

指定管理者制度導入施設における
モニタリング結果報告書
【令和7年度版】

目 次

◎ シートの見方	2
1 茅ヶ崎市営体育施設	
1-1 茅ヶ崎公園野球場・茅ヶ崎公園庭球場	4
1-2 芹沢スポーツ広場蹴球場兼野球場・芹沢スポーツ広場庭球場	6
1-3 堤スポーツ広場多目的球技場・堤スポーツ広場庭球場	8
1-4 茅ヶ崎公園駐車場	10
2 茅ヶ崎市体育館	
2-1 茅ヶ崎市総合体育館	12
2-2 茅ヶ崎市体育館	14
3 茅ヶ崎市屋内温水プール	16
4 茅ヶ崎市自転車駐車場	
4-1 新栄町第一自転車駐車場	18
4-2 新栄町第二自転車駐車場	20
4-3 新栄町第三自転車駐車場	22
4-4 ツインウェイ北自転車駐車場	24
4-5 ツインウェイ南自転車駐車場	26
4-6 幸町自転車駐車場	28
4-7 共恵自転車駐車場	30
4-8 本宿町自転車駐車場	32
4-9 幸町第二自転車駐車場	34
5 茅ヶ崎市駐車場	
5-1 茅ヶ崎第2駐車場	36
5-2 茅ヶ崎第3駐車場	38
5-3 茅ヶ崎第4駐車場	40
5-4 東海岸南自動車駐車場	42
6 茅ヶ崎市民文化会館	44
7 茅ヶ崎市美術館	46
8 茅ヶ崎市地域集会施設	
8-1 茅ヶ崎地区コミュニティセンター	48
8-2 南湖会館	50
8-3 高砂コミュニティセンター	52
8-4 海岸地区コミュニティセンター	54
8-5 鶴嶺西コミュニティセンター	56

8-6	鶴嶺東コミュニティセンター	58
8-7	コミュニティセンター湘南	60
8-8	小和田地区コミュニティセンター	62
8-9	松浪コミュニティセンター	64
8-10	浜須賀会館	66
8-11	小出地区コミュニティセンター	68
9	茅ヶ崎市民活動サポートセンター	70
10	茅ヶ崎市茶室・書院（松籟庵）	72
11	茅ヶ崎市子どもの家	
11-1	子どもの家茅っ子（かやっこ）	74
11-2	子どもの家さんぼみち	76
11-3	子どもの家わくわくらんど	78
11-4	子どもの家銀河（ぎんが）	80
11-5	子どもの家なみっこ	82
11-6	子どもの家わいわいハウス	84
12	茅ヶ崎市障害児通所施設（つつじ学園）	86
13	茅ヶ崎市障害者ふれあい活動ホーム	
13-1	ふれあい活動ホーム赤羽根	88
13-2	ふれあい活動ホームあかしあ	90
13-3	ふれあい活動ホーム第2あかしあ	92
14	茅ヶ崎市児童クラブ	
14-1	茅ヶ崎市小出児童クラブ	94
14-2	茅ヶ崎市香川児童クラブ	96
14-3	茅ヶ崎市香川第2児童クラブ	98
14-4	茅ヶ崎市円蔵児童クラブ	100
14-5	茅ヶ崎市松林児童クラブ	102
14-6	茅ヶ崎市小和田児童クラブ	104
14-7	茅ヶ崎市室田児童クラブ	106
14-8	茅ヶ崎市鶴嶺児童クラブ	108
14-9	茅ヶ崎市梅田児童クラブ	110
14-10	茅ヶ崎市梅田第2児童クラブ	112
14-11	茅ヶ崎市今宿児童クラブ	114
14-12	茅ヶ崎市今宿・鶴嶺児童クラブ	116
14-13	茅ヶ崎市浜之郷児童クラブ	118

14-14	茅ヶ崎市茅ヶ崎児童クラブ	120
14-15	茅ヶ崎市西浜児童クラブ	122
14-16	茅ヶ崎市柳島児童クラブ	124
14-17	茅ヶ崎市東海岸児童クラブ	126
14-18	茅ヶ崎市松浪児童クラブ	128
14-19	茅ヶ崎市松浪第2児童クラブ	130
14-20	茅ヶ崎市浜須賀児童クラブ	132
14-21	茅ヶ崎市浜須賀第2児童クラブ	134
14-22	茅ヶ崎市緑が浜児童クラブ	136
14-23	茅ヶ崎市汐見台児童クラブ	138
15	茅ヶ崎市立中海岸保育園	140
16	茅ヶ崎市勤労市民会館	142
17	茅ヶ崎市老人憩の家	
17-1	しおさい南湖	144
17-2	萩園いこいの里	146
17-3	浜須賀会館	148
17-4	皆楽荘	150
18	茅ヶ崎市老人福祉センター	152
19	茅ヶ崎市ケアセンター	
19-1	茅ヶ崎市松林ケアセンター	154
19-2	茅ヶ崎市元町ケアセンター	156
19-3	茅ヶ崎市萩園ケアセンター	158
20	茅ヶ崎市営水泳プール	
20-1	茅ヶ崎市営浜須賀水泳プール	160
20-2	茅ヶ崎市営殿山水泳プール	162
21	柳島しおさい公園	164
22	茅ヶ崎市柳島キャンプ場	166
23	柳島スポーツ公園	168
24	茅ヶ崎公園体験学習センター	170
◎	モニタリング結果に対する指定管理者選定等委員会からの意見について	172

モニタリング結果

シートの見方

第2号様式

令和6年度 指定管理業務総括評価票

施設所管課：文化スポーツ部 スポーツ推進課（内線2362）
施設区分： 非公営施設

令和7年度の所管課、内線番号を記載しています。

施設名	茅ヶ崎公園野球場・茅ヶ崎公園庭球場		
指定管理者名	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団		
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市中海岸三丁目3番11号 開設年月日（野球場）：昭和26年10月1日（平成9年4月1日改修） （庭球場）：昭和30年5月1日（平成29年5月1日改修） 開館時間（通常期）：午前8時30分から午後5時15分まで 敷地面積：23,222㎡ 延床面積：3,147.05㎡（茅ヶ崎公園野球場） 主な施設：野球場、テニスコート、会議室 ほか		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人員配置	・業務に基き、管理運営に必要な人員を配置している。	B
	「A評価」・・・1年間の指定管理業務実地調査票の確認区分のすべてが「B」以上で、その過半数が「A」である。 「B評価」・・・1年間の指定管理業務実地調査票の確認区分のすべてが「C」以上で、その7割5分以上が「B」である。 「C評価」・・・1年間の指定管理業務実地調査票の確認区分のすべてが「C」以上である。 「D評価」・・・1年間の指定管理業務実地調査票の確認区分に「D」が含まれている。		B
			B
			B
			B
			B
			B
2 内容・水準	管理記録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連絡調整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財務状況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	維持管理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	・業務に基き、利用者に対する対応が丁寧である。 ・利用者の要望や苦情等について適切に対応している。	B
	提案を求める事項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【新たな次世代育成と利用者を増やす取り組み】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【実効性の高い修繕計画】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【継続性のある施設運営】について内容を実施しているか。	B
	事業運営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している。 ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環境配慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
3 収支等	広報活動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利用者アンケート	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利用状況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	経理事務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等 (施設所管課が記載)	維持管理については、日常および定期点検が実施されており適切に維持管理されている。施設の立地上、塩害等もあり設備等の不具合が生じやすい中、優先順位をだてて修繕を実施しており、施設状態を維持するよう努めている点については評価する。 茅ヶ崎公園駐車場の利益が順調のようで大変喜ばしい。施設維持のために経費を充当していただきたい。 維持管理については、指定管理者による素早い対応によって様々な施設の修繕等を取り組まれたことを評価する。 自動販売機売り上げによる収益を委譲したことにより収益が増加していると思われるが、その財源を活用して積極的に維持管理に充ててもらいたい。 実施している事業（オープン教室）の参加者数を伸ばす取組（SNSによる告知等）を図り、更なるスポーツ人口の増加を望む。 サザンオールスターズライブの影響が未だあるようで物品販売によるタオルの売り上げが継続しているようだが、商機を逃さないよう対策をお願いしたい。
	指定管理者に 期待すること	当施設は海に近い立地であることから、塩害等による設備の劣化が生じやすい環境にあるが、限られた予算の中でも利用者の安全と快適性を第一に考え、設備点検と修繕の優先順位を明確にし、着実な維持管理に努めていく。引き続き、施設の状態を継続的に把握し、適切なタイミングでの修繕・改修を計画的に実施する。 また、茅ヶ崎公園駐車場の安定した財源を、今後はより一層、施設の維持補修や利便性向上のための設備整備などに有効活用し、持続可能な施設運営に活かしていく。 施設の維持管理については、利用者、市民が安心してご利用いただけるよう、指定管理者として引き続き迅速かつ的確な対応に努めていく。特に、自動販売機収益などの自主財源については、今後も積極的に施設修繕や美観維持、利用環境の向上に充てるなど、安定した運営体制の確立を図る。 また、実施中のオープン教室については、より多くの市民の皆様にご参加いただけるよう、SNSやホームページでの情報発信を強化し、タイムリーかつ魅力的な広報を展開していき、スポーツ人口の拡大と地域コミュニティの活性化に貢献していく。 さらに、タオル等の物品販売や販路拡大の工夫を重ねていく。これらの収益も、施設運営や利用者サービスの向上に還元し、地域に根差した施設運営を今後も継続する。
5	評価を受けての今後の取組等について	【改善すべきとされた事項①】 提案事項や事業については、今後の市との協議の中で、内容を具体化・明確化し、関係者間での共通認識の形成を図る。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 提案内容や事業計画につきましては、より一層の具体性と明確性を持たせることと併せて、関係者間での共通認識の形成を図る。
	指定管理者選定等委員会において「要望する事項・期待すること・改善を要する点」とされた事項の改善進捗状況について、指定管理者のコメントを記載しています。	総合評価を受けた指定管理者のコメントを記載しています。
	指定管理者記載	指定管理者選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況 【改善すべきとされた事項③】 自主事業や物販事業の収益性が低いと、参加者・利用者の増加による収益の確保を図るとともに、収益の具体的な状況を明示するなど、進捗管理にも取り組んでほしい。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 自動販売機販売手数料収入の確保と、自動販売機1台増設に取り組んだ。（当該自動販売機には地元プロバスケットボールチーム、湘南ユナイテッドBCのラッピングを施しており、ホームチームを応援するスポーツ振興の推進にも取り組んだ。） 今後は、自主事業および物販事業の魅力向上や広報手法の工夫を通じて、参加者・利用者の増加を図るとともに、収益性の向上に努める。 【改善すべきとされた事項④】 利用者満足度向上のため、日頃から利用者への丁寧な説明を行い、イベント実施時には、主催者との綿密な打ち合わせを通してスタッフの教育の充実を図るなど、対応を徹底していただきたい。また、利用者意見については、デジタルな手段によらない収集方法についても工夫をし、いただいた意見やその回答についての発信方法を検討していただきたい。 【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 利用者の皆様に安心して快適に施設をご利用いただくためには、日頃からの丁寧な対応が重要であると認識している。日常的な説明の質を高めるとともに、イベント開催時には主催者との事前打ち合わせを徹底し、スタッフへの指導・教育の強化を図っている。 利用者のご意見収集については、紙媒体や対面での聞き取りなどを行い、より幅広い層からのご意見を反映できるように工夫していく。アンケートの実施結果は施設内やホームページ上での掲示など適切に行っていく。

※令和7年度時点の表記としています。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 文化スポーツ部スポーツ推進課（内線：2362） 施設区分： 非公営施設	
施 設 名	茅ヶ崎公園野球場・茅ヶ崎公園庭球場		
指 定 管 理 者 名	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市中海岸三丁目3番11号 開設年月日（野球場）：昭和26年10月1日（平成9年4月1日改修） （庭球場）：昭和30年5月1日（平成29年5月1日改修） 開館時間（通常期）：午前8時30分から午後5時15分まで 敷地面積：23,222㎡ 延床面積：3,147.05㎡（茅ヶ崎公園野球場） 主な施設：野球場、テニスコート、会議室 ほか		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【新たな次世代育成と利用者を増やす取り組み】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【実効性の高い修繕計画】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【継続性のある施設運営】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	維持管理については、日常および定期点検が実施されており適切に維持管理されている。施設の立地上、塩害等もあり設備等の不具合が生じやすい中、優先順位をたてて修繕を実施しており、施設状態を維持するよう努めている点については評価する。 茅ヶ崎公園駐車場の利益が順調のようで大変喜ばしい。施設維持のために経費を充当していただきたい。
		維持管理については、指定管理者による素早い対応によって様々な施設の修繕等を取り組まれたことを評価する。 自動販売機売り上げによる収益を委譲したことにより収益が増加していると思われるが、その財源を活用して積極的に維持管理に充ててほしい。 実施している事業（オープン教室）の参加者数を伸ばす取組（SNSによる告知等）を図り、更なるスポーツ人口の増加を望む。 サザンオールスターズライブの影響が未だあるようで物品販売によるタオルの売り上げが継続しているようだが、商機を逃さないよう対策をお願いしたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 当施設は海に近い立地であることから、塩害等による設備の劣化が生じやすい環境にあるが、限られた予算の中でも利用者の安全と快適性を第一に考え、設備点検と修繕の優先順位を明確にし、着実な維持管理に努めていく。引き続き、施設の状態を継続的に把握し、適切なタイミングでの修繕・改修を計画的に実施する。 また、茅ヶ崎公園駐車場の安定した財源を、今後はより一層、施設の維持補修や利便性向上のための設備整備などに有効活用し、持続可能な施設運営に活かしていく。 施設の維持管理については、利用者、市民が安心してご利用いただけるよう、指定管理者として引き続き迅速かつ確実な対応に努めていく。特に、自動販売機収益などの自主財源については、今後も積極的に施設修繕や美観維持、利用環境の向上に充てるなど、安定した運営体制の確立を図る。 また、実施中のオープン教室については、より多くの市民の皆様にご参加いただけるよう、SNSやホームページでの情報発信を強化し、タイムリーかつ魅力的な広報を展開していき、スポーツ人口の拡大と地域コミュニティの活性化に貢献していく。 さらに、タオル等の物品販売や販路拡大の工夫を重ねていく。これらの収益も、施設運営や利用者サービスの向上に還元し、地域に根差した施設運営を今後も継続する。
		【改善すべきとされた事項①】 提案事項や事業については、今後の市との協議の中で、内容を具体化・明確化した上で取り組んでほしい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 提案内容や事業計画につきましても、より一層の具体性と明確性を持たせることが重要であると認識している。今後も、市との協議を重ねながら、各提案の目的・内容・実施方法等を明確化し、関係者間での共通認識のもと、円滑かつ実効性のある運営が図れるよう努める。
		【改善すべきとされた事項②】 施設の老朽化や塩害による劣化が顕著であるため、積極的かつ主体的な補修や、これ以上劣化を進めないための事業措置等を図る工夫をお願いしたい。また、補修に要する財源の確保にも努めていただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 老朽化や塩害の影響が深刻であると受け止めている。 施設の現況をより詳細に把握・点検し、市の整備計画と連携を図りながら、劣化の進行を抑制するための予防的措置についても実施している。
		【改善すべきとされた事項③】 自主事業や物販事業の収益性が低いと、参加者・利用者の増加による収益の確保を図るとともに、収益の具体的な状況を明示するなど、進捗管理にも取り組んでほしい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 自動販売機販売手数料収入の確保と、自動販売機1台増設に取り組んだ。（当該自動販売機には地元プロバスケットボールチーム、湘南ユナイテッドBCのラッピングを施しており、ホームチームを応援するスポーツ振興の推進にも取り組んだ。） 今後は、自主事業および物販事業の魅力向上や広報手法の工夫を通じて、参加者・利用者の増加を図るとともに、収益性の向上に努める。
		【改善すべきとされた事項④】 利用者満足度向上のため、日頃から利用者への丁寧な説明を行い、イベント実施時には、主催者との綿密な打ち合わせを通してスタッフの教育の充実を図るなど、対応を徹底していただきたい。また、利用者意見については、デジタルな手段によらない収集方法についても工夫をし、いただいた意見やその回答についての発信方法を検討していただきたい。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 利用者の皆様に安心して快適に施設をご利用いただくためには、日頃からの丁寧な対応が重要であると認識している。日常的な説明の質を高めるとともに、イベント開催時には主催者との事前打ち合わせを徹底し、スタッフへの指導・教育の強化を図っている。 利用者のご意見収集については、紙媒体や対面での聞き取りなどを行い、より幅広い層からのご意見を反映できるように工夫していく。アンケートの実施結果は施設内やホームページ上での掲示など適切に行っていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 文化スポーツ部スポーツ推進課（内線：2362） 施設区分： 非公募施設	
施設名	芹沢スポーツ広場蹴球兼野球場・芹沢スポーツ広場庭球場		
指定管理者名	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団		
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市芹沢430番地の3 開設年月日（蹴球兼野球場）：昭和57年9月10日 （庭球場）：昭和57年7月23日 開館時間：午前8時30分から午後5時15分まで 敷地面積：27,837.50㎡ 延床面積：155.98㎡ 主な施設：多目的球技場、テニスコート ほか		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【新たな次世代育成と利用者を増やす取り組み】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【実効性の高い修繕計画】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【継続性のある施設運営】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	維持管理については、敷地内の草刈り等も適切に実施しており、環境整備についても一定の成果がみられる。 蹴球兼野球場が利用率、抽選倍率ともに低くなっているが、なにか要因があるものなのか対策を講じていただきたい。 庭球場は利用率の増加が見受けられるが、駐車場待ちによる行列が前面道路に滞留することで近隣からの苦情が生じているため相乗りをするなど利用者への呼びかけや事故防止の対策等を講じていただきたい。 茅ヶ崎公園の駐車場が有料化したことが原因かは定かではないが、庭球場の利用が増加しているように見受けられる。
		指定管理者に期待すること	蹴球兼野球場の長打による民家へのボール飛来について、苦情は来なくなったため対策が功を奏していると受け止めるが、引き続き周辺地域への影響を抑え理解を得られるよう業務に着手していただきたい。 利用者が多くなる分、人工芝の劣化も進むため砂ならし等の整備も実施していただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	水はけの悪い蹴球兼野球場の改善策として実施している、比較的利用者数の少ない12月下旬に利用を制限して行っている整備が年間を通して有効であるので、引き続き実施し、なるべく安定が図れる施設利用に取り組んでいく。 庭球場については、相模川河畔スポーツ公園閉鎖を機にソフトテニス利用者の増加が顕著であるが、駐車場が狭いので乗り合いを強くお願いしているところ。駐車待ちで車が滞留しないよう掲示物を増やしたり、車両滞留を流す作業を行ったりして近隣への配慮を今後も実施していく。 クレーコートから人工芝コートに改修して15年が経とうとするテニスコートの劣化は顕著になってきている。市の整備計画と連携を取りながら、計画的な部分修繕に取り組んでいく。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 提案事項や事業については、今後の市との協議の中で、内容を具体化・明確化した上で取り組んでほしい。
			【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 提案内容や事業計画につきましては、より一層の具体性と明確性を持たせることが重要であると認識している。今後も、市との協議を重ねながら、各提案の目的・内容・実施方法等を明確化し、関係者間での共通認識のもと、円滑かつ実効性のある運営が図れるよう努める。
			【改善すべきとされた事項②】 施設の老朽化や塩害による劣化が顕著であるため、積極的かつ主体的な補修や、これ以上劣化を進めないための事業措置等を図る工夫をお願いしたい。また、補修に要する財源の確保にも努めていただきたい。
			【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 庭球場の人工芝の老朽化が深刻であると受け止めている。 各コートのベースライン付近を中心に部分補修を進めている。現況をより詳細に把握・点検し、市の整備計画と連携を図りながら、劣化の進行を抑制するための予防的措置についても実施していく。
			【改善すべきとされた事項③】 自主事業や物販事業の収益性が低いと、参加者・利用者の増加による収益の確保を図るとともに、収益の具体的な状況を明示するなど、進捗管理にも取り組んでほしい。
			【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 自動販売機販売手数料収入が確保された。さらに、当該自動販売機には地元プロバスケットボールチーム、湘南ユナイテッドBCのラッピングを施しており、ホームチームを応援する基盤づくりにも取り組んだ。 今後は、自主事業および物販事業の魅力向上や広報手法の工夫を通じて、参加者・利用者の増加を図るとともに、収益性の向上に努める。
			【改善すべきとされた事項④】 利用者満足度向上のため、日頃から利用者への丁寧な説明を行い、イベント実施時には、主催者との綿密な打ち合わせを通してスタッフの教育の充実を図るなど、対応を徹底していただきたい。また、利用者意見については、デジタルな手段によらない収集方法についても工夫をし、いただいた意見やその回答についての発信方法を検討していただきたい。
			【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 利用者の皆様に安心して快適に施設をご利用いただくためには、日頃からの丁寧な対応が重要であると認識している。日常的な説明の質を高めるとともに、イベント開催時には主催者との事前打ち合わせを徹底し、スタッフへの指導・教育の強化を図っている。 利用者のご意見収集については、紙媒体や対面での聞き取りなどを行い、より幅広い層からのご意見を反映できるように工夫していく。アンケートの実施結果は施設内やホームページ上での掲示など適切に行っていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 文化スポーツ部スポーツ推進課（内線：2362） 施設区分： 非公営施設	
施設名	堤スポーツ広場多目的球技場・堤スポーツ広場庭球場		
指定管理者名	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団		
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市堤1316番地 開設年月日：平成20年4月29日 開館時間（通常期）：午前8時30分から午後5時15分まで 敷地面積：27,837.50㎡ 延床面積：155.98㎡ 主な施設：多目的球技場、テニスコート ほか		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【新たな次世代育成と利用者を増やす取り組み】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【実効性の高い修繕計画】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【継続性のある施設運営】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4 総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	維持管理については、日常および定期点検が実施されており適切に維持管理されている。
	指定期待する者に	要望の多かったテニスコートの修繕に着手しており、市民のニーズに対応している。 多目的球技場、庭球場及び施設周辺の樹木、植栽について、適正に施設整備を行い、利用者の利便性向上、利用者数増加を目指してほしい。
5 評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	テニスコートの部分補修を計画的に実施し、全コートのベースライン付近と前衛エリアの補修が完了したので、今後は、市の整備計画と連携を取りながら、適宜部分修繕に取り組んでいく。 周辺緑地帯や隣接する利用が再開される多目的広場に関しても管理する所管課と連携を図りながら、地域住民や市民サービス向上、安定を図る。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 提案事項や事業については、今後の市との協議の中で、内容を具体化・明確化した上で取り組んでほしい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 提案内容や事業計画につきましては、より一層の具体性と明確性を持たせることが重要であると認識している。今後も、市との協議を重ねながら、各提案の目的・内容・実施方法等を明確化し、関係者間での共通認識のもと、円滑かつ実効性のある運営が図れるよう努めていく。
		【改善すべきとされた事項②】 施設の老朽化や塩害による劣化が顕著であるため、積極的かつ主体的な補修や、これ以上劣化を進めないための事業措置等を図る工夫をお願いしたい。また、補修に要する財源の確保にも努めていただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 テニスコートの人工芝の老朽化が深刻であると受け止め、部分補修を実施してきた。 同様に多目的球技場の人工芝の老朽化も顕著なので、現況をより詳細に把握・点検し、市担当課の整備計画と連携を図りながら、劣化の進行を抑制するための予防的措置についても実施していく。
		【改善すべきとされた事項③】 自主事業や物販事業の収益性が低いと、参加者・利用者の増加による収益の確保を図るとともに、収益の具体的な状況を明示するなど、進捗管理にも取り組んでほしい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 自動販売機販売手数料収入が確保された。さらに、設置2台のうち1台については、地元プロバスケットボールチーム、湘南ユナイテッドBCのラッピングを施しており、ホームチームを応援するスポーツ振興の推進にも取り組んだ。 今後は、自主事業および物販事業の魅力向上や広報手法の工夫を通じて、参加者・利用者の増加を図るとともに、収益性の向上に努める。
		【改善すべきとされた事項④】 利用者満足度向上のため、日頃から利用者への丁寧な説明を行い、イベント実施時には、主催者との綿密な打ち合わせを通してスタッフの教育の充実を図るなど、対応を徹底していただきたい。また、利用者意見については、デジタルな手段によらない収集方法についても工夫をし、いただいた意見やその回答についての発信方法を検討していただきたい。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 利用者の皆様に安心して快適に施設をご利用いただくためには、日頃からの丁寧な対応が重要であると認識している。日常的な説明の質を高めるとともに、イベント開催時には主催者との事前打ち合わせを徹底し、スタッフへの指導・教育の強化を図っている。 利用者のご意見収集については、紙媒体や対面での聞き取りなどを行い、より幅広い層からのご意見を反映できるように工夫していく。アンケートの実施結果は施設内やホームページ上での掲示など適切に行っていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 文化スポーツ部スポーツ推進課（内線：2362） 施設区分： 非公営施設	
施設名	茅ヶ崎公園駐車場		
指定管理者名	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団		
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	受益者負担の適正化に基づき施設の利便性の向上と適正使用をすすめる		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市中海岸三丁目3番11号 開設年月日：令和6年4月1日より有料化 開館時間：午前5時30分から午後9時30分まで 敷地面積：3,638.82㎡ 主な施設：第1駐車場：(69台・軽自動車用7台含む) 第2駐車場：(64台)		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【新たな次世代育成と利用者を増やす取り組み】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【実効性の高い修繕計画】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【継続性のある施設運営】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	C
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	C

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	本年度における茅ヶ崎公園駐車場の運営について、施設の基本的な維持管理業務を概ね適切に実施しており、一定の水準を満たしていると考ええる。場内の清掃や施設点検、利用者対応など日常業務は安定しており、利用者からの苦情や重大なトラブルも少ない状況である。 しかし一方で、料金変更（毎年5月及び9月）設定時に事務遺漏があり、駐車場料金誤徴収が発生し、利用者に混乱を与えた事案があった。このようなミスは指定管理者としての信頼性に関わるため、業務フローや確認体制の見直しの必要であると考ええる。 また、施設の運営においては維持管理のみとなっているため、施設のポテンシャルを活かした利用促進策やサービスの向上等、前向きな検討が必要であると考ええる。
		指定管理者に期待すること	指定管理者には、正確かつ丁寧な運営業務の徹底とともに、より主体的な経営姿勢を持って取り組んでいただくことを期待している。特に、料金表示やシステム設定に関する人的・技術的な確認体制の強化を図り、再発防止策を具体的に講じる必要があると考ええる。併設されているスポーツ施設や公園と連携したイベントの企画・実施、地域住民との交流機会の創出、広報の工夫など、自主的な収益確保への取組が求められている。単なる維持管理にとどまらず、市民サービスの質を高める工夫や地域の賑わいづくりへの貢献を重視してほしいと考える。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	料金切替変更設定ミスについては、あってはならない不手際であり、今後は設備に設定する管理委託業者と綿密な連携をとりながら再発防止に努める。（現在は管理委託業者のほうで遺漏なきよう年間スケジュール設定を組み込んでおり、さらには、時期近くなったら重ねて本財団と確認チェックする体制をとっている。） 有料化運営初年度は、祭事、イベントにおける運用について試行錯誤を重ね、特に夜間に設定変更しなければならぬ事態が多々あり、管理委託業者との連携、協力を経て実行に移した。これらの実績や方策を次年度以降にも反映、改良をして、イレギュラーにも安定した対応を実施していく。 一定の収益が確保できたが、初年度は周知案内で必要だった人員配置支出を見直しをするなどして、さらなる収益確保に取り組む方針である。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 提案事項や事業については、今後の市との協議の中で、内容を具体化・明確化した上で取り組んでほしい。
			【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 提案内容や事業計画につきましては、より一層の具体性と明確性を持たせることが重要であると認識している。今後も、市との協議を重ねながら、各提案の目的・内容・実施方法等を明確化し、関係者間での共通認識のもと、円滑かつ実効性のある運営が図れるよう努める。
			【改善すべきとされた事項②】 施設の老朽化や塩害による劣化が顕著であるため、積極的かつ主体的な補修や、これ以上劣化を進めないための事業措置等を図る工夫をお願いしたい。また、補修に要する財源の確保にも努めていただきたい。
			【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 当施設は、海岸に近い施設のため、今後の塩害にはより注意を払うべきと考える。ナンバー認識用のカメラやサーバ通信システム等の精密な機械にはより影響が大きいので整備、管理者と綿密に連携を取り、保守点検業務等実施していく。 有料化を機に公園トイレの管理も担うようになり、照明設備の刷新及び人感センサーの設置を実施して、24時間開放運用に新たに取り組んだ。
			【改善すべきとされた事項③】 自主事業や物販事業の収益性が低いと、参加者・利用者の増加による収益の確保を図るとともに、収益の具体的な状況を明示するなど、進捗管理にも取り組んでほしい。
			【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 立地環境や利用目的などから高い収益性を含んでいるので、確保できる収益を計画的に見定めて、劣化した各施設、設備の改修を行い、市民サービスへの還元を行っていく。
			【改善すべきとされた事項④】 利用者満足度向上のため、日頃から利用者への丁寧な説明を行い、イベント実施時には、主催者との綿密な打ち合わせを通してスタッフの教育の充実を図るなど、対応を徹底していただきたい。また、利用者意見については、デジタルな手段によらない収集方法についても工夫をし、いただいた意見やその回答についての発信方法を検討していただきたい。
			【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 当施設は、周辺の同類駐車場と比して利用料金は低く設定されており、この点について丁寧に説明することで、有料化に否定的であった層にご理解を求めてきた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 文化スポーツ部スポーツ推進課（内線：2362） 施設区分： 非公募施設	
施 設 名	茅ヶ崎市総合体育館		
指 定 管 理 者 名	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目9番63号 開設年月日：平成元年5月9日 開館時間：午前8時30分から午後9時15分まで 敷地面積：10,512.23㎡ 延床面積：12,250.59㎡ 主な施設：第1体育室、第2体育室、柔剣道場、トレーニング室、会議室 等		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【次世代育成】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【スポーツ関係団体との連携・支援】について内容を実施しているか。	B
		・【提案を求める事項】で提案を求めた【自動販売機設置による収益の有効活用】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収 支 等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	維持管理については、日常および定期点検が実施されており適切に維持管理されている。 総合体育館の空調設備設置工事等が令和５、６年度に完了し、当初の想定より前倒して令和７年２月からプレオープンしたことに伴う対応が大変だったと推測する。また、プレオープン時にリニューアルイベントとして様々な催しも準備し、当日特設問題なく終えられたことは評価する。
		指定期待する者に	様々な工事及び修繕を実施したことにより施設の利便性が向上したところだが、コロナ禍や体育室天井落下、空調設備設置工事に伴う休館によって利用者が減少している状態を改善するために、トレーニング室の機器を更新するなど積極的な姿勢が感じられる。以前の利用人数に戻るよう引き続き検討を重ねてほしい。 第一体育室の照明をLEDに改修したことにより、湘南ユナイテッドBCプロバスケットチームのB3公式試合にも問題なく使用することができる施設となったので、プロバスケットボールや女子フットサルの興行に協力し、見るスポーツの機会を増やしてスポーツ推進を図ってほしい。 施設のほぼ全体で空調が機能するようになったが、既存と新規の空調の適正な使用を図りながら利用者の体調を損なわない程度の省エネを実行してほしい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	引き続き、日常・定期点検を確実に実施し、施設利用者が安心して利用できる環境の維持に努める。また、設備の老朽化や利用状況の変化に対応した適切な修繕・更新計画を策定・実施する。 リニューアル後の体育館を多くの方に利用していただけるよう、スポーツ教室やイベントの充実を図る。利用者のニーズを把握しながら、柔軟かつ積極的な運営を心がける。 コロナ禍や工事休館の影響による利用者数の減少という課題を抱えている。このような状況を改善すべく、トレーニング室の機器更新をはじめ、利用促進に向けた取り組みを積極的に進めており、今後も引き続き、以前の利用状況に回復できるよう多角的な検討を重ねていく。 今後はプロバスケットボールや女子フットサルなど「見るスポーツ」の受け入れにも積極的に協力し、地域のスポーツ振興とホームチームの応援を踏まえた観戦文化の拡充に努めていく。 さらに、施設全体の空調がほぼ整ったことを受け、既存設備と新規設備のバランスを考慮しながら、利用者の健康に配慮した省エネルギーの運用を実践する。快適な環境と持続可能な運営の両立を図りながら、施設の機能とサービスの質の向上に努めていく。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 上質のサービスが保たれ、「誰もが利用しやすい快適な環境の提供」ができるよう市と調整し、利用料金の値上げを含め、あらゆる節約と効率化、工夫により財源を生み出し、生み出した財源は主として修繕費に充当し、故障や老朽化した設備や備品の修繕と刷新に努めていただきたい。
			【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 「誰もが利用しやすい快適な環境の提供」を持続的に実現するためには、安定した財源の確保と効率的な運営が不可欠であると認識している。引き続き市と緊密に連携を図りながら、運営全体の在り方について、利用者の理解と納得を得られるよう丁寧な協議、検討を重ねていく。 また、あらゆる視点からの節約・効率化・工夫に取り組むとともに、そこで生まれた財源は、老朽化が進む設備・備品の修繕および更新費用として優先的に活用し、施設機能の維持・向上に努める。 このたびの休館工事で対応しきれなかった個人利用者向けの設備や備品等の刷新に努めた。
			【改善すべきとされた事項②】 ホームページやSNSを含め、各種方法での情報発信と収集に努めているが、ホームページやSNSの操作が苦手な利用者に対して、チラシや掲示板を利用した情報発信も、より充実させていただきたい。
			【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 当施設では、ホームページやSNSを通じた情報発信に努めてきたが、これらのデジタル媒体に不慣れな方への対応も大変重要であると認識している。 より多くの利用者の方々に確実に情報が伝わるよう、従前より行っているチラシの配布や館内掲示板の活用を一層充実させ、視認性や内容の分かりやすさにも配慮する。あわせて、館内職員による直接のご案内など、対面での丁寧な対応も引き続き行っていく。
			【改善すべきとされた事項③】 新型コロナウイルス感染症拡大後の社会変化を踏まえ、これからのスポーツのあり方（スポーツの価値）を積極的に発信し、これを支える事業にも範囲を広げるとともに、スポーツにとどまらない多様な社会的機能を求められる体育館の可能性について、市との協議により膨らませていただきたい。
			【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 新型コロナウイルス感染症拡大以降の社会の変化を受け、スポーツの価値や役割も大きく見直されてきており、こうした変化を正しく捉え、柔軟に対応しております。 総合体育館の中では多目的に利用いただける会議室の運用方法を変えて、より広い層の利用拡大及び利用料金増収に取り組んでいます。
			【改善すべきとされた事項④】 地域統合型スポーツクラブや各種スポーツ・ビジネスの成功事例なども多くある中で、申請者の実績・資源を踏まえた具体的な提案と数値目標を明確にしていきたい。
			【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 これまでの運営実績を整理・分析した上で、地域ニーズに即した事業展開を図るとともに、達成可能な数値目標を設定し、その進捗を定期的に検証してまいります。 利用料金設定が約２倍に増加したのでそのまま増収２倍とはいかないまでも、１．６倍程度は確保したいと考えております。 実績において、これまで空調がないゆえに事業、イベント誘致ができなかった例があるので、今後はこの点に関して取りこぼしの無いよう注視していきます。（市外利用料金２倍に改正された点も踏まえて対応していきます）
			【改善すべきとされた事項⑤】 地元スポーツ関係団体との連携に加え、より一層利用者とトップアスリートとの身近な関係をつくり、スポーツをおとした子どもたちの育成を目指していただくとともに、茅ヶ崎市民の生涯学習への満足度を高めるスタートの役割を担っていただきたい。
			【改善すべきとされた事項⑤に対する対応状況】 当施設が果たすべき役割は、単にスポーツの場を提供することにとどまらず、地域社会における人づくり・学びの場としての機能も含まれていると認識しております。 今後は、湘南ユナイテッドBCやアニーシャ湘南などの地元スポーツ団体との連携を一層深めるとともに、そこに関連のあるスポーツ企業とも連携して、さらなる種目のトップアスリートとの交流機会の創出を検討しています。（現在卓球のトップリーグ、Ｔリーグの公式戦誘致を画策しております。）

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 文化スポーツ部スポーツ推進課（内線：2362） 施設区分： 非公募施設	
施 設 名	茅ヶ崎市体育館		
指 定 管 理 者 名	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市十間坂三丁目6番5号 開設年月日：昭和41年4月1日 開館時間：午前8時30分から午後9時15分まで 敷地面積：2,941.81㎡ 延床面積：2,338.00㎡ 主な施設：競技場、柔剣道場、多目的室、卓球練習場		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【次世代育成】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【スポーツ関係団体との連携・支援】について内容を実施しているか。	B
		・【提案を求める事項】で提案を求めた【自動販売機設置による収益の有効活用】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収 支 等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	維持管理については、日常および定期点検が実施されており適切に維持管理されている。 総合体育館が空調設備設置工事のため令和7年1月までは市体育館を利用するしかなかったが、2月以降は総合体育館に利用者が流れ、市体育館の利用率が大幅に下がることが想定されるが、安価な利用料の利点を生かし利用率の減少を抑える対策を講じながら運営管理をお願いしたい。
		湘南ユナイテッドBCプロバスケットチーム選手によるバスケット教室を行い、「するスポーツ」の推進を図った。想定よりも多くの受講者が参加され、継続して事業を実施してきたことの効果が出てきているようで評価できる。 茅ヶ崎市出身ダンサーによるダンス教室も実施し、大変好評だった。 競技場と柔剣道場には空調が設置されていないため利用者の体調に気を付け、熱中症予防の呼びかけ等を適宜利用者へお願いしたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 当施設においては、日常および定期点検を着実に実施し、老朽化が進む中であっても、安全で快適な利用環境を確保できるよう維持管理に努めてきた。令和6年度は総合体育館の休館に伴い、多くの利用者にご利用いただきましたが、令和7年2月以降は、同館の再開により利用者数が一定程度減少することも想定している。 そのような状況の中でも、旧体育館は比較的安価な利用料金という利点を活かし、地域の身近なスポーツ・レクリエーション活動の場として引き続きニーズがあると認識している。 今後は、地域団体や常連利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、利用者層の維持・拡大に向けた工夫を重ね、利用目的に応じた柔軟な対応を進めていく。 また、競技場や柔剣道場には空調設備が未設置であることから、夏季を中心に、利用者の皆様の体調管理に一層配慮していく。今後は、館内放送や掲示による熱中症予防の呼びかけ、水分補給の案内、スタッフによる巡回時の声かけなどを強化し、安全・安心にご利用いただける環境づくりに努める。
		【改善すべきとされた事項①】 上質のサービスが保たれ、「誰もが利用しやすい快適な環境の提供」ができるよう市と調整し、利用料金の値上げを含め、あらゆる節約と効率化、工夫により財源を生み出し、生み出した財源は主として修繕費に充当し、故障や老朽化した設備や備品の修繕と刷新に努めていただきたい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 夏季における競技場及び柔剣道場に空調設備がないという環境改善のため、配電盤改修を行って電源を拡充し、冷風機の設置、扇風機の増設に対応した。
		【改善すべきとされた事項②】 ホームページやSNSを含め、各種方法での情報発信と収集に努めているが、ホームページやSNSの操作が苦手な利用者に対して、チラシや掲示板を利用した情報発信も、より充実させていただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 当施設では、ホームページやSNSを通じた情報発信に努めてきたが、これらのデジタル媒体に不慣れな方への対応も大変重要であると認識している。 より多くの利用者の方々に確実に情報が伝わるよう、従前より行っているチラシの配布や館内掲示板の活用を一層充実させ、視認性や内容の分かりやすさにも配慮していく。あわせて、館内職員による直接のご案内など、対面での丁寧な対応も引き続き行っていく。
		【改善すべきとされた事項③】 新型コロナウイルス感染症拡大後の社会変化を踏まえ、これからのスポーツのあり方（スポーツの価値）を積極的に発信し、これを支える事業にも範囲を広げるとともに、スポーツにとどまらない多様な社会的機能を求められる体育館の可能性について、市との協議により膨らませていただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 新型コロナウイルス感染症拡大以降の社会の変化を受け、スポーツの価値や役割も大きく見直されてきており、こうした変化を正しく捉え、柔軟に対応している。 多目的室は、総合体育館会議室の代替施設として様々な会議を担い、総合体育館の代替として選挙の開票所使用も実施し、多様な機能を果たした。
		【改善すべきとされた事項④】 地域統合型スポーツクラブや各種スポーツ・ビジネスの成功事例なども多くある中で、申請者の実績・資源を踏まえた具体的な提案と数値目標を明確にしていきたい。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 これまでの運営実績を整理・分析した上で、地域ニーズに即した事業展開を図るとともに、達成可能な数値目標を設定し、その進捗を定期的に検証していく。 競技場利用料金設定が約2倍に増加したが、その他の施設は据え置きで安価のままなので引き続き利用ニーズは高まると考えている。 総合体育館休館中に見直された当施設の利用価値を事業の充実を図りながら継続させていく。（総合体育館で「見るスポーツ」の拡充を図りながら、市民スポーツ大会の振興を当施設で拡充、拡大させていきます。）
		【改善すべきとされた事項⑤】 地元スポーツ関係団体との連携に加え、より一層利用者とトップアスリートとの身近な関係をつくり、スポーツをとおした子どもたちの育成を目指していただくとともに、茅ヶ崎市民の生涯学習への満足度を高めるスタートの役割を担っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項⑤に対する対応状況】 当施設が果たすべき役割は、単にスポーツの場を提供することにとどまらず、地域社会における人づくり・学びの場としての機能も含まれていると認識している。 バスケットボールB3チーム、湘南ユナイテッドBCのU15の練習場の誘致を行った。 また、チャリーディングの教室など新たな種目の事業展開を当施設で図っていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 文化スポーツ部スポーツ推進課（内線：2362） 施設区分： 公営施設	
施 設 名	茅ヶ崎市屋内温水プール		
指 定 管 理 者 名	株式会社東京アスレティッククラブ		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市萩園820番地 開設年月日：平成22年3月26日 開館時間：午前9時00分から午後8時45分まで 敷地面積：4,242.90㎡ 延床面積：1,940.53㎡ 主な施設：大プール、小プール、採暖プール、トレーニング室、会議室		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【次世代育成】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【利用者満足度の向上】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【駐車場の混雑緩和策】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	A
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収 支 等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	A
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価	施設の維持・運営は適切に実施されている。 プール室内の照明をLEDに変更したことにより、電気量が大幅に削減されていることが数値としても現れており大いに評価する。 維持管理においては、施設の日常および定期清掃、各種点検が適切に実施されており、度重なる配管関係の不調に伴う修繕等、市と情報共有をしつつ、適切に実施した点は評価できる。また、年間を通してプール利用者の環境改善とし、プールの透視度や室温・水温対策を講じており適切な状態が維持されている。 運営においては、自主事業である教室事業が高い参加率を維持しながら展開できた点は評価する。さらに、環境配慮の取り組みとして、指定管理開始当初から実施している、公共交通機関を利用した方へのポイントカード制やシャワーの適切な節水を実施している。
		指定管理者に期待すること 自主事業である教室事業については、募集枠を上回るほどの応募があり、高い充足率を保っており、安全管理を行うスタッフ・指導者を増員し、利用ニーズに対し最大限、対応できていると評価する。 環境配慮に特化した取り組みを継続しており、プールの透視度や室温・水温対策等、適切な状態が維持されている。 照明をLED化したことにより光熱水費が抑えられており、また自動販売機の売り上げをカーボンオフセットに充てるなど省エネに大変配慮されている。市のC-EMSによる施設管理の省エネを進めるため、引き続き節電等を期待する。 これまでの指定管理期間で培った維持・運営ノウハウを生かした施設運営や、新たな業務改善に向けた提案を実施することで利用者や利用満足度の向上に繋げていただきたい。 駐車場が足りないため、駐車待ちや道路に送迎車が並んでしまうという問題があったが、今後も対策を講じ改善を求む。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 教室事業については子ども教室、大人教室ともにおかげさまで好評をいただき好調である。今後も継続して楽しみながら教室にご参加いただく為、アイテム等を増やし充実させていく。 環境配慮については次年度も引き続きの取組を行いつつ、LED化未実施箇所が一部残っているので計画的に更新を行っていく。 駐車待ちが路上に並んでしまうという課題については年度内に、駐車場に人員を配置し、駐車場で並んでいただくよう案内方法を変更した。次年度は教室の開催時間を一部見直しを行い、2教室の送り迎えで駐車台数が極大する課題を解決するよう取り組んでいく。
		【改善すべきとされた事項①】 実績が豊富である反面、業務への「慣れ」によるリスク対策として、日常業務において、施設長等の管理職による指導力が発揮されることが重要となる。各地での指定管理実績から豊富な人材の配置が見込まれるが、従来以上に本部による管理職の育成の充実が望まれ、その具体策が必要である。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 「慣れ」のリスク対策として、指定管理者の全国指定管理施設施設長の定例会議を月に1回実施し、各施設の課題・課題解決方法や取り組みについて共有を行っている。他施設の取り組みを吸収し、緊急時対応用のバックマスクの導入など、当施設の課題解決につなげている。また、指定管理者内で施設長研修を実施し新たな知見等を学び、施設職員へフィードバックを行っている。 【改善すべきとされた事項②】 収集した利用者意見への対応や津波発生時の対応方法について、施設内に表示するなど、利用者への十分な説明ができるようにしていただきたい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 利用者のご意見について、茅ヶ崎市宛のものとは施設宛のものに分ける事でご意見を収集しやすくした。また、投書いただいたご意見について回答を館内で見られるように設置した。 津波発生時の対応について、環境事業センターと連携した避難経路を館内に掲示した。 【改善すべきとされた事項③】 さらなるスポーツ文化の創出に向けて尽力していただくとともに、市民がスポーツに親しみきっかけとなるような、充実したスポーツ教室事業の実施に期待する。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 遊びから水泳に親しむため、プール遊具で遊べる「遊具開放イベント」でより楽しめる遊具を新たに用意した。大会に出場することを躊躇ってしまう方向けに、施設内での水泳記録会を実施し、記録に挑戦する面でもスポーツを楽しんでいただいた。会議室でのスタジオ教室の開催回数、種目数を増やし、プール以外の運動にも関わられるように教室事業を展開した。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 くらし安心部安全対策課（内線：2352） 施設区分： 非公募施設	
施 設 名	新栄町第一自転車駐車場		
指 定 管 理 者 名	公益財団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和9年3月31日 （3年）		
施 設 の 設 置 目 的	自転車駐車場を確保することにより、市民の利便に資するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市新栄町13番45号 開設年月日：昭和57年3月1日 開館時間：午前6時から午後10時まで 敷地面積：686.13㎡ 延床面積：1,608.83㎡ 主な施設：自転車駐車場		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【これまでの管理運営の実績を踏まえ、駐車場の課題を挙げるとともにその解決に資する利便性向上策や、安全対策、防犯対策等の運営管理に関する取組】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【収支改善のための、自主事業による収入確保策や、利用者の増加に向けた取組】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	C
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	C	
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	一時利用収入は前年度比99.24%、コロナ禍前の令和元年度比103.86%となり、回復が見られた。また、新栄町第一から第三自転車駐車場までで利用できる定期利用収入は前年度比99.79%、コロナ禍前の令和元年度比72.21%となったが、コロナ禍前の利用者数への回復が鈍いため、利用者数増加に向けたさらなる努力が必要である。 指定管理業務については、協定書で定める仕様書に沿っておおむね適切に業務が行われている。ただし、利用者アンケートが未実施であることについては実施するよう改善が必要である。 日々の業務の中で施設の状態をチェックしており、雨漏り防止等の軽微な修繕については、可能な範囲で職員で対応するなど適切な管理運営業務を行っている。 月次報告書や定期モニタリングでの報告、電話連絡等によって市との情報共有を行うことで事故や苦情等に迅速に対応することができている。
		指定管理者に期待すること	利用状況が徐々にコロナ禍前に戻りつつあるが、これまで同様経費の削減等に努めるとともに、より効率的な管理運営の実現のため、提案を求める事項にある「利便性の向上」及び「さらなる収入確保策」を引き続き検討していただきたい。 また、利用申込時の対応等、より多くの方々の利用を促す、利便性を高めるための取組を検討していただきたい。 老朽化が進んでいる施設であるため、引き続き、職員による安全管理を徹底していただきたい。 さらに、市の個別施設計画に伴う当該自転車駐車場の再整備に向けて市と連携して取り組んでいただきたい。 なお、利用者アンケート調査については、利用者のニーズを的確に把握するうえで重要な手段であることから、新年度早期に調査を実施していただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	令和6年度の当施設の利用状況は、コロナ禍の影響が少ない令和元年度と比較して一時利用者は増加しているが、定期券利用者は72.21%の水準であり、特に通勤利用者等の回復は鈍い状況である。令和5年度との比較では、駐輪場全体でみた利用状況が増加している中で、当施設は若干減少していることから、その要因等について分析し、対応策を講じていく必要がある。 当施設は地下階及び2階の上段ラックを外したことから、その利便性の周知に努めることで、利用者の獲得を図る。また、当施設は市の再整備計画により令和8年度末での閉鎖が決まっているため、利用者の安全に関わるものを除き、必要最低限の修繕に留めることや、有人管理の時間短縮を継続し、経費の縮減に努める。 なお、利用者アンケート調査は、年度中に実施を予定していたが、調査内容の精査等に時間を要し実施できなかったため、新年度の早期に調査を実施し、その結果を踏まえて、今後の自動車駐車場の運営およびサービスの向上に向けた改善策の検討を進めていく。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 本部経費の計上基準・算出根拠を明示し、適切な管理を行っていただくとともに、法人としてのガバナンスや会計・経理業務について抜本的な改善を図っていただきたい。また、収益改善のための提案を十分に行っていただきたい。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 指定管理申請時の収支計画書では施設で直接従事する職員や会員の給料等を「人件費」に計上し、指定管理業務を総括する事務局職員の給料等は「本部経費」に計上したため、3千万円を超える金額となっている。当センターの公益目的事業の実施のため経常的に必要となる光熱水料費等の「管理費」については、各事業の収益割合や従事割合に基づく指定管理事業の配賦割合は50%で認定を受けており、金額は概ね6百万円で、公益法人認定法等に基づく適正な配賦基準となっている。 収益改善のための提案については、令和6年、自動販売機の事業者により設置可能性を調査したところ、当施設の西側への設置提案があり、市と協議を行っている。
			【改善すべきとされた事項②】 コロナ禍を経た地域社会の変化に対応した施設運営に資する新たな取組を行っていただくとともに、自転車駐車場の利用における利用者の平等性・公平性のあり方を的確に捉え、それらに配慮した運営を行っていただきたい。
			【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 令和6年度の当施設の利用状況は、コロナ禍前である令和元年度に対して一時利用券販売枚数は3.86%増加、新栄町第一～第三自転車駐車場で共通利用できる定期券販売枚数は27.79%の減少であった。以前に比べてリモートワークは減少しているものの通勤等での利用者の回復は鈍い状況であるが、供用時間の短縮を継続して経費縮減を図るとともに、職員や会員による挨拶の徹底や、駐輪時の補助などの丁寧な対応を心がけ、有人管理のメリットを活かしてサービスの向上に努めた。
			【改善すべきとされた事項③】 今後の茅ヶ崎市における自転車交通施策の方向性や望ましい自転車駐車場のあり方に加え、利用者の利便性向上に資する自転車駐車場の機械化についての検討を、市とともに進めていただきたい。
			【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 第2次ちがさき自転車プランにおける「利用しやすい駐輪場の確保」に基づき、身体の不自由な方や高齢者などの優先スペースの確保や、駐輪する際の案内や補助など、有人で管理するメリットを活かしたサービスに努めている。 利用者の利便性向上としてキャッシュレス決済導入の可能性について調査を行った。現在、当施設に設置されている券売機は型が古く、補修部品等の供給も無く、入れ替えに高額な費用が必要であること、また、決済代行手数料として概ね3%前後の手数料が必要である。現在、指定管理業務に必要な経費を利用料金収入だけでは賄えず不足分については市から指定管理料を受けていること、当施設は令和8年度末で閉鎖が予定されていることから、当施設へのキャッシュレス決済の導入については市との協議が必要である。
			【改善すべきとされた事項④】 職員研修への参加率が低い状況が見受けられる。研修の実績について、職場内訓練も含め、内容、参加者、実施回数等を詳細に市と共有するとともに、積極的な人材育成や研修の実施に向け、市との十分な協議が必要である。
			【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 令和6年度は、駐輪場、駐車場勤務する業務職員及び嘱託職員に対して、「接遇」向上研修を実施し、自転車駐車場の職員23名が受講した。その他、シルバー会員が施設で新たに就業する際には、駐輪場は公の施設であり、利用者が気持ちよく利用できるような接遇が重要であること、また、職員や会員同士が連携して管理運営を行っていくことが必要であることを伝えるとともに、各施設が輪番に接遇等に関する月間目標を定め、全施設での周知・徹底を行うことにより会員の資質向上に努めた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 くらし安心部安全対策課（内線：2352） 施設区分： 非公募施設	
施 設 名	新栄町第二自転車駐車場		
指 定 管 理 者 名	公益財団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	自転車駐車場を確保することにより、市民の利便に資するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市新栄町13番45号 開設年月日：平成2年11月8日 開館時間：午前6時から午後10時まで 敷地面積：761.28㎡ 延床面積：2,435.34㎡ 主な施設：自転車駐車場		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【これまでの管理運営の実績を踏まえ、駐車場の課題を挙げるとともにその解決に資する利便性向上策や、安全対策、防犯対策等の運営管理に関する取組】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【収支改善のための、自主事業による収入確保策や、利用者の増加に向けた取組】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	C
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	C	
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総 合 評 価 一時利用収入は前年度比99.47%、コロナ禍前の令和元年度比99.97%となった。また、新栄町第一から第三自転車駐車場までで利用できる定期利用収入は前年度比99.79%、コロナ禍前の令和元年度比72.21%となったため、利用者数増加に向けたさらなる努力が必要である。 指定管理業務については、協定書で定める仕様書に沿っておおむね適切に業務が行われている。ただし、利用者アンケートが未実施であることについては実施するよう改善が必要である。施設の維持管理については、日々の業務の中で施設の状態をチェックし、職員が対応可能な範囲の軽微な修繕等を実施し、適切に管理運営業務を行っている。また、地下階部分の照明をすべてLED化することで省エネルギー化を推進している点も評価できる。 さらに月次報告書や定期モニタリングでの報告、電話連絡等によって市との情報共有を行うことで事故や苦情等に迅速に対応することができている。
		指 定 管 理 者 に 対 する 評 価 利用状況が徐々にコロナ禍前に戻りつつあるが、引き続き経費の削減等に努めていただくとともに、定期利用者の回復が鈍いことから定期の利用増加を含め、さらなる収入確保策を検討していただきたい。 また利用申込時の対応等、より多くの方々の利用を促す、利便性を高めるための取組を検討していただきたい。 さらに、老朽化が進んでいる施設でもあるが、今後の再整備の方針に合わせ改修等を進めるとともに、引き続き職員による安全管理を徹底していただきたい。 なお、利用者アンケート調査については、利用者のニーズを的確に把握するうえで重要な手段であることから、新年度早期に調査を実施していただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 令和6年度の当施設の利用状況は、コロナ禍の影響が少ない令和元年度と比較して一時利用者及び定期券利用者ともに低い状況にあり、特に定期券利用者は72.21%の水準と、主に通勤利用者等の回復は鈍い状況である。令和5年度との比較では、駐輪場全体でみた利用状況が増加している中で、当施設は若干減少していることから、その要因等について分析し、対応策を講じていく必要がある。 当施設は平成2年の設置後、30年以上経過しているため老朽化が進んでおり、故障しているサイクルラック（142台分）の修理や、施設の劣化による雨漏りの影響で、天井の耐火皮膜が落下する等、利用者の安全に係る部分で課題となっている。 今後、令和8年度末には新栄町第一自転車駐車場が閉鎖となる予定であり、当施設は第一自転車駐車場の利用者の受け皿となることから、市と連携して利用者が安心して利用するために必要な施設整備を進めていく。 なお、利用者アンケート調査は、年度中に実施を予定していたが、調査内容の精査等に時間を要し実施できなかったため、新年度の早期に調査を実施し、その結果を踏まえて、今後の自転車駐車場の運営およびサービスの向上に向けた改善策の検討を進めていく。
		【改善すべきとされた事項①】 本部経費の計上基準・算出根拠を明示し、適切な管理を行っていただくとともに、法人としてのガバナンスや会計・経理業務について抜本的な改善を図っていただきたい。また、収益改善のための提案を十分に行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 指定管理申請時の収支計画書では施設で直接従事する職員や会員の給料等を「人件費」に計上し、指定管理業務を総括する事務局職員の給料等は「本部経費」に計上したため、3千万円を超える金額となっている。当センターの公益目的事業の実施のため経常的に必要となる光熱水料費等の「管理費」については、各事業の収益割合や従事割合に基づく指定管理事業の配賦割合は50%で認定を受けており、金額は概ね6百万円で、公益法人認定法等に基づく適正な配賦基準となっている。 収益改善のための提案については、令和6年、自動販売機の事業者により設置可能性を調査したところ、当施設の出入り口への設置提案があり、市と協議を行っている。
		【改善すべきとされた事項②】 コロナ禍を経た地域社会の変化に対応した施設運営に資する新たな取組を行っていただくとともに、自転車駐車場の利用における利用者の平等性・公平性のあり方を的確に捉え、それらに配慮した運営を行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 令和6年度の当施設の利用状況は、コロナ禍前である令和元年度に対して一時利用券販売枚数は0.03%減少、新栄町第一～第三自転車駐車場で共通利用できる定期券販売枚数は27.79%の減少であった。以前に比べてリモートワークは減少しているものの通勤等での利用者の回復は鈍い状況であるが、供用時間の短縮を継続して経費縮減を図るとともに、職員や会員による挨拶の徹底や、駐輪時の補助などの丁寧な対応を心がけ、有人管理のメリットを活かしてサービスの向上に努めた。
		【改善すべきとされた事項③】 今後の茅ヶ崎市における自転車交通施策の方向性や望ましい自転車駐車場のあり方に加え、利用者の利便性向上に資する自転車駐車場の機械化についての検討を、市とともに進めていただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 第2次ちがさき自転車プランにおける「利用しやすい駐輪場の確保」に基づき、身体の不自由な方や高齢者などの優先スペースの確保や、駐輪する際の案内や補助など、有人で管理するメリットを活かしたサービスに努めている。 利用者の利便性向上としてキャッシュレス決済導入の可能性について調査を行った。現在、当施設に設置されている券売機は型が古く、補修部品等の供給も無く、入れ替えに高額な費用が必要であること、また、決済代行手数料として概ね3%前後の手数料が必要であるため、現在、指定管理業務に必要な経費を利用料金収入だけでは賅えず不足分については市から指定管理料を受けていることから、当施設へのキャッシュレス決済の導入については市との協議が必要である。
		【改善すべきとされた事項④】 職員研修への参加率が低い状況が見受けられる。研修の実績について、職場内訓練も含め、内容、参加者、実施回数等を詳細に市と共有するとともに、積極的な人材育成や研修の実施に向け、市との十分な協議が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 令和6年度は、駐輪場、駐車場勤務する業務職員及び嘱託職員に対して、「接遇」向上研修を実施し、自転車駐車場の職員23名が受講した。その他、シルバー会員が施設で新たに就業する際には、駐輪場は公の施設であり、利用者が気持ちよく利用できるような接遇が重要であること、また、職員や会員同士が連携して管理運営を行っていくことが必要であることを伝えるとともに、各施設が輪番に接遇等に関する月間目標を定め、全施設での周知・徹底を行うことにより会員の資質向上に努めた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 くらし安心部安全対策課（内線：2352） 施設区分： 非公募施設	
施設名	新栄町第三自転車駐車場		
指定管理者名	公益財団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター		
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	自転車駐車場を確保することにより、市民の利便に資するため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市新栄町12番12号 開設年月日：平成10年2月11日 開館時間：午前6時から午後10時まで 敷地面積：570.97㎡ 延床面積：1015.20㎡ 主な施設：自転車駐車場		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	C
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【これまでの管理運営の実績を踏まえ、駐車場の課題を挙げるとともにその解決に資する利便性向上策や、安全対策、防犯対策等の運営管理に関する取組】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【収支改善のための、自主事業による収入確保策や、利用者の増加に向けた取組】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	C
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	C	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	一時利用収入は前年度比98.29%、コロナ禍前の令和元年度比103.97%となった。また、新栄町第一から第三自転車駐車場までで利用できる定期利用収入は前年度比約99.79%、コロナ禍前の令和元年度比72.21%となったため、利用者数増加に向けたさらなる努力が必要である。 指定管理業務については、協定書で定める仕様書に沿っておおむね適切に業務が行われている。ただし、利用者アンケートが未実施であることについては実施するよう改善が必要である。施設の維持管理については、必要に応じてトラストビルの管理者へも情報提供を行う等、日々の業務の中で施設の状態をチェック及し、職員が対応可能な範囲の軽微な修繕等を実施し、適切に管理運営業務を行っている。また月次報告書や定期モニタリングでの報告、電話連絡等によって市との情報共有ができています。
		利用状況が徐々にコロナ禍前に戻りつつあるが、引き続き経費の削減等に努めていただき、さらなる収入確保策を検討していただきたい。また、利用申込時の対応等、より多くの方々の利用を促す、利便性を高めるための取組を検討いただきたい。 併せて、職員の接遇について定期的に研修を行う等、トラブル防止に努めていただきたい。 なお、利用者アンケート調査については、利用者のニーズを的確に把握するうえで重要な手段であることから、新年度早期に調査を実施していただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 令和6年度の当施設の利用状況は、コロナ禍の影響が少ない令和元年度と比較して一時利用者及び定期券利用者ともに低い状況にあり、特に定期券利用者は72.21%の水準と、主に通勤利用者等の回復は鈍い状況である。令和5年度との比較では、駐輪場全体でみた利用状況が増加している中で、当施設は若干減少していることから、その要因等について分析し、対応策を講じていく必要がある。 当施設はトラストビルに入っている店舗の利用者が多く駐輪する施設であるため有人管理の時間短縮は実施していないが、必要最低限の消耗品の購入等に努めて経費の縮減を図っていく。 なお、利用者アンケート調査は、年度中に実施を予定していたが、調査内容の精査等に時間を要し実施できなかったため、新年度の早期に調査を実施し、その結果を踏まえて、今後の自転車駐車場の運営およびサービスの向上に向けた改善策の検討を進めていく。
		【改善すべきとされた事項①】 本部経費の計上基準・算出根拠を明示し、適切な管理を行っていただくとともに、法人としてのガバナンスや会計・経理業務について抜本的な改善を図っていただきたい。また、収益改善のための提案を十分に行っていただきたい。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 指定管理申請時の収支計画書では施設で直接従事する職員や会員の給料等を「人件費」に計上し、指定管理業務を総括する事務局職員の給料等は「本部経費」に計上したため、3千万円を超える金額となっている。当センターの公益目的事業の実施のため経常的に必要となる光熱水料費等の「管理費」については、各事業の収益割合や従事割合に基づく指定管理事業の配賦割合は50%で認定を受けており、金額は概ね6百万円で、公益法人認定法等に基づく適正な配賦基準となっている。 収益改善のための提案については、令和6年、自動販売機の事業者により設置可能性を調査し、当施設には自販機を設置できるスペースがないことが判明している。 【改善すべきとされた事項②】 コロナ禍を経た地域社会の変化に対応した施設運営に資する新たな取組を行っていただくとともに、自転車駐車場の利用における利用者の平等性・公平性のあり方を的確に捉え、それらに配慮した運営を行っていただきたい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 令和6年度の当施設の利用状況は、コロナ禍前である令和元年度に対して一時利用券販売枚数は26.1%減少、新栄町第一～第三自転車駐車場で共通利用できる定期券販売枚数は27.79%の減少であった。以前に比べてリモートワークは減少しているものの通勤等での利用者の回復は鈍い状況であるが、トラストビル利用者も多く利用する施設であるため、職員や会員による挨拶の徹底や、駐輪時の補助などの丁寧な対応を心がけ、有人管理のメリットを活かしてサービスの向上に努めた。 【改善すべきとされた事項③】 今後の茅ヶ崎市における自転車交通施策の方向性や望ましい自転車駐車場のあり方に加え、利用者の利便性向上に資する自転車駐車場の機械化についての検討を、市とともに進めていただきたい。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 第2次ちがさき自転車プランにおける「利用しやすい駐輪場の確保」に基づき、身体の不自由な方や高齢者などの優先スペースの確保や、駐輪する際の案内や補助など、有人で管理するメリットを活かしたサービスに努めている。 利用者の利便性向上としてキャッシュレス決済導入の可能性について調査を行った。現在、当施設に設置されている券売機は型が古く、補修部品等の供給も無く、入れ替えに高額な費用が必要であること、また、決済代行手数料として概ね3%前後の手数料が必要であるため、現在、指定管理業務に必要な経費を利用料金収入だけでは賄えず不足分については市から指定管理料を受けていることから、当施設へのキャッシュレス決済の導入については市との協議が必要である。 【改善すべきとされた事項④】 職員研修への参加率が低い状況が見受けられる。研修の実績について、職場内訓練も含め、内容、参加者、実施回数等を詳細に市と共有するとともに、積極的な人材育成や研修の実施に向け、市との十分な協議が必要である。 【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 令和6年度は、駐輪場、駐車場勤務する業務職員及び嘱託職員に対して、「接遇」向上研修を実施し、自転車駐車場の職員23名が受講した。その他、シルバー会員が施設で新たに就業する際には、駐輪場は公の施設であり、利用者が気持ちよく利用できるような接遇が重要であること、また、職員や会員同士が連携して管理運営を行っていくことが必要であることを伝えるとともに、各施設が輪番に接遇等に関する月間目標を定め、全施設での周知・徹底を行うことにより会員の資質向上に努めた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 くらし安心部安全対策課（内線：2352） 施設区分： 非公募施設	
施 設 名	ツインウェイヴ北自転車駐車場		
指 定 管 理 者 名	公益財団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	自転車駐車場を確保することにより、市民の利便に資するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市新栄町3番34号 開設年月日：平成7年5月20日（原動機付自転車）、平成8年4月1日（自転車） 開館時間：午前6時から午後10時まで 敷地面積：2,372.78㎡ 延床面積：853.75㎡ 主な施設：自転車駐車場		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【これまでの管理運営の実績を踏まえ、駐車場の課題を挙げるとともにその解決に資する利便性向上策や、安全対策、防犯対策等の運営管理に関する取組】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【収支改善のための、自主事業による収入確保策や、利用者の増加に向けた取組】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	C
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	C	
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価 一時利用収入は前年度比109.45%、コロナ禍前の令和元年度比109.09%となった。定期利用収入は前年度比102.83%、コロナ禍前の令和元年度比92.11%となったため、利用者確保に向けてさらなる努力が必要である。 指定管理業務については、協定書で定める仕様書に沿っておおむね適切に業務が行われている。ただし、利用者アンケートが未実施であることについては実施するよう改善が必要である。 施設の維持管理については、日々の業務の中で施設の状態をチェックし、職員が対応可能な範囲の軽微な修繕等を実施するなど、適切に管理運営業務を行っている。 また月次報告書や定期モニタリングでの報告、電話連絡等によって市との情報共有を行うことで事故や苦情等に迅速に対応することができている。
		指定管理者に期待すること 利用状況が徐々にコロナ禍前に戻りつつあるが、これまで同様に経費の削減等に努め、引き続き定期の利用増加を含め、さらなる収入確保策を検討していただきたい。 また、より多くの方々の利用を促す、利便性を高めるための取組を検討していただきたい。 なお、利用者アンケート調査については、利用者のニーズを的確に把握するうえで重要な手段であることから、新年度早期に調査を実施していただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 令和6年度の当施設の利用状況は、コロナ禍の影響が少ない令和元年度と比較して、自転車及び原動機付自転車ともに一時利用者は増加している一方で、通勤利用者等の定期券利用者については、自転車が97.89%、原動機付自転車が86.42%と回復は鈍い状況である。令和5年度との比較では、自転車及び原動機付自転車の一時的利用者は増加しており、定期券利用者では自転車が99.95%で、原動機付自転車においては107.07%と伸びている状況である。 当施設は近年需要が増加している125ccバイクの駐輪が可能な施設であり、駐輪区画の見直し等による利便性を高めることで利用者の増加を図るとともに、有人管理の時間短縮を継続するなど、経費の縮減に努める。 なお、利用者アンケート調査は、年度中に実施を予定していたが、調査内容の精査等に時間を要し実施できなかったため、新年度の早期に調査を実施し、その結果を踏まえて、今後の自動車駐車場の運営およびサービスの向上に向けた改善策の検討を進めていく。
		【改善すべきとされた事項①】 本部経費の計上基準・算出根拠を明示し、適切な管理を行っていただくとともに、法人としてのガバナンスや会計・経理業務について抜本的な改善を図っていただきたい。また、収益改善のための提案を十分に行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 指定管理申請時の収支計画書では施設で直接従事する職員や会員の給料等を「人件費」に計上し、指定管理業務を総括する事務局職員の給料等は「本部経費」に計上したため、3千万円を超える金額となっている。当センターの公益目的事業の実施のため経常的に必要となる光熱水料費等の「管理費」については、各事業の収益割合や従事割合に基づく指定管理事業の配賦割合は50%で認定を受けており、金額は概ね6百万円で、公益法人認定法等に基づく適正な配賦基準となっている。 収益改善のための提案については、令和6年、自動販売機の事業者により設置可能性を調査したところ、当施設の建物東側への設置提案があり、市と協議を行っている。
		【改善すべきとされた事項②】 コロナ禍を経た地域社会の変化に対応した施設運営に資する新たな取組を行っていただくとともに、自転車駐車場の利用における利用者の平等性・公平性のあり方を的確に捉え、それらに配慮した運営を行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 令和6年度の当施設の利用状況は、コロナ禍前である令和元年度に対して、一時利用券販売枚数は自転車及び原動機付自転車ともに増加しているものの、定期券販売枚数は自転車、原動機付自転車ともに下回っている状況である。以前に比べてリモートワークは減少しているものの通勤等での利用者の回復は鈍い状況であるが、供用時間の短縮を継続して経費縮減を図るとともに、職員や会員による挨拶の徹底や、駐輪時の丁寧な案内を心がけ、有人管理のメリットを活かしたサービスの向上に努めた。
		【改善すべきとされた事項③】 今後の茅ヶ崎市における自転車交通施策の方向性や望ましい自転車駐車場のあり方に加え、利用者の利便性向上に資する自転車駐車場の機械化についての検討を、市とともに進めていただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 第2次ちがさき自転車プランにおける「利用しやすい駐輪場の確保」に基づき、身体の不自由な方や高齢者などの優先スペースの確保や、駐輪する際の案内や補助など、有人で管理するメリットを活かしたサービスに努めた。また、125CCバイクの駐車スペースを拡充した。 また、キャッシュレス決済導入の可能性について調査を行ったが、現在、当施設に設置されている券売機は型が古く、補修部品等の供給も無く、入れ替えに高額な費用が必要であること、また、決済代行手数料として概ね3%前後の手数料が必要であるため、現在、指定管理業務に必要な経費を利用料金収入だけでは賅えず不足分については市から指定管理料を受けていることから、当施設へのキャッシュレス決済の導入については市との協議が必要である。
		【改善すべきとされた事項④】 職員研修への参加率が低い状況が見受けられる。研修の実績について、職場内訓練も含め、内容、参加者、実施回数等を詳細に市と共有するとともに、積極的な人材育成や研修の実施に向け、市との十分な協議が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 令和6年度は、駐輪場、駐車場勤務する業務職員及び嘱託職員に対して、「接遇」向上研修を実施し、自転車駐車場の職員23名が受講した。その他、シルバー会員が施設で新たに就業する際には、駐輪場は公の施設であり、利用者が気持ちよく利用できるような接遇が重要であること、また、職員や会員同士が連携して管理運営を行っていくことが必要であることを伝えるとともに、各施設が輪番に接遇等に関する月間目標を定め、全施設での周知・徹底を行うことにより会員の資質向上に努めた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 くらし安心部安全対策課（内線：2352） 施設区分： 非公募施設	
施 設 名	ツインウェイ南自転車駐車場		
指 定 管 理 者 名	公益財団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	自転車駐車場を確保することにより、市民の利便に資するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市共恵一丁目9番15号 開設年月日：平成8年4月1日 開館時間：午前7時から午後10時まで 敷地面積：1,464.18㎡ 延床面積：429.73㎡ 主な施設：自転車駐車場		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【これまでの管理運営の実績を踏まえ、駐車場の課題を挙げるとともにその解決に資する利便性向上策や、安全対策、防犯対策等の運営管理に関する取組】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【収支改善のための、自主事業による収入確保策や、利用者の増加に向けた取組】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	C
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	C	
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	一時利用収入は前年度比104.64%、コロナ禍前の令和元年度比97.22%となっており、定期利用収入は前年度比101.91%、コロナ禍前の令和元年度比72.85%となったため、利用者拡大に向けてさらなる努力が必要である。 指定管理業務については、協定書で定める仕様書に沿っておおむね適切に業務が行われている。 ただし、利用者アンケートが未実施であることについては実施するよう改善が必要である。 施設の維持管理については、日々の業務の中で施設の状態をチェックし、職員が対応可能な範囲の軽微な修繕等を実施するなど、適切に管理運営業務を行っている。 また月次報告書や定期モニタリングでの報告、電話連絡等によって市との情報共有を行うことで事故や苦情等に迅速に対応することができている。
		利用状況が徐々にコロナ禍前に戻りつつあるが、引き続き経費の削減等に努めていただくとともに定期的利用増加を含め、さらなる収入確保策を検討していただきたい。また、より多くの方々に利用していただけるような利便性を高めるための取組を検討いただきたい。 さらに、老朽化が進んでいる施設でもあるため、引き続き職員による安全管理を徹底していただきたい。 なお、利用者アンケート調査については、利用者のニーズを的確に把握するうえで重要な手段であることから、新年度早期に調査を実施していただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 令和6年度の当施設における一時利用者及び定期券利用者の利用状況について、令和5年度との比較ではともに増加しているが、コロナ禍の影響が少ない令和元年度との比較ではともに低い状況にあり、特に定期券利用者は74.02%の水準となり、通勤利用者等の回復が鈍い状況である。 当施設は県立西浜高校の多くの生徒が利用する施設であるため、引き続き同校への周知を継続するとともに、満車に近い状況が続いている幸町自転車駐車場の代替施設としての案内を行い、利用者の増加を図っていく。また、当施設は有人管理の時間短縮は実施していないが、消耗品や光熱水料費の節減を徹底し、経費の縮減に努める。 なお、利用者アンケート調査は、年度中に実施を予定していたが、調査内容の精査等に時間を要し実施できなかったため、新年度の早期に調査を実施し、その結果を踏まえて、今後の自転車駐車場の運営およびサービスの向上に向けた改善策の検討を進めていく。
		【改善すべきとされた事項①】 本部経費の計上基準・算出根拠を明示し、適切な管理を行っていただくとともに、法人としてのガバナンスや会計・経理業務について抜本的な改善を図っていただきたい。また、収益改善のための提案を十分に行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 指定管理申請時の収支計画書では施設で直接従事する職員や会員の給料等を「人件費」に計上し、指定管理業務を総括する事務局職員の給料等は「本部経費」に計上したため、3千万円を超える金額となっている。当センターの公益目的事業の実施のため経常的に必要となる光熱水料費等の「管理費」については、各事業の収益割合や従事割合に基づく指定管理事業の配賦割合は50%で認定を受けており、金額は概ね6百万円で、公益法人認定法等に基づく適正な配賦基準となっている。 収益改善のための提案については、令和6年、自動販売機の実業により設置可能性を調査したところ、当施設の敷地への設置は可能であったが、夜間に閉鎖し、人通りも少なくなる施設であることから、収益を見込めないことが判明している。
		【改善すべきとされた事項②】 コロナ禍を経た地域社会の変化に対応した施設運営に資する新たな取組を行っていただくとともに、自転車駐車場の利用における利用者の平等性・公平性のあり方を的確に捉え、それらに配慮した運営を行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 令和6年度の当施設の利用状況は、コロナ禍前である令和元年度に対して一時利用券販売枚数は2.78%減少、定期券販売枚数は25.98%の減少であった。以前に比べてリモートワークは減少しているものの通勤等での利用者の回復は鈍い状況であるが、県立西浜高校の学生が多く利用する施設であり、市外から通学する学生に向け、チラシの配布を依頼し周知を行った。また、職員や会員による挨拶の徹底や、駐輪時の補助などの丁寧な対応を心がけ、有人管理のメリットを活かしてサービスの向上に努めた。
		【改善すべきとされた事項③】 今後の茅ヶ崎市における自転車交通施策の方向性や望ましい自転車駐車場のあり方に加え、利用者の利便性向上に資する自転車駐車場の機械化についての検討を、市とともに進めていただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 第2次ちがさき自転車プランにおける「利用しやすい駐輪場の確保」に基づき、駐輪する際の案内や補助など、有人で管理するメリットを活かしたサービスに努めた。 また、キャッシュレス決済導入の可能性について調査を行ったが、現在、当施設に設置されている券売機は型が古く、補修部品等の供給も無く、入れ替えに高額な費用が必要であること、また、決済代行手数料として概ね3%前後の手数料が必要であるため、現在、指定管理業務に必要な経費を利用料金収入だけでは賄えず不足分については市から指定管理料を受けていることから、当施設へのキャッシュレス決済の導入については市との協議が必要である。
		【改善すべきとされた事項④】 職員研修への参加率が低い状況が見受けられる。研修の実績について、職場内訓練も含め、内容、参加者、実施回数等を詳細に市と共有するとともに、積極的な人材育成や研修の実施に向け、市との十分な協議が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 令和6年度は、駐輪場、駐車場で勤務する業務職員及び嘱託職員に対して、「接遇」向上研修を実施し、自転車駐車場の職員23名が受講した。その他、シルバー会員が施設で新たに就業する際には、駐輪場は公の施設であり、利用者が気持ちよく利用できるような接遇が重要であること、また、職員や会員同士が連携して管理運営を行っていくことが必要であることを伝えるとともに、各施設が輪番に接遇等に関する月間目標を定め、全施設での周知・徹底を行うことにより会員の資質向上に努めた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 くらし安心部安全対策課（内線：2352） 施設区分： 非公募施設	
施 設 名	幸町自転車駐車場		
指 定 管 理 者 名	公益財団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	自転車駐車場を確保することにより、市民の利便に資するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市幸町21番7号 開設年月日：昭和60年4月11日 開館時間：午前6時から午後10時まで 敷地面積：843.83㎡ 延床面積：2,158.72㎡ 主な施設：自転車駐車場		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【これまでの管理運営の実績を踏まえ、駐車場の課題を挙げるとともにその解決に資する利便性向上策や、安全対策、防犯対策等の運営管理に関する取組】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【収支改善のための、自主事業による収入確保策や、利用者の増加に向けた取組】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	C
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	一時利用収入は前年度比104.95%、コロナ禍前の令和元年度比106.38%となり、需要の高い施設となっている。 定期利用収入は前年度比100.79%、コロナ禍前の令和元年度比98.67%であったため、利用者確保に向けてさらなる努力が必要である。 指定管理業務については、協定書で定める仕様書に沿っておおむね適切に業務が行われている。ただし、利用者アンケートが未実施であることについては実施するよう改善が必要である。 施設の維持管理については、日々の業務の中で施設の状態をチェックし、職員が対応可能な範囲の軽微な修繕等を実施し、適切に管理運営業務を行っている。 また、地下階部分の照明をすべてLED化することで省エネルギー化を推進している点も評価できる。 さらに、月次報告書や定期モニタリングでの報告、電話連絡等によって市との情報共有を行うことで事故や苦情等に迅速に対応している。
		市内でも需要の高い施設であり、申込時の対応等、より多くの方々に利用していただけるような利便性の向上を図るとともにさらなる経費削減・収入確保策を検討いただきたい。 併せて、職員の接遇について定期的に研修を行う等、トラブル防止に努めていただくよう対応していただきたい。また、多くの利用者が訪れる事から事故や盗難等に対して、利用者が安全、安心して利用できるよう意識して管理運営業務に努めていただきたい。 なお、利用者アンケート調査については、利用者のニーズを的確に把握するうえで重要な手段であることから、新年度早期に調査を実施していただきたい。
5	評価を受けての今後の取組等について	令和6年度の利用状況はコロナ禍前である令和元年度に対して、自転車及び原動機付き自転車の一時利用者は100%を超える増加を示している。 しかし、原動機付き自転車の定期券利用者は82.43%の水準に留まっており、125ccバイクが駐車できない状況があると考えられる。このため、今後、発売が予定されている新基準原動機付き自転車（125cc以下かつ出力4.0kw以下）が駐輪できるよう駐輪スペースを見直し、定期券利用者の利用回復を図るとともに、駅に近く利用者が多いため、混雑状況による周知を継続し、満車の際はツインウェイ南自動車駐車場などを案内することで利用者の確保を図る。 また、職員及び会員への研修を実施して接遇力の向上を図るとともに、有人管理の時間短縮を継続するなど、経費の縮減に努める。 なお、利用者アンケート調査は、年度中に実施を予定していたが、調査内容の精査等に時間を要し実施できなかったため、新年度の早期に調査を実施し、その結果を踏まえて、今後の自動車駐車場の運営およびサービスの向上に向けた改善策の検討を進めていく。
		【改善すべきとされた事項①】 本部経費の計上基準・算出根拠を明示し、適切な管理を行っていただくとともに、法人としてのガバナンスや会計・経理業務について抜本的な改善を図っていただきたい。また、収益改善のための提案を十分に行っていただきたい。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 指定管理申請時の収支計画書では施設で直接従事する職員や会員の給料等を「人件費」に計上し、指定管理業務を総括する事務局職員の給料等は「本部経費」に計上したため、3千万円を超える金額となっている。当センターの公益目的事業の実施のため経常的に必要となる光熱水料費等の「管理費」については、各事業の収益割合や従事割合に基づく指定管理事業の配賦割合は50%で認定を受けており、金額は概ね6百万円で、公益法人認定法等に基づく適正な配賦基準となっている。 収益改善のための提案については、令和6年、自動販売機の事業者により設置可能性を調査したところ、当施設は駐輪台数が多く、屋外スペースにも自転車及び原動機付き自転車の駐車を行っていること、また、近隣には商業施設が多く、設置しても収益を見込めないことが判明している。
		【改善すべきとされた事項②】 コロナ禍を経た地域社会の変化に対応した施設運営に資する新たな取組を行っていただくとともに、自転車駐車場の利用における利用者の平等性・公平性のあり方を的確に捉え、それらに配慮した運営を行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 令和6年度の当施設の利用状況は、コロナ禍前である令和元年度に対して、一時利用券販売枚数は自転車及び原動機付き自転車ともに増加、また、自転車の定期券販売枚数も増加しており、駅に近い立地条件から通勤利用者等の回復は順調である。一方で、原動機付き自転車の定期券販売枚数の回復は鈍い状況であり、近年増加している125ccが当施設に駐車できない影響があるものと考えられる。 当施設は満車に近い状態になることも多く、身体の不自由な方等のための優先駐車スペースが満車になるため、原動機付き自転車の駐車スペースの一部を優先駐車スペースとして拡充し、利便性の向上を図った。また、供用時間の短縮を継続して経費縮減を図るとともに、職員や会員による挨拶の徹底や、駐輪時の丁寧な案内を心がけ、有人管理のメリットを活かしたサービスの向上に努めた。
		【改善すべきとされた事項③】 今後の茅ヶ崎市における自転車交通施策の方向性や望ましい自転車駐車場のあり方に加え、利用者の利便性向上に資する自転車駐車場の機械化についての検討を、市とともに進めていただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 第2次ちがさき自転車プランにおける「利用しやすい駐輪場の確保」に基づき、駐輪する際の案内や補助など、有人で管理するメリットを活かしたサービスに努めた。 また、キャッシュレス決済導入の可能性について調査を行ったが、決済代行手数料として概ね3%前後の手数料が必要であるため、現在、指定管理業務に必要な経費を利用料金収入だけでは賄えず不足分については市から指定管理料を受けていることから、当施設へのキャッシュレス決済の導入については市との協議が必要である。
		【改善すべきとされた事項④】 職員研修への参加率が低い状況が見受けられる。研修の実績について、職場内訓練も含め、内容、参加者、実施回数等を詳細に市と共有するとともに、積極的な人材育成や研修の実施に向け、市との十分な協議が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 令和6年度は、駐輪場、駐車場で勤務する業務職員及び嘱託職員に対して、「接遇」向上研修を実施し、自転車駐車場の職員23名が受講した。その他、シルバー会員が施設で新たに就業する際には、駐輪場は公の施設であり、利用者が気持ちよく利用できるような接遇が重要であること、また、職員や会員同士が連携して管理運営を行っていくことが必要であることを伝えるとともに、各施設が輪番に接遇等に関する月間目標を定め、全施設での周知・徹底を行うことにより会員の資質向上に努めた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 くらし安心部安全対策課（内線：2352） 施設区分： 非公募施設	
施 設 名	共恵自転車駐車場		
指 定 管 理 者 名	公益財団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	自転車駐車場を確保することにより、市民の利便に資するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市共恵一丁目2番13号 開設年月日：平成18年7月1日（当初）、平成27年8月1日（増設） 開館時間：午前6時から午後10時まで 敷地面積：91.42㎡（当初）、147.46㎡（増設） 主な施設：自転車駐車場		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【これまでの管理運営の実績を踏まえ、駐車場の課題を挙げるとともにその解決に資する利便性向上策や、安全対策、防犯対策等の運営管理に関する取組】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【収支改善のための、自主事業による収入確保策や、利用者の増加に向けた取組】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	C
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	定期利用収入は前年度比100.26%、コロナ禍前の令和元年度比101.36%となり、コロナ禍前の令和元年度比と同水準の利用者数となっている。 指定管理業務については、協定書で定める仕様書に沿っておおむね適切に業務が行われている。 ただし、利用者アンケートが未実施であることについては実施するよう改善が必要である。 施設の維持管理については、日々の業務の中で施設の状態をチェックし、職員が対応可能な範囲の軽微な修繕等を実施するなど、適切に管理運営業務を行っている。 また月次報告書や定期モニタリングでの報告、電話連絡等によって市との情報共有を行うことで事故や苦情等に迅速に対応することができている。
		引き続き、利用申込時の対応や駐輪車両の整理等を含めて利便性の向上を図る取組を継続するとともに、高い利用率を維持する取組を実施していただきたい。 なお、利用者アンケート調査については、利用者のニーズを的確に把握するうえで重要な手段であることから、新年度早期に調査を実施していただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 令和6年度の利用状況はコロナ禍前である令和元年度に対して100.59%と、他の駐輪場の定期券利用者の伸びが鈍い中、茅ヶ崎駅に近いという立地条件の良さもあり、当施設の利用状況は順調に回復している。 当施設の駐輪設備は二段式ラックであり、経年劣化により多数のラックのローラー等の消耗部品の修繕を行うなど、駐輪車両の利便性の向上を図っているが、近年増加しているチャイルドシート車等、大型化する自転車駐輪できない状況であり、今後の検討課題となっている。 当施設の定期券購入は抽選にして利用者の公平性を図っているが、抽選に漏れた利用者についてはより丁寧な対応に努める。 なお、利用者アンケート調査は、年度中に実施を予定していたが、調査内容の精査等に時間を要し実施できなかったため、新年度の早期に調査を実施し、その結果を踏まえて、今後の自動車駐車場の運営およびサービスの向上に向けた改善策の検討を進めていく。
		【改善すべきとされた事項①】 本部経費の計上基準・算出根拠を明示し、適切な管理を行っていただくとともに、法人としてのガバナンスや会計・経理業務について抜本的な改善を図っていただきたい。また、収益改善のための提案を十分に行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 指定管理申請時の収支計画書では施設で直接従事する職員や会員の給料等を「人件費」に計上し、指定管理業務を総括する事務局職員の給料等は「本部経費」に計上したため、3千万円を超える金額となっている。当センターの公益目的事業の実施のため経常的に必要となる光熱水料費等の「管理費」については、各事業の収益割合や従事割合に基づく指定管理事業の配賦割合は50%で認定を受けており、金額は概ね6百万円で、公益法人認定法等に基づく適正な配賦基準となっている。 収益改善のための提案については、令和6年、自動販売機の事業者により設置可能性を調査したところ、当施設は屋外の施設で自転車の駐輪スペース以外に敷地に余裕がないため、設置が困難であることが判明している。
		【改善すべきとされた事項②】 コロナ禍を経た地域社会の変化に対応した施設運営に資する新たな取組を行っていただくとともに、自転車駐車場の利用における利用者の平等性・公平性のあり方を的確に捉え、それらに配慮した運営を行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 当施設は定期券利用者のみが利用する施設で、令和6年度の利用状況は、コロナ禍前である令和元年度に対して100.59%と、駅に近い立地条件から通勤利用者等の回復は順調である。 また、当施設は利用者が多いため、満車の際は幸町自転車駐車場等への適切な案内を行うなど丁寧な対応を心がけ、職員や会員による挨拶を徹底するとともに、二段式ラックの利用が困難である高齢者や女性の方には補助する等、有人管理のメリットを活かしたサービスの向上に努めた。
		【改善すべきとされた事項③】 今後の茅ヶ崎市における自転車交通施策の方向性や望ましい自転車駐車場のあり方に加え、利用者の利便性向上に資する自転車駐車場の機械化についての検討を、市とともに進めていただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 第2次ちがさき自転車プランにおける「利用しやすい駐輪場の確保」に基づき、駐輪する際の案内や補助など、有人で管理するメリットを活かしたサービスに努めた。 また、キャッシュレス決済導入の可能性について調査を行った。当施設は定期券利用者のみが利用する施設であり、券売機のキャッシュレス決済導入の対象とはならないが、定期券購入窓口でのキャッシュレス決済の導入について、市と協議・検討していく必要がある。
		【改善すべきとされた事項④】 職員研修への参加率が低い状況が見受けられる。研修の実績について、職場内訓練も含め、内容、参加者、実施回数等を詳細に市と共有するとともに、積極的な人材育成や研修の実施に向け、市との十分な協議が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 令和6年度は、駐輪場、駐車場勤務する業務職員及び嘱託職員に対して、「接遇」向上研修を実施し、自転車駐車場の職員23名が受講した。その他、シルバー会員が施設で新たに就業する際には、駐輪場は公の施設であり、利用者が気持ちよく利用できるような接遇が重要であること、また、職員や会員同士が連携して管理運営を行っていくことが必要であることを伝えるとともに、各施設が輪番に接遇等に関する月間目標を定め、全施設での周知・徹底を行うことにより会員の資質向上に努めた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 くらし安心部安全対策課（内線：2352） 施設区分： 非公募施設	
施 設 名	本宿町自転車駐車場		
指 定 管 理 者 名	公益財団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	自転車駐車場を確保することにより、市民の利便に資するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市本宿町11番59号 開設年月日：平成9年10月1日 開館時間：午前6時から午後10時まで 敷地面積：1,317.80㎡ 延床面積：2,297.40㎡ 主な施設：自転車駐車場		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【これまでの管理運営の実績を踏まえ、駐車場の課題を挙げるとともにその解決に資する利便性向上策や、安全対策、防犯対策等の運営管理に関する取組】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【収支改善のための、自主事業による収入確保策や、利用者の増加に向けた取組】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	C
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	一時利用収入は前年度比105.46%、コロナ禍前の令和元年度比133.56%となり、高い水準となっている。 定期利用収入は前年度比107.75%、コロナ禍前の令和元年度比93.59%となったため、利用者確保に向けてさらなる努力が必要である。 指定管理業務については、協定書で定める仕様書に沿っておおむね適切に業務が行われている。 ただし、利用者アンケートが未実施であることについては実施するよう改善が必要である。 施設の維持管理については、日々の業務の中で施設の状態をチェックし、職員が対応可能な範囲の軽微な修繕等を実施するなど、適切に管理運営業務を行っている。 また、月次報告書や定期モニタリングでの報告、電話連絡等によって市との情報共有を行うことで事故や苦情等に迅速に対応することができている。
		市内で唯一辻堂駅周辺に近く、需要の高い施設でもあるので、これまで同様に経費削減と利便性向上に努めていただきたい。 また、定期利用者について昨年度よりは回復が見られるが、引き続き、利用増加を含め、さらなる収入確保策を検討していただきたい。 またより多くの方々に利用を促す、利便性を高めるための取組を検討いただきたい。 なお、利用者アンケート調査については、利用者のニーズを的確に把握するうえで重要な手段であることから、新年度早期に調査を実施していただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 令和6年度の利用状況はコロナ禍前である令和元年度に対して、自転車及び原動機付自転車の一時的利用者は130%を超える増加を示している。しかし、原動機付自転車の定期券利用者は98.02%の水準に留まっていることから、125ccの駐車スペースが狭く、駐輪できる台数が限られている影響があると考え。 このため、今後、発売が予定されている新基準原動機付自転車（125cc以下かつ出力4.0kw以下）を含め、125ccが駐輪できるよう、原動機付自転車スペースの見直し等を進め、定期券利用者の増加を図っていく。 また、職員及び会員への研修を実施して接遇力の向上を図るとともに、有人管理の時間短縮を継続するなど、経費の縮減に努める。 なお、利用者アンケート調査は、年度中に実施を予定していたが、調査内容の精査等に時間を要し実施できなかったため、新年度の早期に調査を実施し、その結果を踏まえて、今後の自動車駐車場の運営およびサービスの向上に向けた改善策の検討を進めていく。
		【改善すべきとされた事項①】 本部経費の計上基準・算出根拠を明示し、適切な管理を行っていただくとともに、法人としてのガバナンスや会計・経理業務について抜本的な改善を図っていただきたい。また、収益改善のための提案を十分に行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 指定管理申請時の収支計画書では施設で直接従事する職員や会員の給料等を「人件費」に計上し、指定管理業務を総括する事務局職員の給料等は「本部経費」に計上したため、3千万円を超える金額となっている。当センターの公益目的事業の実施のため経常的に必要となる光熱水料費等の「管理費」については、各事業の収益割合や従事割合に基づく指定管理事業の配賦割合は50%で認定を受けており、金額は概ね6百万円で、公益法人認定法等に基づく適正な配賦基準となっている。 収益改善のための提案については、令和6年、自動販売機の事業者により設置可能性を調査したところ、当施設に隣接したコンビニエンスストアがあり、設置しても収益を見込めないことが判明している。
		【改善すべきとされた事項②】 コロナ禍を経た地域社会の変化に対応した施設運営に資する新たな取組を行っていただくとともに、自転車駐車場の利用における利用者の平等性・公平性のあり方を的確に捉え、それらに配慮した運営を行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 令和6年度の当施設の利用状況は、コロナ禍前である令和元年度に対して、一時利用券販売枚数は自転車及び原動機付自転車ともに133%～134%の水準で、市内駐輪場の中でも大きく回復している一方で、定期券販売枚数は自転車、原動機付自転車ともに下回っている状況である。以前に比べてリモートワークは減少しているものの通勤等での利用者の回復は鈍い状況であるが、供用時間の短縮を継続して経費縮減を図るとともに、職員や会員による挨拶の徹底や、駐輪時の丁寧な案内を心がけ、有人管理のメリットを活かしたサービスの向上に努めた。
		【改善すべきとされた事項③】 今後の茅ヶ崎市における自転車交通施策の方向性や望ましい自転車駐車場のあり方に加え、利用者の利便性向上に資する自転車駐車場の機械化についての検討を、市とともに進めていただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 第2次ちがさき自転車プランにおける「利用しやすい駐輪場の確保」に基づき、駐輪する際の案内や補助など、有人で管理するメリットを活かしたサービスに努めた。 また、キャッシュレス決済導入の可能性について調査を行ったが、決済代行手数料として概ね3%前後の手数料が必要であるため、現在、指定管理業務に必要な経費を利用料金収入だけでは賄えず不足分については市から指定管理料を受けていることから、当施設へのキャッシュレス決済の導入については市との協議が必要である。
		【改善すべきとされた事項④】 職員研修への参加率が低い状況が見受けられる。研修の実績について、職場内訓練も含め、内容、参加者、実施回数等を詳細に市と共有するとともに、積極的な人材育成や研修の実施に向け、市との十分な協議が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 令和6年度は、駐輪場、駐車場勤務する業務職員及び嘱託職員に対して、「接遇」向上研修を実施し、自転車駐車場の職員23名が受講しました。その他、シルバー会員が施設で新たに就業する際には、駐輪場は公の施設であり、利用者が気持ちよく利用できるような接遇が重要であること、また、職員や会員同士が連携して管理運営を行っていくことが必要であることを伝えるとともに、各施設が輪番に接遇等に関する月間目標を定め、全施設での周知・徹底を行うことにより会員の資質向上に努めた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 くらし安心部安全対策課（内線：2352） 施設区分： 非公募施設	
施設名	幸町第二自転車駐車場		
指定管理者名	公益財団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター		
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	自転車駐車場を確保することにより、市民の利便に資するため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市幸町3番24号 開設年月日：平成27年12月1日 開館時間：午前6時から午後10時まで 敷地面積：102.24㎡ 主な施設：自転車駐車場		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【これまでの管理運営の実績を踏まえ、駐車場の課題を挙げるとともにその解決に資する利便性向上策や、安全対策、防犯対策等の運営管理に関する取組】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【収支改善のための、自主事業による収入確保策や、利用者の増加に向けた取組】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	C
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価	協定書で定める仕様書に沿っておおむね適切に業務が行われている。 ただし、利用者アンケートが未実施であることについては実施するよう改善が必要である。 施設の維持管理については、日々の業務の中で施設の状態をチェックし、職員が対応可能な範囲の軽微な修繕等を実施するなど、適切に管理運営業務を行っている。 また月次報告書や定期モニタリングでの報告、電話連絡等によって市との情報共有を行うことで事故や苦情等に迅速に対応することができている。
		引き続き、定期利用申込時の対応等、より多くの方々の利用を促す、利便性を高めるための取組を検討していただきたい。 また、幸町自転車駐車場と併せて多くの利用者数があることから、事故や盗難等に対して利用者が安全、安心して利用できるように意識して管理運営業務に努めていただきたい。 なお、利用者アンケート調査については、利用者のニーズを的確に把握するうえで重要な手段であることから、新年度早期に調査を実施していただきたい。
5	評価を受けての今後の取組等について	令和6年度の利用状況はコロナ禍前である令和元年度に対して101.03%と、他の駐輪場の定期券利用者の伸びが鈍い中、屋外の施設ではあるが、茅ヶ崎駅に近いという立地条件の良さや、平置きで駐輪しやすいこともあり、幸町自転車駐車場と併せた当施設の利用状況は順調に回復している。 当施設の定期券は、幸町自転車駐車場と併せて先着順で抽選で購入することとしている。定期券の発行枚数も2,374枚と非常に多く発行しているが、立地条件の良さから購入できない方も多くいる状況である。このため、購入できなかった利用者には丁寧な対応に努めるとともに、幸町自転車駐車場を含め、満車の際はツインウェイ南自動車駐車場への案内等に努める。 なお、利用者アンケート調査は、年度中に実施を予定していたが、調査内容の精査等に時間を要し実施できなかったため、新年度の早期に調査を実施し、その結果を踏まえて、今後の自動車駐車場の運営およびサービスの向上に向けた改善策の検討を進めていく。
		【改善すべきとされた事項①】 本部経費の計上基準・算出根拠を明示し、適切な管理を行っていただくとともに、法人としてのガバナンスや会計・経理業務について抜本的な改善を図っていただきたい。また、収益改善のための提案を十分に行っていただきたい。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 指定管理申請時の収支計画書では施設で直接従事する職員や会員の給料等を「人件費」に計上し、指定管理業務を総括する事務局職員の給料等は「本部経費」に計上したため、3千万円を超える金額となっている。当センターの公益目的事業の実施のため経常的に必要となる光熱水料費等の「管理費」については、各事業の収益割合や従事割合に基づく指定管理事業の配賦割合は50%で認定を受けており、金額は概ね6百万円で、公益法人認定法等に基づく適正な配賦基準となっている。 収益改善のための提案については、令和6年、自動販売機の事業者により設置可能性を調査したところ、当施設は設置スペースがないこと、また、近隣には商業施設が多く、設置しても収益を見込めないことが判明している。
		【改善すべきとされた事項②】 コロナ禍を経た地域社会の変化に対応した施設運営に資する新たな取組を行っていただくとともに、自転車駐車場の利用における利用者の平等性・公平性のあり方を的確に捉え、それらに配慮した運営を行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 当施設は自転車の定期券利用者のみが利用する施設で、令和6年度の当施設の利用状況は、コロナ禍前である令和元年度に対して101.03%と、駅に近い立地条件から通勤利用者等の回復は順調である。 当施設は平置きで駐輪しやすく、茅ヶ崎駅からも近いことから満車になることも多いため、職員が幸町自転車駐車場への誘導等を適切に行っている。また、職員や会員による挨拶の徹底や、駐輪時の丁寧な案内を心がけ、有人管理のメリットを活かしたサービスの向上に努めた。
		【改善すべきとされた事項③】 今後の茅ヶ崎市における自転車交通施策の方向性や望ましい自転車駐車場のあり方に加え、利用者の利便性向上に資する自転車駐車場の機械化についての検討を、市とともに進めていただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 第2次ちがさき自転車プランにおける「利用しやすい駐輪場の確保」に基づき、駐輪する際の案内や補助など、有人で管理するメリットを活かしたサービスに努めた。 また、キャッシュレス決済導入の可能性について調査を行った。当施設は定期券利用者のみが利用する施設であり、券売機のキャッシュレス決済導入の対象とはならないが、定期券購入窓口でのキャッシュレス決済の導入について、市と協議・検討していく必要がある。
		【改善すべきとされた事項④】 職員研修への参加率が低い状況が見受けられる。研修の実績について、職場内訓練も含め、内容、参加者、実施回数等を詳細に市と共有するとともに、積極的な人材育成や研修の実施に向け、市との十分な協議が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 令和6年度は、駐輪場、駐車場勤務する業務職員及び嘱託職員に対して、「接遇」向上研修を実施し、自転車駐車場の職員23名が受講しました。その他、シルバー会員が施設で新たに就業する際には、駐輪場は公の施設であり、利用者が気持ちよく利用できるように接遇が重要であること、また、職員や会員同士が連携して管理運営を行っていくことが必要であることを伝えるとともに、各施設が輪番に接遇等に関する月間目標を定め、全施設での周知・徹底を行うことにより会員の資質向上に努めた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 くらし安心部安全対策課（内線：2352） 施設区分： 公募施設	
施 設 名	茅ヶ崎第2駐車場		
指 定 管 理 者 名	タイムズ24株式会社連合体		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	市街地における自動車駐車場を確保することにより、道路交通の円滑を図り、もって市民の利便に資するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号 開設年月日：平成28年1月1日 開館時間：0時から24時 敷地面積：2,432㎡ 主な施設：自動車駐車場		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	A
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【茅ヶ崎第2駐車場、茅ヶ崎第3駐車場及び茅ヶ崎第4駐車場の24時間化運営に伴う防犯対策】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【総合体育館空調設備導入等工事に伴う閉鎖時における収入確保策の構築】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	C
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A

4	総合評価	行政拠点地区駐車場の中で最も満車率の高い駐車場であることから、慢性的な入庫待ちによる渋滞が見受けられた。その中でも、他の行政拠点地区駐車場へ積極的に誘導を試みるなど、渋滞緩和対策に努めていた。 現場でのトラブル対応に関しても、市、指定管理者及び関係機関と連携し、取り組むことができていた。また、令和6年度より24時間運営となったが、トラブル等なく円滑な施設運営が行われていた。
		指定管理者に期待すること 今年度は目立ったトラブル等なく適切な施設運営が行われており、残りの指定管理期間についても、全国展開している駐車場管理者としてのノウハウを活かした施設運営や提案を期待する。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 24時間営業となったことにより収入額の増加が期待されたが、ビジネスホテルの利用者による駐車需要が予想以上に多く、想定していた収入予想額を大幅に上回ることができた。また、2月に復旧した体育館の利用者も取り込めており、施設間における駐車場の相互利用が認知されてきているものと考えている。このため、第2駐車場が満車になった際の利用分散についても進めやすい環境となっていると考えられるため、更なる相互利用の促進に努めていきたい。 また、アンケート調査について、これまでコロナ禍があったこともあり、対面式でのアンケート活動は控えていたが、現在ではWEBアンケート（QRコード利用）なども可能なため、令和7年度には各駐車場で実施したいと考えている。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況 【改善すべきとされた事項①】 満空表示に加え空車台数の表示の導入、利用者に分かりやすい箇所の表示板の増設、事前精算機のさらなる設置等、設置を充実させることで、渋滞対策を進めてほしい。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 満空表示については、市役所東側のふれあい橋の下や、市民活動サポートセンター敷地の一部を借り表示をしている。空車台数の導入については、駐車可能な車室をセンサーなどにより把握し、反映する形になるため、屋外での設置は困難となる。 渋滞対策については、これまで以上に他の駐車場への利用分散と送客を心がけるように努めていく。 事前精算機については、提案時には第4駐車場のみの設置を想定していたが、利便性の向上のため、すべての駐車場への設置を検討していきたい。 【改善すべきとされた事項②】 利用状況の詳細なデータを市に提供し、そのデータに基づく改善提案を定期的に行うとともに、改善提案の実施結果のデータについても提供していただきたい。また、人件費や納付金の算出等、実情に沿った収支計画を行ってほしい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 モニタリングにおいて、各駐車場の利用台数や認証状況のデータを定期報告しているほか、所管部署から依頼があった際には適宜の情報提供に努めている。令和7年度については管理台数の変更に伴う納付額の調整等が必要となるため、こうした実勢データをもとに条件の検討を進めていきたいと考えている。 【改善すべきとされた事項③】 地域貢献を念頭に、地元採用等に努めていただくとともに、市との緊密な連携により、運転者の年齢に応じた利便性・安全性の向上や環境配慮へのさらなる工夫に取り組んでいただきたい。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 現地人員についてはなるべく地元採用に努めているほか、サービスの向上対策として機器の入れ替えを検討しており、所管部署とは緊密な協議に努めている。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 くらし安心部安全対策課（内線：2352）	
		施設区分： 公募施設	
施 設 名	茅ヶ崎第3駐車場		
指 定 管 理 者 名	タイムズ24株式会社連合体		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	市街地における自動車駐車場を確保することにより、道路交通の円滑を図り、もって市民の利便に資するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目9番63号 開設年月日：平成28年1月1日 開館時間：0時から24時まで 敷地面積：3,615㎡ 主な施設：自動車駐車場		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	A
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【茅ヶ崎第2駐車場、茅ヶ崎第3駐車場及び茅ヶ崎第4駐車場の24時間化運営に伴う防犯対策】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【総合体育館空調設備導入等工事に伴う閉鎖時における収入確保策の構築】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	C
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	総合体育館の大規模改修工事が予定より早く終わり、令和7年2月より総合体育館の貸出が再開することになり、第3駐車場の2～3月分の収入については、同年度の平均月收入を大きく上回る結果となった。 運営面については目立ったトラブル等なく、市と指定管理者、関係機関と連携し適正に運営できていた。
		指定管理者に期待すること	令和7年度より総合体育館の非常用発電機設置工事に伴い、駐車可能台数が2台減少することと、工事に伴い一部使用できない車室等も出てくるが、施工業者と連携することで円滑な運営が行われることを期待する。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	2月に体育館が全面復旧をしたため、利用者は急激に回復しており、収入額も順調に向上している。令和7年度は発電機の設置に伴う台数変更が発生するほか、工事に伴う作業が発生するため、安全には最大限に配慮を行ない、施工業者とも緊密に協議を行っていく。また、出入口の表示看板が老朽化のために落下する事案が発生したため、その他の設備についても目視確認の徹底により事故・トラブルの未然防止に努めたい。 また、アンケート調査について、これまでコロナ禍があったこともあり、対面式でのアンケート活動は控えておりましたが、現在ではWEBアンケート（QRコード利用）なども可能なため、令和7年度には各駐車場で実施したいと考えている。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 満空表示に加え空車台数の表示の導入、利用者に分かりやすい箇所の表示板の増設、事前精算機のさらなる設置等、設置を充実させることで、渋滞対策を進めてほしい。
			【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 満空表示については、市役所東側のふれあい橋の下や、市民活動サポートセンター敷地の一部を借り表示をしている。空車台数の導入については、駐車可能な車室をセンサーなどにより把握し、反映する形になるため、屋外での設置は困難となる。 渋滞対策については、これまで以上に他の駐車場への利用分散と送客を心がけるように努めていく。事前精算機については、提案時には第4駐車場のみの設置を想定していたが、利便性の向上のため、すべての駐車場への設置を検討していきたい。
			【改善すべきとされた事項②】 利用状況の詳細なデータを市に提供し、そのデータに基づく改善提案を定期的に行うとともに、改善提案の実施結果のデータについても提供していただきたい。また、人件費や納付金の算出等、実情に沿った収支計画を行ってほしい。
			【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 モニタリングにおいて、各駐車場の利用台数や認証状況のデータを定期報告しているほか、所管部署から依頼があった際には適宜の情報提供に努めている。令和7年度については管理台数の変更に伴う納付額の調整等が必要となるため、こうしたデータをもとに条件の検討を進めていきたいと考えている。
			【改善すべきとされた事項③】 地域貢献を念頭に、地元採用等に努めていただくとともに、市との緊密な連携により、運転者の年齢に応じた利便性・安全性の向上や環境配慮へのさらなる工夫に取り組んでいただきたい。
			【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 現地人員についてはなるべく地元採用に努めているほか、サービスの向上対策として機器の入れ替えを検討しており、所管部署とは緊密な協議に努めている。

第2号様式			令和6年度 指定管理業務総括評価票		
			施設所管課 くらし安心部安全対策課（内線：2352） 施設区分： 公募施設		
施 設 名	茅ヶ崎第4駐車場				
指 定 管 理 者 名	タイムズ24株式会社連合体				
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕				
施 設 の 設 置 目 的	市街地における自動車駐車場を確保することにより、道路交通の円滑を図り、もって市民の利便に資するため				
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目11番1号 開設年月日：平成28年1月1日（平成29年から市民文化会館の耐震改修工事に伴い、平成30年10月1日に再オープン） 開館時間：0時から24時まで 敷地面積：1,341㎡ 主な施設：自動車駐車場				
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善				
評 価 項 目	評 価 基 準			評 価	
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。			A
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。			B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。			B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。			B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。			B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。			B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。			B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。			A
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。			B
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。			B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。			B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【茅ヶ崎第2駐車場、茅ヶ崎第3駐車場及び茅ヶ崎第4駐車場の24時間化運営に伴う防犯対策】について内容を実施しているか。			B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【総合体育館空調設備導入等工事に伴う閉鎖時における収入確保策の構築】について内容を実施しているか。			B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。			B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。			B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。			B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。			C
3 収支等	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。			B
	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。			B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。			B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。			B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。			B

4 総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	令和6年度は、市民文化会館において様々なイベント等が開催されたが、各催事の終了時間における混雑や各トラブル対応を想定し、職員の配置時間を変更して対応するなど、利便性の向上に努めていた。 収入についても、収支予算書を上回る収入となった。
	指定管理者に期待すること	行政拠点地区駐車場の中で最も駐車可能台数が少ない中でも、満車率も高いことから、関係機関と連携し、円滑な運営が行われることを期待する。
5 評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	満車となることが常態化しているが、駐在スタッフによる誘導・案内によって大きなトラブルの発生は防ぐことができた。また、来場者数の多いイベントの開催時にはスタッフの駐在時間を延長するなど、柔軟な利用者対応に努めた。場内に隣接する歩道橋の漏水により区画閉鎖が長期化しているため、入口脇の駐車区画を利用できるようにするなど文化会館の管理者とも緊密な協議を実施していきたい。 また、アンケート調査について、これまでコロナ禍があったこともあり、対面式でのアンケート活動は控えておりましたが、現在ではWEBアンケート（QRコード利用）なども可能なため、令和7年度には各駐車場で実施したいと考えている。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 満空表示に加え空車台数の表示の導入、利用者に分かりやすい箇所の表示板の増設、事前精算機のさらなる設置等、設置を充実させることで、渋滞対策を進めてほしい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 満空表示については、市役所東側のふれあい橋の下や、市民活動サポートセンター敷地の一部を借り表示をしている。空車台数の導入については、駐車可能な車室をセンサーなどにより把握し、反映する形になるため、屋外での設置は困難となる。 渋滞対策については、これまで以上に他の駐車場への利用分散と送客を心がけるように努めていく。事前精算機については、提案時には第4駐車場のみの設置を想定していたが、利便性の向上のため、すべての駐車場への設置を検討していきたい。
		【改善すべきとされた事項②】 利用状況の詳細なデータを市に提供し、そのデータに基づく改善提案を定期的に行うとともに、改善提案の実施結果のデータについても提供していただきたい。また、人件費や納付金の算出等、実情に沿った収支計画を行ってほしい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 モニタリングにおいて、各駐車場の利用台数や認証状況のデータを定期報告しているほか、所管部署から依頼があった際には適宜の情報提供に努めている。令和7年度については管理台数の変更に伴う納付額の調整等が必要となるため、こうしたデータをもとに条件の検討を進めていきたいと考えている。
		【改善すべきとされた事項③】 地域貢献を念頭に、地元採用等に努めていただくとともに、市との緊密な連携により、運転者の年齢に応じた利便性・安全性の向上や環境配慮へのさらなる工夫に取り組んでいただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 現地人員についてはなるべく地元採用に努めているほか、サービスの向上対策として機器の入れ替えを検討しており、所管部署とは緊密な協議に努めている。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 くらし安心部 安全対策課（2352） 施設区分： 非公募施設	
施 設 名	東海岸南自動車駐車場		
指 定 管 理 者 名	公益財団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	市街地の自動車駐車場を確保することにより、道路交通の円滑を図り、もって市民の利便に資するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市東海岸南六丁目8955番1 開設年月日：平成11年7月1日 開館時間：午前7時から午後6時まで（7月及び8月）、午前8時30分から午後5時まで（7月及び8月以外） 敷地面積：1,895㎡ 延床面積：8,52㎡ 主な施設：自動車駐車場		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【これまでの管理運営の実績を踏まえ、駐車場の課題を挙げるとともにその解決に資する利便性向上策や、安全対策、防犯対策等の管理運営に関する取組】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【収支改善のための、自主事業による収入確保策や、利用者の増加に向けた取組】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	C
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	C	
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	C
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	一時利用収入及び回数券は前年度比74.34%、コロナ禍前の令和元年度比では67.86%となっている。施設利用者の多くがサーフィンなどのマリンスポーツを中心とした海浜利用者であり、天候により駐車場利用者が大幅に減少したと考えられることから、海浜利用者以外にも幅広く利用していただけるよう利用者の確保に向けた取り組みが必要である。指定管理業務については、協定書で定める仕様書に沿っておおむね適切に業務が行われている。ただし、利用者アンケートが未実施であることについては実施するよう改善が必要である。施設の維持管理については、日々の業務の中で施設の状態をチェックし、職員が対応可能な範囲の軽微な修繕等を実施するなど、適切に管理運営業務を行っている。また月次報告書や定期モニタリングでの報告、電話連絡等によって市との情報共有を行うことで事故や苦情等に迅速に対応することができている。
	指定管理者に期待すること	マリンスポーツ目的の利用者等は天候により来場者数が左右されるため、引き続き経費の削減等に努めていただくとともに、地域の特性に合わせた自主事業等、より多くの方々の利用を促す、利便性を高めるための取組を検討いただきたい。 併せて、職員の接遇について定期的に研修を行う等、トラブル防止に努めていただきたい。 なお、利用者アンケート調査については、利用者のニーズを的確に把握するうえで重要な手段であることから、新年度早期に調査を実施していただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 令和6年度は、茅ヶ崎の海岸でサーフィンに適した波が立たないため、主に県外からの海浜利用者が大幅に減り、コロナ禍前の令和元年度との利用件数の比較では71.3%と大幅に減少している。最近ではスタンドアップパドルボード（SUP）等、サーフィン以外のマリンスポーツも活発になっていることから、当施設の周知に努めて利用者の増加を図っていく。 また、当施設は、海浜利用者等の無断駐車を解消するために設置されたものであるため、引き続き、近隣の道路交通の円滑化に寄与するための管理運営を行っていく。 なお、利用者アンケート調査は、年度中に実施を予定していたが、調査内容の精査等に時間を要し実施できなかったため、新年度の早期に調査を実施し、その結果を踏まえて、今後の自動車駐車場の運営およびサービスの向上に向けた改善策の検討を進めていく。
		【改善すべきとされた事項①】 本部経費の計上基準・算出根拠を明示し、経常経費について適切な管理を行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 指定管理申請時の収支計画書では施設で直接従事する職員や会員の給料等を「人件費」に計上し、指定管理業務を総括する事務局職員の給料等は「本部経費」に計上したため、2百万円を超える金額となっている。当センターの公益目的事業の実施のため経常的に必要となる光熱水料費等の「管理費」については、各事業の収益割合や従事割合に基づく指定管理事業の配賦割合は50%で認定を受けており、金額は概ね30万円程度で、公益法人認定法等に基づく適正な配賦基準となっている。
		【改善すべきとされた事項②】 収益確保に資する自主事業実施等の提案が見受けられず、年度ごとの利用料金収入・事業収入の増加があまり見込まれていない。駐車場としての利用にとどまらない自主事業の実施や、施設の改善等による、利用者の幅を広げるための取組など、収益確保のための経営努力を行い、指定管理料収入に頼らない経営を目指す必要がある。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 収益改善のための提案については、令和6年、自動販売機の事業者により設置可能性を調査したところ、当施設は夜間に閉鎖する施設であり、敷地内の設置では収益が見込めないこと、また、敷地外は県や道路管理部門の所管となるため設置が出来ないことが判明している。
		【改善すべきとされた事項③】 今後の茅ヶ崎市における自動車交通施策の方向性や望ましい自動車駐車場のあり方についての検討を、市とともに進めていただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 当施設は、市が自動車交通施策として、海浜利用者等の無断駐車等を解消し道路交通の円滑化を図るために設置した施設であり、ホームページによる利用案内や混雑状況を周知する等、適切な管理運営を行った。 また、市が協賛、後援するマリンスポーツ大会や花火大会の際には、関係者の駐車場や自転車の駐車場として開放するなど、市と連携して利用者の利便性の向上や道路交通の円滑化に努めた。
		【改善すべきとされた事項④】 コロナ禍を経た地域社会の変化に対応した施設運営に資する新たな取組を行っていただくとともに、時勢に応じた利用者の平等性・公平性に配慮した運営を行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 コロナ禍前の令和元年度と利用件数を比較すると、前年の令和5年度には92.4%まで回復したものの、令和6年度は付近の海でサーフィンに適した波が立たなくなっていることから、71.3%と大幅に減少している。 一方で、最近ではスタンドアップパドルボード（SUP）の大会が開かれるため、大会主催者や選手の駐車場として施設の提供を行った。
		【改善すべきとされた事項⑤】 職員研修への参加率が低い状況が見受けられる。研修の実績について、職場内訓練も含め、内容、参加者、実施回数等を詳細に市と共有するなどし、積極的な人材育成や研修の実施に向け、市との十分な協議が必要である。また、AEDの配備等、万一の事態に備えた体制の構築をすべきである。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 令和6年度は、駐輪場、駐車場勤務する業務職員及び嘱託職員に対して、「接遇」向上研修を実施し、自動車駐車場の新任職員2名が受講した。その他、新たに職員が就業する際には、駐車場は公の施設であり、利用者が気持ちよく利用できるような接遇が重要であること、また、管理事務所であるツインクエイブ自転車駐車場の職員が連携して管理運営を行っていくことが必要であることを伝える等、職員の資質向上に努めた。
		【改善すべきとされた事項⑥】 利用可能な駐車場出入口の増設や、初めて利用する場合でも入口が分かりやすい看板の設置など、利用者の利便性向上のため、市と協議する必要がある。
		【改善すべきとされた事項⑥に対する対応状況】 駐車場出入り口の増設については、現在、車両の入出場を制限している一中通り側の出入口について、市と協議を行っている。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 文化スポーツ部文化推進課（内線：1244） 施設区分： 非公営施設	
施 設 名	茅ヶ崎市民文化会館		
指 定 管 理 者 名	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	市民の文化芸術の向上を図るとともに福祉の増進に寄与する		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目11番1号 開設年月日：昭和55年10月 開館時間：午前9時から午後10時 敷地面積：9,691.63㎡ 延床面積：10,667.36㎡ 主な施設：大ホール、小ホール、展示室、練習室、会議室、事務室、カフェ・レストラン		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	C
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【市の文化芸術の向上を図る自主事業】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【継続性のある施設運営】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収 支 等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総 合 評 価 来館者数は312,458人で、経営目標の349,978人には達しなかったものの、利用料金等収入や貸室の利用件数は令和5年度を上回った。 自主事業の回数も増加しており、市民に対し芸術に触れる多種多様な事業を安定的に提供していると評価するが、鑑賞事業においてはメインターゲットが中～高齢層のものが多いため、若い世代の取り込みについても検討していただきたい。 また、一部企画の進捗やコスト管理、協定書に定める書類の提出については課題があり、改善を求めた。
	指 定 管 理 者 に 対 する 評 価	事業の実施回数が増加していることは評価するが、準備段階のスケジュールが想定より後ろ倒しとなったものが散見される。アンケートから利用者のニーズを把握しどう運営に反映させるか考え、従事者の業務負担を考慮しながら業務の効率化を進め、適切な進捗管理、確実な実施を徹底するとともに、コスト管理の意識を根付かせていただきたい。 市の文化施設の代表としてさらに存在感を増すとともに、市民の文化活動を支える存在としてさらなるブラッシュアップを期待する。
5	評価を受けての今後の取組等について	自主事業の実施回数増加については、引き続き市民の皆様により多彩な文化芸術の鑑賞・体験を提供できるよう努める。 一方で、準備段階のスケジュールが想定より遅れるケースがあったことについては、真摯に受け止めており、今後は、業務の効率化と負担軽減を考慮し、明確な役割分担と適切な進捗確認を行う。これらの取り組みを通じ実りある事業を実施する事で、市民文化会館の存在感をさらに高め、市民の文化芸術活動を支える重要な拠点としての役割を強化していく。 鑑賞事業のメインターゲットについては、ご指摘のとおり直近年度は約40%の事業が「中～高齢層」をメインターゲットとした事業となる。今後は共催元と連携し、若い世代に注目される事業の取り込みを図り、従来の中～高齢層を中心とした多世代にわたる文化芸術体験の機会を拡充し、より魅力的な事業実施に努めていく。
		【改善すべきとされた事項①】 安定的な事業運営はもとより、これからの各施設の意義をいかに見出し表現していくかを検討し、さらなる工夫を凝らし、より一層事業を充実させていただきたい。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 次代を担う子どもたちを中心に、優れた舞台芸術の鑑賞や体験の機会を提供し、市民にとって必要不可欠な文化芸術活動の拠点としての役割を一層強化する。これにより、地域や社会における文化芸術活動の振興を促進し、人々の心の豊かさや創造性を育み市民の交流が生まれる場としての文化会館を目指す。 令和6年度は市との連携による「文化芸術教育プログラム」において市内5校で子どもたちの感性や創造性を育む次世代育成事業を実施し、子どもたちが文化芸術に触れる機会の拡充をはかった。 また、「茅ヶ崎みんなのアートフェス」では市民の皆様の日頃の活動の成果発表をはじめ、地元の高校生達によるバンド演奏や、地元のアーティストを活用したワークショップを実施し、さらなる地域の文化振興の促進を目指した。 芸術文化鑑賞事業では様々なジャンルの著名アーティストによる事業を共催事業として実施し、市民の皆様により優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供した。
		【改善すべきとされた事項②】 市民意識調査において、文化芸術に関する満足度や重要度が低い層について、市と連携してその要因を分析し、ターゲットを意識した取組を行っていただきたい。あわせて、各施設の目標に対し明確なビジョンを持って事業を計画していただきたい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 市民意識調査によると「文化芸術に触れることができる環境」に対する満足度が低い層は約15%、重要度が低い層は約5%であり、文化芸術を重要と考える約66%の層に対し満足しているのは約30%にとどまり、特に50～60代については満足度、30～40代、子どものいる20～40代、居住5年未満の40代以下の層については満足度・重要度が共に低く課題となっている。 令和6年度は、文化会館のホール以外での新たな切り口の事業として、会館内のレストランとのコラボレーション事業を実施し、親子向けと大人向けで、ライブと料理の内容をターゲットごとに分けて実施し、満足度・重要度が低い層を中心とした応募を目指した。その結果、親子向けは30代の親と子、大人向けでは40～60代の参加が多くあり、共に定員に達する参加があった。 芸術文化鑑賞事業では、中～高齢層をメインターゲットとした様々なジャンルの事業の充実を図り、高齢層も含め対象となる世代の満足度・重要度の向上を目指した。その反面若年層をターゲットとした事業が少なかったことが反省点としてあり、今後更なる事業バランスの調整を行う。引き続きカバーしきれていない層への分析と改善に努め事業を展開していく。
		【改善すべきとされた事項③】 多様化する市民ニーズに対応するため、DXの推進等により事務を効率化するほか、他の施設や事業等と連携し、その可視化を行っていただきたい。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 DX 推進の具体的な取り組み ITシステムの導入： DX推進の取り組みとして、インターネットバンキングの電子取引サービスを5年度から始め、口座振込手数料を削減、6年度から既存の会計システム、人事・労務管理システムを、デジタル技術の活用により、手作業や紙媒体を減らし、業務の自動化や効率化を図る為に、新しいシステム更新作業を進めています。 データの共有活用： 各館が共通のファイルサーバーにアクセス出来るように、令和5年度は松籟庵、令和6～7年度で美術館の館長・学芸員・事務職員のPC環境を整えています。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項④】 本部経費の計上基準や指定管理料の根拠等を明確にし、適切な財務・経理マネジメントを行うとともに、自主事業の収支改善に向けた計画・具体策を明確にし、達成に向けて取り組んでいただきたい。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 本部経費の会計区分は、財団組織運営にかかる経費、役員報酬や本部事務を行う職員の給料手当、退職給付費用、福利厚生費、理事会・評議委員会用の消耗品費、事務機器の賃借料、保険料、税理士・社労士の諸謝金、市広報紙の広告料、口座振込手数料、会計システム、人事・労務管理システムの委託費、法人税、消費税の租税公課費、観光協会等の年会費等負担金、慶弔費等の交際費等を計上している。 各館の計上基準は、文化部門50%・スポーツ部門50%配分し、各館毎の経常収益計の割合で各館毎に配分する。各館毎に円未満の端数調整をした結果、令和6年度決算配分は、文化会館36%だった。 自主事業については、個々の事業毎に全て事業評価を行い、次年度以降の事業に改善点を反映し、収支改善を図っている。 令和6年度は、受益者負担の観点から入場料金を鑑賞事業の一部落語公演で1.06倍、レストランとのコラボ事業で1.25倍の設定とした。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 文化スポーツ部文化推進課（内線：1244） 施設区分： 非公募施設	
施設名	茅ヶ崎市美術館		
指定管理者名	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団		
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	郷土の文化芸術を後世に伝えとともに、市民の創作活動及び次世代を担う青少年の創造力の育成を図り、広く文化芸術の向上に寄与する。		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市東海岸北1-4-45 開設年月日：平成10年4月24日 開館時間：10時～17時 敷地面積：3,956.06㎡ 延床面積：1,499.67㎡ 主な施設：展示室1・2・3、アトリエ、エントランスホール、カフェ		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人員体制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外部委託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊急対応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個人情報保護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連絡調整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	C
	財務状況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維持管理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利用者対応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っていると、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提案を求める事項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【市の文化芸術の向上を図る自主事業】について内容を実施しているか。 ・「提案を求める事項」で提案を求めた【継続性のある施設運営】について内容を実施しているか。	B B
	事業運営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環境配慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利用者アンケート	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利用状況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経理事務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	観覧者数は45,688人に達し、経営目標25,159人を大きく上回った。また、平成10年から令和6年までに茅ヶ崎市美術館で開催した企画展覧会のトップ10に、令和6年度実施の2つの企画展が入るなど、自主事業収入や施設等利用料金収入は例年に比べても高い水準となった。 展覧会は、年間テーマ「海外へのまなざし」に沿って、ホノルル市・郡との姉妹都市友好協定締結10周年に合わせた展示や市で晩年を過ごした画家など地域に密着しながら、多様な美術に触れられる構成で、多くの来館につながったと評価している。 管理運営の面では、多発する施設・設備の不具合に対し、状況や影響範囲等を速やかに把握し、具体的な改善策について検討・提案につなげていただきたい。 その他、協定書に定める書類の提出が度々遅延したこと、緊急時の対応の不備及び市への報告が遅延したことについて、改善を求める。
		指定管理者に期待すること	事務手続きについては、細やかな進捗管理が必要と認識している。作業の効率化・簡素化等を進め、提出物の遅延が頻発することの無いようチェック体制の構築を求める。 事業の実施にあたり、予算編成・執行段階における計画や収支のバランスの精査、事業計画を意識した上で、事業を進めて行くことを期待する。 引き続き、市の魅力となる展覧会の開催とともに来館者への満足度向上に努められたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	毎年度企画展の年間テーマを設定しており、令和7年度は「多彩なメディア表現」のテーマのもと、美術館建築、陶芸、文芸・美術雑誌を取り上げた茅ヶ崎市美術館独自企画の魅力ある展覧会を行い、市民が多彩な美術・表現に触れられる機会を提供する。SNSを活用した積極的な広報により広範囲からの集客を行い、市の魅力向上へも寄与する。 改善が必要な事務手続きについては、役割分担及び提出期限の明確化とスケジュールの見える化（リマインダー活用）で徹底した進捗管理を行い、遅滞なく書類提出を行う。 緊急事態の発生の際に迅速かつ適切な対応を行うため、職員の日常的な危機管理意識の強化、危機管理マニュアルを遵守し、担当者の責任明確化と職員間の綿密な連携により、市や関係各所への速やかな連絡・報告を行い、安全・安全な施設運営を行う。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 安定的な事業運営はもとより、これからの各施設の意義をいかに見出し表現していくかを検討し、さらなる工夫を凝らし、より一層事業を充実させていただきたい。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 事業実施にあたっては、指定管理期間のテーマ「茅ヶ崎市美術館アップデート～世界に向けて開かれた地域の小さな美術館をめざして～」を基に、年ごとの年間テーマを決め、学芸員の専門性を生かしたオリジナリティあふれる多彩な内容の企画展や関連催事を実施している。 令和6年度は「海外へのまなざし」のテーマのもと「フランシス真悟展」、「アルフォンス・ミュシャ展」、「柳原良平展（姉妹都市友好協定締結10周年記念）」、「青山義雄展」を開催し、コロナ禍を経て海外への関心を高め、国際的な視点、新たな発見を促す企画展を開催した。 市と連携した次世代育成事業「文化芸術教育プログラム」では、若い世代の豊かな感受性や創造力を育むため、館長・学芸員、アーティストが学校を訪れ美術に関する講座やワークショップを行うアウトリーチ事業、先生が授業に活用できるアイデアや情報を得るための「先生のための10日間（展覧会招待）」、「先生応援ギャラリーツアー」を実施した。また社会教育施設の役割を担う美術館として、小中学生の職場体験、インターンシップや博物館実習の受け入れをおこなった。 文化施設3館を管理運営しているメリットを生かすため、コラボレーション事業に積極的に取り組み、隣接する松籟庵とともに令和6年度はホノルル市・郡との姉妹都市友好協定締結10周年記念事業を実施した。 【改善すべきとされた事項②】 市民意識調査において、文化芸術に関する満足度や重要度が低い層について、市と連携してその要因を分析し、ターゲットを意識した取組を行っていただきたい。あわせて、各施設の目標に対し明確なビジョンを持って事業を計画していただきたい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 文化芸術活動や生涯学習への満足度が低く、関心があっても「重要度」が低い「子どもがいる20～40代の世帯」に対しての取り組みが重要と考える。「経済的負担が少ない」「休日など参加しやすい日に開催される」「子どもと一緒に参加できる」「気軽に文化芸術に触れ楽しむことができる」などの条件は、該当の層の参加を増やすための大きな要因と考え、現在、市と連携した次世代育成事業「文化芸術教育プログラム」では、未就学児～小学生と保護者を対象とした週末開催のオープン美術館「冬の3DAYS」の実施や、出産された家族へ子どもが3歳になるまで無料で美術館展覧会を3回観覧できる「ウエルカムカード」のプレゼント、共催展では中学校美術作品展、高校生アート展を開催し、子どもと保護者や家族と一緒に来館し美術に触れる機会を提供した。 今後、壮年層（30代～60代）、居住年数5年未満（40代以下）の満足度が低い原因の解明もを行い、文化芸術活動や生涯学習への参加を促す事業を計画していく。 【改善すべきとされた事項③】 多様化する市民ニーズに対応するため、DXの推進等により事務を効率化するほか、他の施設や事業等と連携し、その可視化を行っていただきたい。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 DX推進の具体的な取り組み ITシステムの導入 DX推進の取り組みとして、インターネットバンキングの電子取引サービスを5年度から始め、口座振込手数料を削減、6年度から既存の会計システム、人事・労務管理システムを、デジタル技術の活用により、手作業や紙媒体を減らし、業務の自動化や効率化を図る為に、新しいシステム更新作業を進めている。 データの共有活用： 各館が共通のファイルサーバーにアクセス出来るように、5年度は松籟庵、6～7年度で美術館の館長・学芸員・事務職員のPC環境を整えている。 【改善すべきとされた事項④】 本部経費の計上基準や指定管理料の根拠等を明確にし、適切な財務・経理マネジメントを行うとともに、自主事業の収支改善に向けた計画・具体策を明確にし、達成に向けて取り組んでいただきたい。 【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 本部経費の会計区分は、財団組織運営にかかる経費、役員報酬や本部事務を行う職員の給料手当、退職給付費用、福利厚生費、理事会・評議委員会用の消耗品費、事務機器の賃借料、保険料、税理士・社労士の諸謝金、市広報紙の広告料、口座振込手数料、会計システム、人事・労務管理システムの委託費、法人税、消費税の租税公課費、観光協会等の年会費等負担金、慶弔費等の交際費等を計上している。 各館の計上基準は、文化部門50％・スポーツ部門50％配分し、各館毎の経常収益計の割合で各館毎に配分する。各館毎に円未満の端数調整をした結果、令和6年度決算配分は、美術館13%だった。 自主事業については、個々の事業毎に全て事業評価を行い、次年度以降の事業に改善点を反映し、収支改善を図っている。 世界的な収束家の多数の貴重なコレクションの展示が可能となったため、話題性が高く集客が見込めるため収益を確保すべく観覧料を約1.2倍の金額に設定した（アルフォンス・ミュシャ展）。また、企画展開連ワークショップにおいて収支バランス鑑み、受講料を材料費・内容に見合った金額に設定した（青山義雄展 プラワーサ作り）。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 くらし安心部市民自治推進課（内線：2413） 施設区分： 非公営施設	
施設名	茅ヶ崎地区コミュニティセンター		
指定管理者名	茅ヶ崎地区コミュニティセンター管理運営委員会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	地域住民の自主的活動の推進を図る		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市元町10番33号 開設年月日：平成14年1月5日 開館時間：午前9時から午後9時（7月から9月は午後9時30分まで） 敷地面積：771.89㎡ 延床面積：1,159.97㎡ 主な施設：会議室、調理室、多目的ホール、和室		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	A
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	A
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	A
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	A
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	A
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域住民の自主的活動の推進の取り組み】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価	施設の管理運営に関する業務等については、事務局員と綿密に連携しながら運営し、市が求める水準を満たしている。施設の設置主旨である地域住民の自主的な活動の推進、地域活動を通じた交流促進、人間性豊かな心を育む場としての役割も概ね達成されている。 特筆すべき点は、コミセンまつりにおける過去最多の参加団体数を記録するなど活気に溢れた点である。参加団体増加への対応として、タイムスケジュールを工夫し全団体の発表機会を確保した点は、この施設ならではの柔軟な運営能力を示すものである。施設の利用に関しても、豊富な企画事業の実施や空き部屋の柔軟な提供等により、利用団体数が前年度比277団体増加、利用者数は前年度比1,686名増加しており、地域住民にとって重要な地域交流の場としての役割を果たしていると言える。 施設管理においては、法定点検とは別に施設管理者主導による建物・設備の点検項目洗い出しと、事務局員による定期的な点検実施は高く評価できる。排煙窓の開閉点検など、不具合の早期発見と対策検討につながる独自の取組は、利用者の安全確保への配慮を示す、茅ヶ崎地区コミュニティセンターならではの長である。
		令和7年度は開館からの累計利用者数100万人突破の見込みであり、企画いただいている記念イベントをはじめ、この施設ならではのユニークな取組を積極的に情報発信し、フリースペースの有効活用など、学生や現役世代の地域住民にも足を運んでもらえるよう努めていただきたい。また、情報発信の媒体や手法を工夫することで、これまでコミセンを訪れたことのない層へも効果的にアプローチし、今まで利用が少なかった利用者の獲得につなげることが期待される。 加えて、引き続き役員と事務局員間の綿密な情報共有を実施いただき、課題となっている勤務体制の整備など、働きやすい環境構築への継続的な取組も重要である。これにより、職員のモチベーション向上と利用者へのサービスの質の維持・向上に努めていただきたい。
5	評価を受けての今後の取組等について	令和7年度は開館からの累計利用者100万人突破記念イベントをはじめ、コミセンまつり、企画事業を積極的に取り組み、ホームページ、地域の回覧、掲示等を積極的に活用し情報発信していく。 フリースペースの有効活用としてはコロナ禍において閉鎖した軽喫茶の再開の要望が多いことから、小規模でも利用者に提供できることが可能であれば、地域住民の憩いの場としてさらにご活用いただけるのではないかと思います。 勤務体制の課題である年収の壁に関しては、社会情勢を注視しつつ、施設を安定して運営できる人員体制を維持できるよう、人員の確保と育成を計画的に行っていく。
	評価への対応（指定管理者記載） 選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 コロナ禍を踏まえた中でも、利用者増につながる自主事業を積極的に検討して欲しい。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 令和6年度は「おもしろ講座」「健康講座」に分類して実施した自主事業を、令和7年度は分類をやめ、地域の方々が興味関心のあるテーマにて積極的に開催していきたい。事業の企画に際しては、元町ケアセンター、ちがさき丸ごと博物館友の会等と協働事業も検討していく。 【改善すべきとされた事項②】 修繕費が過去の実績と比して多く計上されていることを踏まえ、その執行については、より効果的・効率的に実施するようにして欲しい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 建物自体23年経過して設備の老朽化による高額かつ大規模な修繕が必要になってきている。そのような状況下ではあるが、管理運営委員会および事務局員による軽微な修繕は早期対応し利用者に迷惑がかからないよう努めていきたい。 【改善すべきとされた事項③】 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 くらし安心部市民自治推進課（内線：2413） 施設区分： 非公営施設	
施設名		南湖会館	
指定管理者名		南湖地区まちぢから協議会	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		地域住民の自主的活動の推進を図る	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市南湖四丁目6番1号 開設年月日：平成14年4月2日 開館時間：午前9時から午後9時（7月から9月は午後9時30分まで） 敷地面積：194.76㎡ 延床面積：426.16㎡ 主な施設：会議室、ホール	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	A
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	A
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	A
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	A
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域住民の自主的活動の推進の取り組み】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	A
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価	施設の管理運営に関する業務については、様々な課題に対して常に解決策を模索しながら運営がなされており、市が求める水準を満たしている。施設の設置主旨である地域住民の自主的活動の推進を図り、地域活動を通じて交流を深め、人間性豊かな心を築く場所としての役割についても、概ね果たすことができた。 南湖会館と地域団体が連携し、事業の企画・運営を行うことで、地域に根差した施設づくりを行っている。この連携体制は、まさに地域住民が運営する施設の利点を存分に活かした、南湖会館ならではの特長と言える。ちょこっと休憩所や夏休みの子どもの広場など、空きスペースの有効活用を図る企画事業は創意工夫にも優れており、年間利用者数が前年度比で1,704名増加するなど、数字にも成果が表れつつある。このような企画事業については、今後も取組を継続していただき、周知方法を工夫することで更なる利用促進が図られることに期待したい。 また、利用団体の代表者会議や受付窓口での利用者とのコミュニケーションを大切にし、関係構築に努めている点も高く評価できる。 これらの実績は、地域に根差した施設運営を積極的に行い、利用者増加につながる工夫を凝らしている表れである。
	指定管理者に期待すること	令和7年度は、引き続き地域団体と連携しながら、好評の企画事業を継続実施いただくとともに、新たな地域住民にも南湖会館を知ってもらうきっかけとなる新規事業の展開にも期待したい。 また、会計業務や事務作業全般については、マニュアル作成等により組織内で業務の平準化を行い、情報共有できる体制づくりも期待される。 施設の維持管理については、施設老朽化が進みつつあるため、引き続き修繕計画をもとに計画的に執行いただくとともに、市と情報共有を図りながら的確な対応に努めていただきたい。
5	評価を受けての今後の取組等について	恒例の企画事業として「南湖サロンふれあい」「子ども映画会」「ふれあいまつり」「秋の文化講座(旧婦人講座)」を開催し、参加者から高評価を得ることができた。令和6年度から引き続き自主事業として「子どもの広場」「ちょこっと休憩所」を実施した。その他にも各事業のチラシに南湖地区まちぢから協議会HPのQRコードを記載し、HP掲載のチラシの閲覧をしやすいように改善を行った。 また、企画事業の「秋の文化講座」は、従来「婦人講座」と呼んでいたもので、より多くの方が参加しやすいように改称した。応募受付から2～3日で定員がいっぱいになり、キャンセル待ちが出るほど好評の企画であった。 令和7年度も、各事業の内容の充実を図り、参加者に喜んでもらえるような企画立案に努めていく。 建物の維持管理については、老朽化に伴う階段踊り場の雨漏りが課題であるが、利用者に迷惑が掛からないよう市と連携しながら修繕に向けた対応を進めていく。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 新たな指定管理者になることから、管理運営に関わる人達の共有認識や利用者への案内のためにも、組織図を作成して欲しい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 組織図はすでに回覧等で地区内に周知を済ませ、新年度の委員名簿も所属団体を含めて、広報紙「なんご」で回覧している。
		【改善すべきとされた事項②】 事業計画と実施予算との整合性について検討して欲しい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 事業計画と予算の整合性については、事業計画の段階で見積書など積算を綿密に行うことにより、予算との整合性を高めることができた。
		【改善すべきとされた事項③】
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 くらし安心部市民自治推進課（内線：2413） 施設区分： 非公営施設	
施設名		高砂コミュニティセンター	
指定管理者名		茅ヶ崎南地区まちちから協議会	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		地域住民の自主的活動の推進を図る	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市中海岸一丁目2番42号 開設年月日：平成24年4月1日 開館時間：午前9時から午後9時（7月から9月は午後9時30分まで） 敷地面積：698.11㎡ 延床面積：1,355.41㎡ 主な施設：キッズスペース、フリースペース、会議室、調理室、和室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	A
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	A
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	A
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域住民の自主的活動の推進の取り組み】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	A
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設の管理運営に関する業務等については、施設管理者を中心に様々な課題に対して常に解決策を模索しながら運営がなされており、市が求める水準を満たしている。施設の設置主旨である地域住民の自主的活動の推進を図り、地域活動を通じて交流を深め、人間性豊かな心を築く場所としての役割についても、概ね果たすことができた。 令和6年度については、令和5年度の実施事業を振り返り、実施方法等を再検討しながら、進めることできた。また、まちぢから協議会内での連携を深めながら、地域課題に対しても積極的に取り組む姿勢を見せ、フードバンク事業などの実施につなげた。カフェの跡地利用についても、周辺会社員の昼食スペースとして開放するなど、有効的な活用に努めた。常に課題を模索し、解決策を提案する姿勢については、特に評価できる点である。 令和5年度から実施する「春休み地域の子供たちと遊ぼう企画」では、施設周辺の児童クラブとの連携を図り、地域団体や学生が児童と様々な遊びを通じて交流する機会を設けることができ、地域集会施設の役割を大いに果たすことができたことは特に評価できる部分である。 これまで課題とされていた事務局員の負担軽減についても、会計補佐などの新たな体制を構築するなど、解決に向けて様々な手法を検討・実施されており、引き続き負担軽減に努めていただきたい。
		令和7年度については、指定管理期間の最終年度となる。引き続き、地域と連携し地域課題の解決に向けた事業の実施など、幅広い視野を持った事業展開に期待するとともに、これまでの実績ある事業についても、よりブラッシュアップされた運営がなされることを期待したい。 また、令和6年度に検討を進めてきた事務局員の負担軽減については、これまで検討してきた取組を規程等に位置付けるなど、抜かりのない体制整備がなされていくことを期待したい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 開館して13年を過ぎているため、修繕が必要な箇所が多々発生している。優先順位をつけて自分達でできる箇所は、休館日を利用して実施し、大規模な修繕が必要な場合は、市へ報告する。開館時のアピールポイントである、和室、調理室の稼働率が極端に低いため、和室は定期的な和紙風作りや若い継承者が不足している利用団体の「銭太鼓」の普及を媒体物で協力、調理室は2枠利用を可として稼働率アップに努める。 また、事務局員の作業負担を少なくする取り組みも「利用団体の今日の一覧」を1つのPCで作業が完結できるようになった。フリースペースの利用状況の入力等もスピーディにできるようになりつつある。しかし、事務局員によって利用者への対応に違いがあるケースも発生しているため、業務担当マネジャーと連携を組み対応を統一していくよう努める。
		【改善すべきとされた事項①】 利用者数が減少傾向にあり、自主事業の数も少ないことから、もう少し積極的に自主事業を増やして欲しい。 前回の指摘を生かして地域に必要とされる事業を計画、令和5年度から学童の子供たちと老人会のメンバーを中心に民生委員、社協役員や他の団体の委員の協力を得て「春休み地域の子供たちと遊ぼう」を実施、令和5年度は40名の参加が令和6年度は130名の人数となり、近隣の方がボランティアスタッフとして参加していただいた。この事業は、和紙風つくりやセタの願い事を書くイベントにも波及しており、定例化しつつある。その他警察署、海上保安庁等の公的機関の協力のもとにイベントを計画している。令和6年度後半から商店会、茅ヶ崎飲食店組合の役員、元役員が運営委員となって新規事業に取り組み始めている。 また、令和5年度からスタートした日赤の医療講座も軌道に乗ってきている。しかし、不手際があり、評判の良かったスマホ教室の開催ができなくなったことは反省しないとしない。令和7年度は子供向けでもなく大人でも参加できるeスポーツを計画し、多くの地域住民が参加できるイベントを実施していく。 【改善すべきとされた事項②】 次期指定管理期間中に予定されている周年事業に合わせ、カフェの跡地利用や、利用者への広報などの取り組みを進めて欲しい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 カフェの跡地利用も地域の事業所の方の昼食だけでなく高校生、大学生の利用も増えてきている。 また、昨年の利用者懇談会で提案のあった「効率的な部屋利用をしたい」との申し出があり、午前、午後、夜間の枠の中で時間シェアを試み始めている。その他、フリースペース利用の方々に、空きスペース情報をリアルタイムに提供したいが、現状の仕組みの中では難しく思案していたところ、学生同士でスマホを使い、情報を共有していただいている。こちらもSNSを利用した空きスペース案内ができないか検討していきたい。 また、テスト時期の休館日も多くの学生が勉強できる場所を探しているようため、ハードルは高いが休館日の変更ができるか情報収集していきたい。 【改善すべきとされた事項③】 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 くらし安心部市民自治推進課（内線：2413） 施設区分： 非公営施設	
施設名	海岸地区コミュニティセンター		
指定管理者名	海岸地区まちぢから協議会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	地域住民の自主的活動の推進を図る		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市東海岸北5丁目16番20号 開設年月日：昭和61年4月24日 開館時間：午前9時から午後9時（7月から9月は午後9時30分まで） 敷地面積：436.13㎡ 延床面積：300.00㎡ 主な施設：会議室、大ホール、小ホール、和室		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	A
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	A
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	A
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	A
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	A
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	A
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域住民の自主的活動の推進の取り組み】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	A
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設の管理運営に関する業務等については、施設管理者を中心に事務局員同士の緊密な連携のもと運営がなされ、市が求める水準を満たしている。施設の設置主旨である地域住民の自主的活動の推進を図り、地域活動を通じて交流を深め、人間性豊かな心を築く場所としての役割についても、概ね果たすことができた。 令和6年度については、トイレの利用に関するアンケートを実施し、改修内容の検討につなげたことや、神奈川県公園協会の実施する地域緑化活動支援事業に積極的に応募し、施設の環境美化に努めるなど、利用者が快適に利用できるよう工夫を凝らした施設運営がなされたことは特に評価できる点である。 また、モニタリング等において、複数の資料を用いて丁寧に各種報告がなされるなど、施設の運営状況をしっかりと把握・管理されていることも特に評価できる点である。 事業運営については、「わくわくイベント」を中心に、前年度比約106%と利用者数の増加につなげることができた。イベント終了後に実施したアンケートにおいて、利用者から「次の開催を心待ちにしている」などの声が多く、満足度の高い事業運営ができています。 今後も「わくわくイベント」を中心に利用者数の増加を期待するとともに、利用者が快適に利用できるよう工夫を凝らした施設運営を期待したい。
	指定管理者に期待すること	令和7年度については、指定管理期間の最終年度となる。アンケート結果を踏まえたトイレの改修工事やまちちから協議会内で連携したホームページの更新など、これまで計画的に進めてきた修繕や事業等が滞りなく実施されることを期待したい。 また、空気が発生している夜間利用についても、新たな事業や利用方法等の検討を行い、利用者数の増加や稼働率の向上に努めていただきたい。
5	評価を受けての今後の取組等について	施設の目的に沿って、自主事業の改善を加え実施していく。施設の維持管理は、今までとおり関係法令を遵守し、利用者の利便性及び安全確保に努める。また、利用者の増加を図るため、令和7年度も「わくわくイベント」を継続的に開催し、各イベント毎にアンケート調査を実施して、利用者の声を聞いていく。事業の実施にあたっては引き続き、まちちから協議会内での連携を図り、利用者の増加に向け努力していく。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 新たな指定管理者になることから、管理運営に関わる人達の共有認識や利用者への案内のためにも、組織図を作成して欲しい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 組織図は令和4年に作成し、随時更新している。最新版は令和7年4月に更新した。
		【改善すべきとされた事項②】 コロナ禍の影響を差し引いても、利用者が減少傾向にある。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 利用者の増加を図るため、まちちから協議会内での連携を図ることが必要である。一例として、海岸地区社会福祉協議会主催の「麻雀サロン海岸」を令和4年12月より、2回/月の開催を継続している。令和5年12月からは第2期生、令和6年12月からは第3期生が「麻雀サロン海岸」を継続している。また、各期の卒業生が「麻雀サロン海岸卒業生」や新たな利用団体を申請して、定期的に利用するなど利用者の増加になっている。
		【改善すべきとされた事項③】 自主事業として年2回の講演会を開催しているのは評価できるが、コロナ禍が継続することも想定した企画も検討して欲しい。併せて、より積極的な自主事業計画を作成して欲しい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 コロナ禍対応の企画としてスタートした「わくわくイベント」を7回/年継続して実施した。また、コロナ対策として、各室・ホールに空気清浄機（エアドック）の設置により、安心安全かつ快適な環境の下で、利用者の増加を図った。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 くらし安心部市民自治推進課（内線：2413） 施設区分： 非公営施設	
施設名		鶴嶺西コミュニティセンター	
指定管理者名		鶴嶺西地区まちぢから協議会	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		地域住民の自主的活動の推進を図る	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市萩園2360番地1 開設年月日：平成23年4月1日 開館時間：午前9時から午後9時（7月から9月は午後9時30分まで） 敷地面積：1,105.86㎡ 延床面積：1,054.87㎡ 主な施設：会議室、調理室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	A
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	A
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	A
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域住民の自主的活動の推進の取り組み】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	A
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	A
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設の管理運営に関する業務等については、統制の取れた運営がなされており、市が求める水準を満たしている。施設の設置主旨である地域住民の自主的活動の推進を図り、地域活動を通じて交流を深め、人間性豊かな心を築く場所としての役割についても、概ね果たすことができた。 令和6年度については、令和5年度実施事業の見直しを図るとともに、新たな事業も実施することができた。初開催となったアートギャラリーやサークル発表会などについては、利用団体や近隣学校施設と連携し、作品展示等を行い、地域交流の場としての役割を十分に発揮できたことは特に評価できる部分である。 当施設については、広いフリースペースやミニ体育館など施設の特性上、子どもの利用が多いにも関わらず、事故などの件数が少なく、安全な施設運営ができています。事故発生時にも施設管理者を中心に迅速かつ適切な対応が図られており、安心して子どもたちが集まることのできる施設運営ができています。 また、令和5年度より取り組んでいる会計業務の事務負担軽減においても、給与計算や収支計算などの一部業務を事務局員に割り振るなど、各担当の業務負担にも配慮した運営がなされていることも特に評価できる部分である。
		令和7年度については、指定管理期間の最終年度となる。これまで利用者の利便性向上等を目的として計画的に進めてきた修繕等が滞りなく、実施されることを期待したい。 事業運営については、これまで同様に事業の見直しを適宜行いつつ、予算の範囲内でより良い事業運営が実施されるよう努めていただきたい。 また、令和6年度同様に、施設管理者、事務責任者を中心に様々な課題に対して、幅広い視野と知識を活かしながら、適切な運営がなされることを期待している。
5	評価を受けての今後の取組等について	令和5年度の評価を受けて、利用者の拡大施策としてミニ体育館の平日午前の解放利用、空き会議室の学習室開放ほか、従来からの各種施策のグレードアップ、事務処理の合理化等の施策を積極的に行ってきた。特に①施設、設備の保守管理については、年2回全職員による点検を行い、可能な限り早期修繕等を行っている。②電気料金の削減について、令和4年度及び令和6年度の2期に渡り照明のLED化工事を行い、電気料金の削減につなげた。③事務処理の簡素化・専門的な知識がなくてもできるようにネットパンキングを導入する等会計業務、資金管理等スタッフへの移管を順次、進めている。④コロナ禍で中止していた利用者懇談会を上期と下期で2回開催した。 来期は令和8年度から始まる指定期間に向けて、源泉所得税、消費税の申告・納税等ネットワークによる税務関係事務処理の簡素化・省力化にe-Taxの導入の準備を始めると共に、令和5年度8/40項目、令和6年度10/21項目のA判定を全ての項目でいただけるよう、スタッフ・役員一同努力していきたい。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 新たな指定管理者になることから、管理運営に関わる人達の共有認識や利用者への案内のためにも、組織図を作成して欲しい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 令和3年4月の指定管理者指定申請時に組織図については作成し、総会などの内部会議では周知するとともに、市にも提出している。
		【改善すべきとされた事項②】 自主事業等の活動内容がわかる申請書類として欲しい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 令和3年4月の指定管理者指定申請時に追加資料として自主事業の計画書を市に提出済み。毎年、事業計画は提出している。
		【改善すべきとされた事項③】 コロナ禍においても実施可能な自主事業も検討した方が良い。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 企画事業等積極的に新たな事業を展開しており、その状況は、適宜月次報告等で報告している。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 くらし安心部市民自治推進課（内線：2413） 施設区分： 非公営施設	
施設名		鶴嶺東コミュニティセンター	
指定管理者名		鶴嶺東地区まちぢから協議会	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		地域住民の自主的活動の推進を図る	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市西久保180番地 開設年月日：平成16年4月1日 開館時間：午前9時から午後9時（7月から9月は午後9時30分まで） 敷地面積：1,164.40㎡ 延床面積：934.81㎡ 主な施設：大会議室、会議室、調理室、和室、多目的ホール	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	A
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	A
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	A
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	A
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	A
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域住民の自主的活動の推進の取り組み】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	A
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設の管理運営に関する業務等については、施設管理者を中心に様々な課題に対して常に解決策を模索しながら運営がなされており、市が求める水準を満たしている。施設の設置主旨である地域住民の自主的活動の推進を図り、地域活動を通じて交流を深め、人間性豊かな心を築く場所としての役割についても、概ね果たすことができた。 特筆すべきは、事業部会を中心に幅広い世代に向けて、入念に練られた企画事業を数多く実施いただいた点である。例年、近隣の学校と連携しながら開催している作品展やコンサート等は、地域の子どもの発表の場づくりに大きく寄与しており、鶴嶺東コミュニティセンターならではの取組であると言える。令和6年度はコンサートを延期せざるを得ない状況もあったが、関係団体との調整を迅速にこなし、当初予定していた事業を計画どおり実施するなど、施設管理者としての柔軟な対応が光った。 このような豊富な企画事業を通じて、新たな地域住民が施設に足を運ぶきっかけを創出できた結果、新規利用団体の増加につながっていると推察される。さらに令和6年度の年間利用者数は令和5年度比で4,187名増加しており、2年連続で大幅な利用者増加となっている。これは地域に根差した施設運営が積極的に行われている成果の表れである。 また七夕やクリスマスには、事務局員の手作業により館内を美しく装飾いただいたことに加えて、会議室には時季を問わず地域住民が撮影した写真を展示し、利用者から好評を得ている。広報活動においても、鶴嶺東コミセンだよりに二次元コードを掲載し、HPと連携できる仕組みを構築いただくなど、サービス向上に向けて新たな取組を積極的に行った点も高く評価できる。
		令和7年度は、引き続き持ち前の接遇力を活かして、利用者とのコミュニケーションや利用者アンケートを通じて、利用者の声を汲み取り、施設運営に反映しながら更なる利用者満足度向上に努めていただきたい。利用団体や利用目的の多様化に伴い、登録や決定手続きにおいて判断が難しい場面も出てくることが予想されるが、施設管理者を中心に事務局会議で情報共有を図りながら、柔軟な対応に努めていただきたい。 また、和室や調理室の稼働率向上に向けて、新規利用団体の発掘に努めていただくなど、空き部屋の有効活用が進むような仕掛けに期待したい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 令和6年度よりスローガン「深い絆と地域の輪」を復活させて活動している。 企画事業の実施にあたっては、利用者アンケート等の結果を反映し、開催日や募集対象者を増やしたりと事業計画に取り入れることに努めてきた。 このように、利用者との信頼関係を大切にしながら施設の利用しやすさを今後も高めていきたい。 また、令和6年度の新規受付団体登録数が12団体で非常に多かったが、個々の登録団体の構成人数は縮小している状況があるため、新規の利用団体を獲得できるよう取り組んでいきたい。具体的には、企画事業を通じて、同様の趣味を持つ地域住民が出会い、新規団体登録設立のきっかけ作りを行うことや、コミセンだよりで団体の活動紹介を行うなどを検討している。
		【改善すべきとされた事項①】 コロナ禍を差し引いても、利用者数が減少傾向にあるため、利用者の増加に向けた取り組みを行って欲しい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 令和6年度の利用者数は、令和5年度と比べ4,187名と増加しているが、コロナ前には及んでいない。 令和7年度は新規事業として、「しまふくろう」保護活動講演を開催を予定している。また継続事業として、鶴嶺東歴史めぐり・フラワーアレンジメント各1回、料理教室を2回開催予定である。このような企画事業を通じて、幅広い世代の参加と施設の利用促進に努めていく。 また地域団体に対して、和室・調理室の利用を継続して呼びかけを行い、利用を促していきたい。
		【改善すべきとされた事項②】 利用団体との懇談会での意見だけでなく、アンケート実施も含めて、広く利用者からの意見を聞く機会を設けて欲しい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 アンケート調査方法を、Googleフォームを採用して活用し、効率的に多くの意見が収集できるよう取り組んでいる。 料理のご紹介(レシピ)を今年度で中止したところ、復活の要望が多いことがアンケートを通じて把握できたため、今後レシピ紹介の取組を復活させる予定で考えている。
		【改善すべきとされた事項③】 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 くらし安心部市民自治推進課（内線：2413） 施設区分： 非公営施設	
施設名		コミュニティセンター湘南	
指定管理者名		湘南地区まちぢから協議会	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		地域住民の自主的活動の推進を図る	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市中島1670番地 開設年月日：平成10年6月9日 開館時間：午前9時から午後9時（7月から9月は午後9時30分まで） 敷地面積：887.63㎡ 延床面積：835.48㎡ 主な施設：大会議室、会議室、調理室、和室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	A
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	A
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	A
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	A
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	A
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域住民の自主的活動の推進の取り組み】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	A
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	A
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設の管理運営に関する業務等については、事務局員ごとに業務テーマを持ちながら運営できており、市が求める水準を満たしている。施設の設置主旨である地域住民の自主的な活動の推進や、地域活動を通じた交流促進、人間性豊かな心を育む場としての役割についても、概ね果たすことができた。 令和6年度については、過去から献身的に実施いただいている自前修繕を年間通じて8件実施し、経費節減に貢献したことは特に評価できる。また、5年連続となる茅ヶ崎市エコ管理賞を受賞しており、環境面にも配慮した運営は高く評価できる。 さらに、修繕計画や備品台帳など多岐にわたる進捗管理資料を整備し、それらを事務局員間で共有できており、計画的かつ適正な施設管理の実現につながっている。 事業運営においては、地元農家と連携したコミセン朝市や、湘南夢わくわく公園と連携したステージイベントを新規開催するなど、地域団体や地域住民と共に施設運営を盛り上げている点は評価できる。また小中学生の作品展示や発表の場づくりなど、学校との連携も積極的に行うことができており、これらを通じて、日頃から多くの小中学生でにぎわう施設づくりができています。
		令和6年度は様々な事情を抱えた方々の声を受け、それに対する柔軟な対応を検討いただいた。今後も懸案事項が発生した場合は、施設内でよく話し合いを行い、利用者目線に立った丁寧な対応を期待したい。 また、これまで検討されてきた手当等に関する規定についても、施設内でよく話し合いを行い、適切な対応に努めていただきたい。 令和7年度は、道の駅湘南ちがさきのオープンや浜見平団地の再開発の進展など、コミュニティセンター湘南を取り巻く地域の環境が大きく変化していくことを見据え、新たに転入してきた方にも利用していただけるような事業展開や情報発信を期待したい。 引き続き、これまで築いてきた地域団体や地域住民との関係性を大切に、連携を深めながら事業を実施いただくとともに、利用者への柔軟な対応を心掛け、誰もが気軽に訪れたいくなる施設としての魅力をさらに高めていくことに期待する。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 1)管理運営について - 幅広い年齢層の利用者が気軽に利用できる施設づくりを進め、地域交流の場として機能を高めていく。 - 施設の老朽化により、修繕等発生リスクが高くなっていることから、経費削減を図る為、出来るだけ自前で修繕等行う。 - 手当等については、令和7年度、運営規則及び細則等整備し、コミセン部会内で調整後、湘南地区まちちから協議会（指定管理者）にて、議案承認を得る予定で検討している。 2)環境への取組みについて - 令和7年度も継続し、省エネへの取組み強化を図っていく。 - 熱中症対策として、コミセン湘南を炎天下かけこみスポット(クーリングシェルター)として開放する。 3)事務員の育成 - 各事務員に役割を設け、日常業務をとおした事務能力の向上や業務改善等を図る。 - 利用者の要望を丁寧に聞き取り、最適な提案ができるよう、コミュニケーションスキルを向上させ、常に顧客目線で業務を行う。 4)企画事業 - 令和7年度も「コミセン朝市」「コミセン湘南まつり」については、実行委員会を設置し、幅広い意見を収集の上検討を行い、多くの方が参加し、楽しんでもらうイベントを目指していく。
		【改善すべきとされた事項①】 これまでの活動実績等について、写真等の具体的な取り組み内容がわかるよう、資料の作り方に特色を出して欲しい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 行政へ提出している企画事業等の報告書や施設の修繕・改善報告書については、改善前と改善後の写真を掲載し報告している。
		【改善すべきとされた事項②】 自主事業に多く取り組んでいる点は評価できるが、コロナ禍でも開催可能な事業も検討して欲しい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンライン開催や入場者数を限定するなど、安心・安全なイベント開催を目指していく。 ＜コロナ禍でも開催可能な自主事業として開催した事業(オンライン開催可)＞ ①ハーブチキン作り教室、②大人の折り紙教室、③コミセン朝市(屋外)、④ウクレレ教室、⑤子ども向け工作教室 ⑥文学講座、⑦味噌作り教室、⑧地域の歴史を学ぶ講座など実施することができた。
		【改善すべきとされた事項③】 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 くらし安心部市民自治推進課（内線：2413） 施設区分： 非公営施設	
施設名	小和田地区コミュニティセンター		
指定管理者名	小和田地区コミュニティセンター管理運営委員会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	地域住民の自主的活動の推進を図る		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市小和田一丁目22番60号 開設年月日：昭和63年4月26日 開館時間：午前9時から午後9時（7月から9月は午後9時30分まで） 敷地面積：703.60㎡ 延床面積：597.69㎡ 主な施設：大広間、図書コーナー、会議室、調理室、エントランスホール		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	A
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	A
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	A
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	A
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	A
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域住民の自主的活動の推進の取り組み】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設の管理運営に関する業務等については、利用者目線に立った接遇や環境づくりに努め、市が求める水準を満たしている。施設の設定主旨である地域住民の自主的な活動の推進や、地域活動を通じた交流促進、人間性豊かな心を育む場としての役割についても、概ね果たすことができた。 令和6年度については、利用者懇談会の開催をはじめとして、利用者の声を積極的に集め、和室の畳工事や女子トイレの扉改修など、利用者がより快適に利用できる施設づくりに努めたことは特に評価できる。また、長机のリニューアルを行い、大広間でも会議目的の利用がしやすいように環境を整え、好評を得ている点も評価できる。 地域の方を講師に招き、長年愛される企画事業を継続して実施し、令和6年度事業計画比129%の参加者数となった点は評価できる。事業実施にあたっては、まちぢから協議会と連携したHPでの情報展開や、地区内の公共施設へのチラシ配架により、新たな参加者獲得につながった点は特筆に値する。 今後も好評を得ている企画事業を中心に、引き続き利用者満足度の高い事業運営を期待するとともに、新たな参加者獲得に向けた取組を進めていただきたい。
		令和7年度については、部屋の稼働率や利用人数が減少傾向にある点を鑑み、利用の少ない夜間時間帯の活性化につながる工夫を期待する。他にも、今まで利用の少なかった年齢層をターゲットとした企画や、これまでとは異なる切り口のイベント等、新たな利用者獲得につながる工夫を凝らした事業の実施を期待する。これらの取組を通じて、より多くの地域住民に小和田地区コミュニティセンターの魅力を知ってもらい、地域活動を通じた交流促進に貢献していただきたい。 また指定管理最終年度となるため、計画的な予算執行に努めていただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 令和7年度は、新規事業として「太鼓ワークショップ」を企画し、親子で楽しめる機会を設けることで、子育て世代の利用者も増やしていけるように取り組んでいく。 広報活動に関しては、小和田地区まちぢから協議会と連携を深めながら、ホームページやポスター、回覧、戸別配布の広報紙を通じて、より多くの方々にコミセンの魅力を発信していきたい。また利用者懇談会を通じて、利用者の意見も取り入れながら、利用しやすいコミセンを目指していく。
		【改善すべきとされた事項①】 少子化やコロナ禍の影響を差し引いても、利用者数が大幅に減少していることから、新しい担い手の育成や新しい利用者の獲得に向けた取り組みを進めて欲しい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 コミセンの企画事業として、令和7年度は太鼓ワークショップの取り組みを新たに実施する予定である。このように施設特性を活かしながら新規事業を展開することで、小和田コミセン全体の利用者増加につなげていきたい。
		【改善すべきとされた事項②】 ホームページやSNS等、利用者のニーズに合わせた情報発信を行って欲しい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 令和7年度から小和田地区まちぢから協議会では、「小和田まち協ブログ」が開設されるため、それに連携して、コミセン事業の開催案内や報告等の情報を継続発信し、地域住民に新鮮な情報を提供できるように努めていく。
		【改善すべきとされた事項③】 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 くらし安心部市民自治推進課（内線：2413） 施設区分： 非公営施設	
施設名		松浪コミュニティセンター	
指定管理者名		松浪地区まちぢから協議会	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		地域住民の自主的活動の推進を図る	
施設の概要		所在地：常盤町2番2号 開設年月日：平成27年4月1日 開館時間：午前9時から午後9時（7月から9月は午後9時30分まで） 敷地面積：1,401.75㎡ 延床面積：1,329.36㎡ 主な施設：会議室、調理室、ホール、和室、音楽室、フリースペース、コミカフェ	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	A
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	A
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	A
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	A
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域住民の自主的活動の推進の取り組み】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	A
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設の管理運営に関する業務等については、施設管理者を中心に様々な課題に対して常に解決策を模索しながら運営がなされており、市が求める水準を満たしている。施設の設置主旨である地域住民の自主的活動の推進を図り、地域活動を通じて交流を深め、人間性豊かな心を築く場所としての役割についても、概ね果たすことができた。 令和6年度は、松浪コミュニティセンター開館10周年を迎え、記念式典の開催をはじめこれまでの歩みを振り返り、施設のテーマである「まちのつながりなかが集まるみんなのコミセン」を再認識して、施設運営に努めていただいた。 特筆すべきは、今一度上記テーマに立ち返り、近隣の小学校と連携をしながら「子ども太鼓ワークショップ」を新たに企画し、100名を超える親子が集まるなど、まさに多くの地域住民が集まる施設づくりを行った点である。 また、施設情報は毎月発行している松浪コミセンだよりに加え、イベント情報等をブログ形式でHPに随時掲載しており、より多くの住民に新鮮な施設情報を届けることに尽力いただいた点も評価に値する。 結果として、年間利用者は前年度比で7,995名増加しており、数値を見てもこれら取組の成果が表れている。 その他にもコミセン朝市や卓球開放を毎月開催するなど、施設に足を運びたいとなるような独自の取組も利用者に浸透してきており、施設価値の向上に努めている。
		リースペースをはじめ年間利用者は増加傾向にあることから、令和7年度は利用者懇談会や日々のコミュニケーションを通じて、利用者の意見を積極的に収集し、これまで以上に利用者目線に立って施設運営を行い、利用者満足度の向上に期待したい。 また施設開館から10年が経過し、建物や設備の劣化が生じ始めることが考えられる。引き続き、丁寧な点検を実施いただき、不具合箇所の早期発見と対応検討を行政と連携しながら進めていただきたい。 人員体制については、令和6年度より事務局員の入れ替わりが進みつつあるが、計画的に新規採用と丁寧な研修を行い、持続的な組織体制の構築に注力いただきたい。 事業運営においては、地域団体と連携しながら新たな企画事業の開催にも期待したい。
5	評価を受けての今後の取組等について	利用者増加に向けたアイデアや施設設備に関する備品等を充実させることや、施設点検による不具合箇所の早期発見と修理・修繕などを適宜遂行することが重要であると考えます。 企画事業については、地域包括支援センターさざなみと連携を深めながら、コミカフェスペースを利用した「福祉を身近にとらえるオープンカフェ」を年6回開催することや、コミセン敷地内の花壇の手入れや植栽を行う「ユニバーサルガーデニング」を年2回開催していきたいと考えている。これらを通して、多くの地域住民がコミセンという場をきっかけに地域のつながりを形成するとともに、ボランティア活動による無理のない支え合いの行動を地域に根付かせていきたい。 日頃からコミセンスタッフが利用者目線を意識し「安心・安全な地域のコミセン」としての立ち位置を意識して、施設の管理運営に努めていきたい。
		【改善すべきとされた事項①】 開館10周年にあたる令和6年度事業費が高いことから、現時点で想定される企画を申請書に記載して欲しい。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 令和6年度の事業計画書に10周年行事として記念式典と式典に伴うイベント開催を企画している旨を明記して対応した。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項②】 利用者数が頭打ちの傾向にあるので、利用者の意見聴取を行いながら、更に施設の長所を伸ばせるような運営に努めて欲しい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 利用者の増加につながるイベントを企画し、自治会回覧やチラシ、コミセンHPなどで発信に努めてきたことで、恒例となったイベントなどを通じて、利用者増加に貢献できている。さらなる利用者増加を推進するにあたり、イベント開催やスポット的な利用者数の確保に努めてきたが、これだけに頼らず、日常的な施設利用者の確保を狙いとした「新規の利用団体の開拓」を実践していく。 具体的には、コミセンのホームページに今まで掲載がなかった「利用団体の新規登録の流れ」を詳しく説明するページを新規に掲載したり、自治会へのチラシ回覧を進めていきたい。
		【改善すべきとされた事項③】 松浪コミュニティセンターと子どもの家みっこの、それぞれ担当する組織体制がわかる組織図を作成して欲しい。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 令和3年度に作成済みで、改めて地域の連携を確認することができ、管理運営を地域で担う機運の醸成につながっている。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 くらし安心部市民自治推進課（内線：2413） 施設区分： 非公営施設	
施設名		浜須賀会館	
指定管理者名		浜須賀会館管理運営委員会	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		地域住民の自主的活動の推進を図る	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市松が丘二丁目8番63号 開設年月日：昭和59年5月2日 開館時間：午前9時から午後9時（7月から9月は午後9時30分まで） 敷地面積：1,321.50㎡ 延床面積：764.80㎡ 主な施設：会議室、集会室、調理室、図書館分室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	A
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	A
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	A
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	A
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域住民の自主的活動の推進の取り組み】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	A
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価	施設の管理運営に関する業務等については、様々な課題に的確に対応しており、市が求める水準を満たしている。施設の設置主旨である地域住民の自主的活動の推進を図り、地域活動を通じて交流を深め、人間性豊かな心を築く場所としての役割についても、概ね果たすことができた。 開設から40年以上が経過し、様々な設備の劣化が進む中、空調設備や電気温水器などの修繕を適切に実施することができた。近隣住民からの要望に対しても、適切に対応するとともに、対応後の効果を検証するなど、丁寧な対応に努めたことは特に評価できる点である。 事業運営については、はまかんこどもの家や70'sライブなど幅広い世代に楽しんでもらえるよう、施設の特性を踏まえた事業展開がなされた。 また、令和6年度については、地域集会施設連絡会の会長を務め、他施設との情報交換や研修の場を設けるなど尽力した。各施設における課題や取組事例の共有を行ったとともに、コンプライアンスに関する研修を実施するなど、より実用的な研修、会議をできたことは特に評価できる部分である。
	指定管理者に期待すること	令和7年度については、指定管理期間の最終年度となる。引き続き、施設特性を踏まえた幅広い世代で楽しむことのできる事業が積極的に展開されることに期待するとともに、これまでの課題である夜間利用についても、新たな事業や利用方法等の検討を行いながら、利用者数の増加や稼働率の向上に努めていただきたい。 また、令和6年度末に実施したアンケート結果では、事務局員の対応について高い評価を受けている。引き続き、地域交流の場として快適に利用していただけるよう利用者に寄り添った施設運営に努めていただきたい。
5	評価を受けての今後の取組等について	令和6年度は、コロナも収まりいろいろな活動が活発に行われ、利用者数も約9%増加している。令和7年度も浜須賀会館は、地域住民の自主的活動、地域交流の場として赤ちゃんから高齢者が、安心して利用出来るよう管理運営を行っていききたい。 設備面では、空調設備の更新や騒音クレーム対応として防音対策等を実施し、利用者がより快適に利用できる体制を整えた。今後も騒音に対して、注意を払っていくことが必要と考えている。また、備品に対しても経年劣化が進んでいるため、適宜、点検を行い、安全かつ安心して利用していただけるよう不具合箇所の修繕や更新を行っていききたい。 事業としては、昨年同様、他団体との協力のもと「はまかんこどものいえ」や「チョークアート」を実施し、多くの小中学生の参加があった。今後も同様の内容で進めるとともに、小中学生、高齢者のみでなくデジタル化に対応した教室事業など、新しい事業も検討して多くの世代に利用していただけるよう事業を検討していききたい。また、夜間の利用についても、人員や経費の問題があるものの、稼働率向上に向けて進めていききたい。 当館は、幼児から高齢者までの利用があり、安全な環境に十分留意して、安心して利用できる場所となるよう管理運営を行っていく。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 自主事業に多く取り組んでいる点は評価できるが、コロナ禍においては、より効果的な事業実施手法の検討にも期待したい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 コロナ感染に関する取扱いが5類移行後は、制限も少なくなり、令和6年度は、コロナ以前と同様な活動が出来ている。マスクは各自または各団体の判断とし、手指の消毒も器具は設置しているが使用については個人の判断とした。各部屋の換気も行うように勤めている。利用者の人数も増加傾向にあり、安全・衛生面に注意して管理運営を行っている。
		【改善すべきとされた事項②】 利用者の声を聴ける機会をさらに増やして、より良い運営に結び付けて欲しい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 エントランスに目安箱を常設し、広く意見を聞けるようにしているとともに、年1回の利用者アンケートを実施し、職員の対応・備品・使用器具や設備上の問題等回答していただく体制としている。また、管理運営委員会や部会において、委員からの意見を集め、より良い活動が出来るように努めている。 各事業の実施後には、出席者、参加者にアンケートを実施し、改善点の把握を行っている。
		【改善すべきとされた事項③】 施設の一体管理により、効果的・効率的な運営ができていますが、条例上は別施設であることから、それぞれの施設の設置目的を踏まえた事業計画や予算を準備し、申請書に反映する必要がある。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 施設の管理方法や人員体制、予算等一体化の管理となっており、現行では区分することが難しい状況であるが、今後も設置目的に合った事業計画、予算を考え、独立性を持たせ管理運営を進めていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 くらし安心部市民自治推進課（内線：2413） 施設区分： 非公営施設	
施設名	小出地区コミュニティセンター		
指定管理者名	小出地区コミュニティセンター管理運営委員会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	地域住民の自主的活動の推進を図る		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市堤1948番地1 開設年月日：平成5年8月1日 開館時間：午前9時から午後9時（7月から9月は午後9時30分まで） 敷地面積：1654.34㎡ 延床面積：909.54㎡ 主な施設：会議室、調理室、エントランスホール、和室		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	A
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	A
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	A
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	A
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	A
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域住民の自主的活動の推進の取り組み】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4 総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	施設の管理運営に関する業務等については、安定した運営がなされ、市が求める水準を満たしている。施設の設置主旨である地域住民の自主的活動の推進を図り、地域活動を通じて交流を深め、人間性豊かな心を築く場所としての役割についても、概ね果たすことができた。 令和6年度については、例年よりも緊急対応を必要とする予期せぬ事案が多かったものの、施設管理者や事務責任者を中心に迅速かつ適切な対応がなされ、安定した施設運営がなされていた。市への連絡や報告についても、平常時から適切になされており、密な連携が図られていることも特に評価できる点である。 また、課題となっている各利用団体の高齢化等に伴う団体数や団体加入者数の減少に対して、エントランスホールでの作品展示などを積極的に行い、各団体の活動の周知に努めた。今後も利用団体数の増加などに向けた様々な取組の実施に期待するとともに、その取組を通じて、各利用団体の若返りや人数の増加につながることを期待したい。
	指定管理者に期待すること	令和7年度については、これまでの課題であったコミセンまつりの開催時期を熱中症対策の観点から10月へ変更することとなった。例年とは異なるスケジュールでの開催が想定されるため、施設管理者、事務責任者等を中心に、これまでの経験を活かしながら、準備を進めていただくとともに、令和6年度以上の盛り上げりに期待したい。
5 評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	今後も利用者が安全、安心、快適に使用できる施設を目指す。 具体的には①事務局員、利用者、地域の方々の声や状況を的確に把握し改善を図る。②災害時に対応できる組織づくりを強化する（普通救命資格を役員、事務局員、部会長に取得させる）。③年2回の防災訓練を茅ヶ崎消防と連携を取り、避難誘導、情報伝達、消火を実施して利用者の安全に努める。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 利用者アンケート等の回数を増やすなどして、利用者意見を聞く場をさらに設けた方がよい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 意見箱をエントランスに再設置してアンケート共に多くのご意見をもとに企画事業等に活用する。
		【改善すべきとされた事項②】
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】
		【改善すべきとされた事項③】
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 <u>くらし安心部市民自治推進課（内線：2414）</u> 施設区分： <u>公営施設</u>	
施設名	茅ヶ崎市民活動サポートセンター		
指定管理者名	特定非営利活動法人NPOサポートちがさき		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	市民活動を支援するため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目2番7号 開設年月日：平成14年4月1日 開館時間：午前9時30分から午後9時30分 敷地面積：932.56㎡ 延床面積：306.18㎡ 主な施設：事務室 作業コーナー フリースペース プレイルーム 情報コーナー		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	A
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	A
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【市民活動の支援及び推進】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【協働の推進】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	A
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	A
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	市民活動を支援する拠点として、フリースペースや作業コーナーなどの場の提供や情報の収集・提供、相談や講座の実施、市の事業への協力など市の求める水準を満たしている。 特に、利用者数、問合せ・相談件数、新規登録団体数については、前年度を上回る結果となり、自主事業も積極的に行うなど、指定管理者の努力が結果としても現れている。市民活動のIT支援については、CanvaやLINEなど便利なツールの使い方講座を実施し市民活動団体のITスキルの底上げにつながっている。また、NPO講座については、第2回ミライトークを開催し、各団体の発表や終了後の団体同士の交流の時間は、リアルな交流を求める団体のニーズにも合致しており、意義ある企画だった。また、関係機関との情報交換において、市内企業、市教育委員会などと情報交換を主体的に行い、繋がりを意識した活動も評価できる。 施設管理については、適切な修繕を実施するなど利用者を第1に考えた施設管理を行っていたことも評価できる。
		次年度も年間をととして安定した管理運営業務を実施していただきたい。 事業に関しては、昨年度と比較し、事業参加者数が減少した要因を分析し、必要に応じて工夫をしていただきたい。 SNS等の普及により同分野の団体などと繋がることができるが、異分野団体との交流や多世代間の交流は生まれにくい状況と考えられる。そのため、サポートセンターを知らない又は活動間もない市民や団体へ向けた情報発信や交流を念頭に置いた事業展開を期待したい。 特にミライトークについては、団体による発表や団体間の交流などはさらなる市民活動の活発化が期待できるため、発展を期待したい。 また、中高生を対象としたボランティア支援に関する事業は、中学、高校や社会福祉協議会などと連携して実施していることは、次世代の担い手の育成の観点から市民活動への理解や活動のきっかけなどとして有効であるため、継続して実施していただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 2025年度は、コロナ禍で始まった5年間の指定管理期間の最終年となる。デジタル技術の発展による作業効率の向上（WEBでの情報取得、チラシの外注、ペーパーレス化など）、団体メンバーの高齢化による活動の縮小などにより、打合せや印刷作業の場としての施設ニーズはコロナ禍前ほど多くはないが、より良い社会やまちづくりへの思いを持った多様な市民が出会い交流し、新たなつながりをつくる場としての価値は高まっている。市民や団体同士が様々な意見交換をしながら関係性を深め、連携協働して地域の活性化や社会の課題解決に取り組んでいけるよう、講座やカフェなどでは「学び合いと交流」を意識した事業企画を行うとともに、個別の事業に対しては丁寧に伴走支援を行い、関係主体同士の連携協力体制づくりをさらに推進していく。 施設利用者については前年度比104%と微増であったが、17の市民活動団体の新規登録があった。市民活動の担い手をさらに増やしていくために、ホームページやSNSの充実に加え、市役所パネル展などリアルな場での情報発信を強化する、また、「こどもたん」などの主催イベントを通して子どもたちや子育て世代にもサボセンの存在を積極的にPRしていく。 「ユースボランティア茅ヶ崎2025」（中学生から参加できる夏のボランティア体験、市社協との共催）や「ボランティア塾」（鶴岡高校1年生の「探究学習」の授業支援）については、引き続き、様々な団体や機関、学校と連携をとりながら、若い世代が市民活動を知り地域や社会への貢献活動への第一歩を踏み出せるよう後押ししていく。 地域や社会を良くするために主体的に活動する市民の誰もが、必要なときにいつでも利用でき、困ったときに相談できるよう、安心安全な環境づくりや利便性のさらなる向上、利用者に寄り添う親切丁寧な対応を心掛けるとともに、活動現場の声やニーズを捉え事業企画に活かしていく。
		【改善すべきとされた事項①】 新型コロナウイルス感染症の影響下やアフターコロナにおいても、施設の基本的理念を実現するため、新しい市民活動のスタイルをつくっていく主体的な取り組みを期待する。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 「ミライトーク」の行政と連携協働したい事業プレゼンや「居場所づくり交流会」には、現役世代の子ども支援活動をしている団体が多く参加した。また、市の「げんき基金」補助事業の実施団体も同様の傾向があった。近年は、大きな組織に所属せず個人や少人数で活動し、SNSを通して同じ興味や考え、意見を持つ人たち同士でつながり、連携してイベントを行ったり、広報を行ったりするケースが多い。かつては、団体として会員を増やし組織力をアップさせて、単独で行政と協働するスタイルが理想とされていたが、今後は、小さな組織が連携協力して、ネットワーク型で活動していくというスタイルが主流となっていくことが想定される。 「ミライトーク」に参加した団体のその後の取り組み支援については、2つのIT支援団体を中心となって発足した「ちがさきデジタル活動推進連絡会」へのオブザーバー参加、「不登校・子どもの居場所ネットワークちがさき」への伴走支援を行い、行政との連携協働の推進に向けて様々なアドバイスを行ってきた。今後も市民自治推進課と密に連携しながら、団体同士がつながり顔の見える関係性を築けるような様々な機会をつくっていく。
		【改善すべきとされた事項②】 利用者数の目標が、新型コロナの影響を受けないと仮定しても、平成28年度を超えるのが令和7年度となっており、コロナ禍以前より利用者が減少傾向であった要因を考え、利用者数の増加策にフィードバックして欲しい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 立地や使い易い施設環境に加え、フリースペース・印刷機の予約受付やPC・機器類操作の手厚いサポートなどの利便性を求めて、地縁団体や生涯学習サークル、OB会などの非営利活動団体等にも利用していただくことが増えている。親切丁寧に対応することで、利用された方がリピーターとなり、口コミで紹介していただくことは有難い。 新規に利用される方については、WEB検索やサボセン主催事業への参加がきっかけであることに加え、連携協働推進のための関係機関への訪問や法人の自主事業、スタッフ個人の活動など様々な機会を通して知り合ったことが来館へと結びついている。わかりやすい情報発信や魅力あるイベント、ニーズを捉えた講座の企画はもうろんのこと、日々の小さな出会いも大切に、サボセンPRの努力を積み重ねていく。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項③】 提案内容や計画の具体化においては、突出した特徴が示されていない。社会情勢の変化を想定しながら、積極的な事業を企画・実施して市民活動を牽引してもらいたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 茅ヶ崎市は2023年（令和5年）に「すべてのこどもたちが希望を持って健やかに成長できるまちを目指して」『こどもまちプロジェクト』を策定している。茅ヶ崎では子育て世代の転入が増えており、市民活動においても、子ども・子育て支援分野の活動が増加傾向にある。「地域の居場所づくり交流会」では「子どもの居場所づくり」をテーマに取り上げ、子ども支援活動をする人・団体同士の顔の見えるネットワークづくりを推進した。また、2025年度までに茅ヶ崎市内の小中学校すべてにコミュニティ・スクール制度が導入されることになっており、更に、当法人の自主事業「SDGsネットワーク」との連携により「コミュニティスクール」をテーマに講演会やワークを行い、参加者の地域学校協働活動への理解を深め、学校・地域連携に関心のある市民、教員のつながりを拡大することができた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 文化スポーツ部文化推進課（内線：1244） 施設区分： 非公募施設	
施設名	茶室・書院（松籟庵）		
指定管理者名	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団		
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	市民の文化及び教養の向上を図る		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市東海岸北一丁目4番50号 開設年月日：平成3年11月開館 開館時間：午前9時から午後4時30分 敷地面積：2,017㎡ 延床面積：125.57㎡ 主な施設：茶室（4.5畳）、書院（8畳・8畳）		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【市の文化芸術の向上を図る自主事業】について内容を実施しているか。 ・「提案を求める事項」で提案を求めた【継続性のある施設運営】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設利用件数は297件で、経営目標246件を上回った。また、利用料金等収入も事業計画の目標を上回る水準となった。 利用者アンケート結果より70代以上の施設利用者が全体の43%を占めており、一部団体は高齢化等により利用の減少が見られるようだが、施設の空き状況をホームページに掲載するなど新たな利用者の定着を目指した施設周知に取り組んでいることを評価する。 また、施設運営については、利用者の多くが高齢層であることも考慮し、日時の施設や備品のメンテナンスについて高い意識を持って取り組んでいることを評価している。
	指定管理者に期待すること	事業の検討にあたっては、日本の伝統的な文化を知り、触れることができる場として、引き続き施設の周知に取り組むとともに、利用者増加を目指し市民が気軽に参加できる企画を期待する。 施設運営に関して、課題の洗い出しから解決・具体的な改善策の具体化までつなげられるよう、予算やスケジュールを意識して検討・提案していただきたい。
5	評価を受けての今後の取組等について	当施設は、現在「利用件数」と「収入」が好調に推移している一方で、利用者層の高齢化が利用率低下の懸念事項として存在することも認識している。 休止状態であった公式SNS（X、Instagram、Facebook）を令和6年度に再開し、約2日に1回新規投稿を行うことで、1年で約400名の新規フォロワーを獲得した。分析により「35歳から54歳まで」の動き盛りの世代が最も多く登録していることを把握しており、ここに大きな可能性があると考え、自主事業の周知に加え、文化芸術活動などでの松籟庵の使い方、施設の特徴などをSNSでわかりやすく紹介し、新規利用者獲得を行う。 また、施設の魅力をさらに広めるため、季節ごとの催事や庭園の移ろいをSNSで日々発信し、フォロワーの増加を通じて発信力を飛躍的に強化する。これにより、これまでリーチできていなかった若年層を含む多様な市民が日本の伝統文化に気軽に触れられるような、魅力的な企画を積極的に発信する。 施設運営においては、利用者の皆様からの貴重なご意見をアンケートやご利用の際の会話などにより収集し、メンテナンスの最適化など運営体制の質向上を意識して、着実に推進する。 これらの施策を通じて、当施設が地域社会からより一層愛され、日本の伝統文化を未来へ繋ぐ地域拠点として、認められることを目指していく。
		【改善すべきとされた事項①】 安定的な事業運営はもとより、これからの各施設の意義をいかに見出し表現していくかを検討し、さらなる工夫を凝らし、より一層事業を充実させていただきたい。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 利用件数と収入を堅持しながら、新規利用者獲得と利用層の拡大のため、公式ホームページとSNSで、毎月の初めに「当月・来月の空き状況カレンダー」を公開、中旬には松籟庵が「貸出可能施設」であることの認知度を高めるため、施設の貸出情報を発信する記事を公開した。 貸出情報の提供においては、茶道・茶会の利用以外に文化教養活動等にも利用できる旨を周知し、利用拡大を図りました。引き続きホームページや各種SNSでの空き状況掲載を継続・改善し、新規利用者呼び込む。 また、子育て世代や若年層をターゲットに、日本の伝統文化体験やワークショップなどを企画し、具体的な事業計画として策定しこれらの企画を進める。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項②】 市民意識調査において、文化芸術に関する満足度や重要度が低い層について、市と連携してその要因を分析し、ターゲットを意識した取組を行っていただきたい。あわせて、各施設の目標に対し明確なビジョンを持って事業を計画していただきたい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 子どもたちが文化芸術体験を通して豊かな感受性や想像力を育むことができるよう、また文化芸術活動や生涯学習への満足度が低く、関心があっても「重要度」が低い「子どもがいる20～40代の世帯」の事業への参加を増やすため、「おやこ茶道教室」、春と夏の「呈茶席」の開催を土曜・日曜に設定した。 また参加費は幅広い家庭が負担を感じずに参加できるように、親子で1,000円程度に抑え、経済的負担を減らすことで定員に達する事業となり、「おやこ茶道教室」はキャンセル待ちも出る事業となった。
		【改善すべきとされた事項③】 多様化する市民ニーズに対応するため、DXの推進等により事務を効率化するほか、他の施設や事業等と連携し、その可視化を行っていただきたい。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 DX推進の具体的な取り組み ITシステムの導入: DX推進の取り組みとして、インターネットバンキングの電子取引サービスを5年度から始め、口座振込手数料を削減、6年度から既存の会計システム、人事・労務管理システムを、デジタル技術の活用により、手作業や紙媒体を減らし、業務の自動化や効率化を図る為に、新しいシステム更新作業を進めている。 データの共有活用: 各館が共通のファイルサーバーにアクセス出来るように、令和5年度は松籟庵、令和6～7年度で美術館の館長・学芸員・事務職員のPC環境を整えている。
		【改善すべきとされた事項④】 本部経費の計上基準や指定管理料の根拠等を明確にし、適切な財務・経理マネジメントを行うとともに、自主事業の収支改善に向けた計画・具体策を明確にし、達成に向けて取り組んでいただきたい。 【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 本部経費の会計区分は、財団組織運営にかかる経費、役員報酬や本部事務を行う職員の給料手当、退職給付費用、福利厚生費、理事会・評議委員会用の消耗品費、事務機器の賃借料、保険料、税理士・社労士の諸謝金、市広報紙の広告料、口座振込手数料、会計システム、人事・労務管理システムの委託費、法人税、消費税の租税公課費、観光協会等の年会費等負担金、慶弔費等の交際費等を計上している。 各館の計上基準は、文化部門50%・スポーツ部門50%配分し、各館毎の経常収益計の割合で各館毎に配分する。各館毎に円未満の端数調整をした結果、令和6年度決算配分は松籟庵1%だった。 自主事業については、個々の事業毎に全て事業評価を行い、次年度以降の事業に改善点を反映し、収支改善を図っている。 受益者負担の観点と、収支バランスの改善のため、一般向けの和の文化倶楽部「争体験教室」「和裁入門」において、材料費など事業にかかる経費、講座の内容を鑑み、参加費を見直し前年度より引き上げ、かつ募集定員を拡充した。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3342） 施設区分： 非公営施設	
施設名	子どもの家茅っ子（かやっこ）		
指定管理者名	茅ヶ崎地区コミュニティセンター管理運営委員会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	子どもに遊び場を提供し、もって心身の健全な発達を図るため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市元町10番33号 開設年月日：平成14年1月5日 開館時間：午前9時から午後5時（11月から1月は午後4時30分まで） 敷地面積：1,126.00㎡ 延床面積：127.54㎡ 主な施設：大型室内遊具、ウォーターサーバー、子ども用トイレ		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【子どもの家の遊び場としての価値向上につながる取り組みや企画事業の企画】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4 総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	指定管理者管理運営基準に求める「施設の管理運営に関する業務」、「施設及び附属設備の維持管理に関する業務」、「経営管理に関する業務」、「危機管理に関する業務」、「その他の業務」は、市が求める水準に達している。 壁面装飾等の紹介のホームページ更新や自主事業のチラシ作成等の広報を適切に行っている。地域の子ども会にも広報紙を配布していたが、利用者のニーズに沿って電子媒体での配信に変更するなど工夫が見られる。玩具の使い方について子どもたちに指導を行ったり、ニーズを把握したうえで映画会の上映作品を決めたりと、利用者ニーズに沿った運営を心掛け実施している。「夏休み課題絵画教室」においては、梅田中学校美術部が指導にあたることで小学生と中学生の世代間交流の場となり、子どもの家の価値向上となる取り組みを行っている。また、自主点検や他施設への見学等積極的に取り組み、子どもたちが安全・安心に楽しめる居場所づくりを行っている点について評価できる。
	指定管理者に期待すること	・引き続き子どもと一体となってより魅力のある子どもの家の運営に努めていただきたい。 ・ホームページや広報紙等で茅っ子の様子を発信している取り組みについて継続していただきたい。 ・子どもの利用者は前年度比で120%と増加傾向にある。今後も継続して自主事業の運営や居心地の良い環境づくりに努めていただき、さらなる利用者の増加につなげていただきたい。
5 評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	引き続き、子どもと一体となって魅力のある子どもの家の運営、およびホームページ、広報紙等での情報発信に努める。 季節に応じた装飾・BGM等による居心地の良い演出を検討する。 絵本の修理や新規購入による満足度向上を図る。 自主事業に関しては、子どもたちに有意義な企画を引き続き実施する。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 危機管理の対応策は整備されており、整然と運用されると思われるが、主な利用者が子どもであり、子どものへの常時の見守り力のさらなる向上が望まれる。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 子どもの見守り力の向上としては、令和7年度に採用した事務局員に元保育士がいるため、その方を中心に勉強会等を開催するなどを検討する。
		【改善すべきとされた事項②】 駅に近いことから、住民通行量が多く利便性が高い地区ではあるが、ホームページ等を活用し、より積極的に集客を図る方法の検討を望みたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 現在ホームページ担当者が1名のため、担当者を増員し更新回数を増やしていきたい。
		【改善すべきとされた事項③】 利用者人数が減少しているため、増加に向けた取り組みを行って欲しい。
	【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 平成28年度の6,736名にはおよばないが、令和6年度は6,185名と増加してきていつ。ただ、これに満足知ることなく、引き続きホームページ、広報紙等を活用した情報発信をしていく。	

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3342） 施設区分：非公募施設	
施設名	子どもの家さんぽみち		
指定管理者名	鶴嶺東地区まちぢから協議会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	子どもに遊び場を提供し、もって心身の健全な発達を図るため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市西久保180番地 開設年月日：平成16年4月1日 開館時間：午前9時から午後5時（11月から1月は午後4時30分まで） 敷地面積：1,164.40㎡ 延床面積：119.02㎡ 主な施設：大型室内遊具、ウォーターサーバー、子ども用トイレ		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	A
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【子どもの家の遊び場としての価値向上につながる取り組みや企画事業の企画】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	A
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	指定管理者管理運営基準に求める「施設の管理運営に関する業務」、「施設及び附属設備の維持管理に関する業務」、「経営管理に関する業務」、「危機管理に関する業務」、「その他の業務」は、市が求める水準に達している。 防火訓練を事務員だけでなく児童クラブの児童や子ども家利用者も含めて実施しており、マニュアルを整備するだけでなく緊急時の対応を利用者と共有しながら確認している。 子どもの家に特化した利用者アンケートを実施し、ニーズの把握や取り組みの改善への積極的な姿勢が見られる。利用者から受けた意見を迅速に職員間で共有し、対応の改善に当たっている。また、小学校に近い立地を生かし、子どもたちの作品展等学校、児童クラブと連携した取り組みに力を入れている点について評価できる。 コミセンだより等で子どもの家の季節毎の装飾の紹介、イベントの報告などを定期的に発信しており、地域とつながる広報活動が積極的に行われている。子どもたちに七夕飾りとして短冊を書いてもらったり、和太鼓の体験、紙ひこうきづくり教室等子ども向けのイベントを多く実施し、子どもの家の利用につなげ、利用者数を新型コロナウイルス感染症流行前の水準に戻している。
		指定管理者に期待すること	・引き続き子どもと一体となってより魅力のある子どもの家の運営に努めていただきたい。 ・コミセンだより等でのさんほみちの様子を発信している取り組みについて継続していただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	昨年度よりスローガンを「深い絆と地域の輪」を復活させて活動している。 利用者アンケートを反映し、新規・人気のおもちゃを購入した。季節ごとに、壁面装飾や手づくりの五月人形等展示している。また、工作キットやクイズの配布等実施している。 量替えて3年目となり、ささくれが目立ち安全の為交換工事予定である。 省エネルギー化の一環として、グリーンカーテンを設置し、構内の植栽・生垣の剪定など美化活動に務める。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 コロナ禍を差し引いても利用者数が減少傾向にあるため、改善策を検討して欲しい。
			【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 みんなで遊ぼうHappy Day「親子で学ぼう：防災教室」を今年は企画し、水のろ過装置など体験型の親子で防災意識を高める教室を開催する。
			【改善すべきとされた事項②】 アンケート実施を含めて、利用者の意見収集に取り組んで欲しい。
			【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 Googleフォームを活用してアンケート調査を行い、利用者の意見収集を実施している。鶴嶺東コミセンだより等を活用し、各イベント情報の早期提供に努める。
			【改善すべきとされた事項③】 利用者の増加に向けた取り組みを行って欲しい。
			【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 恒例の来館者参加型イベントの七夕飾りやクリスマス飾りを実施する。子どもの家に特化した利用者アンケートを継続し、把握したニーズや意見を職員間で迅速に共有、検討しサービスの質の向上に努める。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課：教育推進部青少年課（内線：3342） 施設区分：非公募施設	
施設名	子どもの家わくわくらんど		
指定管理者名	湘南地区まちぢから協議会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	子どもに遊び場を提供し、もって心身の健全な発達を図るため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市中島1670番地 開設年月日：平成10年6月1日 開館時間：午前9時から午後5時（11月から1月は午後4時30分まで） 敷地面積：887.63㎡ 延床面積：117.32㎡ 主な施設：ウォーターサーバー、子ども用トイレ		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【子どもの家の遊び場としての価値向上につながる取り組みや企画事業の企画】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	A
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	指定管理者管理運営基準に求める「施設の管理運営に関する業務」、「施設及び附属設備の維持管理に関する業務」、「経営管理に関する業務」、「危機管理に関する業務」、「その他の業務」は、市が求める水準に達している。 子どもの家の受付に常時意見箱を設置し、利用者の意見を常に吸い上げられるような環境を整えている。また、季節に応じて事務員の手で壁面装飾を行い定期的に撮影した写真をプレゼントする取り組みが行われており、好評である。 子どもが夏休みとなる8月に子ども向けのイベント開催を検討し、夏休み期間中に子ども向けの工作教室や映画会を実施する等、自主事業の企画・実施を積極的に行っている点について評価できる。 広報紙、ホームページ等を積極的に活用し、子どもの家の壁面装飾等をアピールしている。学校への周知方法について試行錯誤を行いながらよりよい方法を検討している。
		指定管理者に期待すること	- 引き続き子どもと一体となってより魅力のある子どもの家の運営に努めていただきたい。 - 広報紙やホームページ等でのわくわくらんどの様子を発信している取り組みについて継続していただきたい。 - 利用者数を新型コロナウイルス感染症流行前の水準に戻していけるよう、自主事業の運営や居心地の良い環境づくりに努めていただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	- 子ども向け自主事業については、今年度も学校と連携し、夏休み期間に小学生向けに特化した事業を企画、実施していく。 - 自主事業開催のPRについては、より多くの子供達に参加してもらうようPR改善を図る。 - フォトコーナーについては、今後も継続的に季節毎にリニューアルして利用促進を図る。 - 地域住民で「子どもの家(わくわくらんど)」を知らない方(他県からの子育て世代転入者)も居られるので、コミセン湘南独でもPR(わくわくらんど紹介チラシ等)を行っていくが、行政でもPRのご協力をお願いしたい。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 少子化やコロナ禍の影響はあるが、利用者数が減少している点について改善策を検討して欲しい。
			【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 - 季節に応じた壁面装飾を定期的に行い、また、利用者へは撮影した写真をプレゼントする取り組みを継続する。 - 子どもに人気の最新玩具を導入し・PR(掲示)を行い、利用者増を図る。 - 子どもの家(わくわくらんど)利用者へのアンケートを実施し、回答頂いた事について、出来る事から改善を行い利用者増を図る。
			【改善すべきとされた事項②】 子ども向けの自主事業が十分とは言えない。「コミュニティセンター」の利用者数が増加しているだけに、「子どもの家」でも自主事業を増やすなど、利用者呼び込む施策を検討して欲しい。また、子ども向け事業の仕付けや、実施する組織体制の位置付けを明確にする必要がある。
			【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 夏休み期間に、子ども対象に特化した自主事業を行い、参加した子ども(親含む)に「かき水」を無償で提供した。 従来から実施の自主事業：ウクレレ教室、子ども映画会、親子パン作り教室 令和6年度からの新規自主事業：工作教室 11月開催したコミセン湘南まつりでは、中島中学校生徒による子ども向けに、似顔絵、プラ板作り、スライム体験を行い、また、地域住民による昭和のあそび(コマ作り、くしゃくしゃ風作り)を実施した。 利用者を呼び込む施策として、開催案内チラシを回覧・掲示、広報紙(コミセン湘南だより)発行、湘南地区まちぢから協議会HPへ掲載しPRした。
			【改善すべきとされた事項③】
			【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課：教育推進部青少年課（内線：3342） 施設区分：非公募施設	
施設名	子どもの家銀河（ぎんが）		
指定管理者名	小和田地区コミュニティセンター管理運営委員会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	子どもに遊び場を提供し、もって心身の健全な発達を図るため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市小和田一丁目22番60号 開設年月日：昭和63年4月26日 開館時間：午前9時から午後5時（11月から1月は午後4時30分まで） 敷地面積：703.60㎡ 延床面積：101.93㎡ 主な施設：大型室内遊具、ウォーターサーバー、子ども用トイレ		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【子どもの家の遊び場としての価値向上につながる取り組みや企画事業の企画】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	子どもたちが親しみやすいよう、季節に応じて折り紙で壁面装飾がされていたり、読み聞かせの時間を調整するなど、子どもの目線に立った取り組みを積極的に実施している。 指定管理者管理運営基準に求める「施設の管理運営に関する業務」、「施設及び附属設備の維持管理に関する業務」、「経営管理に関する業務」、「危機管理に関する業務」、「その他の業務」においても、市が求める水準に達しており、「子どもの居場所」としての価値向上に寄与していると考ええる。 指定管理者として組織的、積極的に業務に取り組み、昨年度比135%という高い水準の利用率となっている。
	指定管理者に期待すること		・引き続き、子どもたちや保護者の意見を吸い上げ、ニーズに沿った運営を心掛けていただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	小和田地区まちぢから協議会や小和田コミュニティセンターと連携して、自主事業や広報活動を積極的に実施していく。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 少子化やコロナ禍の影響を差し引いても、利用者数が大幅に下回っていることから、新しい担い手の育成や新しい利用者の獲得に向けた取り組みを進めて欲しい。
			【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 昨年度の「読み聞かせ」に加え、新たに工作ワークショップ（子ども向け）や、たいこワークショップ（年齢制限なし）の取り組みを実施することで、更なる利用者の増加を図るとともに、銀河の利用者増加につなげていく。
			【改善すべきとされた事項②】 ホームページやSNS等、利用者のニーズに合わせた情報発信を行って欲しい。
			【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 令和7年度の小和田地区まちぢから協議会では「こわだまち協ブログ」が開設されるので、それに連携して銀河の情報を継続発信していく。
			【改善すべきとされた事項③】
			【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課：教育推進部青少年課（内線：3342） 施設区分：非公募施設	
施設名	子どもの家なみっこ		
指定管理者名	松浪地区まちぢから協議会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	子どもに遊び場を提供し、もって心身の健全な発達を図るため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市常盤町2番2号 開設年月日：平成27年4月1日 開館時間：午前9時から午後5時（11月から1月は午後4時30分まで） 敷地面積：1401.75㎡ 延床面積：84.93㎡ 主な施設：ウォーターサーバー、子ども用トイレ		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【子どもの家の遊び場としての価値向上につながる取り組みや企画事業の企画】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価 指定管理者管理運営基準に求める「施設の管理運営に関する業務」、「施設及び附属設備の維持管理に関する業務」、「経営管理に関する業務」、「危機管理に関する業務」、「その他の業務」は、市が求める水準に達している。 また、職員においては、利用者に対して丁寧且つ、親切な対応を心掛けており、利用者からの信頼が厚い。 壁面装飾をただ華やかに飾るだけではなく、展示テーマに沿った内容や季節について学習できる工夫がされており、その装飾をホームページ上で動画にて紹介するなど、子どもの家の遊び場としての価値向上に寄与していると考え。 利用率は昨年度と同程度となっているが、引き続き利用者の意見を反映しながら利用者増につながるより良い運営を期待する。
	指定管理者に期待すること	- 引き続き子どもと一体となってより魅力のある子どもの家の運営に努めていただきたい。 - ホームページや広報紙等でのなみっこ様子を発信している取組について引き続き継続していただきたい。
5	評価を受けての今後の取組等について	- 子どもの家なみっこ独自の事業である「なみっこおはなし会」について、自治会にチラシの回覧を依頼し、周知に努める。 - 利用者アンケートを実施し、利用者の要望について、迅速かつ的確に検討、対応していく。 - 季節感を大切にしつつ、日本の伝統文化に触れるきっかけになるような壁面装飾を作成し、ホームページやコミセンだよりで発信していく。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 LINEやInstagramなど、利用者の世代に合わせたSNSでの情報発信に取り組むこと。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 プライバシー保護の観点から、スタッフがSNSで発信することは難しく、適切かつ効果的な情報発信を引き続き検討していく。また、現在運用しているホームページやコミセンだよりを最大限に活用して、情報を積極的に発信していく。
		【改善すべきとされた事項②】
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】
		【改善すべきとされた事項③】
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3342） 施設区分：非公募施設	
施設名	子どもの家わいわいハウス		
指定管理者名	小出地区コミュニティセンター管理運営委員会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	子どもに遊び場を提供し、もって心身の健全な発達を図るため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市堤1948番地1 開設年月日：平成5年8月1日 開館時間：午前9時から午後5時（11月から1月は午後4時30分まで） 敷地面積：1,654.34㎡ 延床面積：130.0㎡ 主な施設：大型室内遊具、ウォーターサーバー、子ども用トイレ		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【子どもの家の遊び場としての価値向上につながる取り組みや企画事業の企画】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価	指定管理者管理運営基準に求める「施設の管理運営に関する業務」、「施設及び附属設備の維持管理に関する業務」、「経営管理に関する業務」、「危機管理に関する業務」、「その他の業務」は、市が求める水準に達している。「乳幼児のためのおはなし会」は月2回実施しており、子ども向けの事業の充実を図っているだけではなく、ホームページやコミセンだよりを工夫し、各事業の周知においても力を入れている。子どもの家の利用対象者が快適に楽しみながら過ごしていただけるような取組がされているため、利用者前年度比は、子どもの家6施設中最も高い157%となっている。
	指定管理者に期待すること	・引き続き、子どもたちや保護者の意見を吸い上げ、ニーズに添った運営を心掛けていただきたい。
5	評価を受けての今後の取組等について	今後も、安全面に関しては、十分に気を付けて備品等を備え、設備面では定期的に点検して改善していく。意見箱を設置し利用者の要望に応えられるよう努める。また、子供向けの新しい事業を保護者と話し合い、充実させていく。
	評価への対応（指定管理者記載） 選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】
		【改善すべきとされた事項②】
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】
		【改善すべきとされた事項③】
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 福祉部障がい福祉課（内線：3211） 施設区分： 非公募施設	
施設名	障害児通所施設（つつじ学園）		
指定管理者名	社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉事業団		
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	障害児が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援する		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市松が丘二丁目8番51号 開設年月日：昭和50年4月1日 開所時間：午前8時30分～午後6時 敷地面積：1,815.00㎡ 延床面積：1,081.25㎡ 主な施設：指導室、集会室、調理室、相談室、医務室、事務室、会議室等		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【障がいのある子どもの健やかな成長に向けて、切れ目のない支援体制の構築が重要であると考えている中で、児童発達支援センターの役割や今後の事業展開（工夫）】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	A
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	児童発達支援事業にて親子通園とすることで、障がい児への療育的支援に留まらず、保護者とともに支援の在り方について考えており、また保育所等訪問支援事業に積極的に取り組むことで保育園等の職員も含めて、その子の支援について検討する機会を設けている。これまで培ってきた専門的な知識や経験等を大いに発揮し、障がい児に療育的支援をするだけでなく、保護者や保育園等の職員など、その児童とかかわる方とともに支援する環境を整えることで、令和6年度に実施した保護者への満足度調査にて回答した全ての方が満足していると回答しており、療育的支援の充実について評価したい。また、人員体制については、事業の指定基準より多い人員を配置することや、法令で定められた研修以外に人材育成のための研修を行っている点を評価したい。
		児童発達支援事業にて親子通園とすることで、障がい児への療育的支援に留まらず、保護者とともに支援の在り方について考え、適切な療育環境を整えていると認識している。しかしながら、働き方などが多様化する現在では、すべての家庭が親子通園できるものではなく、利用を検討している家族の懸念材料ともなっているため、親子通園により障がい児にもたらず影響と近年の家庭環境などを精査し、より選ばれる事業所となるよう期待したい。
5	評価を受けての今後の取組等について	児童発達支援事業では親子通園を行うことにより、療育を通じて保護者と児童両者に支援を行うことを「強み」にしており、療育の入り口となる時期に親子通園を実施することにより、生活リズムの確立、日常生活動作の向上や情緒面の安定を保護者とともにスモールステップで学べる支援となっている。また、子育ての悩みや支援方法についても適宜相談や支援ができる状態にあることが保護者の孤立化を防ぐ一助にもなっている。 しかし、家庭環境の変化により親子通園が難しい家庭が増えている現状も把握しており、課題として捉えているため、今後の支援のあり方については、市と協議をしながら、時代に即した対応とつづき学園が継承してきた強みを活かせる方法を模索し、選ばれる事業所となるための事業展開を検討していきたい。
		【改善すべきとされた事項①】 職員の研修は特に重要であり、研修計画の整備は行われているが、事業所特性としてハラスメント防止のための更なる研修の充実、監視カメラの設置、管理職によるダブルチェックを行うなど、実効性向上に努め、万全な体制づくりに取り組んでいただきたい。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 管理者によるハラスメント防止研修の受講をはじめ、虐待防止の内部研修において虐待事例を用いたグループワークやハラスメント防止指針における職員教育を年1回以上実施している。 また、限られた空間となる送迎車には車内が録画できるインカメラのドライブレコーダーの導入を順次進めている。 なお、産業医が参加する衛生委員会において、カスタマーハラスメントを含め、対応策の整理を検討している。
		【改善すべきとされた事項②】 課題として挙げられている「利用者ニーズの複雑化」と「職員の定着」は、いずれも難しいながら、解決することが望まれるものであることから、市との協議を踏まえ、解決に向けた努力を維持していただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 児童発達支援センターにおける保育園等との併用利用児の増加により、送迎車を現在の大型バスから市街地を走行できるマイクロバスへ変更することを検討しており、時代に合った利用者ニーズへの対応を心掛けている。 職員の定着については、保育園など他法人への転職や体力面を理由にした離職が数件生じている一方、処遇改善を適宜実施していることで非常勤職員の勤続年数が5年を超える職員が増えており、職員の定着が進んできていると感じている。
		【改善すべきとされた事項③】 指定管理者選定等委員会におけるプレゼンテーションの内容を事業計画等に明確に落とし込み、実行性のあるものとしていただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 児童発達支援センターの中核的な役割として、地域の事業所をけん引する立場にあることを認識しつつ、主体性をもって事業に取り組むことができた。また、これまで実績のなかった、市内の児童発達支援事業所を集めての情報共有会を当園主導で実施するとともに、事業所間の新たな繋がりを作ることに貢献することができた。 さらに、切れ目のない支援体制の一貫として、別拠点にあった日中一時支援事業所を廃止・統合する組織改編の実施により、同一拠点内における事業実施が遂行され、利用児や保護者の安全安心に繋がったことにより、利用率が上昇に転じている。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 福祉部障がい福祉課（内線：3211） 施設区分： 非公募施設	
施設名	ふれあい活動ホーム赤羽根		
指定管理者名	社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉事業団		
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	障害者福祉の向上を図る		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市赤羽根338番地1 開設年月日：平成5年4月1日 開館時間：午前8時30分～午後5時 敷地面積：1,229.54㎡ 延床面積：542.33㎡ 主な施設：作業訓練室、印刷室、調理室、食堂、医務室、事務室等		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	【提案を求める事項】で提案を求めた【就労した障がい者に対し、職場定着を支援する就労定着支援の充実が重要であると考える中で、就労支援事業所の役割や取り組むべき先駆的な事業展開（工夫）】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	C
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	C

4	総合評価等（施設所管課が記載）	新型コロナウイルス感染症の蔓延を契機に軽作業の受注量が大きく減少し、令和5年度に5類へ移行した後も作業量は戻らず年々減少しており、作業収入の減少が続いていた。そこで、今年度は株式会社FVPと契約し、工賃向上に向けたコンサルティングを受け、価格交渉の他、これまでの軽作業だけでなく清掃や除草などの受注強化のために積極的に働きかけるなど売上の確保を図り、工賃水準の引き上げを実現している。令和5年度から令和6年度の月額平均工賃は、21,378円から25,535円へと大きく上昇しており、評価したい。 上記に加え、当初報酬改定のため減収の見込みがあったものの、月額平均工賃が増加したことにより、最終的にはサービス費の区分が上がったため、報酬単価が増加し増収となっている。 また、利用者アンケートでのサービスに関する満足度は昨年の69.6%から82.1%に上昇したことについても評価したい。さらに、昨年に引き続き利用者の1名が就労体験実習から面接を経て市内の特別養護老人ホームに就労している。積極的に外部での実習を行うことで、利用者の就労への意識醸成が図られており、来年は更に就労率の向上を期待したい。
		民間企業とのコンサルティング契約による工賃水準の上昇に伴い、利用者アンケートでは作業工賃額に対する満足度についても、前年度の34.8%から50.0%へとサービスに関する満足度と同様に上昇している。しかし、利用者の半数についてはまだ満足がいていないため、引き続き現在の取り組みに加え、新たな受注作業の開拓を図るなど作業工賃増額に向けた更なる取り組みに期待したい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	これまでに行ってきた赤羽根の取り組みや仕事内容に自信をもって作業単価の交渉等を行った結果、作業の総収入が令和5年度と比較し125.2%の増となった。所管課からの評価もいただいているが、月額平均工賃が大きく上昇したことにより、事業運営に関わるサービス等給付費収入のサービス費の区分が令和7年度より1つ上がることとなり、約150万円の増収となり経営の安定に繋がっている。 コンサルタント支援をきっかけに、これまでの経験や事業団のリソースをベースに、令和7年度より新たに食品加工業と農業へ挑戦することとした。施設開所当時から少しずつ広げてきた地域や関係機関との連携活動が基となり、市内の農家さんとの新たな「繋がりが得られ、茅産茅消を意識した農福連携や地域貢献を視野に今後取り組んでいくこととしている。 なお、既存の請負作業についても生産性や収益性向上を意識した取り組みを継続し、工賃向上へ取り組んでいきたい。 また、新たな障害福祉サービス事業である就労選択支援事業については、現行の事業選択を含め、地域の実情や経営面を考慮し、市と協議を進めていく。
		【改善すべきとされた事項①】 現在、第三者委員は民生委員、児童委員のみとなっているが、事業運営や障がいに詳しい専門家を委員として選定し、幅広い意見を聴取することを検討していただきたい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 現任期が満了となる令和7年3月の改選時に合わせ、専門家を委員の構成員とするよう見直しを行った。年度中に候補者の検討を重ね、令和7年4月より新たに有資格者1名に第三者委員へ就任いただいた。今後は、定期的な意見聴取の機会を検討していきたい。
		【改善すべきとされた事項②】 課題にも挙げられている「利用者ニーズの多様化」への対応が望まれる。また、利用者・家族の高齢化や受注量の変化についても、実際の事業をととした適切な対応が望まれる。市との協議を踏まえ、直ちに改善されないとしても解決への努力を継続していただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 利用者ニーズの多様化等により、これまでの施設の特徴が薄らいでいる状況にあるが、工賃向上を目的としたコンサルタント支援を受けつつ、生産性向上を意識した請負作業の見直しや、収益性の高い作業への取り組みを推進し、月額平均工賃額の向上を図った。 また、軽作業等で排出された端材を活用したSDGsの観点による自主製品の製作にも、全員が取り組めるよう検討を続けていく。 利用者の高齢化により、施設利用が難しくなっている方については、生活介護事業や介護福祉サービスなど他のサービスの紹介を行っているが、ご本人に通所継続の強い希望がある場合は、支援が途切れないよう、できる限り通所できるような事業所において対応していきたい。
		【改善すべきとされた事項③】 職員の研修は特に重要であり、研修計画は整備されているが、事業所の特性として非常勤職員を含めたハラスメント防止の研修等の充実、監視カメラの設置、管理職によるダブルチェック体制などを含め、より万全な体制づくりをしていただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 管理者によるハラスメント防止研修の受講をはじめ、虐待防止の内部研修において虐待事例を用いたグループワークやハラスメント防止指針における職員教育を年1回以上実施している。 また、限られた空間となる送迎車には車内が録画できるインカメラのドライブレコーダーの導入を順次進めていく。 なお、産業医が参加する衛生委員会において、カスタマーハラスメントを含め対応策の整理を検討している。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 福祉部障がい福祉課（内線：3211） 施設区分： 非公募施設	
施設名	ふれあい活動ホームあかしあ		
指定管理者名	社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉事業団		
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	障害者福祉の向上を図る		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市松浪一丁目10番4号 開設年月日：令和元年10月1日 開館時間：午前8時30分～午後5時 敷地面積：654.00㎡ 延床面積：278.38㎡ 主な施設：作業室、食堂、事務室等		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	【提案を求める事項】で提案を求めた【就労した障がい者に対し、職場定着を支援する就労定着支援の充実が重要であると考えらる中で、就労支援事業所の役割や取り組むべき先駆的な事業展開（工夫）】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	C
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価	集団のなかで自主製品制作に取り組むことが難しい利用者に対し、個別支援スペースの確保や屋内ではシール貼り等の机上の活動、屋外は洗車や散歩を日常活動として定着することで、利用者が安心して過ごせる環境を整え、充実した生活介護の実現に努めた。また、ふれあい作品展や市役所、市内の様々な商業施設等で作品販売を実施するなど、広くあかしあの理解促進に努めるとともに、利用者のやりがいの創出や作業収入の確保に努めており、評価したい。 利用者の障がいが多様化、重度化する状況にあるが、これまで培った経験や専門性を活かし、それぞれの障がい特性に寄り添った支援を実施することで適切な通所環境を整えており、それらの取り組みを大きく評価する。
		指定管理者に 期待すること 利用者の満足度調査の結果、満足度76.9％と昨年度の60.0％超の満足度から増加している。意見や要望が寄せられた送迎について、送迎車2台中1台が軽自動車であったが、7人乗りの乗用車へ変更し送迎体制を強化した。今後も寄せられた意見等を踏まえ、利用者の満足度向上に向けてより充実した事業所運営を図ることを期待している。 また、20名定員に対して概ね70％の利用率となっているため、今後については利用率を高くするための工夫を期待したい。数年後に現在の建物の耐用年数を迎える中、令和7年度は移転に向けた計画の具体化等が必要になる。引き続き利用者などからの声を参考に、これからのあかしあがより良いものとなるような提案を期待している。
5	評価を受けての今後の取組等について	施設利用に伴う送迎サービスのニーズが増加しているが、予定していた配備車両の仕様を変更するなど、利用者アンケート等でいただいたご意見や要望へ対応していく。また、外部要因により車両の導入時期が遅れることが明らかとなったが、同等のリース車両を用意するなど、適時柔軟な対応による事業所運営を実行していく。 移転協議については保護者懇談会や利用者アンケート等を活用し、利用者や保護者の要望を把握するとともに、現施設での課題を踏まえた提案と協議を実施していきたい。 施設所在地の地区が大きく移動することから、自力通所が難しくなる利用者が増えることが予想されるため、更なる送迎体制の強化についても検討していく。
		【改善すべきとされた事項①】 現在、第三者委員は民生委員、児童委員のみとなっているが、事業運営や障がいに詳しい専門家を委員として選定し、幅広い意見を聴取することを検討していただきたい。
	評価への対応（指定管理者記載）	【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 現任期が満了となる令和7年3月の改選時に合わせ、専門家を委員の構成員とするよう見直しした。年度中に候補者の検討を重ね、令和7年4月より新たに有資格者1名に第三者委員へ就任いただくこととなった。今後は、定期的な意見聴取の機会を検討していく。
		【改善すべきとされた事項②】 課題にも挙げられている「利用者ニーズの多様化」への対応が望まれる。また、利用者・家族の高齢化や受注量の変化についても、実際の事業をととした適切な対応が望まれる。市との協議を踏まえ、直ちに改善されないとしても解決への努力を継続していただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 利用者ニーズが多様化するなか、従来行っていた自主生産活動である木工作業と織り物作業以外に、個別の状況に配慮した室内活動以外に散歩、洗車や除草作業などを取り入れ、活動の幅を広げている。 市内公共施設である「うみかぜテラス」においては、市民向けの木工ワークショップを年に2回実施し、地域との連携強化とともに障害者への理解を促進した活動ができた。 事業所移転に伴う市との協議については、利用者や家族の高齢化への対応として、障害福祉サービスと介護サービスとの複合事業となる共生型サービスへの参入の必要性を市へ提案を行った。
		【改善すべきとされた事項③】 職員の研修は特に重要であり、研修計画は整備されているが、事業所の特性として非常勤職員を含めたハラスメント防止の研修等の充実、監視カメラの設置、管理職によるダブルチェック体制などを含め、より万全な体制づくりをしていただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 管理者によるハラスメント防止研修の受講をはじめ、虐待防止の内部研修において虐待事例を用いたグループワークやハラスメント防止指針における職員教育を年1回以上実施している。 また、限られた空間となる送迎車には車内に録画できるインカメラのドライブレコーダーの導入を順次進めていく。 なお、産業医が参加する衛生委員会において、カスタマーハラスメントを含め対応策の整理を検討している。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 福祉部障がい福祉課（内線：3211） 施設区分： 非公募施設	
施設名	ふれあい活動ホーム第2あかしあ		
指定管理者名	社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉事業団		
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	障害者福祉の向上を図る		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市十間坂一丁目4番8号 開設年月日：昭和38年10月1日 開館時間：午前8時30分～午後5時 敷地面積：1,219.88㎡ 延床面積：378.45㎡ 主な施設：活動室、食堂、事務室等		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	【提案を求める事項】で提案を求めた【就労した障がい者に対し、職場定着を支援する就労定着支援の充実が重要であると考えらる中で、就労支援事業所の役割や取り組むべき先駆的な事業展開（工夫）】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	精神障がいのある利用者が多数いる中で、利用者それぞれの状態の変化に合わせて作業スペースを設けるなど作業しやすい環境を整えており、令和6年度も安定した収入を得ている。作業の受注量が新型コロナウイルス感染症の感染拡大以前にはなかなか戻らない中、積極的な働きかけや新たな作業種目の契約により売上額が増加し、作業工賃の増額につなげている。 令和2年度に「利用料金制」に移行し、指定管理料に頼らない収入体系となったが、令和6年度も引き続き安定した経営を実現しており、大きく評価している。また、新たな作業項目の契約により、増収となり、結果として令和5年度から令和6年度の月額平均工賃は、12,310円から16,781円と大きく上昇した点においても、評価している。
		施設の老朽化により雨漏りなど様々な不具合箇所が顕在化し、令和6年度も修繕などの対応に追われた。今後も経年劣化による施設の痛みなどが発生する可能性があるが、施設所管課として可能な限り修繕等の対応をしていくため、指定管理者も令和6年度同様柔軟な対応を期待している。利用者アンケートでは、活動・作業について令和6年度の満足度が80.8パーセント、令和5年度は84%以上と高い満足度ではあるものの下降傾向が見られる。来年度については、より一層満足度が得られるような取り組みを期待している。 また、事業所内のことだけでなく生活面全般の相談を積極的に聞くことで、本人や家族の高齢化やそこから来る将来への不安など様々な悩みを聞き取っていただいている。今後もそれらを継続し、利用者に寄り添った事業所運営の継続を期待している。 加えて、令和6年度より新たな作業項目の契約により、作業工賃の上昇が見られたので、引き続き工賃の上昇に向けた取り組みを期待したい。
5	評価を受けての今後の取組等について	基本協定書に基づき、指定管理者として実施すべき環境整備を行い安全確保に努めるとともに、市が実施する修繕時の休日における立ち会い対応など協力体制を整えていく。 利用者一人ひとりの状況に即した支援の実施と関係機関との連携を強化し、利用者が望む生活を維持しながら安心して通所してもらええる事業所の運営を行っていく。 新たな作業への取り組みにより、作業の総収入が令和5年度と比較し121.8%の増となった。所管課からの評価もいただいているが、月額平均工賃が大きく上昇したことにより、事業運営に関わるサービス等給付費収入のサービス費の区分が令和7年度より1つ上がることとなり、約150万円の増収となって経営の安定に繋がっている。引き続き、法人内事業所間の連携を強化し、新たな取り組みへの準備を行うとともに、これまで実施してきた作業の質を維持し、企業との信頼関係の構築を図りつつ工賃向上を目指していきたい。
		【改善すべきとされた事項①】 現在、第三者委員は民生委員、児童委員のみとなっているが、事業運営や障がいに詳しい専門家を委員として選定し、幅広い意見を聴取することを検討していただきたい。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 現任期が満了となる令和7年3月の改選時に合わせ、専門家を委員の構成員とするよう見直しを行った。年度中に候補者の検討を重ね、令和7年4月より新たに有資格者1名に第三者委員へ就任いただくこととなった。今後は、定期的な意見聴取の機会を検討していく。
		【改善すべきとされた事項②】 課題にも挙げられている「利用者ニーズの多様化」への対応が望まれる。また、利用者・家族の高齢化や受注量の変化についても、実際の事業をととした適切な対応が望まれる。市との協議を踏まえ、直ちに改善されないとしても解決への努力を継続していただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 高齢となった利用者が施設内で安全に過ごせるよう、床の凹凸へ目印をつけたり動線を確保するなど対策を講じ環境整備に努めた。 家族の高齢化等により生活環境の変化に伴い相談機関との関わりが途切れている家庭への支援やグループホーム入居への支援など、きめ細やかな支援を行った。 新たに地域の業者から商品の梱包及び配送手配等の業務を請け負うとともに、法人内事業所間の連携により除草作業やボスティング作業など様々な作業の提供を行った。
		【改善すべきとされた事項③】 職員の研修は特に重要であり、研修計画は整備されているが、事業所の特性として非常勤職員を含めたハラスメント防止の研修等の充実、監視カメラの設置、管理職によるダブルチェック体制などを含め、より万全な体制づくりをしていただきたい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 管理者によるハラスメント防止研修の受講をはじめ、虐待防止の内部研修において虐待事例を用いたグループワークやハラスメント防止指針における職員教育を年1回以上実施している。 また、限られた空間となる送迎車には車内が録画できるインカメラのドライブレコーダーの導入を順次進めていく。 なお、産業医が参加する衛生委員会において、カスタマーハラスメントを含め対応策の整理を検討している。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市小出児童クラブ	
指定管理者名		シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市堤1967 開設年月日：平成18年1月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：96㎡ 延床面積：82.50㎡ 主な施設：保育室（台所含む）、トイレ、手洗い場、和室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設運営の中で、職員自ら事故防止対策を行うとともに、作品展示についても創意工夫して児童が楽しめるような取組をしている。 また児童環境の配慮として、施設内のレイアウト等をクラブ職員全体で積極的に検討し、児童目線で過ごしやすい場所になるよう努めている。 施設管理について、老朽化に伴う施設のハード面における課題が多い中でも、統括責任者と施設職員、市が連携して連絡調整等を語りながら、児童の安全を最優先に考え、修繕等の迅速に対応する体制を整えている。
	指定期待する者に	年々、多様化している児童、保護者のニーズに対応するため、児童環境にあった保育体制と施設レイアウトの配慮等、継続してよりよい保育現場となるべく、検討及び改善について積極的に取り組んでいただきたい。 これまで積み上げてきた児童クラブ運営に関するノウハウを活かし、安心して安全な居場所づくりに努めていただきたい。 また待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	クラブ毎で行っている行事や良い取り組みについて、毎月実施しているエリアマネージャーや施設統括責任者と施設長が集まる会議にて共有を行い、他市での好事例の共有やオンラインでのイベントを取り入れ、児童にとってより良い居場所となるよう努めた。 また、統括責任者を中心に施設の課題や改善点について、どうしたらより良い施設となるか日々、話し合いを行い、児童が安心と安全な環境で過ごしていけるよう改善を継続して取り組んでいく。 加配児童だけでなく、在籍しているすべての児童に対して居心地が良い居場所づくりを行っていく。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 子どもの学齢に応じた、サービスの展開に不明瞭な点がある。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 主に低学年児童の利用が多いため、当該児童でも楽しめるオンラインイベントや工作を実施した。対照的に高学年児童の利用は多くない状況だが、誰でも楽しめる行事の企画や進捗を働きかけ、リーダーシップを発揮できるような活動ができるように図った。また、加配児童に対しては、限られた空間で、安心できる空間を作るなどの環境作りを努めた。
		【改善すべきとされた事項②】 提案のあった各プログラムがパッケージ的であり、地域性が不十分である。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンラインイベントはただ画面越しで交流を図るだけでなく、児童参加型のマジックショーを実施した。 夏祭りに関しては児童クラブで企画し、クラブの特色を活かしたイベントを実施した。さらには、地域で活動しているバンドの方々とクリスマスコンサートに他クラブの児童もお招きし、児童同士の交流と地域の方との交流も図った。
		【改善すべきとされた事項③】 市の地域の実情に応じた運営を期待したい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 地域の方を行事に招待し、または地域の行事に児童が参加することで地域との交流を深め、地域の協力を得られるように努めた。 また、児童が安心・安全に過ごせるよう学校や推進協等の地域関係機関と連携を図るとともに、地域の安全状況の把握に努めた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市香川児童クラブ	
指定管理者名		シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市香川1-30-59（令和2年4月1日より移転） 開設年月日：平成20年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：255㎡ 延床面積：229.16㎡ 主な施設：保育室（台所含む）、トイレ、手洗い場、和室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	A
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4 総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	保育日誌について、保育中の児童の様子について職員同士で共有する場合、別冊を作成し、より詳細な共有をするとともに、児童の顔写真入り名簿を活用しながら、児童ひとりひとりにあった保育の実施に努めている。 施設内の事故防止対策として、児童同士が怪我をしない工夫として、床や階段等の動線にサイン（矢印）を掲載する工夫を実施している。 施設管理について、統括責任者と施設職員、市が連携して連絡調整等を図りながら、児童の安全を最優先に考え、修繕等の迅速に対応する体制を整えている。
	指定管理者に期待するところ	入所児童数が多く、多様な対応が求められる中で、今後も継続して一人ひとりの児童にあった保育の実施、その質の向上に努めていただきたい。 これまで積み上げてきた児童クラブ運営に関するノウハウを活かし、安心で安全な居場所づくりに努めていただきたい。 また待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5 評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	クラブ毎で行っている行事や良い取り組みについて、毎月実施しているエリアマネージャーや施設統括責任者と施設長が集まる会議にて共有を行い、他市での好事例の共有やオンラインでのイベントを取り入れ、子どもの居場所の質向上に努めた。 また、統括責任者を中心に施設の課題や改善点について、どうしたらより良い施設となるか日々、話し合いを行い、児童が安心と安全な環境で過ごしていけるよう改善を継続して取り組んでいく。 入所児童数は多いが、児童に合った保育を実施し、安心・安全な環境と運営を継続していく。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 子どもの学齢に応じた、サービスの展開に不明瞭な点がある。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 主に低学年児童の利用が多いため、当該児童でも楽しめるオンラインイベントや工作を実施した。対照的に高学年児童の利用は多くない状況だが、誰でも楽しめる行事の企画や進行を働きかけ、リーダーシップを発揮できるような活動ができるように図っている。 児童数が多いが、学齢に関係なく、放課後の居場所として質の高い運営を継続して努めていく。
		【改善すべきとされた事項②】 提案のあった各プログラムがパッケージ的であり、地域性が不十分である。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンラインイベントはただ画面越しで交流を図るだけでなく、児童参加型のマジックショーを実施した。 夏祭りに関しては児童クラブで企画し、保護者様や学校の先生も招待し、クラブの特色活かしたイベントを実施した。また、ボランティアセンターにて開催されたお話し会へ参加し、昔遊びを通じて交流を図った。
		【改善すべきとされた事項③】 市の地域の実情に応じた運営を期待したい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 在籍している児童の保護者・学校関係者を夏祭りに招待し、交流を深め、地域の協力を得られるように努めた。また、児童が安心・安全に過ごせるよう学校や推進協等の地域関係機関と連携を図るとともに、地域の安全状況の把握に努めた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設		
施設名		茅ヶ崎市香川第2児童クラブ		
指定管理者名		シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社		
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため		
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市香川1-30-51 開設年月日：平成23年11月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：206㎡ 延床面積：98.12㎡ 主な施設：保育室（台所含む）、トイレ、手洗い場、和室		
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目		評価基準	評価	
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B	
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B	
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B	
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B	
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B	
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B	
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B	
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B	
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B	
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B	
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B	
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B	
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B	
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。		A
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。		B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。		B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。		B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。		B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。		B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。		B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。		B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	児童が過ごしやすい環境作りのため、室内の清掃や室温管理を意識して取り組み、エアコンとサーキュレーターを併用しながら、消費電力に配慮しつつ効果的な管理に努めている。 保育日誌を活用し、児童一人ひとりの記録について、丁寧な共有ができています。 屋外活動の際は、支援員が児童の活動を把握しやすいように、児童にクラブピプスの着用させる等の工夫をしている。 施設管理について、統括責任者と施設職員、市が連携して連絡調整等を図りながら、児童の安全を最優先に考え、修繕等の迅速に対応する体制を整えている。
	指定管理者に期待すること	今後も継続して、児童の事故防止対策を講じながら、一人ひとりの児童にあった保育の実施、その質の向上に積極的に努めていただきたい。 また、これまで積み上げてきた児童クラブ運営に関するノウハウを活かし、安心で安全な居場所づくりに努めていただきたい。 待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	クラブ毎で行っている行事や良い取り組みについて、毎月実施しているエリアマネージャーや施設統括責任者と施設長が集まる会議にて共有を行い、他市での好事例の共有やオンラインでのイベントを取り入れ、居場所の質の向上に努めた。 また、統括責任者を中心に施設の課題や改善点について、どうしたらより良い施設となるか日々、話し合いを行い、児童が安心と安全な環境で過ごしていけるよう改善を継続して取り組んでいく。 香川児童クラブとの交流を深め、児童クラブ同士の連携を図りながら、地域連携の強化も図っていく。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 子どもの学齢に応じた、サービスの展開に不明瞭な点がある。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 主に低学年児童の利用が多いため、当該児童でも楽しめるオンラインイベントや工作を実施した。対照的に高学年児童の利用は多くない状況だが、誰でも楽しめる行事の企画や進行を働きかけ、リーダーシップを発揮できるような活動ができるように図っていく。また、香川児童クラブと交流を深め、児童同士の強固性を高められるように努めた。
		【改善すべきとされた事項②】 提案のあった各プログラムがパッケージ的であり、地域性が不十分である。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンラインイベントはただ画面越しで交流を図るだけでなく、児童参加型のマジックショーを実施した。 夏祭りに関しては児童クラブで企画し、保護者様や学校の先生も招待し、クラブの特色活かしたイベントを実施した。近隣の保育園の先生方も招待し、児童の成長を見守ることができる場の提供を行った。
		【改善すべきとされた事項③】 市の地域の実情に応じた運営を期待したい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 在籍している児童の保護者・学校関係者を夏祭りに招待し、交流を深め、地域の協力を得られるように努めた。また、児童が安心・安全に過ごせるよう学校や推進協等の地域関係機関と連携を図るとともに、地域の安全状況の把握に努めた。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設		
施設名		茅ヶ崎市田蔵児童クラブ		
指定管理者名		シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社		
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため		
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市茅ヶ崎551-9 開設年月日：平成21年9月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：282㎡ 延床面積：98.69㎡ 主な施設：保育室（台所含む）、トイレ、手洗い場、和室		
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目		評価基準	評価	
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B	
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B	
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B	
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B	
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B	
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B	
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B	
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B	
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B	
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B	
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っていると同時に、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B	
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B	
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。		B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。		B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。		B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。		B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。		B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。		B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。		B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。		B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。		B

4	総合評価	保育の中で、児童が楽しめるイベント実施に向けて、他市で好評のイベント事例等を支援員同士の会議で共有を図るなど、児童の居場所の質の向上に積極的に取り組んでいる。 河川敷が近い立地のため、災害時における児童の安心、安全を考え、近隣の商業施設と避難場所の協力調整を積極的に進めている。 施設管理について、統括責任者と施設職員、市が連携して連絡調整等を図りながら、児童の安全を最優先に考え、修繕等の迅速に対応する体制を整えている。
	指定期待する者に	引き続き、児童の特徴等の把握に積極的に努め、一人ひとりの特性を理解しながら、保育の質を重視しつつ、よりよい保育の場を目指してほしい。 また、これまで積み上げてきた児童クラブ運営に関するノウハウを活かし、引き続き、児童の第2の家となるべく、安心して安全な居場所づくりに努めていただきたい。 待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	クラブ毎で行っている行事や良い取り組みについて、毎月実施している会議にて共有を行い、他市での好事例の共有やオンラインでのイベントを取り入れ、居場所の質の向上に努めた。 また、統括責任者を中心に施設の課題や改善点について、どうしたらより良い施設となるか日々、話し合いを行い、児童が安心と安全な環境で過ごしていけるよう改善を継続して取り組んでいく。 河川敷が近いことから災害時に迅速に避難できるよう近隣の商業施設と連携と図りながら、訓練等を継続して実施する。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 子どもの学齢に応じた、サービスの展開に不明瞭点がある。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 主に低学年児童の利用が多いため、当該児童でも楽しめるオンラインイベントや工作を実施した。対照的に高学年児童の利用は多くない状況だが、誰でも楽しめる行事の企画や進行を働きかけ、リーダーシップを発揮できるよう活動ができるように図っていく。 自立心を育み、楽しく学ぶことができ、子どもたちが心身ともに大きく成長できる放課後の居場所として質の高い運営を継続して努めていく。
		【改善すべきとされた事項②】 提案のあった各プログラムがパッケージ的であり、地域性が不十分である。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンラインイベントはただ画面越しで交流を図るだけでなく、児童参加型のマジックショーを実施した。 夏祭りに関しては児童クラブで企画し、クラブの特色を活かしたイベントを実施した。さらには、小出児童クラブ主催で実施したクリスマスコンサートに参加後、里山公園にて普段、関わる事が少ない他クラブの児童と外遊びを通じて交流を図った。
		【改善すべきとされた事項③】 市の地域の実情に応じた運営を期待したい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 地域の方を行事に招待し、または地域の行事に児童が参加することで地域との交流を深め、地域の協力を得られるように努めた。 また、児童が安心・安全に過ごせるよう関係機関と連携を図るとともに、地域の安全状況の把握に努めた。さらには、市と連携を図り、待機児童の解消を図っていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市松林児童クラブ	
指定管理者名		シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市松林2-16-32 開設年月日：平成22年11月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：463㎡ 延床面積：115.93㎡ 主な施設：保育室（台所含む）、トイレ、手洗い場、和室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価	施設内外の衛生管理について、児童の自発的な行動を促すため、役割の中で掃除当番を設ける等、施設を清潔に保つ工夫をしている。 児童クラブ内にて楽器演奏などのイベントを実施し、児童が楽しめる空間作りに努めている。 施設内の広い庭の一部を活用し、野菜の栽培、観察などを通して食の学習機会を取り入れている。 クラブ内を職員の工作で飾り付ける等工夫が見られた。 また、施設の課題や改善点について日々話し合いながら、在籍している全ての児童にとって、居心地が良く、より安心と安全で過ごせる場所となるよう、環境整備・改善を継続して取り組んでいく。
	指定管理者に期待すること	引き続き、施設内の衛生管理の徹底に努め、過ごしやすい環境づくりを重視しながら、児童が自発的な行動力を身につけられるような保育に努めていただきたい。 クラブ内におけるイベント開催などを通し、児童が楽しめる環境づくりを継続するとともに、これまで積み上げてきた運営に関するノウハウを活かしながら、安心で安心な居場所づくりにも努めていただきたい。 待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	クラブ毎で行っている行事や良い取り組みについて、毎月実施している会議にて共有を行い、他市での好事例の共有やオンラインでのイベントを取り入れ、居場所の質の向上に努めた。 また、統括責任者を中心に施設の課題や改善点について、どうしたらより良い施設となるか日々、話し合いを行い、児童が安心と安全な環境で過ごしていけるよう改善を継続して取り組んでいく。 加配児童だけでなく、在籍しているすべての児童に対して居心地が良い居場所づくりを行っていく。また、市と連携をしながら待機児童解消に向けた対策を講じていく。
	評価への対応（指定管理者記載）	【改善すべきとされた事項①】 子どもの年齢に応じた、サービスの展開に不明瞭な点がある。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 主に低学年児童の利用が多いため、当該児童でも楽しめるオンラインイベントや工作を実施した。対照的に中学年児童の利用は多くない状況だが、誰でも楽しめる行事の企画や進捗を働きかけ、リーダーシップを発揮できるような活動ができるように図っていく。 低学年児童が多い中、自主性や個性を大切にし、放課後の居場所として安心・安全のもと質の高い運営の継続に努めていく。
		【改善すべきとされた事項②】 提案のあった各プログラムがパッケージ的であり、地域性が不十分である。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンラインイベントはただ画面越しで交流を図るだけでなく、児童参加型のマジックショーを実施した。 夏祭りに関しては児童クラブで企画し、クラブの特色を活かしたイベントを実施した。3月には低学年と中学年のグループに分け、公共交通期間を利用し、遠足を実施した。
		【改善すべきとされた事項③】 市の地域の実情に応じた運営を期待したい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 地域の方を行事に招待し、または地域の行事に児童が参加することで地域との交流を深め、地域の協力を得られるように努めた。 また、児童が安心・安全に過ごせるよう関係機関と連携を図るとともに、地域の安全状況の把握に努めた。待機児童が多いクラブであるため、市と連携を図りながら解消に向けた対策を講じていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市小和田児童クラブ	
指定管理者名		シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日（5年）	
施設の設置目的		保護者が労働等により屋間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市小和田3-2-44 開設年月日：平成18年7月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：2,321㎡ 延床面積：200.37㎡ 主な施設：保育室（台所含む）、トイレ、手洗い場、和室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【年齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価	クラブ児童数が多いため、18時以降も保護者が安心できるよう配慮した職員の人数配置により運営している。 食物アレルギー児童の対応する際は、職員2名体制で確認しながら、安心、安全の提供に取り組んでいる。 児童が過ごしやすい環境づくりとして、例えば児童の誕生日の際に支援員とのメッセージカード交換や楽しいイベントを取り入れるなど、積極的にコミュニケーションを図りながら取り組んでいる。 施設管理について、統括責任者と施設職員、市が連携して連絡調整等を図りながら、児童の安全を最優先に考え、修繕等の迅速に対応する体制を整えている。
	指定管理者に期待する点	引き続き、児童と支援員のコミュニケーションを高めながら、児童が過ごしやすい環境づくりに積極的に取り組んでいただきたい。 また、児童の安心で安全な生活の場の提供のため、食物アレルギー対応について継続して注視して取り組んでいただくとともに、これまで積み上げてきた児童クラブ運営に関するノウハウを活かしながら、より安心で安全な居場所づくりにも努めていただきたい。 待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	クラブ毎で行っている行事や良い取り組みについて、毎月実施している会議にて共有を行い、他市での好事例の共有やオンラインでのイベントを取り入れ、居場所の質の向上に努めた。 また、統括責任者を中心に施設の課題や改善点について、どうしたらより良い施設となるか日々、話し合いを行い、児童が安心と安全な環境で過ごしていけるよう改善を継続して取り組んでいく。 食物アレルギー対応の児童も増えていることから、安心して安全に提供する仕組みを継続して実施する。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 子どもの年齢に応じた、サービスの展開に不明瞭な点がある。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 主に低学年児童の利用が多いため、当該児童でも楽しめるオンラインイベントや工作を実施した。対照的に中学年児童の利用は多くない状況だが、誰でも楽しめる行事の企画や進行を働きかけ、リーダーシップを発揮できるような活動ができるように図っていく。 児童数が多い為、年齢に関係なく、自主性を育み、安心して利用できる放課後の居場所として質の高い運営を継続して努めている。
		【改善すべきとされた事項②】 提案のあった各プログラムがパッケージ的であり、地域性が不十分である。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンラインイベントはただ画面越しで交流を図るだけでなく、児童参加型のマジックショーを実施した。 夏祭りに関しては児童クラブで企画し、クラブの特色を活かしたイベントを実施した。また、秋には小和田第2児童クラブと合同にて芋ほり体験を実施した。
		【改善すべきとされた事項③】 市の地域の実情に応じた運営を期待したい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 地域の方を行事に招待し、または地域の行事に児童が参加することで地域との交流を深め、地域の協力を得られるように努めた。 また、児童が安心・安全に過ごせるよう関係機関と連携を図るとともに、地域の安全状況の把握に努めた。待機児童が多い地域ではあるため、市と連携を図り、解消に向けた対策を講じていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名	茅ヶ崎市室田児童クラブ		
指定管理者名	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日（5年）		
施設の設置目的	保護者が労働等により屋間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市松林3-5-33 開設年月日：平成22年11月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：348㎡ 延床面積：103.29㎡ 主な施設：保育室（台所含む）、トイレ、手洗い場、和室		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【年齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設全体は定期的な清掃により、衛生的に保たれた中で保育運営がされている。 児童への安全配慮、事故防止策として、机にコーナーガードを設置するほか、児童への注意喚起について積極的に周知している。 施設管理について、統括責任者と施設職員、市が連携して連絡調整等を図りながら、児童の安全を最優先に考え、修繕等の迅速に対応する体制を整えている。
		継続して、施設内が衛生的に保たれた中で保育運営に努めていただきたい。 また、これまで積み上げてきた児童クラブ運営に関するノウハウを活かし、引き続き、児童の第2の家となるべく、安心で安全な居場所づくりに努めていただきたい。 待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	クラブ毎で行っている行事や良い取り組みについて、毎月実施している会議にて共有を行い、他市での好事例の共有やオンラインでのイベントを取り入れ、居場所の質の向上に努めた。 また、統括責任者を中心に施設の課題や改善点について、どうしたらより良い施設となるか日々、話し合いを行い、児童が安心と安全な環境で過ごしていけるよう改善を継続して取り組んでいく。 児童が過ごしやすい環境作りとして活動ルールの配置替えを実施した。
		【改善すべきとされた事項①】 子どもの年齢に応じた、サービスの展開に不明瞭な点がある。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 主に低学年児童の利用が多いため、当該児童でも楽しめるオンラインイベントや工作を実施した。対照的に中学年児童の利用は多くない状況だが、誰でも楽しめる行事の企画や進行を働きかけ、リーダーシップを発揮できるような活動ができるように図っていく。また、加配児童に対しては、児童が過ごしやすいような環境作りに努めた。
		【改善すべきとされた事項②】 提案のあった各プログラムがパッケージ的であり、地域性が不十分である。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンラインイベントはただ画面越しで交流を図るだけでなく、児童参加型のマジックショーを実施した。 生態系の学習のため、クラブ内でめだかの育成を検討し、児童で世話をしながら学びの機会を提供する。 児童クラブで夏祭りを企画し、クラブの特色を活かしたイベントを実施した。地域との交流ができるイベントも今後は積極的に取り入れる。
		【改善すべきとされた事項③】 市の地域の実情に応じた運営を期待したい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 地域の方を行事に招待し、または地域の行事に児童が参加することで地域との交流を深め、地域の協力を得られるように努めた。 また、児童が安心・安全に過ごせるよう関係機関と連携を図るとともに、地域の安全状況の把握に努めた。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設		
施設名		茅ヶ崎市鶴嶺児童クラブ		
指定管理者名		特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会		
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため		
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市浜之郷603 開設年月日：平成20年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：255㎡ 延床面積：103.54㎡ 主な施設：児童クラブ		
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目		評価基準	評価	
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B	
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B	
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B	
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B	
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B	
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B	
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B	
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B	
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B	
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B	
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B	
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B	
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B	
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。		A
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。		B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。		B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。		B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。		B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。		B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。		B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。		B

4	総合評価	施設まわりで伸びた草刈りを実施するなど周辺環境の整備に取り組むことで、施設内に日光が入り明るく、かつ風通しが良くなることで、余計な電力を使わないような工夫に取組み、快適に過ごせる施設管理を行っている。 クラブ内も清潔に保たれており、室内が明るく児童達が楽しく過ごせるような工夫がなされている。 重度の食物アレルギーの児童がいるが、誤提供しないようマニュアルを徹底した対応を行っている。
	指定期間管理者に期待する点	引き続き、児童が安心して楽しく過ごせる施設となるよう施設管理に取り組んでいただきたい。 アレルギーや障がい等で配慮等が必要な児童が増加傾向にある中、各種マニュアルや法令、条例等を遵守し、事故のないように取り組んでいただきたい。 また、待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	・今年度はイベント等(神奈川県水道記念館見学、ボウリング大会)を実施する際、公共交通機関を積極的に活用し、公共の場でのルールやマナーを身に付け、安全意識を強化し、社会性を養うことができた。 ・今後、重度の食物アレルギーを持つ児童への誤提供を防ぐため、既存のマニュアルを定期的に見直し、最新の情報を反映させる。また、職員に対して定期的に研修を実施し、緊急時の対応力の向上を図る。 ・今後一層、市と連携し、待機児童の受け皿の拡充や支援員の確保、アレルギーや障害への配慮強化を進めることで、より安全で安心な環境を提供できると考える。
	評価への対応(指定管理者記載)	【改善すべきとされた事項①】 法人の経済的な自立性が脆弱で、本部経費や予備費等の経費積算も不明瞭である。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 ・管理部門では、引き続きコスト意識を持ち経費削減を実現した。児童クラブの入所申請を従来手作業で行っていたが、令和6年度実施の令和7年度の入所手続きよりオンライン化を実現した。これにより本部の受付窓口の人員が不要となったことや事務処理の効率化が図れたことで人件費が削減出来た。また、申請書類を電子化したため印刷費等の経費も削減できた。 ・指定管理期間4年間で予備費の削減は、合計約6,504千円の削減を実現できた。 ・法人の経済的な自立性は、令和3年度の指定管理事業の依存度は71%だったが、令和6年度の依存度は約59%まで下げられた。
		【改善すべきとされた事項②】 収支計画において、より一層の経費削減に努め、予備費の金額を抑えることでの、指定管理料の減額の提案も検討していただきたい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 ・令和5年度に引き続き、児童の出席予定に則した人員配置や同学区の施設で合同保育の実施等適切に効率的な運営を行った。 ・指定管理期間4年間で管理部門の経費削減は、合計約4,181千円(人件費約339千円、その他の管理経費約3,842千円)の削減が実現できた。 ・年度末には、指定管理料の精算により委託金を返納した。
		【改善すべきとされた事項③】 年間の収支で利益が生じた場合に、法人としての社会貢献の一環として、施設や、児童、市民等への利益還元策の提案が欲しい。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 ・児童クラブの補助員業務は、シニアが持っている知識や経験を活かせる業務として、多くのシニアの方々に活躍の場として提供した。 - 児童の体験活動等では、サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ等地域の活動団体と積極的に交流を持ち、子どもたち自身が地域の一人として参加する機会を設けた。また、オープンハウス「みんなのおうち」には学校の先生方、自治会の方々をご招待し、子ども達が練習したダンスを披露したり、子ども達とのかかわりを通して児童クラブの雰囲気を知っていただいたり、地域社会との繋がりを深めた。また、安全対策として全クラブに防犯カメラの設置を行い、安全性や快適性を向上させ、利用者の満足度を高めるよう努めた。 ・令和4年10月より実施している自主事業「体験型学習プログラム チャレプロ」で、土曜日等に小学生の体験活動の場を提供している。令和6年度は新たに夏休み期間に「チャレプロサマー2024」として、「英語でクッキング」や「トウモロコシの収穫体験」等を実施し、秋休み期間には「芸術の秋ワークショップ」として「陶芸教室」や「チョークアート教室」を実施し、家庭ではなかなかできない体験の場を提供した。 ・令和7年6月より、小中学生の不登校の子ども達のフリースペースとして「みんなの寺子屋」事業を地域で活動している団体の協力を得て開始する。
		【改善すべきとされた事項④】 コロナ禍や大規模災害等の緊急事態への対応力の強化が必要である。 【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 ・毎年9月に、大規模災害に備え、地震・火災の他、河川の氾濫・津波を想定した児童クラブ一斉避難訓練を実施し、児童・職員共に災害発生時の心構えや動きを確認している。その他、有事の際に地域の一人として対応出来るよう、地域や学校、担当課とは情報共有し、連携が取れるようにしている。 - また、市内の感染症の蔓延状況については、毎朝のオンライン朝礼の際、クラブ施設長と情報共有し、感染症蔓延防止のため、児童の体調をタイムリーに確認したり、手洗いうがい等、基本的な生活習慣身に付けるよう児童に指導を行った。 - その他、全職員とは法人が利用しているグループウェアを使用して、風水害等の対応や事故などのケース共有と注意喚起を常に行い、連絡体制を整えている。 ・茅ヶ崎市内に本部を構えているため、緊急事態発生の際は、いち早く現場に行き迅速な対応指揮が可能である。
5	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設		
施設名		茅ヶ崎市梅田児童クラブ		
指定管理者名		特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会		
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため		
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市茅ヶ崎1-5-46 開設年月日：平成17年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：468㎡ 延床面積：97.44㎡ 主な施設：児童クラブ（2階は文化財保護事務所）		
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目		評価基準	評価	
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B	
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B	
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B	
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B	
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B	
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B	
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B	
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B	
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B	
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B	
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B	
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B	
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。		B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。		B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。		B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。		B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。		B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。		B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。		B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。		B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。		B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	児童がクラブで過ごすためのルールを、児童目線でもわかりやすく掲示する工夫ができている。 建物について、清潔な環境を保てるよう、整理しながらきれいに利用することに努めている。 梅田第2児童クラブとの連携を図りながら、児童が安全に過ごせる対策がとられている。
		引き続き、児童が安全・安心に過ごせる施設運営に取り組んでいただきたい。 アレルギーや障がい等で配慮等が必要な児童が増加傾向にある中、各種マニュアルや法令、条例等を遵守し、事故のないように取り組んでいただきたい。 また、待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について ・今年度は「初詣(神明神社)」、「児童クラブまつり」等を通し、子どもたちが地域とのつながりを実感できる活動を行うことで、郷土愛や社会性、協調性を育む機会を設けた。 ・引き続き梅田児童クラブ、梅田第2児童クラブ両クラブの児童が参加できるイベントや行事を共同で開催し、交流の機会を増やす。また、両クラブの支援員が定期的に情報交換を行い、支援員間の連携を強化する。 ・クラブのルールや行事、遊びについて話し合う「こども会議」を開き、児童が主体的にクラブで過ごすことができるよう工夫する。 ・今後一層、市と連携し、待機児童の受け皿の拡充や支援員の確保、アレルギーや障害への配慮強化を進めることで、より安全で安心な環境を提供できると考える。
		【改善すべきとされた事項①】 法人の経済的な自立性が脆弱で、本部経費や予備費等の経費積算も不明瞭である。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 ・管理部門では、引き続きコスト意識を持ち経費削減を実現した。児童クラブの入所申請を従来手作業で行っていたが、令和6年度実施の7年度入所手続きよりオンライン化を実現した。これにより本部の受付窓口の人員が不要となったことや事務処理の効率化が図れたことで人件費が削減出来た。また、申請書類を電子化したため印刷費等の経費も削減できた。 ・指定管理期間4年間で予備費の削減は、合計約6,504千円の削減を実現できた。 ・法人の経済的な自立性は、令和3年度の指定管理事業の依存度は71%だったが、令和6年度の依存度は約59%まで下げられた。
		【改善すべきとされた事項②】 収支計画において、より一層の経費削減に努め、予備費の金額を抑えることでの、指定管理料の減額の提案も検討していただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 ・令和5年度に引き続き、児童の出席予定に則した人員配置や同学区の施設で合同保育の実施等適切に効率的な運営を行った。 ・指定管理期間4年間で管理部門の経費削減は、合計約4,181千円（人件費約339千円、その他の管理経費約3,842千円）の削減が実現できた。 ・年度末には、指定管理料の精算により委託金を返納した。
		【改善すべきとされた事項③】 年間の収支で利益が生じた場合に、法人としての社会貢献の一環として、施設や、児童、市民等への利益還元策の提案が欲しい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 ・児童クラブの補助員業務は、シニアが持っている知識や経験を活かせる業務と認識してもらえれば、多くのシニアの方々に活躍の場として提供できた。 ・児童の体験活動等では、サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ等地域の活動団体と積極的に交流を持ち、子どもたち自身が地域の一員として参加する機会を設けた。また、オープンハウス「みんなのおうち」には学校の先生方、自治会の方々をご招待し、子ども達が練習したダンスを披露したり、子ども達とのかかわりを通して児童クラブの雰囲気を知っていただいたり、地域社会との繋がりを深めた。また、安全対策として全クラブに防犯カメラの設置を行い、安全性や快適性を向上させ、利用者の満足度を高めるよう努めた。 ・令和4年10月より実施している自主事業「体験型学習プログラム チャレプロ」で、土曜日等に小学生の体験活動の場を提供している。令和6年度は新たに夏休み期間に「チャレプロサマー2024」として、「英語でクッキング」や「トウモロコシの収穫体験」等を実施し、秋休み期間には「芸術の秋ワークショップ」として「陶芸教室」や「チョークアート教室」を実施し、家庭ではなかなかできない体験の場を提供した。 ・令和7年6月より、小中学生の不登校の子ども達のフリースペースとして「みんなの寺子屋」事業を地域で活動している団体の協力を得て開始する。
		【改善すべきとされた事項④】 コロナ禍や大規模災害等の緊急事態への対応力の強化が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 ・毎年9月に、大規模災害に備え、地震・火災の他、河川の氾濫・津波を想定した児童クラブ一斉避難訓練を実施し、児童・職員共に災害発生時の心構えや動きを確認している。その他、有事の際に地域の一員として対応出来るよう、地域や学校、担当課とは情報共有し、連携が取れるようしている。また、市内の感染症の蔓延状況については、毎朝のオンライン朝礼の際、クラブ施設長と情報共有し、感染症蔓延防止のため、児童の体調をタイムリーに確認したり、手洗いうがい等、基本的な生活習慣身に付けるよう児童に指導を行った。 ・その他、全職員とは法人が利用しているグループウェアを使用して、風水害等の対応や事故などのケース共有と注意喚起を常に行い、連絡体制を整えている。 ・茅ヶ崎市内に本部を構えているため、緊急事態発生の際は、いち早く現場に行き迅速な対応指揮が可能である。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設		
施設名		茅ヶ崎市梅田第2児童クラブ		
指定管理者名		特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会		
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため		
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市茅ヶ崎1-5-32 開設年月日：平成22年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：205㎡ 延床面積：104.84㎡ 主な施設：児童クラブ（2階は賃貸人住居）		
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目		評価基準	評価	
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B	
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B	
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B	
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B	
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B	
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B	
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B	
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B	
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B	
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B	
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B	
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B	
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。		B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。		B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。		B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。		B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。		B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。		B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。		B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。		B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。		B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	児童クラブでの過ごし方として、コミュニケーションをとりながら、カードゲームやバランス玩具での遊び方を提案する等、児童に寄り添った工夫に取り組んでいる。長期休暇期間には、「コロナロタイム」を取り入れて、本読み等のゆっくりと休憩させる時間を意識して取り入れ、クラブで過ごす長時間の中で遊びのバランスを図るような工夫に努めている。 児童が過ごしやすい環境づくりに努め、施設を安全に運営するため、修繕が発生した場合にその素材等にまで気を配り、市と連携しながら対策を行っている。梅田児童クラブとの連携を図り、児童が安全に過ごせる対策がとられている。
	指定期間管理者に係る	引き続き、児童が安全・安心に過ごせる施設運営に取り組んでいただきたい。 アレルギーや障がい等で配慮等が必要な児童が増加傾向にある中、各種マニュアルや法令、条例等を遵守し、事故のないように取り組んでいただきたい。 また、待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	・今年度は「初詣(神明神社)」、「児童クラブまつり」等を通し、子どもたちが地域とのつながりを実感できる活動を行うことで、郷土愛や社会性、協調性を育む機会を設けた。 ・引き続き梅田児童クラブ、梅田第2児童クラブ両クラブの児童が参加できるイベントや行事を共同で開催し、交流の機会を増やす。また、両クラブの支援員が定期的に情報交換を行い、支援員間の連携を強化する。 ・今後もホワイトボードや掲示物を活用し、見通しを持ってわかりやすくクラブで過ごすことができるよう工夫する。また、一日の中で「静かな遊びの時間」を設け、児童が集中して遊べる環境を整え、集団生活の中にメリハリをつける。また、施設の安全性と快適性を確保するため、定期的な点検を実施し、必要に応じて修繕を行った。 ・今後一層、市と連携し、待機児童の受け皿の拡充や支援員の確保、アレルギーや障がい等への配慮強化を進めることで、より安全で安心な環境を提供できると考える。
	5 評価への対応（指定管理者記載）	【改善すべきとされた事項①】 法人の経済的な自立性が脆弱で、本部経費や予備費等の経費積算も不明瞭である。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 ・管理部門では、引き続きコスト意識を持ち経費削減を実現した。児童クラブの入所申請を従来手作業で行っていたが、令和6年度実施の7年度入所手続きよりオンライン化を実現した。これにより本部の受付窓口の人員が不要となったことや事務処理の効率化が図れたことで人件費が削減出来た。また、申請書類を電子化したため印刷費等の経費も削減できた。 ・指定管理期間4年間で予備費の削減は、合計約6,504千円の削減を実現できた。 ・法人の経済的な自立性は、令和3年度の指定管理事業の依存度は71%だったが、令和6年度の依存度は約59%まで下げられた。
		【改善すべきとされた事項②】 収支計画において、より一層の経費削減に努め、予備費の金額を抑えることでの、指定管理料の減額の提案も検討していただきたい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 ・令和5年度に引き続き、児童の出席予定に則した人員配置や同学区の施設で合同保育の実施等適切に効率的な運営を行った。 ・指定管理期間4年間で管理部門の経費削減は、合計約4,181千円（人件費約339千円、その他の管理経費約3,842千円）の削減が実現できた。 ・年度末には、指定管理料の精算により委託金を返納した。
		【改善すべきとされた事項③】 年間の収支で利益が生じた場合に、法人としての社会貢献の一環として、施設や、児童、市民等への利益還元策の提案が欲しい。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 ・児童クラブの補助員業務は、シニアが持っている知識や経験を活かせる業務と認識してもらえれば、多くのシニアの方々に活躍の場として提供できた。 ・児童の体験活動等では、サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ等地域の活動団体と積極的に交流を持ち、子どもたち自身が地域の一人として参加する機会を設けた。また、オープンハウス「みんなのおうち」には学校の先生方、自治会の方々をご招待し、子ども達が練習したダンスを披露したり、子ども達のかかわりを通して児童クラブの雰囲気を知っていただいたり、地域社会との繋がりを深めた。また、安全対策として全クラブに防犯カメラの設置を行い、安全性や快適性を向上させ、利用者の満足度を高めるよう努めた。 ・令和4年10月より実施している自主事業「体験型学習プログラム チャレプロ」で、土曜日等に小学生の体験活動の場を提供している。令和6年度は新たに夏休み期間に「チャレプロサマー2024」として、「英語でクッキング」や「トウモロコシの収穫体験」等を実施し、秋休み期間には「芸術の秋ワークショップ」として「陶芸教室」や「チョークアート教室」を実施し、家庭ではなかなかできない体験の場を提供した。 ・令和7年6月より、小中学生の不登校の子ども達のフリースペースとして「みんなの寺子屋」事業を地域で活動している団体の協力を得て開始する。
		【改善すべきとされた事項④】 コロナ禍や大規模災害等の緊急事態への対応力の強化が必要である。 【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 ・毎年9月に、大規模災害に備え、地震・火災の他、河川の氾濫・津波を想定した児童クラブ一斉避難訓練を実施し、児童・職員共に災害発生時の心構えや動きを確認している。その他、有事の際に地域の一人として対応出来るよう、地域や学校、担当課とは情報共有し、連携が取れるようしている。また、市内の感染症の蔓延状況については、毎朝のオンライン朝礼の際、クラブ施設長と情報共有し、感染症蔓延防止のため、児童の体調をタイムリーに確認したり、手洗いうがい等、基本的な生活習慣身に付けるよう児童に指導を行った。 ・その他、全職員とは法人が利用しているグループウェアを使用して、風水害等の対応や事故などのケース共有と注意喚起を常に行い、連絡体制を整えている。 ・茅ヶ崎市内に本部を構えているため、緊急事態発生の際は、いち早く現場に行き迅速な対応指揮が可能である。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市今宿児童クラブ	
指定管理者名		特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市今宿1225-1 開設年月日：平成17年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：157.96㎡ 延床面積：56.70㎡ 主な施設：児童クラブ	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っていると、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設として曜日ごとに遊びのメニューを決めて、児童を飽きさせない工夫をする一方で、外遊び時のルール等約束事をわかりやすい掲示にて周知し、児童の自主性を促す取組に努めていた。 児童に人気のあるアニメキャラクターを施設内に掲示したりして雰囲気づくりに努め、クラブ内でけん玉検定を開催する等、児童に寄り添い、楽しく過ごせる工夫を実施している。 建物の安全対策として、職員間で危険箇所の把握・共有しており、児童の安全面を考えた対策を考え、事故等が起きないように努めていた。
		引き続き、児童が安全・安心に過ごせる施設運営に取り組んでいただきたい。 アレルギーや障がい等で配慮等が必要な児童が増加傾向にある中、各種マニュアルや法令、条例等を遵守し、事故のないように取り組んでいただきたい。 また、待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	・今年度は今宿・鶴嶺児童クラブ(ぼぼんた・たんぼぼ)との共催イベント(合同お花見、夏祭り等)を通し、他者理解や協力し合う経験を重ねることで、社会性やコミュニケーション力を育む機会を設けた。 ・引き続き児童が自ら遊びのメニューを提案し、実際に取り入れることで、主体的な参加を促進する。 ・安全対策や活動内容について、毎日の送迎時、保育報告会、個人面談、おたより等を通して保護者と定期的に情報を共有し、協力体制を築けるよう努める。 ・今後一層、市と連携し、待機児童の受け皿の拡充や支援員の確保、アレルギーや障がい等への配慮強化を進めることで、より安全で安心な環境を提供できると考える。
		【改善すべきとされた事項①】 法人の経済的な自立性が脆弱で、本部経費や予備費等の経費積算も不明瞭である。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 ・管理部門では、引き続きコスト意識を持ち経費削減を実現した。児童クラブの入所申請を従来手作業で行っていたが、令和6年度実施の7年度入所手続きよりオンライン化を実現した。これにより本部の受付窓口の人員が不要となったことや事務処理の効率化が図れたことで人件費が削減出来た。また、申請書類を電子化したため印刷費等の経費も削減できた。 ・指定管理期間4年間で予備費の削減は、合計約6,504千円の削減を実現できた。 ・法人の経済的な自立性は、令和3年度の指定管理事業の依存度は71%だったが、令和6年度の依存度は約59%まで下げられた。
		【改善すべきとされた事項②】 収支計画において、より一層の経費削減に努め、予備費の金額を抑えることでの、指定管理料の減額の提案も検討していただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 ・令和5年度に引き続き、児童の出席予定に則した人員配置や同学区の施設で合同保育の実施等適切に効率的な運営を行った。 ・指定管理期間4年間で管理部門の経費削減は、合計約4,181千円（人件費約339千円、その他の管理経費約3,842千円）の削減が実現できた。 ・年度末には、指定管理料の精算により委託金を返納した。
		【改善すべきとされた事項③】 年間の収支で利益が生じた場合に、法人としての社会貢献の一環として、施設や、児童、市民等への利益還元策の提案が欲しい。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 ・児童クラブの補助員業務は、シニアが持っている知識や経験を活かせる業務と認識してもらえれば、多くのシニアの方々に活躍の場として提供できた。 ・児童の体験活動等では、サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ等地域の活動団体と積極的に交流を持ち、子どもたち自身が地域の一員として参加する機会を設けた。また、オープンハウス「みんなのおうち」には学校の先生方、自治会の方々をご招待し、子ども達が練習したダンスを披露したり、子ども達とのかかわりを通して児童クラブの雰囲気を知っていただいたり、地域社会との繋がりを深めた。また、安全対策として全クラブに防犯カメラの設置を行い、安全性や快適性を向上させ、利用者の満足度を高めるよう努めた。 ・令和4年10月より実施している自主事業「体験型学習プログラム チャレプロ」で、土曜日等に小学生の体験活動の場を提供している。令和6年度は新たに夏休み期間に「チャレプロサマー2024」として、「英語でクッキング」や「トウモロコシの収穫体験」等を実施し、秋休み期間には「芸術の秋ワークショップ」として「陶芸教室」や「チョークアート教室」を実施し、家庭ではなかなかできない体験の場を提供した。 ・令和7年6月より、小中学生の不登校の子ども達のフリースペースとして「みんなの寺子屋」事業を地域で活動している団体の協力を得て開始する。
		【改善すべきとされた事項④】 コロナ禍や大規模災害等の緊急事態への対応力の強化が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 ・毎年9月に、大規模災害に備え、地震・火災の他、河川の氾濫・津波を想定した児童クラブ一斉避難訓練を実施し、児童・職員共に災害発生時の心構えや動きを確認している。 ・その他、有事の際に地域の一員として対応出来るよう、地域や学校、担当課とは情報共有し、連携が取れるようしている。また、市内の感染症の蔓延状況については、毎朝のオンライン朝礼の際、クラブ施設長と情報共有し、感染症蔓延防止のため、児童の体調をタイムリーに確認したり、手洗いうがい等、基本的な生活習慣身に付けるよう児童に指導を行った。 その他、全職員とは法人が利用しているグループウェアを使用して、風水害等の対応や事故などのケース共有と注意喚起を常に行い、連絡体制を整えている。 ・茅ヶ崎市内に本部を構えているため、緊急事態発生の際は、いち早く現場に行き迅速な対応指揮が可能である。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市今宿鶴嶺児童クラブ	
指定管理者名		特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市今宿1224-1 開設年月日：平成25年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：333㎡ 延床面積：196.67㎡ 主な施設：児童クラブ	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っていると、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	今宿と鶴嶺の2つの児童クラブが同じ施設内に共存しているため、両クラブ職員間において児童の情報共有が可能なため、危機管理等を含めた児童に寄り添った対策を実施している。 施設が広く部屋数が多いため、死角となりやすい場所を意識して職員を配置する等、危機管理対策に努めていた。 手作りで地域内にあるAED、消火器、こども110番の場所を記したマップを作成する等、児童の防災・危機管理意識向上を図るための取組を工夫しながら実施していた。
		引き続き、児童の危機管理意識を高め、安全・安心に過ごせる施設運営に取り組んでいただきたい。 アレルギーや障がい等で配慮等が必要な児童が増加傾向にある中、各種マニュアルや法令、条例等を遵守し、事故のないように取り組んでいただきたい。 また、待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について ・今年度は、コロナ禍で実施が叶わなかった職業体験、工場見学を企画((株)ミヤザワ)し、“働くこと”への関心や社会の仕組みへの理解を深める機会を設けた。 ・引き続き今宿・鶴嶺小学校のクラブ間で定期的に情報共有の場を設け、アレルギー対応や危機管理に関する最新情報を共有する。 ・施設内の死角となる場所をクラブ内全職員で共有・把握し、必要に応じて鏡の設置やレイアウトの変更などを行い、職員の視認性を確保する。 ・今後一層、市と連携し、待機児童の受け皿の拡充や支援員の確保、アレルギーや障害への配慮強化を進めることで、より安全で安心な環境を提供できると考える。
		【改善すべきとされた事項①】 法人の経済的な自立性が脆弱で、本部経費や予備費等の経費積算も不明瞭である。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 ・管理部門では、引き続きコスト意識を持ち経費削減を実現した。児童クラブの入所申請を従来手作業で行っていたが、令和6年度実施の7年度入所手続きよりオンライン化を実現した。これにより本部の受付窓口の人員が不要となったことや事務処理の効率化が図れたことで人件費が削減出来た。また、申請書類を電子化したため印刷費等の経費も削減できた。 ・指定管理期間4年間で予備費の削減は、合計約6,504千円の削減を実現できた。 ・法人の経済的な自立性は、令和3年度の指定管理事業の依存度は71%だったが、令和6年度の依存度は約59%まで下げられた。
		【改善すべきとされた事項②】 収支計画において、より一層の経費削減に努め、予備費の金額を抑えることでの、指定管理料の減額の提案も検討していただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 ・令和5年度に引き続き、児童の出席予定に則した人員配置や同学区の施設で合同保育の実施等適切に効率的な運営を行った。 ・指定管理期間4年間で管理部門の経費削減は、合計約4,181千円（人件費約339千円、その他の管理経費約3,842千円）の削減が実現できた。 ・年度末には、指定管理料の精算により委託金を返納した。
		【改善すべきとされた事項③】 年間の収支で利益が生じた場合に、法人としての社会貢献の一環として、施設や、児童、市民等への利益還元策の提案が欲しい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 児童クラブの補助員業務は、シニアが持っている知識や経験を活かせる業務と認識してもらえれば、多くのシニアの方々に活躍の場として提供できた。 ・児童の体験活動等では、サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ等地域の活動団体と積極的に交流を持ち、子どもたち自身が地域の一人として参加する機会を設けた。また、オープンハウス「みんなのおうち」には学校の先生方、自治会の方々をご招待し、子ども達が練習したダンスを披露したり、子ども達とのかかわりを通して児童クラブの雰囲気を知っていただいたり、地域社会との繋がりを深めた。 - また、安全対策として全クラブに防犯カメラの設置を行い、安全性や快適性を向上させ、利用者の満足度を高めるよう努めた。 ・令和4年10月より実施している自主事業「体験型学習プログラム チャレプロ」で、土曜日等に小学生の体験活動の場を提供している。令和6年度は新たに夏休み期間に「チャレプロサマー2024」として、「英語でクッキング」や「トウモロコシの収穫体験」等を実施し、秋休み期間には「芸術の秋ワークショップ」として「陶芸教室」や「チョークアート教室」を実施し、家庭ではなかなかできない体験の場を提供した。 ・令和7年6月より、小中学生の不登校の子ども達のフリースペースとして「みんなの寺子屋」事業を地域で活動している団体の協力を得て開始する。
		【改善すべきとされた事項④】 コロナ禍や大規模災害等の緊急事態への対応力の強化が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 ・毎年9月に、大規模災害に備え、地震・火災の他、河川の氾濫・津波を想定した児童クラブ一斉避難訓練を実施し、児童・職員共に災害発生時の心構えや動きを確認している。 - その他、有事の際に地域の一人として対応出来るよう、地域や学校、担当課とは情報共有し、連携が取れるようしている。また、市内の感染症の蔓延状況については、毎朝のオンライン朝礼の際、クラブ施設長と情報共有し、感染症蔓延防止のため、児童の体調をタイムリーに確認したり、手洗いうがい等、基本的な生活習慣身に付けるよう児童に指導を行った。 - その他、全職員とは法人が利用しているグループウェアを使用して、風水害等の対応や事故などのケース共有と注意喚起を常に行い、連絡体制を整えている。 ・茅ヶ崎市内に本部を構えているため、緊急事態発生の際は、いち早く現場に行き迅速な対応指揮が可能である。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市浜之郷児童クラブ	
指定管理者名		特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市西久保180 開設年月日：平成16年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：1325㎡ 延床面積：99.97㎡ 主な施設：コミュニティーセンター	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っていると、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価 児童がゆったりと静かに過ごせるように静養スペースを開放するとともに、わかりやすい遊びの展示ができるよう工夫している。同じ施設内にあるコミュニティセンターと連携しながら、クリスマス会を開催する等、児童が楽しめるイベントを実施している。児童一人ひとりの様子について、職員間において日誌を通じた丁寧な情報共有に努めている。
	指定期間	管理者に 引き続き、児童中心の視点を重視しながら、より過ごしやすい環境づくりを意識した施設運営に取り組んでいただきたい。アレルギーや障がい等で配慮が必要な児童が増加傾向にある中、各種マニュアルや法令、条例等を遵守し、事故のないように取り組んでいただきたい。 また、待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	・今年度は、地域や社会の仕事について知ることを目的に、茅ヶ崎警察署のスクールサポーターから、警察官の仕事についてお話をいただく機会を設けた。子どもたちは、警察官が日々どのように地域の安全を守っているのかを知り、防犯意識や規範意識を高める貴重な体験となった。 ・引き続き、和室を静養や落ち着いて過ごせる遊びの場として積極的に活用し、児童がリラックスして過ごすことができる環境を提供する。 ・絵本の読み聞かせやパズル、折り紙など、静かに楽しめる遊びを展開し、児童が過ごし方を自ら選択できるよう工夫する。 ・引き続きコミュニティセンターとの連携を深め、児童が地域とのつながりを感じられる機会をつくる。 ・今後一層、市と連携し、待機児童の受け皿の拡充や支援員の確保、アレルギーや障がい等への配慮強化を進めることで、より安全で安心な環境を提供できると考える。
	評価への対応（指定管理者記載）	【改善すべきとされた事項①】 法人の経済的な自立性が脆弱で、本部経費や予備費等の経費積算も不明瞭である。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 ・管理部門では、引き続きコスト意識を持ち経費削減を実現した。児童クラブの入所申請を従来手作業で行っていたが、令和6年度実施の7年度入所手続きよりオンライン化を実現した。これにより本部の受付窓口の人員が不要となったことや事務処理の効率化が図れたことで人件費が削減出来た。また、申請書類を電子化したため印刷費等の経費も削減できた。 ・指定管理期間4年間で予備費の削減は、合計約6,504千円の削減を実現できた。 ・法人の経済的な自立性は、令和3年度の指定管理事業の依存度は71%だったが、令和6年度の依存度は約59%まで下げられた。
		【改善すべきとされた事項②】 収支計画において、より一層の経費削減に努め、予備費の金額を抑えることで、指定管理料の減額の提案も検討していただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 ・令和5年度に引き続き、児童の出席予定に則した人員配置や同学区の施設で合同保育の実施等適切に効率的な運営を行った。 ・指定管理期間4年間で管理部門の経費削減は、合計約4,181千円（人件費約339千円、その他の管理経費約3,842千円）の削減が実現できた。 ・年度末には、指定管理料の精算により委託金を返納した。
		【改善すべきとされた事項③】 年間の収支で利益が生じた場合に、法人としての社会貢献の一環として、施設や、児童、市民等への利益還元策の提案が欲しい。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 ・児童クラブの補助員業務は、シニアが持っている知識や経験を活かせる業務と認識してもらえれば、多くのシニアの方々に活躍の場として提供できた。 ・児童の体験活動等では、サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ等地域の活動団体と積極的に交流を持ち、子どもたち自身が地域の一員として参加する機会を設けた。また、オープンハウス「みんなのおうち」には学校の先生方、自治会の方々をご招待し、子ども達が練習したダンスを披露したり、子ども達とのかかわりを通して児童クラブの雰囲気を知っていただいたり、地域社会との繋がりを深めた。また、安全対策として全クラブに防犯カメラの設置を行い、安全性や快適性を向上させ、利用者の満足度を高めるよう努めた。 ・令和4年10月より実施している自主事業「体験型学習プログラム チャレプロ」で、土曜日等に小学生の体験活動の場を提供している。令和6年度は新たに夏休み期間に「チャレプロサマー2024」として、「英語でクッキング」や「トウモロコシの収穫体験」等を実施し、秋休み期間には「芸術の秋ワークショップ」として「陶芸教室」や「チョークアート教室」を実施し、家庭ではなかなかできない体験の場を提供した。 ・令和7年6月より、小中学生の不登校の子ども達のフリースペースとして「みんなの寺子屋」事業を地域で活動している団体の協力を得て開始する。
		【改善すべきとされた事項④】 コロナ禍や大規模災害等の緊急事態への対応力の強化が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 ・毎年9月に、大規模災害に備え、地震・火災の他、河川の氾濫・津波を想定した児童クラブ一斉避難訓練を実施し、児童・職員共に災害発生時の心構えや動きを確認している。 ・その他、有事の際に地域の一員として対応出来るよう、地域や学校、担当課とは情報共有し、連携が取れるようしている。 ・また、市内の感染症の蔓延状況については、毎朝のオンライン朝礼の際、クラブ施設長と情報共有し、感染症蔓延防止のため、児童の体調をタイムリーに確認したり、手洗いとうがい等、基本的な生活習慣身に付けるよう児童に指導を行った。 ・その他、全職員とは法人が利用しているグループウェアを使用して、風水害等の対応や事故などのケース共有と注意喚起を常に行い、連絡体制を整えている。 ・茅ヶ崎市内に本部を構えているため、緊急事態発生の際は、いち早く現場に行き迅速な対応指揮が可能である。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票		
		施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設		
施設名		茅ヶ崎市茅ヶ崎児童クラブ		
指定管理者名		特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会		
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため		
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市共恵1-10-70 開設年月日：平成19年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：350㎡ 延床面積：99.37㎡ 主な施設：児童クラブ		
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目		評価基準	評価	
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B	
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B	
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B	
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B	
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B	
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B	
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B	
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B	
財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B	
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B	
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っていると、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B	
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B	
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B	
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B	
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B	
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B	
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。		B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。		B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。		B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。		B	
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。		B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。		B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。		B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。		B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	多様な児童の受入れや支援について、職員同士で積極的にコミュニケーションを図ることを意識して、情報共有を図っていた。また、児童一人ひとりが過ごす様子の状況把握に努め、可能な限り児童を見守ることを意識して取り組んでいる。保護者や地域との連携やつながりを図るため、対話や相談等を実施している。
	指定管理者に期待すること	引き続き、保護者や地域とのつながりや連携を図りながら、より過ごしやすい環境づくりを意識した施設運営に取り組んでいただきたい。 アレルギーや障がい等で配慮等が必要な児童が増加傾向にある中、各種マニュアルや法令、条例等を遵守し、事故のないように取り組んでいただきたい。 また、待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について ・今年度は東海岸児童クラブ、南地区児童クラブ、高砂コミュニティセンターとの共催イベントとして「出張学童」を実施した。地域の方や他クラブの児童との交流を通じて、思いやりや協力の姿勢が自然と育まれ、普段とは異なる環境での活動が子どもたちの新たな一面を引き出した。 ・引き続き、加配児童一人ひとりの特性を理解したうえで保護者との定期的な個別面談等を通じて、児童の状況や家庭での様子を共有し児童の必要な支援の方向性を明確にする。 ・地域のイベントや活動に積極的に参加し、児童が地域とのつながりを感じられる機会をつくる。 ・今後一層、市と連携し、待機児童の受け皿の拡充や支援員の確保、アレルギーや障害への配慮強化を進めることで、より安全で安心な環境を提供できると考える。
		【改善すべきとされた事項①】 法人の経済的な自立性が脆弱で、本部経費や予備費等の経費積算も不明瞭である。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 ・管理部門では、引き続きコスト意識を持ち経費削減を実現した。児童クラブの入所申請を従来手作業で行っていたが、令和6年度実施の7年度入所手続きよりオンライン化を実現した。これにより本部の受付窓口の人員が不要となったことや事務処理の効率化が図れたことで人件費が削減出来た。また、申請書類を電子化したため印刷費等の経費も削減できた。 ・指定管理期間4年間で予備費の削減は、合計約6,504千円の削減を実現できた。 ・法人の経済的な自立性は、令和3年度の指定管理事業の依存度は71%だったが、令和6年度の依存度は約59%まで下げられた。
		【改善すべきとされた事項②】 収支計画において、より一層の経費削減に努め、予備費の金額を抑えることでの、指定管理料の減額の提案も検討していただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 ・令和5年度に引き続き、児童の出席予定に則した人員配置や同学区の施設で合同保育の実施等適切に効率的な運営を行った。 ・指定管理期間4年間で管理部門の経費削減は、合計約4,181千円（人件費約339千円、その他の管理経費約3,842千円）の削減が実現できた。 ・年度末には、指定管理料の精算により委託金を返納した。
		【改善すべきとされた事項③】 年間の収支で利益が生じた場合に、法人としての社会貢献の一環として、施設や、児童、市民等への利益還元策の提案が欲しい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 ・児童クラブの補助員業務は、シニアが持っている知識や経験を活かせる業務と認識してもらえれば、多くのシニアの方々に活躍の場として提供できた。 ・児童の体験活動等では、サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ等地域の活動団体と積極的に交流を持ち、子どもたち自身が地域の一員として参加する機会を設けた。また、オープンハウス「みんなのおうち」には学校の先生方、自治会の方々をご招待し、子ども達が練習したダンスを披露したり、子ども達とのかかわりを通して児童クラブの雰囲気を知っていただいたり、地域社会との繋がりを深めた。また、安全対策として全クラブに防犯カメラの設置を行い、安全性や快適性を向上させ、利用者の満足度を高めるよう努めた。 ・令和4年10月より実施している自主事業「体験型学習プログラム チャレプロ」で、土曜日等に小学生の体験活動の場を提供している。令和6年度は新たに夏休み期間に「チャレプロサマー2024」として、「英語でクッキング」や「トウモロコシの収穫体験」等を実施し、秋休み期間には「芸術の秋ワークショップ」として「陶芸教室」や「チョークアート教室」を実施し、家庭ではなかなかできない体験の場を提供した。 ・令和7年6月より、小中学生の不登校の子ども達のフリースペースとして「みんなの寺子屋」事業を地域で活動している団体の協力を得て開始する。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項④】 コロナ禍や大規模災害等の緊急事態への対応力の強化が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 ・毎年9月に、大規模災害に備え、地震・火災の他、河川の氾濫・津波を想定した児童クラブ一斉避難訓練を実施し、児童・職員共に災害発生時の心構えや動きを確認している。その他、有事の際に地域の一人として対応出来るよう、地域や学校、担当課とは情報共有し、連携が取れるようしている。 また、市内の感染症の蔓延状況については、毎朝のオンライン朝礼の際、クラブ施設長と情報共有し、感染症蔓延防止のため、児童の体調をタイムリーに確認したり、手洗いうがい等、基本的な生活習慣身に付けるよう児童に指導を行った。 ・その他、全職員とは法人が利用しているグループウェアを使用して、風水害等の対応や事故などのケース共有と注意喚起を常に行い、連絡体制を整えている。 ・茅ヶ崎市内に本部を構えているため、緊急事態発生の際は、いち早く現場に行き迅速な対応指揮が可能である。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設		
施設名		茅ヶ崎市西浜児童クラブ		
指定管理者名		特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会		
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため		
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市南湖6-15-13 開設年月日：平成22年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：1300.03㎡ 延床面積：112.54㎡ 主な施設：児童クラブ（隣は老人福祉センター）		
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目		評価基準	評価	
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B	
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B	
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B	
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B	
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B	
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B	
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B	
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B	
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B	
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B	
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B	
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	A	
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B	
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。		B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。		B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。		B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。		B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。		B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。		B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。		B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。		B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。		B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設内に死角を作らない工夫として、カーテンではなく、窓の外前面にシェードを使用する等の安全な環境整備に取り組んでいる。 施設外においても、児童の転倒・怪我防止を意識した安全な環境整備するとともに、外遊び時には支援員の目が行き届くよう、配置等を工夫している。 地域との密接な連携により、地域内交番との防犯教室や近隣老人福祉センターとの工作物交換を実施するなど、独自のカリキュラムを児童に提供している。 児童や保護者に寄り添った対応、対話を大事にしている様子が見られた。
		継続して地域と連携しながら取り組む独自のカリキュラムを提供していただくとともに、児童、保護者に寄り添う姿勢を大事しながらの施設運営に努めていただきたい。 アレルギーや障がい等で配慮等が必要な児童が増加傾向にある中、各種マニュアルや法令、条例等を遵守し、事故のないように取り組んでいただきたい。 また、待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について ・昨年度に引き続き、JAグループ パケツ稲づくり事務局主催「パケツ稲づくり体験」に参加し、お米の成長について学んだ。子どもたちは土づくりから苗の植え付け、水やり、観察、収穫までの一連の工程を自分たちの手で行うことで、食べ物大切さや育てることの苦労・喜びを実感する機会を設けた。 ・引き続き、施設内外の安全点検を定期的に実施し、新たな危険箇所の早期発見と対策を行う。 ・引き続き、地域の方(南湖地区交番、老人福祉センター)との連携を強化し、児童が地域とのつながりを感じられる機会をつくる。 ・毎月のおたよりやHPへの記事の掲載など、複数の手段を活用して、保護者への情報提供を行い、家庭との連携を強化するよう努める。 ・今後一層、市と連携し、待機児童の受け皿の拡充や支援員の確保、アレルギーや障がい等への配慮強化を進めることで、より安全で安心な環境を提供できると考える。
		【改善すべきとされた事項①】 法人の経済的な自立性が脆弱で、本部経費や予備費等の経費精算も不明瞭である。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 ・管理部門では、引き続きコスト意識を持ち経費削減を実現した。児童クラブの入所申請を従来手作業で行っていたが、令和6年度実施の7年度入所手続きよりオンライン化を実現した。これにより本部の受付窓口の人員が不要となったことや事務処理の効率化が図れたことで人件費が削減出来た。また、申請書類を電子化したため印刷費等の経費も削減できた。 ・指定管理期間4年間で予備費の削減は、合計約6,504千円の削減を実現できた。 ・法人の経済的な自立性は、令和3年度の指定管理事業の依存度は71%だったが、令和6年度の依存度は約59%まで下げられた。
		【改善すべきとされた事項②】 収支計画において、より一層の経費削減に努め、予備費の金額を抑えることでの、指定管理料の減額の提案も検討していただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 ・令和5年度に引き続き、児童の出席予定に則した人員配置や同学区の施設で合同保育の実施等適切に効率的な運営を行った。 ・指定管理期間4年間で管理部門の経費削減は、合計約4,181千円（人件費約339千円、その他の管理経費約3,842千円）の削減が実現できた。 ・年度末には、指定管理料の精算により委託金を返納した。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項③】 年間の収支で利益が生じた場合に、法人としての社会貢献の一環として、施設や、児童、市民等への利益還元策の提案が欲しい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 ・児童クラブの補助員業務は、シニアが持っている知識や経験を活かせる業務と認識してもらえれば、多くのシニアの方々に活躍の場として提供できた。 ・児童の体験活動等では、サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ等地域の活動団体と積極的に交流を持ち、子どもたち自身が地域の一員として参加する機会を設けた。また、オープンハウス「みんなのおうち」には学校の先生方、自治会の方々をご招待し、子ども達が練習したダンスを披露したり、子ども達とのかかわりを通して児童クラブの雰囲気を知っていただいたり、地域社会との繋がりを深めた。また、安全対策として全クラブに防犯カメラの設置を行い、安全性や快適性を向上させ、利用者の満足度を高めるよう努めた。 ・令和4年10月より実施している自主事業「体験型学習プログラム チャレプロ」で、土曜日等に小学生の体験活動の場を提供している。令和6年度は新たに夏休み期間に「チャレプロサマー2024」として、「英語でクッキング」や「トウモロコシの収穫体験」等を実施し、秋休み期間には「芸術の秋ワークショップ」として「陶芸教室」や「チョークアート教室」を実施し、家庭ではなかなかできない体験の場を提供した。 ・令和7年6月より、小中学生の不登校の子ども達のフリースペースとして「みんなの寺子屋」事業を地域で活動している団体の協力を得て開始する。
		【改善すべきとされた事項④】 コロナ禍や大規模災害等の緊急事態への対応力の強化が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 ・毎年9月に、大規模災害に備え、地震・火災の他、河川の氾濫・津波を想定した児童クラブ一斉避難訓練を実施し、児童・職員共に災害発生時の心構えや動きを確認している。その他、有事の際に地域の一員として対応出来るよう、地域や学校、担当課とは情報共有し、連携が取れるようしている。 - また、市内の感染症の蔓延状況については、毎朝のオンライン朝礼の際、クラブ施設長と情報共有し、感染症蔓延防止のため、児童の体調をタイムリーに確認したり、手洗いうがい等、基本的な生活習慣身に付けるよう児童に指導を行った。 ・その他、全職員とは法人が利用しているグループウェアを使用して、風水害等の対応や事故などのケース共有と注意喚起を常に行い、連絡体制を整えている。 ・茅ヶ崎市内に本部を構えているため、緊急事態発生の際は、いち早く現場に行き迅速な対応指揮が可能である。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市柳島児童クラブ	
指定管理者名		特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市柳島2-6-54 開設年月日：平成21年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：549㎡ 延床面積：99.37㎡ 主な施設：児童クラブ	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	児童自らクラブのルールを決め、ポスターを作成して周知する等の工夫しながら、自主的に作ったルールが守られるように取り組んでいた。 外遊びについても、近隣住民の理解により、広い庭で児童が声をだしながら元気に遊べる環境が整っている。 施設内も児童が自主的に清掃する姿勢が見られるとともに、清潔な環境が保たれている。
	指定管理者にと期待する点	継続して、近隣住民との良い関係を築きながら、児童たちが過ごしやすい環境づくりに意識して取り組んでいただきたい。 アレルギーや障がい等で配慮等が必要な児童が増加傾向にある中、各種マニュアルや法令、条例等を遵守し、事故のないように取り組んでいただきたい。 また、待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	・今年度は西浜児童クラブ、晴れハレにしはまとの共催イベントとして、「クラブ間交流会」を行った。普段は異なるクラブで活動している子どもたちが集まり、ゲームやレクリエーションを通して交流を深める貴重な機会となった。 ・引き続き、児童が自らクラブのルールを見直すことができる機会を定期的に設け、協議・検討を行うことで、児童それぞれの責任感や問題解決能力を身に付けられるよう努めていく。 ・地域にかかわる行事やイベント（地域清掃活動、みんなのおうち等）を通して、地域とのつながりをさらに深めることができるよう努めていく。 ・今後一層、市と連携し、待機児童の受け皿の拡充や支援員の確保、アレルギーや障がい等への配慮強化を進めることで、より安全で安心な環境を提供できると考える。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 法人の経済的な自立性が脆弱で、本部経費や予備費等の経費精算も不明瞭である。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 ・管理部門では、引き続きコスト意識を持ち経費削減を実現した。児童クラブの入所申請を従来手作業で行っていたが、令和6年度実施の7年度入所手続きよりオンライン化を実現した。これにより本部の受付窓口の人員が不要となったことや事務処理の効率化が図れたことで人件費が削減出来た。また、申請書類を電子化したため印刷費等の経費も削減できた。 ・指定管理期間4年間で予備費の削減は、合計約6,504千円の削減を実現できた。 ・法人の経済的な自立性は、令和3年度の指定管理事業の依存度は71%だったが、令和6年度の依存度は約59%まで下げられた。
		【改善すべきとされた事項②】 収支計画において、より一層の経費削減に努め、予備費の金額を抑えることでの、指定管理料の減額の提案も検討していただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 ・令和5年度に引き続き、児童の出席予定に則した人員配置や同学区の施設で合同保育の実施等適切に効率的な運営を行った。 ・指定管理期間4年間で管理部門の経費削減は、合計約4,181千円（人件費約339千円、その他の管理経費約3,842千円）の削減が実現できた。 ・年度末には、指定管理料の精算により委託金を返納した。
		【改善すべきとされた事項③】 年間の収支で利益が生じた場合に、法人としての社会貢献の一環として、施設や、児童、市民等への利益還元策の提案が欲しい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 ・児童クラブの補助員業務は、シニアが持っている知識や経験を活かせる業務と認識してもらえれば、多くのシニアの方々に活躍の場として提供できた。 ・児童の体験活動等では、サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ等地域の活動団体と積極的に交流を持ち、子どもたち自身が地域の一人として参加する機会を設けた。また、オープンハウス「みんなのおうち」には学校の先生方、自治会の方々をご招待し、子ども達が練習したダンスを披露したり、子ども達とのかかわりを通して児童クラブの雰囲気を知っていただいたり、地域社会との繋がりを深めた。また、安全対策として全クラブに防犯カメラの設置を行い、安全性や快適性を向上させ、利用者の満足度を高めるよう努めた。 ・令和4年10月より実施している自主事業「体験型学習プログラム チャレプロ」で、土曜日等に小学生の体験活動の場を提供している。令和6年度は新たに夏休み期間に「チャレプロサマー2024」として、「英語でクッキング」や「トウモロコシの収穫体験」等を実施し、秋休み期間には「芸術の秋ワークショップ」として「陶芸教室」や「チョークアート教室」を実施し、家庭ではなかなかできない体験の場を提供した。 ・令和7年6月より、小中学生の不登校の子ども達のフリースペースとして「みんなの寺子屋」事業を地域で活動している団体の協力を得て開始する。
		【改善すべきとされた事項④】 コロナ禍や大規模災害等の緊急事態への対応力の強化が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 ・毎年9月に、大規模災害に備え、地震・火災の他、河川の氾濫・津波を想定した児童クラブ一斉避難訓練を実施し、児童・職員共に災害発生時の心構えや動きを確認している。その他、有事の際に地域の一人として対応出来るよう、地域や学校、担当課とは情報共有し、連携が取れるようしている。 - また、市内の感染症の蔓延状況については、毎朝のオンライン朝礼の際、クラブ施設長と情報共有し、感染症蔓延防止のため、児童の体調をタイムリーに確認したり、手洗いうがい等、基本的な生活習慣身に付けるよう児童に指導を行った。 ・その他、全職員とは法人が利用しているグループウェアを使用して、風水害等の対応や事故などのケース共有と注意喚起を常に行い、連絡体制を整えている。 ・茅ヶ崎市内に本部を構えているため、緊急事態発生の際は、いち早く現場に行き迅速な対応指揮が可能である。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市東海岸児童クラブ	
指定管理者名		特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市東海岸南4-10-40 開設年月日：平成19年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：265㎡ 延床面積：98.54㎡ 主な施設：児童クラブ	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	A
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	児童の食育の学ぶ工夫として、栽培したジャガイモの収穫からカレー作りの調理実習を実施する等、独自のカリキュラムを提供していた。 手作りで作成した地域マップを使い、近隣のお店にインタビューを実施するなど地域との交流を積極的に行う取組みをしている。 また、海が近い立地のため、水難事故防止啓発の観点から、近隣ライフセービングの協力でお仕事見学を実施する等の体験型の学習を意識して取り入れている。
		継続して、地域との連携を行いながら、独自カリキュラム提供をしていただきたい。 アレルギーや障がい等で配慮等が必要な児童が増加傾向にある中、各種マニュアルや法令、条例等を遵守し、事故のないように取り組んでいただきたい。 また、待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について ・今年度のクラブで収穫したジャガイモを使用し「わいわいクッキング」として、うみかぜテラス調理室にてカレー作りを行った。子どもたちは自分たちで育てた食材を使って料理することに大きな喜びと達成感を感じながら、協力して調理に取り組むことができた。包丁の使い方や火の取り扱いなど、調理を通じて「食の大切さ」や「安全への意識」を学ぶとともに、役割分担や声をかけをしながらか進める中で、自然と協力する力やコミュニケーション能力も育むことができたので、今後も取組んでいく。 ・今後も児童が作成した地域マップを活用し、地域ならではの魅力や特徴を知る機会を設けると同時に、地域の危険箇所等についても学び、身近な危険に対して児童が自ら対処することができるようになるよう支援していく。 ・引き続き、サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブに協力いただき、海の安全について理解を深める活動を定期的に実施する。 ・今後一層、市と連携し、待機児童の受け皿の拡充や支援員の確保、アレルギーや障害への配慮強化を進めることで、より安全で安心な環境を提供できると考える。
		【改善すべきとされた事項①】 法人の経済的な自立性が脆弱で、本部経費や予備費等の経費精算も不明瞭である。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 ・管理部門では、引き続きコスト意識を持ち経費削減を実現した。児童クラブの入所申請を従来手作業で行っていたが、令和6年度実施の7年度入所手続きよりオンライン化を実現した。これにより本部の受付窓口の人員が不要となったことや事務処理の効率化が図れたことで人件費が削減出来た。また、申請書類を電子化したため印刷費等の経費も削減できた。 ・指定管理期間4年間で予備費の削減は、合計約6,504千円の削減を実現できた。 ・法人の経済的な自立性は、令和3年度の指定管理事業の依存度は71%だったが、令和6年度の依存度は約59%まで下げられた。
		【改善すべきとされた事項②】 収支計画において、より一層の経費削減に努め、予備費の金額を抑えることでの、指定管理料の減額の提案も検討していただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 ・令和5年度に引き続き、児童の出席予定に則した人員配置や同学区の施設で合同保育の実施等適切に効率的な運営を行った。 ・指定管理期間4年間で管理部門の経費削減は、合計約4,181千円（人件費約339千円、その他の管理経費約3,842千円）の削減が実現できた。 ・年度末には、指定管理料の精算により委託金を返納した。
		【改善すべきとされた事項③】 年間の収支で利益が生じた場合に、法人としての社会貢献の一環として、施設や、児童、市民等への利益還元策の提案が欲しい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 ・児童クラブの補助員業務は、シニアが持っている知識や経験を活かせる業務と認識してもらえれば、多くのシニアの方々に活躍の場として提供できた。 ・児童の体験活動等では、サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ等地域の活動団体と積極的に交流を持ち、子どもたち自身が地域の一員として参加する機会を設けた。また、オープンハウス「みんなのおうち」には学校の先生方、自治会の方々をご招待し、子ども達が練習したダンスを披露したり、子ども達とのかかわりを通して児童クラブの雰囲気を知っていただいたり、地域社会との繋がりを深めた。また、安全対策として全クラブに防犯カメラの設置を行い、安全性や快適性を向上させ、利用者の満足度を高めるよう努めた。 ・令和4年10月より実施している自主事業「体験型学習プログラム チャレプロ」で、土曜日等に小学生の体験活動の場を提供している。令和6年度は新たに夏休み期間に「チャレプロサマー2024」として、「英語でクッキング」や「トウモロコシの収穫体験」等を実施し、秋休み期間には「芸術の秋ワークショップ」として「陶芸教室」や「チョークアート教室」を実施し、家庭ではなかなかできない体験の場を提供した。 ・令和7年6月より、小中学生の不登校の子ども達のフリースペースとして「みんなの寺子屋」事業を地域で活動している団体の協力を得て開始する。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項④】 コロナ禍や大規模災害等の緊急事態への対応力の強化が必要である。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 ・毎年9月に、大規模災害に備え、地震・火災の他、河川の氾濫・津波を想定した児童クラブ一斉避難訓練を実施し、児童・職員共に災害発生時の心構えや動きを確認している。その他、有事の際に地域の一員として対応出来るよう、地域や学校、担当課とは連携している。 - また、市内の感染症の蔓延状況については、毎朝のオンライン朝礼の際、クラブ施設長と情報共有し、感染症蔓延防止のため、児童の体調をタイムリーに確認したり、手洗いうがい等、基本的な生活習慣身に付けるよう児童に指導を行った。 ・その他、全職員とは法人が利用しているグループウェアを使用して、風水害等の対応や事故などのケース共有と注意喚起を常に行い、連絡体制を整えている。 ・茅ヶ崎市内に本部を構えているため、緊急事態発生の際は、いち早く現場に行き迅速な対応指揮が可能である。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市松浪児童クラブ	
指定管理者名		シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市富士見町2-13 開設年月日：平成18年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：393㎡ 延床面積：71.21㎡ 主な施設：保育室（台所含む）、トイレ、手洗い場、和室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価	児童との接し方や保護者からの多様な相談等を真摯に受け止め、児童に対して何が求められ、どう寄り添いながら対応するのか等を積極的に検討している。その日の児童の行動や様子について、細かく記録しながら情報共有し、保育に活かしている。 施設管理について、統括責任者と施設職員、市が連携して連絡調整等を図りながら、児童の安全を最優先に考え、修繕等の迅速に対応する体制を整えている。
	指定管理者に期待すること	継続して、児童や保護者とコミュニケーションをとりながら、その声に傾聴することを意識し、より安心で安全な保育の実施について、積極的に検討を行っていただきたい。 詳細に記録した児童の様子等の情報共有を図りながら、施設全体の保育の質の向上に努めていただきたい。 また、これまで積み上げてきた児童クラブ運営に関するノウハウを活かし、引き続き、安心で安全な居場所づくりに努めていただきたい。 待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	クラブ毎で行っている行事や良い取り組みについて、毎月実施している会議にて共有を行い、他市での好事例の共有やオンラインでのイベントを取り入れ、居場所の質の向上に努めた。 また、統括責任者を中心に施設の課題や改善点について、どうしたらより良い施設となるか日々、話し合いを行い、児童が安心と安全な環境で過ごしていけるよう改善を継続して取り組んでいく。 加配児童も含め、在籍しているすべての児童に対して居心地の良い居場所づくりを行っていく。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 子どもの年齢に応じた、サービスの展開に不明瞭な点がある。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 主に低学年児童の利用が多いため、当該児童でも楽しめるオンラインイベントや工作を実施した。対照的に高学年児童の利用は多くない状況だが、誰でも楽しめる行事の企画や進捗を働きかけ、リーダーシップを発揮できるような活動ができるように図っている。また、限られた保育スペースの中で、特に配慮が必要な加配児童に対しては、過ごしやすい環境作りと適切な声かけから自主性を促し、落ち着いて行動できるようにサポートを実施した。
		【改善すべきとされた事項②】 提案のあった各プログラムがパッケージ的であり、地域性が不十分である。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンラインイベントはただ画面越しで交流を図るだけでなく、児童参加型のマジックショーを実施した。 夏祭りに関しては児童クラブで企画し、クラブの特色を活かしたイベントを実施した。さらには、同じ敷地内になる緑が浜児童クラブとの交流を図り、児童同士の関係性の構築を図った。
		【改善すべきとされた事項③】 市の地域の実情に応じた運営を期待したい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 地域の方を行事に招待し、または地域の行事に児童が参加することで地域との交流を深め、地域の協力を得られるように努めた。 また、児童が安心・安全に過ごせるよう関係機関と連携を図るとともに、地域の安全状況の把握に努めた。 待機児童対策として松浪小学校内にて夏季一時預かりを行い、夏休みの居場所作りに尽力した。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市松浪第2児童クラブ	
指定管理者名		シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市出口町12-5-13 開設年月日：平成25年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：139㎡ 延床面積：133.53㎡ 主な施設：保育室（台所含む）、トイレ、手洗い場、和室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4 総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	児童の学習意欲向上につながる工夫として、宿題に積極的に多く取り組んだ児童に対してシールを配ったり、そのシールを集めた児童に景品を渡す等の取組みを実施している。 2階建ての建物を活かし、救援梯子を活用した消防訓練を実施するなど、緊急時対応について積極的な周知啓発に努めている。 施設管理について、統括責任者と施設職員、市が連携して連絡調整等を図りながら、児童の安全を最優先に考え、修繕等の迅速に対応する体制を整えている。
	指定管理者に期待すること	継続して、児童が意欲的に学習に取り組めるような工夫をしながら、楽しんで過ごすことができるような環境づくりに努めていただきたい。 また、これまで積み上げてきた児童クラブ運営に関するノウハウを活かし、引き続き、安心で安全な居場所づくりに努めていただきたい。 待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5 評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	クラブ每で行っている行事や良い取り組みについて、毎月実施している会議にて共有を行い、他市での好事例の共有やオンラインでのイベントを取り入れ、居場所の質の向上に努めた。 また、統括責任者を中心に施設の課題や改善点について、どうしたらより良い施設となるか日々、話し合いを行い、児童が安心と安全な環境で過ごしていけるよう継続して改善策を検討していく。 在籍の児童数も多い為、アレルギーへの配慮等、安心・安全に過ごせる居場所作りを継続して取り組んでいく。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 子どもの年齢に応じた、サービスの展開に不明瞭な点がある。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 主に低学年児童の利用が多いため、当該児童でも楽しめるオンラインイベントや工作を実施した。対照的に中学年児童の利用は多くない状況だが、誰でも楽しめる行事の企画や進捗を働きかけ、リーダーシップを発揮できるような活動ができるように図っていく。
		【改善すべきとされた事項②】 提案のあった各プログラムがパッケージ的であり、地域性が不十分である。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンラインイベントはただ画面越しで交流を図るだけでなく、児童参加型のマジックショーを実施した。 夏祭りに関しては児童クラブで企画し、クラブの特色を活かしたイベントを実施した。さらには、ZOOMイベントにて全国の児童クラブとゲームなどを行い、交流を図った。
		【改善すべきとされた事項③】 市の地域の実情に応じた運営を期待したい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 地域の方を行事に招待し、または地域の行事に児童が参加することで地域との交流を深め、地域の協力を得られるように努めた。 また、児童が安心・安全に過ごせるよう関係機関と連携を図るとともに、地域の安全状況の把握に努めた。 待機児童対策として松浪小学校内にて夏季一時預かりを行い、夏休みの居場所作りに尽力した。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市浜須賀児童クラブ	
指定管理者名		シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市白浜町3-24 開設年月日：平成17年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：160.15㎡ 延床面積：78.00㎡ 主な施設：保育室（台所含む）、トイレ、手洗い場、和室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	児童の保護者に対して、楽しい雰囲気の中で安心して過ごせる場所であることを周知するため、クラブ内で過ごす児童の様子や実施したイベント等を施設入口に見てわかるように掲示するなど工夫している。 施設内の事故防止を図るとともに、荷物置き場所等、スペースの有効活用に工夫して取り組んでいる。 施設管理について、統括責任者と施設職員、市が連携して連絡調整等を図りながら、児童の安全を最優先に考え、修繕等の迅速に対応する体制を整えている。
	指定管理者に期待する点	浜須賀児童クラブの支援員は、常に児童の目線に立った対応を図っており、児童一人ひとりが楽しめる場所の提供を重視した取り組みを実施しているため、継続して児童及び保護者が安心、安全の場所としての施設運営・工夫をしていただきたい。 また、これまで積み上げてきた児童クラブ運営に関するノウハウを活かし、引き続き、安心で安全な居場所づくりに努めていただきたい。 待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	クラブ毎で行っている行事や良い取り組みについて、毎月実施している会議にて共有を行い、他市での好事例の共有やオンラインでのイベントを取り入れ、居場所の質の向上に努めた。 また、統括責任者を中心に施設の課題や改善点について、どうしたらより良い施設となるか日々、話し合いを行い、児童が安心と安全な環境で過ごしていけるよう改善を継続して取り組んでいく。 児童の目線に立った対応を継続し、児童が楽しめる場所として、今後も工夫等に取り組んで対応していく。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 子どもの年齢に応じた、サービスの展開に不明瞭点がある。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 主に低学年児童の利用が多いため、当該児童でも楽しめるオンラインイベントや工作を実施した。対照的に中学年児童の利用は多くない状況だが、誰でも楽しめる行事の企画や進捗を働きかけ、リーダーシップを発揮できるような活動ができるように図っている。また、加配児童に対しては、児童が過ごしやすいような環境作りに努め、クラブ全体として楽しめる環境へと整えた。
		【改善すべきとされた事項②】 提案のあった各プログラムがパッケージ的であり、地域性が不十分である。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンラインイベントはただ画面越しで交流を図るだけでなく、児童参加型のマジックショーを実施した。 夏祭りに関しては児童クラブで企画し、クラブの特色を活かしたイベントを実施した。さらには、浜須賀第2児童クラブともドッジボール大会などを開催し、交流を深めた。
		【改善すべきとされた事項③】 市の地域の実情に応じた運営を期待したい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 地域の方を行事に招待し、または地域の行事に児童が参加することで地域との交流を深め、地域の協力を得られるように努めた。 また、児童が安心・安全に過ごせるよう関係機関と連携を図るとともに、地域の安全状況の把握に努めた。 待機児童も増加傾向となる為、市と連携をしながら解消の対策を講じていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市浜須賀第2児童クラブ	
指定管理者名		シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市松が丘2-12-8 開設年月日：平成25年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：132㎡ 延床面積：117.58㎡ 主な施設：保育室（台所含む）、トイレ、手洗い場、和室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	学校等の関係機関と連携を図りながら、適切な児童の対応に努めている。 施設内は常に清潔に保てるよう維持管理に努めている。 施設管理について、統括責任者と施設職員、市が連携して連絡調整等を図りながら、児童の安全を最優先に考え、修繕等の迅速に対応する体制を整えている。
		継続して、保護者や児童について、細やかで丁寧な対応を継続し、安心、安全な居場所づくりに努めていただきたい。 さらに、これまで積み上げてきた児童クラブ運営に関するノウハウを活かし、安心で安全な居場所づくりに勤めていただきたい。 また、待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらなる期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	クラブ毎で行っている行事や良い取り組みについて、毎月実施している会議にて共有を行い、他市での好事例の共有やオンラインでのイベントを取り入れ、居場所の質の向上に努めた。 また、統括責任者を中心に施設の課題や改善点について、どうしたらより良い施設となるか日々、話し合いを行い、児童が安心と安全な環境で過ごしていけるよう改善を継続して取り組んでいく。 保護者、児童について細やかで丁寧な対応を継続し、安心・安全な居場所作りに努めていく。
		【改善すべきとされた事項①】 子どもの年齢に応じた、サービスの展開に不明瞭な点がある。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 主に低学年児童の利用が多いため、当該児童でも楽しめるオンラインイベントや工作を実施した。対照的に高学年児童の利用は多くない状況だが、誰でも楽しめる行事の企画や進捗を働きかけ、リーダーシップを発揮できるような活動ができるように図っていく。また、限られた保育スペースの中で、特に配慮が必要な加配児童に対しては、過ごしやすい環境作りと適切な声かけから自主性を促し、落ち着いて行動できるようにサポートを実施した。
		【改善すべきとされた事項②】 提案のあった各プログラムがパッケージ的であり、地域性が不十分である。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンラインイベントはただ画面越しで交流を図るだけでなく、児童参加型のマジックショーを実施した。 夏祭りに関しては児童クラブで企画し、クラブの特色を活かしたイベントを実施した。さらには、浜須賀児童クラブとドッジボール大会を実施し、交流を図った。
		【改善すべきとされた事項③】 市の地域の実情に応じた運営を期待したい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 地域の方を行事に招待し、または地域の行事に児童が参加することで地域との交流を深め、地域の協力を得られるように努めた。 また、児童が安心・安全に過ごせるよう関係機関と連携を図るとともに、地域の安全状況の把握に努めた。 待機児童も増加傾向となる為、市と連携をしながら解消の対策を講じていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市緑が浜児童クラブ	
指定管理者名		シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市富士見町2-13 開設年月日：平成18年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：393㎡ 延床面積：67.49㎡ 主な施設：保育室（台所含む）、トイレ、手洗い場、和室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	児童一人ひとりの様子について、丁寧な記録により情報共有を図りながら、日々の児童への対応に活かす工夫に取り組んでいる。活発的な児童が多い中で、児童の集中力向上やクラブ内で落ち着いた時間を作る工夫の一つとして、30分程度音を立てない時間を設けている。 児童同士のトラブルが発生した場合に備え、クラブ内の独自のルールを決め、お互いを尊重し、解決できるような対応を日々検討している。 施設管理について、統括責任者と施設職員、市が連携して連絡調整等を図りながら、児童の安全を最優先に考え、修繕等の迅速に対応する体制を整えている。
	指定管理者に期待すること	児童一人ひとりに寄り添った対応について、今後も継続して取り組んでいただきたい。 さらに、児童のことを中心に考え、緑が浜児童クラブの独自のルールを活かした管理運営について、工夫しながら継続して取り組んでいただきたい。 また、これまで積み上げてきた児童クラブ運営に関するノウハウを活かし、引き続き、安心で安全な居場所づくりに努めていただきたい。 待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価を受けての今後の取組等について	クラブ毎で行っている行事や良い取り組みについて、毎月実施している会議にて共有を行い、他市での好事例の共有やオンラインでのイベントを取り入れ、居場所の質の向上に努めた。 また、統括責任者を中心に施設の課題や改善点について、どうしたらより良い施設となるか日々、話し合いを行い、児童が安心と安全な環境で過ごしていけるよう改善を継続して取り組んでいく。 加配児童も含め、在籍しているすべての児童に対して居心地が良い居場所づくりを行っていく。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 子どもの年齢に応じた、サービスの展開に不明瞭な点がある。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 主に低学年児童の利用が多いため、当該児童でも楽しめるオンラインイベントや工作を実施した。対照的に高学年児童の利用は多くない状況だが、誰でも楽しめる行事の企画や進捗を働きかけ、リーダーシップを発揮できるような活動ができるように図っていく。また、限られた保育スペースの中で、特に配慮が必要な加配児童に対しては、過ごしやすい環境作りと適切な声かけから自主性を促し、落ち着いて行動できるようにサポートを実施した。
		【改善すべきとされた事項②】 提案のあった各プログラムがパッケージ的であり、地域性が不十分である。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンラインイベントはただ画面越しで交流を図るだけでなく、児童参加型のマジックショーを実施した。 夏祭りに関しては児童クラブで企画し、クラブの特色を活かしたイベントを実施した。さらには、松浪児童クラブと交流および、児童同士の関係性の構築を図った。
		【改善すべきとされた事項③】 市の地域の実情に応じた運営を期待したい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 地域の方を行事に招待し、または地域の行事に児童が参加することで地域との交流を深め、地域の協力を得られるように努めた。 また、児童が安心・安全に過ごせるよう関係機関と連携を図るとともに、地域の安全状況の把握に努めた。 近隣の学区の待機児童が多いことから、市と連携を図りながら待機児童解消の対策を講じていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3343） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市汐見台児童クラブ	
指定管理者名		シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため	
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市汐見台3-11 開設年月日：平成22年4月1日 開館時間：小学校の授業終了時～19時（学校の休業日は8時から） 敷地面積：250㎡ 延床面積：134.36㎡ 主な施設：保育室（台所含む）、トイレ、手洗い場、和室	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	A
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【職員配置】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【小学校ふれあいプラザとの連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域等との連携】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【学齢に応じた保育サービスの提供】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	地震発災時における津波避難を想定し、学校や隣接している特別養護老人ホームとそれぞれ連携して合同で避難訓練を実施しており、施設内には児童及び職員数分のライフジャケットを常備するなど、防災意識向上、啓発に積極的に取り組んでいる。災害時対応だけではなく、特別養護老人ホームの入所者と児童との交流敬老イベントについて、企画調整を進めている。施設管理について、統括責任者と施設職員、市が連携して連絡調整等を図りながら、児童の安全を最優先に考え、修繕等の迅速に対応する体制を整えている。
		指定管理者に期待すること	引き続き、児童が安心、安全して過ごせる場の提供のため、災害時対応や交流を通して地域との連携を図りながら、児童クラブの運営を行っていただきたい。 また、これまで積み上げてきた児童クラブ運営に関するノウハウを活かし、引き続き、安心で安全な居場所づくりに努めていただきたい。 待機児童が増加している現状について、市と連携を図り、協力しながら解消に向けた対策を講じていくことにさらに期待をする。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	クラブ毎で行っている行事や良い取り組みについて、毎月実施している会議にて共有を行い、他市での好事例の共有やオンラインでのイベントを取り入れ、居場所の質の向上に努めた。 また、統括責任者を中心に施設の課題や改善点について、どうしたらより良い施設となるか日々、話し合いを行い、児童が安心と安全な環境で過ごしていけるよう改善を継続して取り組んでいく。 活発な児童が多いクラブであるが、一人一人と丁寧に向き合い、保育を実施した。、また、災害時の対応として地域住民との交流を図り、災害時に安全に避難できる仕組み作りに取り組んだ。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 子どもの学齢に応じた、サービスの展開に不明瞭な点がある。
			【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 主に低学年児童の利用が多いため、当該児童でも楽しめるオンラインイベントや工作を実施した。対照的に高学年児童の利用は多くない状況だが、誰でも楽しめる行事の企画や進行を働きかけ、リーダーシップを発揮できるような活動ができるように図っていく。また、学齢に関係なく、活発な児童が多いが、児童一人一人の個性を大切に、本やおもちゃなど揃え、誰しもうが楽しめる場となるように努めた。
			【改善すべきとされた事項②】 提案のあった各プログラムがパッケージ的であり、地域性が不十分である。
			【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 オンラインイベントはただ画面越しで交流を図るだけでなく、児童参加型のマジックショーを実施した。 夏祭りに関しては児童クラブで企画し、クラブの特色を活かしたイベントを実施した。さらには、近隣の福祉施設の方と交流を図り、避難訓練などを実施した。
			【改善すべきとされた事項③】 市の地域の実情に応じた運営を期待したい。
			【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 地域の方を行事に招待し、または地域の行事に児童が参加することで地域との交流を深め、地域の協力を得られるように努めた。 また、児童が安心・安全に過ごせるよう関係機関と連携を図るとともに、地域の安全状況の把握に努めた。 近隣学区での待機児童が多い為、市と連携し、待機児童の解消の対策を講じていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 ことば育成部保育課（内線：2154） 施設区分 公募施設	
施設名	茅ヶ崎市立中海岸保育園		
指定管理者名	社会福祉法人西久保福祉会		
指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和10年3月31日（8年）		
施設の設置目的	保育の提供		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市中海岸一丁目2番42号 開設年月日：平成24年4月1日 開館時間：午前7時から午後8時まで 敷地面積：1545.44㎡ 延床面積：1001.25㎡ 主な施設：茅ヶ崎市立中海岸保育園、茅ヶ崎市立中海岸保育園病後児保育室		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	A
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項		
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
3 収支等	利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価 本市においては、令和7年4月において待機児童はゼロとなったが、引き続き保育児は存在しており、申請者数も多い状況にある。そのような保育需要が高い中で、適切に保育を実施するだけでなく、公設民営保育園として病後児保育を実施するなど、園独自の特色を活かしながら運営を継続している。病後児保育については、市内唯一の実施設として、令和6年度も機能を果たしていたと評価している。 また、保護者だけでなく、近隣住民や複合施設である高砂コミュニティセンターと良好な関係を築くことができていることも評価したい。
	指定管理者に期待すること	前述のとおり、中海岸保育園は近隣と良好な関係を築くことができていることに加え、保育園の場所も駅から近く利便性が高い。在園中の保護者や子どもだけでなく、普段中海岸保育園を利用していない保護者や子どもが病後児保育を利用する時にも駅から近いことは大きなメリットとなる。 今後も多くの保護者や子どもたちから必要とされる園になることから、指定管理者としての経験と公設民営独自の特色を活かし、安定した運営を継続して行っていただきたい。
5	評価を受けての今後の取組等について	年度当初より問題なく事業を行うことができた。また、前年度の第三者評価で助言を頂いた各種マニュアルについては、職員でワーキングチームをつくり検討し制定できるまでまとめることができた。行事等についても運動会や発表会など大人数になるものは分割開催となったが、年間計画のとおり実施することができた。 地域との繋がりを大切にするために、地区社協福祉まつりや隣接のコミセン祭りに4・5歳児がダンスを披露したりとの交流も積極的に行い、保育園の広報も兼ねての活動も取り入れることができた。その他、園庭開放事業は年4.4回の開放を行いつつ、乳児の集い事業や気軽に意見交換できる茶話会なども開催し、一時預かり保育などを含めて132件の相談に対応した。 引き続き、在園児の安心安全はもちろん、地域で子育てが楽しく出来るような活動にもしっかりと力を入れていきたい。
	評価への対応（指定管理者記載）	【改善すべきとされた事項①】 全体的な計画は、各保育者が指導計画を立てるために基本となる計画である。記載されている内容は、必要な項目が記されており良いが、「事業の目的」「保育の理念」「人権尊重」等の大事な箇所の文章が読んでいてわかりにくい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 保育士間で検討を行い、分かりやすい内容に修正を行った。
		【改善すべきとされた事項②】 事業収支計画の予算に基づく運営の着実な遂行を行っていただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 予算に基づき着実な遂行に努めた。
		【改善すべきとされた事項③】 病後児保育等の内容をもっとしっかりと表していただきたい。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 病後児保育については、一般向けに本法人や市のホームページに掲載している。 引き続き市民に対して積極的に周知を行い、利用相談についても丁寧に対応していきたい。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 <u>施設所管課 経済部産業観光課（内線：2393）</u> <u>施設区分： 公募施設</u>		
施設名		茅ヶ崎市勤労市民会館		
指定管理者名		アクティオ株式会社		
指定期間		令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的		働く市民の福祉の増進と文化の振興を図るため		
施設の概要		所在地：茅ヶ崎市新栄町13番32号 開設年月日：平成7年5月1日 開館時間：午前9時から午後10時 敷地面積：541.16㎡ 延床面積：1,656.86㎡ 主な施設：事務所、貸室、ふるさとハローワーク、児童クラブ		
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目		評価基準	評価	
1	実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
		法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
		緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
		個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
		情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
		管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
		連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
		財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2	内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
		利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
		提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【社会の変化に応じて自分らしく働くための支援】について内容を実施しているか。	B
			・「提案を求める事項」で提案を求めた【市内事業者や団体等との主体的な連携】について内容を実施しているか。	B
			・「提案を求める事項」で提案を求めた【勤労市民会館の認知度向上】について内容を実施しているか。	B
			・「提案を求める事項」で提案を求めた【立地特性を活かした管理運営】について内容を実施しているか。	B
		事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
		環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
		広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
		利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B		
3	収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
		予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
		経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
		収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	重点項目である「会館の認知度向上」について、ホームページやInstagram、LINEを積極的に配信、また、デジタルサイネージを取り入れた周知を実施し、就職活動中の市民や労働者だけではなく、より多くの市民が日常使いができる施設を目指した積極的な情報配信を行うことができたことで、利用者数前年度比約5%増加、総合稼働率前年度比約2%増加の一因と考える。 「社会の変化に応じて自分らしく働くための支援」について、若者や女性、中高年者等ターゲットを明確に設定した各就職・就労支援の企画講座を実施し、受講率は67.1%（前年度48.4%）と前年度比で大幅に増加した。また、就職・就労サポートコーナーではキャリアカウンセラーの粘り強い支援により、利用者の就職報告件数は46件と前年度並みの実績となった。 「市内事業者や団体等との主体的な連携」について、ホームページに求人企業PRコーナーの開設やデジタルサイネージでの求人企業PR、企画講座にて企業向け講座を開催、主催等の合同企業説明会にて会館利用をPRする等、市内企業との繋がりを持つ取り組みを実施できたことは、従来からの勤労者支援に加えた市内企業支援に関してやや前進できたと考えられる。しかしながら、指定管理者提案事項未達成項目もあり、達成に向けた動きを早急に行ってほしい。 「立地特性を活かした管理運営」について、指定管理者提案事項を達成できるよう取り組み、その上で懸念事項等あれば、必要に応じて新たな事案を検討し実施できるようにしてほしい。 成果目標については、①利用者の夜間稼働率60%以上、②企画講座の受講率70%以上を掲げているが、①②ともに前年度比で増加しているものの、目標は未達成である（①今年度47.1%・前年度42.2%、②今年度67.1%・前年度48.4%）。効果的な戦略と魅力ある内容の双方から検討する必要がある。
		指定管理者に期待すること	指定管理期間（令和6年度から10年度まで）の1年目であったが、次年度も募集要項・管理運営の基準で市が掲げた「4つの重点項目」を踏まえた指定管理者提案事項をしっかりと認識し、実現していくための管理運営を期待する。 特に、「市内企業への支援」については、従来の「求職者への支援」に加えた重要な項目であることから、市担当課や各関連機関と積極的に連携を図り、市内企業との繋がりを早い段階で構築してほしい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	年間を通じてA評価をいただいた項目については、現状維持に留まらず、さらなるアイデアを以て向上を目指す。「利用者対応」については、民間企業の店長経験者を採用し、そのノウハウを共有して利用者への接遇のレベルをさらに上げたいと考えている。また、デジタルの進化に伴って、放送設備やプロジェクター周辺機器をBluetoothに切り替える等利便性を高めたい。 「事業運営」については、就職支援相談と就職支援講座を年度協定書通りに開催し、利用者から46件の就職報告をいただいた。また、企業・事業主の支援では、デジタルサイネージにて、会社のイメージを紹介しながら求人の告知を行った。次年度はこれを糸口に、企業・事業主支援セミナーの展開などに力を入れたい。 自主事業においては、HAWAIIAN DAYやこどもフェスタ、会館まつり・タイ式ヨガ体験・えぼし寄席を実施し、その他&MAMACOフェスタや街のパン屋さんフェアを実施した。自主事業では新たにワークショップを取り入れ、市内の個人事業主の活動の場を拡げる機会を作り、会館利用の促進も行った。次年度も自主事業を継続して行うと共に、新規に「ワークショップ・フェア」を計画してさらなる会館PRと利用促進に繋げたい。また、グリーンカーテンからの展開企画で、茅ヶ崎市エコ管理賞を受賞、同企画でアクティオ本社（指定管理業者）でのグッド企画アワード2024にて入賞した。フードドライブも行い、支援物資の寄付を行いました。次年度は四半期ごとにフードドライブを行う計画を立てている。 「広報活動」については、ホームページをはじめ、Instagram・LINE配信・デジタルサイネージによる支援事業や自主事業の告知や利用案内などの電子化など新たに展開して最大活用している。今後も継続したいと考えている。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 市の募集要項で重点項目として求めている内容について、提案内容の実現性、職員体制、リスク対応などの観点で、市との協議のもと、独自の事業展開として進める必要がある。
			【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 提案内容の実現性については、各項目を四半期毎に検証を行っている。既に達成して終了及び継続状態にある案件もある。また、四半期毎の検証で徐々に具体的実行施策が見えている案件もある。しかし、資金の問題・物理的問題・実態との乖離などで実現不可能と考える案件もあると感じるが、代案を持って臨みたいと考えている。 職員体制については、デジタルスキルと会計処理能力の高い職員を各1名採用し、然るべき進展が見られたが、既存職員の2名が年度末に退社したことで、通常業務を施設責任者がフォローを行うもの業務が滞滞することもあった。本社との連携が不十分なこともあったので、次年度以降の課題とした。また、次年度は2名の新規採用が決定し、提案事業計画に進捗が見られると考えている。 今後も、四半期毎の進捗確認を行いながら、市と協議を行い進展の模索を図りたい。
			【改善すべきとされた事項②】 全般的に手堅い計画となっている反面、自主事業において、収入を見込んでいないなど、積極的な提案に欠けている。また、再委託先との関係がやや不透明であることから、管理運営にあたっては、効果的に委託を活用し、委託先の業務を適切に管理した上で、施設全体の管理運営に反映する必要がある。
			【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 自主事業の収支については、自主事業自体は積極的に実施していくと共に、今年度経理会計処理を行える人材を採用できたので収支状況の「見える化」ができると考えている。 再委託先との関係がやや不透明であることについては、茅ヶ崎建物管理共同組合から業者を紹介していただいた経緯がある。前任の業者と紹介された業者の引継に不備があった事は事実だが、インスペクション会議でのフィードバックや責任者からの指示でスムーズに業務が進むようになったと認識している。現に細かなメンテナンスなどの依頼に応じてくれていると同時に、長期の修繕計画も立案している。
			【改善すべきとされた事項③】 同建物内の児童クラブに関する独自の危機管理マニュアルを作成していただきたい。また、職員配置計画において、一人ひとりの意欲と能力の向上に関する工夫と努力が必要である。
			【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 児童クラブ（ちがきKIDS）と日常的に交流があり、「こどもフェスタ」や「会館まつり」などの自主事業では、協力体制ができている。また、年2回開催される消防避難訓練と消防消火訓練は毎回参加していただき一緒に訓練を行っている。双方共に危機管理に対する考えが一致しているため、危機管理マニュアル作成については、児童クラブ施設長と検討し作成に取り掛かりたいと考えている。 職員配置については、次年度に職員2名の採用が決定しており、役割を明確にすることで意欲と能力の向上に努めていきたい。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 福祉部高齢福祉課（内線：2125） 施設区分： 公営施設	
施 設 名	しおさい南湖		
指 定 管 理 者 名	南湖地区まちぢから協議会		
指 定 期 間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	老人の教養の向上及び心身の健康増進を図ること		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市南湖六丁目15番13号 開設年月日：平成22年4月 開館時間：午前9時から午後9時まで（7月から9月までにあっては、午後9時30分まで） 敷地面積：1,300.02㎡（併設施設含む） 延床面積：459.26㎡（老人憩の家分） 主な施設：大広間A、大広間B、大広間C		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【人生100年時代といわれ、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていく「地域共生社会」を目指していく中で、高齢者自身が参加したくなるような企画事業や工夫】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	A
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収 支 等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設の管理運営における実施体制、管理運営の内容・水準、収支等について、各種法令等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。施設の管理運営に関する業務は、老人憩いの家の設置目的である高齢者の教養の向上及び心身の健康増進を図ることの役割を果たしており、市が求める水準を満たしている。 定期的に「しおさいサロン」を地域団体と協力して実施しており、毎回実施する体操や健康チェックのほか、演奏会やボッチャ、ダーツ等のレクリエーションのほか、カラオケ、座学など、回ごとに異なるイベントを実施して利用者を楽しませる努力をしている。「ふれあい紙しばい」や「ハロウィン」のイベントでは、地域の子どもたちや隣接する学童の子どもたちも招き、高齢者による紙しばいの披露や、学童の子どもたちによるパフォーマンスが披露されるなど、世代間で交流を図っている。指定管理者主催による「新春しおさい歌のひろば」「スマホ講座」や老人クラブと連携している「シニア映画会」は、高齢者の健康促進や意欲増進に繋がっており、多方面で高齢者を楽しませ外出機会の創出に積極的に取り組んでいる。 また、事業の実施について毎回ホームページで周知しており、施設の出入口にある掲示板にも施設案内のほか、事業の写真を掲示し、当日の楽しんでいる様子から利用者が参加したくなるような工夫をしていることが評価できる。 環境配慮として省エネルギー化に取り組み、令和6年度は特に利用が多い大広間AとBをLED照明に交換することができた。 ※「2 内容・水準」における事業運営について、自主事業を企画事業に読み替えて評価を行った。
		これまで同様、地域団体や併設されている児童クラブとの協力や交流を活かし、フリースペースを活用した多世代交流などの事業運営を期待する。 利用者アンケートとしては、通年を通した意見箱のほか、事業実施後やテーマを決めたアンケートや利用者懇談会の開催など、より幅広い意見を取り入れる工夫をしていただきたい。 令和6年度は特に利用が多い大広間AとBをLED照明に交換することで省エネルギー化に努めていたため、次年度は残りの箇所についても計画的に実施していただきたい。
5	評価を受けての今後の取組等について	・クーリングシelterとしてだけでなく老若男女が季節に関係なくつどえる場所づくりに努め、フリースペースを多世代交流の場として利用してもらえるように努めたい。 ・引き続き、利用者アンケートとして利用者報告書に「ご意見欄」を設け、利用者の声を聴いていく。そのほか、通年を通して窓口で利用者の幅広い意見を聴いて対応していく。また、事業実施後のアンケートについても、引き続きサロン主催の社協や老人会が行い共有していく。 ・令和6年度より各事業のチラシに南湖地区まちぢから協議会HPのQRコードを記載し、HP掲載のチラシの閲覧をしやすいように改善した。今後も各事業の内容の充実を図り、参加者に喜んでもらえるような企画立案に努めていく。 ・省エネルギー化に取り組み、令和7年度は、予算の範囲以内で大広間CとフリースペースなどをLED照明にしていきたい。
		【改善すべきとされた事項①】 新たな指定管理者になることから、管理運営に関わる人達の共有認識や利用者への案内のためにも、組織図を作成して欲しい。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 組織図はすでに回覧等で地区内に周知を済ませ、新年度の委員名簿も所属団体を含めて、広報紙「なんご」で回覧している。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項②】 一層の多種多様な事業計画の開催が望まれる。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 スマホやパソコンを通して地域のホームページなどにアクセスしていつでも気軽に情報を収集できるような学習機会を検討している。
		【改善すべきとされた事項③】 自主事業に多く取り組んでいる点は評価できるが、コロナ禍でも開催可能な事業も検討した方が良い。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 コロナ禍でも密をさけられるような事業として高齢者の外出の機会を増やし足腰の健康増進につながるような企画を検討している。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 福祉部高齢福祉課（内線：2125） 施設区分： 公営施設	
施 設 名	萩園いこいの里		
指 定 管 理 者 名	社会福祉法人翔の会		
指 定 期 間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	老人の教養の向上及び心身の健康増進を図ること		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市萩園1215番地4 開設年月日：平成13年12月 開館時間：午前9時から午後9時まで（7月から9月までにあっては、午後9時30分まで） 敷地面積：1,198.32㎡ 延床面積：907.19㎡（老人憩の家分） 主な施設：大広間、和室、会議室		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【社会参加に対する意欲が顕在化していない高齢者に対し、本人の強みや興味・関心などを中心に、本人をエンパワメントしていくことが求められる中で、このような高齢者への関わりや、社会参加につながるネットワークづくり】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	A
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収 支 等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設の管理運営における実施体制、管理運営の内容・水準、収支等について、各種法令等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。施設の管理運営に関する業務は、老人憩いの家の設置目的である高齢者の教養の向上及び心身の健康増進を図ることの役割を果たしており、市が求める水準を満たしている。 ふれあいロビーは、高齢者の憩いの場としての利用や、数多くの企画・自主事業を実施する場所として活用しており、萩園いこいの里まつりやみんなで食べよう会、土曜ミュージックサロン、映画会など、高齢者のみならず子どもまで幅広い世代が集う場となっている。各種事業の内容については毎年度検討のうえ更新を行い、毎月多様な事業を開催することで利用者が楽しむことができる工夫を行っている。 「萩園いこいの里まつり いこいへ憩う！」では、サークルの紹介や作品展示、ボールウォーキングの実演などのほか、今年度は新たにゲームコーナー、子どもカラオケ大会を実施し、幅広い世代の方が集う賑やかな場を提供することができ、これまで施設を知らなかった方に知ってもらえるきっかけとすることもできた。 また、企画・自主事業は萩園いこいの里通信のほか、広報紙、市のSNS等、様々な媒体を活用して広く周知を行うことで、市内各所から多数の参加者があり、事業内容についても好意的な感想を多く得ている。 利用者懇談会において利用者からの意見・要望を聴き、要望をもとに畳の貼替や中庭に自動販売機を設置するなど、利用者の声を施設の管理運営に反映させている点も評価することができる。聴取した意見や回答については萩園いこいの里通信で公表し、利用者への周知を図っている。 活動の場を探している方のために利用団体の一覧表を年1回発行し配架することで利用案内にも努めている。 ※「2内容・水準」における事業運営について、自主事業を企画事業に読み替えて評価を行った。
	指定管理者に期待すること	引き続き、萩園いこいの里まつりや土曜ミュージックサロン等、毎月多様な事業を実施することで、幅広い世代の方が楽しめる場の提供を期待する。 利用者数及び利用団体数は昨年度に比べて増加しているが、比較的低い利用率の低い和室について、効果的な利用案内や広報活動等により、事業のみならず貸し室の利用につながる工夫をし、高齢者の教養の向上及び心身の健康増進につながる取組を期待する。
5	評価を受けての今後の取組等について	今後も地域で起きる様々な問題や相談に対応できるよう、萩園ケアセンターや地域包括支援センターみどり、その他の関係機関等と連携を取りながら対応していく。 各種企画や自主事業を行うことにより、高齢者の居場所や福祉の増進を図る場となることはもちろん、近所の子供も遊びに来られる、幅広い年代が集える場を引き続き目指していく。その事業の内容は適宜検討して展開していけるようにしていく。 和室の利用率をピンポイントで向上させることは難しいが、前述の取り組みを行っていきながら、利用率の向上につながることを目指したい。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 提案事項について、目標設定が過去の実績に基づくものとなっているが、提案内容を踏まえた具体的な目標を設定して欲しい。また、協働事業については、コロナ禍の状況を見極めながら実施に向けて検討して欲しい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 令和6年度は利用者数が増加しており、引き続き数字が向上できるよう努めていきたい。多様な事業を開催していくことにより実績や目標値が向上するよう努めていく。
		【改善すべきとされた事項②】 より良い施設づくりのため、利用者から高い評価を受けられるよう専門性に秀でた職員を育成して欲しい。特にコロナ禍でも研修が行えるよう継続的な仕組みの整備に取り組んで欲しい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 資格取得推進奨励制度の適用条件を緩和し、就業時間の少ない非常勤職員にも資格取得ができるようにしている。 法人全体としての研修計画があり、常勤・非常勤問わず、自らの専門性の向上、スキルアップのための研修が受講できるようにしている。コロナ禍以降は、オンラインでの研修も適宜行い、移動の負担を減らしつつ学ぶことができるよう配慮している。
		【改善すべきとされた事項③】 職員雇用の書面交付について、労働条件通知書がなく雇用契約書に代えているが、様式の整合性をはかり書式を改訂して欲しい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 社会保険労務士と検討し、書式の改定を行った。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 福祉部高齢福祉課（内線：2125） 施設区分：公営施設	
施設名	浜須賀会館		
指定管理者名	浜須賀会館管理運営委員会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	老人の教養の向上及び心身の健康増進を図ること。		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市松が丘二丁目8番63号 開設年月日：昭和59年5月2日 開館時間：午前9時から午後9時まで（7月から9月までにあっては、午後9時30分まで） 敷地面積：1,321.50㎡（併設施設含む） 延床面積：764.80㎡（併設施設含む） 主な施設：大広間、和室		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	A
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【人生100年時代といわれ、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていく「地域共生社会」を目指していく中で、高齢者自身が参加したくなるような企画事業や工夫】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	A
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設の管理運営における実施体制、管理運営の内容・水準、収支等について、各種法令等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。施設の管理運営に関する業務は、老人憩の家の設置目的である高齢者の教養の向上及び心身の健康増進を図ることの役割を果たしており、市が求める水準を満たしている。 コミュニティセンターが併設されている特性を活かし、共同で浜須賀会館まつりや音楽会、講座など多様な事業を実施し、幅広い世代の方との地域交流の場を創出した。老人憩の家としては「シニアエアロビック教室」や「中高齢者のためのヨガ教室」を定期的に開催することで、高齢者の健康増進を図り、事業からサークルに派生するなど活動の広がりを見せている。 利用者アンケートの実施のほか目安箱を設置し、利用者の意見聴取にも努めており、利用者アンケートでは職員の接遇に対する好意的な感想や感謝の言葉が多くあった。アンケート結果については、委員会内で共有を図り、次年度以降の運営に活かすよう努めている。 近隣から騒音に対する意見を受けた際には、様々な対応策を検討し、利用者にわかりやすく利用ルールを示すことに加え、予算の範囲内で対応を実施し、皆が気持ち良く利用できるよう施設運営に努めた点も評価できる。対応実施後には効果検証を行い、適切な利用者対応を行うことができている。 また、対応内容等に応じて、適切に所管課への相談、連絡調整を行うことができている。 ※「2内容・水準」における事業運営について、自主事業を企画事業に読み替えて評価を行った。
		引き続き、幅広い世代が参加し楽しむことができる事業を実施し、利用団体数や利用率の向上につなげるとともに、利用者アンケート等を活用しながら、利用者のニーズを踏まえた企画事業や工夫を行っていただきたい。 コミュニティセンターが併設されている独自性を活かした管理運営を行い、高齢者の教養の向上及び心身の健康増進につながる取組を期待する。
	評価を受けての今後の取組等について	令和6年度は、コロナも収まりいろいろな活動が活発に行われ、利用者数も約9%増加している。 令和7年度も浜須賀会館は、コミュニティセンターが併設されている特性を活かし、赤ちゃんから高齢者が安心して利用出来るよう管理運営を行っていきたい。 設備面では、空調設備の更新や騒音クレーム対応として防音対策等を実施し、利用者がより快適に利用できる体制を整えた。今後も騒音に対して、注意を払っていくことが必要と考えている。また、備品に対しても経年劣化が進んでいるため、適宜、点検を行い、安全かつ安心して利用していただけるよう不具合箇所の修繕や更新を行っていききたい。 事業としては、昨年同様、シニアエアロビック教室、中高齢者のためのヨガ教室を実施したほか、併設するコミュニティセンターとともに、他団体との協力のもと「はまかんこどものいえ」や「チョークアート」を実施し、幅広い世代の参加があった。今後も同様の内容で進めるとともに、小中学生、高齢者のみでなくデジタル化に対応した教室事業など、新しい事業も検討して多くの世代に利用していただけるよう事業を検討していききたい。また、夜間の利用についても、人員や経費の問題があるものの、稼働率向上に向けて進めていききたい。 当館は、幼児から高齢者までの利用があることから、安全な環境に十分留意して、安心して利用できる場所となるよう管理運営を行っていく。
5	評価への対応（指定管理者記載）	【改善すべきとされた事項①】 自主事業に多く取り組んでいる点は評価できるが、コロナ禍において、より効果的な事業実施手法の検討にも期待したい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 コロナ禍においては、高齢者対象の「シニアエアロビック教室」と「中高齢者のためのヨガ教室」の実施を2部制にし、少人数で密を避けて実施するなど工夫を行った。コロナ感染に関する取扱いが5類移行後は、制限も少なくなり、令和6年度は、コロナ以前と同様な活動が出来ている。マスクは各自または各団体の判断とし、手指の消毒も器具は設置しているが、使用については個人の判断とした。各部屋の換気も行うように勤めている。利用者的人数も増加傾向にあり、安全・衛生面に注意して管理運営を行っている。
		【改善すべきとされた事項②】 利用者の声を聴ける機会をさらに増やして、より良い運営に結び付けて欲しい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 会館のエントランスに目安箱を常設し、広く意見を聞けるようにしているとともに、年1回利用者アンケートを実施し、職員の対応・備品・使用器具や設備上の問題等回答してもらう体制としている。また、管理運営委員会や部会において委員の意見を出してもらい、より良い活動が出来るように努めている。 各事業の実施後には、出席者、参加者にアンケートを実施し、改善点の把握を行っている。
		【改善すべきとされた事項③】 施設の一体管理により、効果的・効率的な運営ができているが、条例上は別施設であることから、それぞれの施設の設置目的を踏まえた事業計画や予算を準備し、申請書に反映する必要がある。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 施設の管理方法や人員体制、予算等一体化の管理となっており、現行では区分することが難しい状況であるが、今後も設置目的に合った事業計画、予算を考え独立性を持たせ管理運営を進めていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 福祉部高齢福祉課（内線：2125） 施設区分： 公営施設	
施 設 名	皆楽荘		
指 定 管 理 者 名	小出地区コミュニティセンター管理運営委員会		
指 定 期 間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	老人の教養の向上及び心身の健康増進を図ること。		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市堤1928番地1 開設年月日：昭和54年3月開館 開館時間：午前9時から午後9時まで（7月から9月までにあっては、午後9時30分まで） 敷地面積：1,311.84㎡（併設施設含む） 延床面積：330.37㎡（老人憩の家分） 主な施設：大広間、和室		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【人生100年時代といわれ、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていく「地域共生社会」を目指していく中で、高齢者自身が参加したくなるような企画事業や工夫】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	A
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A
3 収 支 等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設の管理運営における実施体制、管理運営の内容・水準、収支等について、各種法令等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。施設の管理運営に関する業務は、老人憩の家の設置目的である高齢者の教養の向上及び心身の健康増進を図ることの役割を果たしており、市が求める水準を満たしている。 老人憩の家の中で最も稼働率が高く、毎月の抽選会時に利用者が集まる機会を有効に活用し、様々な情報の告知を行ったり、利用団体の要望や意見を直接聞いたりするなど、意見聴取に努め、施設の管理運営、利用者サービスの向上に努めている。利用者から寄せられた意見や要望を受けて、運営体制の改善を図るなど利用者に寄り添った柔軟な対応がなされている。 築年数が長い施設であるため、修繕が必要な事項が多く発生しているが、優先順位を付けた修繕を行うなど施設の長寿命化に寄与している。 事業の実施においても、高齢者向けのプログラムに限定せず、子どもとの交流事業を行うなど、多世代交流の促進に努めている点は、地域内の世代間交流の一環として有効な取組であると評価できる。 ※「2 内容・水準」における事業運営について、自主事業を企画事業に読み替えて評価を行った。
	指定管理者に期待すること	築年数が長い施設であるため、点検等を適宜行い、優先順位を付けた修繕を行うなど施設の長寿命化に寄与していただきたい。引き続き、地域高齢者の憩いの場としての取組と、高齢者の教養の向上及び心身の健康増進につながる取組を期待する。
5	評価を受けての今後の取組等について	今後も、事務局員、利用者アンケート、地域の方々の声を大切に状況把握に努め施設の目的に沿って、管理運営業務を遂行していく。 具体的には ①施設の保守点検、修繕により、利用者が安全で安心して快適に過ごせる場の提供をする。 ②毎月、月初めの抽選会を活用して役員が出席し、情報提供や意見収集し、利用者の更なる増加を図る。 ③高齢者と子供の交流の場を活用した事業を展開していく。
	評価への対応（指定管理者記載）	【改善すべきとされた事項①】
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】
		【改善すべきとされた事項②】
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】
		【改善すべきとされた事項③】
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 福祉部高齢福祉課（内線：2125） 施設区分： 公営施設	
施設名	茅ヶ崎市老人福祉センター		
指定管理者名	社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	老人の教養の向上及び心身の健康増進を図ること。		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市新米町13番44号 開設年月日：昭和58年1月8日 開館時間：午前9時から午後9時まで（7月から9月までにあっては、午後9時30分まで） 敷地面積：1,637㎡（農協ビル全体） 延床面積：591.23㎡（茅ヶ崎市老人福祉センター分） 主な施設：大広間、第一和室、第二和室、第一会議室、第二会議室、第三会議室		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	A
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【人生100年時代といわれ、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていく「地域共生社会」を目指していく中で、高齢者自身が参加したくなるような企画事業や工夫】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	A
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設の管理運営における実施体制、管理運営の内容・水準、収支等について、各種法令等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。施設の管理運営に関する業務は、老人福祉センターの設置目的である高齢者の教養の向上及び心身の健康増進を図ることの役割を果たしており、市が求める水準を満たしている。 毎月の管理員会議で課題の協議、マニュアルの確認、認識の統一を行い、窓口サービスの統一性、水準の向上を図ることに努めている。稼働率が高く利用希望者が多いため、希望通りの予約が出来ない利用者の対応が発生する中、利用者からの意見聴取や抽選方法を工夫するなど、適切に利用者対応を行っている。また、施設の快適環境を維持するため、利用者がわかりやすい案内や配置完成写真を表示するなど、利用者に寄り添った運営ができています。備品等に関しては、管理保守担当制度を設け、日頃から点検を行い簡易修繕を行うことで、修繕料の削減や快適な空間を提供できるように取組んでいる。 企画事業について、教養の向上と心身の健康増進を目的とした事業が開催できており、新たに実施した老人福祉センターの利用団体を講師とした色鉛筆教室は満足度の高い事業となったことが、事業後のアンケート結果から確認することができた。 ※「2 内容・水準」における事業運営について、自主事業を企画事業に読み替えて評価を行った。
		高齢者の教養の向上及び心身の健康増進につながる取組が、今後も継続的に展開されることを期待する。特に、色鉛筆教室のような魅力ある企画事業の実施は、高齢者の社会参加と生きがいづくりの観点から今後も継続して取り組んでいただきたい。 夜間の利用が比較的低調であることを踏まえ、貸館としての稼働率を高める方策の検討と、積極的な利用促進が期待される。施設内備品については、安全性と快適性を維持するために、必要に応じて計画的な交換・更新を行うなど、今後も管理水準の維持に努めることを期待する。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 引き続き、高齢者の教養の向上及び心身の健康増進を図るために、管理員との情報共有、研修を行い、利用者が快適に施設利用できるように努めていきたい。 また、利用者の声を聞きながら必要な備品等の整備も予算を有効活用し、安全かつ必要性等を勘案しながら進めていきたい。 企画事業については、高齢者の社会参加と生きがいづくりに資する内容を、関係機関等の協力を得ながら検討していきたい。
		【改善すべきとされた事項①】 平常時のみならず、コロナ禍・アフターコロナにおけるサービスのあり方についての施策が必要である。特にアフターコロナにおいては、夜間利用の促進や部屋の稼働率向上等の課題解決に向けて取り組んで欲しい。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 夜間利用の促進については、引き続き、昼間より予約を取りやすいことを周知する等、広報に努めているところであるが、高齢者の夜間活動の増につなげるのは、難しいと思われる。 現在も障がいのある方等の福祉活動の場としても利用しているが、高齢者とともに行う活動として、老人福祉センターの活用を検討していく必要があると考える。 【改善すべきとされた事項②】 市、利用者の意見を十分に把握し、これまでの指定管理業務における課題の本質を見据え、施設の将来的なあるべき姿をじっくりと検討していただきたい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 利用者からの意見については、引き続き、日常業務等から各管理職員が把握したものやアンケート等の結果をノートや管理職員会議で共有し、利用者対応の向上につなげていく。 【改善すべきとされた事項③】 これまで実施してきた事業の延長線上にある事業に加え、市の求める施設の基本的な姿を実現するための新たな事業を実現していくことを求める。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 今後も当協議会の持つ各事業担当とも連携して、高齢者の興味を把握しながら、業務の中で福祉関連の情報提供（地域での居場所や相談先の情報、成年後見制度等）も行い、高齢者の教養の向上、健康・福祉の増進に資する管理運営事業を行っていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 福祉部高齢福祉課（内線：2125） 施設区分：公営施設	
施 設 名	茅ヶ崎市松林ケアセンター		
指 定 管 理 者 名	社会福祉法人慶寿会		
指 定 期 間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	介護を必要とする在宅の高齢者及びその家族の福祉の増進を図ること。		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市松林三丁目9番28号 開設年月日：平成10年12月 開館時間：午前8時30分から午後5時まで 敷地面積：1,700.05㎡ 延床面積：758.59㎡（ケアセンター分） 主な施設：日常動作訓練室、食堂、厨房、厨房検品室、浴室、脱衣室、会議室、教室		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案をもとめた【地域の住民や地域で活動している団体、自治会など、積極的な地域と連携を図り、地域に開かれた施設として、新しい生活様式を踏まえて、幅広い年齢の方が交流できるような取組】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	A
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	A
	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	A
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価	施設の管理運営における実施体制、管理運営の内容、水準・収支等について、各種法令等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。介護を必要とする在宅の高齢者及びその家族の福祉の増進を図ることを目的とした、適切なサービス提供ができています。特に食事には、継続的な努力や工夫が重ねられている。また、省エネルギーの推進および業務の効率化を通じて、経費削減に向けた継続的な取り組みを実施している。 自主事業では、認知症カフェの取り組みを通じて、認知症当事者やその家族だけでなく、ボランティアバンドによる演奏会を交えることで地域住民も対象とした事業となっており、地域の集いの場としての役割も果たしている。また、松林ケアセンター祭りでは他団体との連携を積極的に進めることで、各団体が有する資源や強みを相互に活かし合いながら、地域内外とのネットワークを広げている。このような協働体制により、地域福祉のさらなる推進や多世代が交流できる機会の創出といった社会貢献が実現されており、地域全体の活性化にもつながる意義深い取り組みとして高く評価できる。 広報活動においては、InstagramをはじめとするSNSの活用が見られ、定期的な投稿によって情報発信が行われている点や、利用者からの評価や意見を収集する手段として新たなツールの導入を試みるなど、情報収集の場を広げる取組の継続は高く評価できる。 地域福祉課の地域高齢者の居場所づくりに関する申し入れを快く受け入れ、活動の場を提供したことは、地域課題に対する柔軟かつ前向きな姿勢がうかがえる。さらに、移動に困難を抱える高齢者に対する支援に協力したり、支援学校の災害時の訓練に協力したりと、管理運営の範囲にとどまらず、主体的かつ積極的に地域課題に向き合い、社会的貢献を果たしていることは特筆に値する。
		指定管理者に期待すること 今後も管理運営の範囲にとどまらず、住宅街に囲まれている立地を活かし、主体的かつ積極的に地域に根付いた取組を継続するとともに、介護を必要とする在宅の高齢者及びその家族の福祉の増進を図るための取組を期待する。
5	評価を受けての今後の取組等について	地域の福祉拠点となるように、地域交流活動や宣伝広報活動に力を入れてきたことが評価されているため、今後も取り組み続けたい。介護保険事業である通所介護、介護予防日常生活支援総合事業・通所型サービスは、安定した施設運営を続けるためにも稼働率の向上を目指したい。中重度の要介護高齢者の受け入れを継続していくために、ベテラン職員を維持することは重要であると考えており、働きやすさを求めていく。利用者へのよりよい支援のために、職員間連携や専門職のスキルアップなども必須であり、職員の高齢化からくる職員数維持、確保も先を見通して取り組みが必要なこととらえている。そのためにも様々なイベントや宣伝広報活動により松林ケアセンターを知っていただき、その先には立ち寄り、活動に加わっていただけるようにボランティア活動や、職員、利用者になっていただけるように取り組んで行く。
		【改善すべきとされた事項①】 施設や設備の老朽化や経年劣化が見込まれるため、維持管理にあたり計画的な保全策を講じて欲しい。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 施設運営に必要な設備の維持管理、修繕は優先度や緊急度を考え、年毎にリニューアルしたり、予防的メンテナンスを欠かさずに行い続ける。修繕必要やリニューアルに要する費用が高額になるものも多く、各種補助金や助成金の活用を念頭に法人内で取り組んで行く。
		【改善すべきとされた事項②】 各危機管理の対応マニュアルを活用した訓練などで生じた問題点は整理し、実効性のあるものに順次修正して欲しい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 総合訓練（避難訓練・消火訓練）は年度内5月、10月に2回必ず実施しており、利用者、職員共に参加している。そこで用いるマニュアルは担当役割を回ごとにローテーションしていくことで、要修正箇所の気づきや、改善提案を参加者から得られているため、より実効性のあるマニュアルと訓練を続けていきたい。
		【改善すべきとされた事項③】 収入に対する人件費の比率が高いが、この数字の妥当性を判断しにくい。法人全体としての安定した経営を維持して欲しい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 通所介護事業単体では同規模の全国平均人気割合が65%程度となっており、10ポイント程度上回っているが、収入増を第一の柱として、ムリ・ムダ・ムラの削減や、生産性向上により支出抑制をしていく。同時に職員の高齢化から後任者の成長にスライドする時期でもあると考え、安定したサービスの提供を続けるためにも、一定の割合で職員数は全国平均以上になることも含め、経営を維持していく。
		【改善すべきとされた事項④】 市全体の福祉水準を上げられるように、情報の共有や発信により一層努めて欲しい。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 SNSや様々な媒体を活用し続ける。法人単位でも「慶寿会通信」を年2回新たに発行し、広報活動を推進していく。また、参集し活動が執り行われている機会を積極的に捉えて参加し、地域の一員として協働する。民生児童委員の方々や、まちぢから協議会、近隣学校などとの協働により福祉活動に直接携わっておられない方にも、つながりを持っていき、情報発信をしていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 福祉部高齢福祉課（内線：2125） 施設区分：公営施設	
施設名	茅ヶ崎市元町ケアセンター		
指定管理者名	社会福祉法人麗寿会		
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	介護を必要とする在宅の高齢者及びその家族の福祉の増進を図ること。		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市元町10番33号 開設年月日：平成13年12月 開館時間：午前8時30分から午後5時まで 敷地面積：1,126.84㎡ 延床面積：526.6㎡ 主な施設：日常動作訓練室、食堂、厨房、食品検品室、浴室、介護支援センター相談室、ケアセンター相談室		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【地域団体を指定管理者とするコミュニティセンターと子どもの家を併設していることから、地域に開かれた施設として、新しい生活様式を取り入れた、幅広い年齢の方が交流できるような取組】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	A
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	A
3 収支等	利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A
	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	A
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	施設の管理運営における実施体制、管理運営の内容・水準、収支等について、各種法令等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。また、介護を必要とする在宅の高齢者及びその家族の福祉の増進を図ることを目的とした、適切な管理とサービス提供が出来ている。 稼働率を高水準で保ちながらも、サービス提供内では、毎月多種多様なボランティアを受け入れているほか、季節ごとにイベントレクを取り入れ、イベント浴やイベント食などで利用者を楽しませる工夫を行っている。利用者アンケートについても、結果を機関誌に掲載することで利用者にも公表している。 また、自主事業では、地域包括支援センターと共同で「脳血管疾患の会」を年3回実施し、併設する茅ヶ崎地区コミュニティセンターとも「コミセンまつり」や「健康講座」を実施するなど、他機関との相互の協力体制が整っている。ケアセンターとしても、ギター・ウクレレ教室を毎月開催し、参加者を20名前後を維持するほか、毎月地域の清掃活動を実施することで地域貢献も行っている。 施設の維持管理についても、併設する茅ヶ崎地区コミュニティセンターと協力して行っており、報告・連絡・相談を迅速に行い、良好な関係を維持している。 また、厨房の運用を見直すことにより厨房職員の負担を軽減させたことや、ケアセンター全室をLED化し、省エネルギーに取り組んでいることも評価できる。
		指定期間管理者に係る評価	引き続きサービスの質の向上に努めるとともに、介護を必要とする在宅の高齢者及びその家族の福祉の増進を図るための取組を期待する。また、併設する茅ヶ崎地区コミュニティセンターとの関係を保ちながら、施設の維持管理のほか、幅広い年齢層の地域住民が集えるような場になることを期待する。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	介護を必要とする在宅の高齢者ケアを中心とし、また介護を行っている家族へ福祉の企画を計画を検討する。 また、併設するコミュニティセンターと良好な関係を続け、風通しのよい関係を目指していく。結果、茅ヶ崎地区地域住民の方々に広くバリアフリー設備の当センターを利用して頂き、コミュニティセンター共々地域の集会所役割を担える事を目指していく。 地域包括支援センターゆずとも共催事業も継続し、昨年同様コミセンまつり、コミュニティセンター健康講座、世代間交流企画による認知症サポーター養成講座、認知症介護を担った方からのお話など対象世代問わず発信を行っていききたい。 施設維持管理については現状建物の維持を常に意識し、劣化、故障前に計画的に修理・交換実施を行うようにしたい。かつ、ケアセンター内の設備環境については、利用される方々の目線で常に快適に過ごして頂けるよう考えていく。 離席時のPC電源OFF、物品購入品の見直し、事務所家具はリサイクルで賄い、全体的な省エネルギーを意識した取り組み実施をしていく。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 収支計画において、事業経費の根拠や縮減見込みの実効性について精査が必要である。また施設の利用料等を要することなく介護事業を行い、収益を得ることが見込まれることから、地域貢献に取り組んで欲しい。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 地域自主事業については、清掃をはじめ、センター（施設）を利用して頂けるよう企画運営を行っていく。 事業経費については、経費削減周知活動を行う。また人件費率が高いが現時点での職員数維持、離職の防止に努めケアクオリティ向上を目指し地域貢献も担える人材を育成する。（地域貢献に向け、社会資源、インフォーマル支援、企画立案力、事業実行力の有る職員を多数育成したい） 【改善すべきとされた事項②】 自主事業について、地域の強みを生かした具体的な取り組みの提示が欲しい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 ギターウクレレ教室継続、脳血管疾患の会、コミセンとの共催事業、包括支援センターとの共催事業の継続を行い、新たに異世代交流、共生社会を目指してコミュニティナースと一緒に事業企画をしていきたい。 →「地域の居場所」として、既存の団体にセンターを開放してみたい。 【改善すべきとされた事項③】 職員の専門性を高める研修に、より一層力を入れて欲しい。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 当法人の目指している柱が「認知症ケア」となっており、今後より一層認知症ケア専門士育成、ユマニチュードの普及、実行に力を入れる。毎月の「認知症ケア目標」は事業所内目立つ所に掲示し周知する。 法令順守研修は定期的に実施し、災害、感染に備えた研修、訓練実施も行っていく。 専門性を高める為に、オンライン媒体を利用した研修を常に行い研磨していく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 福祉部高齢福祉課（内線：2125） 施設区分：公営施設	
施設名	茅ヶ崎市萩園ケアセンター		
指定管理者名	社会福祉法人翔の会		
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和8年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	介護を必要とする在宅の高齢者及びその家族の福祉の増進を図ること。		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市萩園1215番地4 開設年月日：平成13年12月 開館時間：午前8時30分から午後5時まで 敷地面積：1,198.32㎡ 延床面積：905.46㎡（ケアセンター分） 主な施設：食堂、厨房、日常動作訓練室、浴室、介護相談室、介護会議室、介護教育室		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【地域に開かれた施設として、新しい生活様式を踏まえて、幅広い年齢の方が交流できるような具体的な取組】について内容を実施しているか。	A
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	A
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	A
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	A
	利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	施設の管理運営における実施体制、管理運営の内容・水準、収支等について、各種法令等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。また、介護を必要とする在宅の高齢者及びその家族の福祉の増進を図ることを目的とした、適切な管理とサービス提供が出来ている。 外部から講師を呼び、ボール・ウォーキングやコカリナ、三線の演奏会などを取り入れたレクリエーション（遊びりテーション）を実施し、充実したプログラムを提供している。また、レクリエーションは併設する老人憩の家の利用者や地域住民も参加可能として開催情報の周知を行うなど、地域交流にも努めている。 季節浴や季節のおやつ提供のほか、数種類のメニューから利用者が好みの食事を選択できるイベント食を引き続き実施するなど、利用者の希望を運営に反映させながら、利用者が楽しめる工夫を行っている。今年度は利用者からの人気が高いカラオケにおいて、エピソードを交えて思い出の曲を歌い楽しむ歌声喫茶を新たに取り入れ、利用者から好評を得ており、新たな内容を検討しながら事業運営を行っている。 併設する老人憩の家と一体管理である特性を活かし、「萩園いこいの里まつり いこいへ憩う！」の開催や定期的な講座の実施など、地域に開かれた施設として幅広い世代が交流できる事業を実施していることも評価できる。 また、併設する老人憩の家と相互に協力しながら定期的に点検や清掃等を行っている。エアコンの清掃においては、業者への委託のほかにも管理者自身でも意識的に清掃を実施し、環境配慮にも努めている。
	指定管理者に期待すること	通所介護において、新規利用者の受入れなどに向け、事業内容の工夫や関係機関と連携強化を行うなど、介護を必要とする在宅の高齢者及びその家族の福祉の増進を図るための取組を期待する。 引き続き、老人憩の家と一体管理である特性を活かし、老人憩の家との様々な取組を通じて建物自体に愛着を持っていただき、通い慣れた場所としてケアセンターのサービスを受けることができるような事業展開にも期待したい。
5	評価を受けての今後の取組等について	通所介護においては、新たに個別機能訓練や口腔機能向上の取り組みをはじめており、利用者の更なる福祉の増進を図れるように取り組んでいく。従来の遊びりテーションや季節湯、イベント食などの取り組みは継続して行い、新たな利用者の獲得を目指していきたい。そのために、地域包括支援センターをはじめ介護保険事業者との連携をとることは、必須のことと考えている。 引き続き、レクリエーションには、老人憩の家の利用者や地域住民も参加可能としていき、地域交流を図れる場を提供していく。老人憩の家との一体管理であることを活かし、特に近隣住民にとって、通い慣れた、通いやすい場所としてサービスが展開できるよう努めていく。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 提案事項について、目標設定が過去の実績に基づくものとなっているが、提案内容を踏まえた具体的な目標を設定して欲しい。また、協働事業については、コロナ禍の状況を見極めながら実施に向けて検討して欲しい。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 上記取り組みなどにより、目標設定が上向いていくことを目指したいが、介護保険利用者のニーズも多様に変化している中、それを見極めながら、柔軟なサービス提供を行っていくことが重要と考えており、その結果により実績及び目標の数値がついてくるものと考えている。
		【改善すべきとされた事項②】 より良い施設づくりのため、利用者から高い評価を受けられるよう専門性に秀でた職員を育成して欲しい。特に、コロナ禍でも研修が行えるよう継続的な仕組みの整備に取り組んで欲しい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 資格取得推進奨励制度の適用条件を緩和し、就業時間の少ない非常勤職員にも資格取得ができるようにしている。 法人全体としての研修計画があり、常勤・非常勤問わず、自らの専門性の向上、スキルアップのための研修が受講できるようにしている。コロナ禍以降は、オンラインでの研修も適宜行い、移動の負担を減らしつつ学ぶことができるよう配慮している。
		【改善すべきとされた事項③】 職員雇用の書面交付について、労働条件通知書がなく雇用契約書に代えているが、様式の整合性をはかり書式を改訂して欲しい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 社会保険労務士と検討し、書式の改定を行った。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 建設部公園緑地課（内線：1351） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市営浜須賀水泳プール	
指定管理者名		ハヤシグループ	
指定期間		令和5年4月1日 ～ 令和10年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		スポーツの振興を図り、市民の健康増進に寄与するため。	
施設の概要		所在地： 茅ヶ崎市浜須賀18番38号 開設年月日：昭和40年3月30日 開館時間： 午前9時～午後5時 敷地面積： 4,569.20㎡ 延床面積： 174.24㎡ 主な施設： 大プール・中プール・小プール 各1面	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
2 内容・水準	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【プール閉場期間中の活用】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【利用者数を増やす取り組み】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【レンタル品及び物品販売】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域貢献事業の実施】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B	
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	令和6年度は、指定管理業務であるプール運営については、特段の事故等がなく、管理運営が行われており、臨時的な事象についても、柔軟な運用をすることで、利用者の安全安心が守られている施設である。また、酷暑であったため、水温調整が難しいところがあったが、利用者の熱中症にも心掛けながら、適切に運営されていると考える。 現場の状況や利用者アンケート結果等からも、人員配置やサービス提供に問題はなく、適切な運営管理が行われていたものと考えられる。 また、閉場期間中の自主事業については、サーフィンスクールを行い、2日間で40名の参加があり賑わっていた。他にも、プールクリーン体験会・ハロウィンイベント・クリスマスイベント・フリーマーケットや縁日等、様々な工夫を凝らし、利用者サービスの向上に努めていた。 地元への施設開放についても、連絡調整や利用者対応が十分に行われ、問題なく実施されていた。 閉場期間中の巡回を定期的に行うことでいたす等を抑止した。
	指定管理者に期待する点	プール開場期間中は安全な施設運営を行うことはもちろんのこと、レンタル品や物品販売の充実を図り、利用者サービスの向上に努めていただきたい。 また、閉場期間中は施設の有効活用を図っていただきたい。
5	評価を受けての今後の取組等について	オンシーズンにおけるプール施設運営（プール開場期間）については、引き続き利用者様の安心と安全第一を念頭に、適切かつ利用者満足度の高い運営を目指していく。 オフシーズンの施設有効活用については、それぞれの施設の特性もあるが、両施設で共通の自主事業を行うことを引き続き心掛ける。その結果として一部自主事業においては集客が少ないこともあったが、近隣住民の皆様への周知方法なども更に検討していく。 令和5年度の釣り堀に代わり実施した3月の自主事業においては、フリーマーケットや縁日のイベントにおいては、多くの集客を得られ、利用者も楽しんでいただけた。そのようなイベントが出来ることで施設の利用価値も上がってくるかと推測する。
	評価への対応（指定管理者記載）	【改善すべきとされた事項①】 アンケートの進め方や回収、分析方法等について検討が必要である。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 アンケートの回収率を高めるために入館時と退館時にアンケート記入を受付係にて積極的に促した結果、以前よりも回収枚数を多くすることができた。WEBフォームについては、システム、運用面の課題があったことから実現できておらず、令和7年度の実施を目指し検討していく。
		【改善すべきとされた事項②】 浜須賀水泳プールについては、津波に関するマニュアルの作成や避難訓練など、安全確保策も検討してほしい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 津波対策マニュアルは作成済みで避難訓練もスタッフ研修時に実施しているが、引き続き、その他安全確保策等を検討していく。
		【改善すべきとされた事項③】 財務内容についての明示や、財政面の透明性を図ってほしい。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 令和6年度末の業務総括書による収支報告より、今まで千円単位で記載していた金額を1円単位での報告に改善した。 財務面については適切に運用しているが、本社担当部署も含めて協議し、できる限り明示できるように努める。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 建設部公園緑地課（内線：1351） 施設区分： 公募施設	
施設名		茅ヶ崎市営殿山水泳プール	
指定管理者名		ハヤシグループ	
指定期間		令和5年4月1日 ～ 令和10年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		スポーツの振興を図り、市民の健康増進に寄与するため。	
施設の概要		所在地： 茅ヶ崎市甘沼285番1 開設年月日：昭和45年7月1日 開館時間： 午前9時～午後5時 敷地面積： 2,149.00㎡ 延床面積： 177.66㎡ 主な施設： 大プール・小プール 各1面	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【プール閉場期間中の活用】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【利用者数を増やす取り組み】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【レンタル品及び物品販売】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【地域貢献事業の実施】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収支等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	令和6年度は、指定管理業務であるプール運営については、特段の事故等がなく、管理運営が行われており、臨時的な事象についても、柔軟な運用をすることで、利用者の安全安心が守られている施設である。また、酷暑であったため、水温調整が難しいところがあったが、利用者の熱中症にも心掛けながら、適切に運営されていると考える。 現場の状況や利用者アンケート結果等からも、人員配置やサービス提供に問題はなく、適切な運営管理が行われていたものと考えられる。 また、閉場期間中の自主事業については、サーフィンスクールを行い、2日間で27名の参加があり賑わっていた。他にも、ハロウィンイベント・クリスマスイベント・ニュースポーツとしてモルック体験会やサンパ等、様々な工夫を凝らし、利用者サービスの向上に努めていた。 地元への施設開放についても、連絡調整や利用者対応が十分に行われ、問題なく実施されていた。 閉場期間中の巡回を定期的に行うことでいたす等を抑止した。
		指定管理者に期待すること プール開場期間中は安全な施設運営を行うことはもちろんのこと、レンタル品や物品販売の充実を図り、利用者サービスの向上に努めていただきたい。また、閉場期間中は施設の有効活用を図っていただきたい。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について オンシーズンにおけるプール施設運営（プール開場期間）については、引き続き利用者様の安心と安全第一を念頭に、適切かつ利用者満足度の高い運営を目指していく。 オフシーズンの施設有効活用については、それぞれの施設の特性もあるが、両施設で共通の自主事業を行うことを引き続き心掛ける。その結果として一部自主事業においては集客が少ないこともあったが、近隣住民の皆様への周知方法なども更に検討していく。 令和5年度の釣り堀に代わり実施した3月の自主事業においては、フリーマーケットや縁日のイベントにおいては多くの集客を得られ、利用者も楽しんでいただけた。そのようなイベントが出来ることで施設の利用価値も上がってくるかと推測する。
		【改善すべきとされた事項①】 アンケートの進め方や回収、分析方法等について検討が必要である。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 アンケートの回収率を高めるために、入館時と退館時にアンケート記入を受付係にて積極的に促した結果、以前よりも回収枚数を多くすることができた。WEBフォームについてはシステム、運用面の課題があったことから実現できておらず、令和7年度の実施を目指し検討していきます。
		【改善すべきとされた事項②】 財務内容についての明示や、財政面の透明性を図ってほしい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 令和6年度末の業務総括書による収支報告より、今まで千円単位で記載していた金額を1円単位での報告に改善した。 財務面については適切に運用しているが、本社担当部署も含めて協議し、できる限り明示できるように努める。
		【改善すべきとされた事項③】 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 建設部公園緑地課（内線：1351） 施設区分： 非公営施設	
施 設 名	柳島しおさい公園		
指 定 管 理 者 名	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施 設 の 設 置 目 的	スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため		
施 設 の 概 要	所在地：茅ヶ崎市柳島1900番地 開設年月日：平成28年4月1日（神奈川県より委譲） 開館時間：（3月、4月、9月）午前6時30分から午後5時30分まで （5月から8月まで）午前6時30分から午後6時30分まで （上記以外）午前7時30分から午後4時30分まで 敷地面積：70,339.00㎡ 延床面積：161.61㎡ 主な施設：少年蹴球場、テニスコート		
評 価 区 分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評 価 項 目	評 価 基 準		評 価
1 実 施 体 制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内 容 ・ 水 準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【健康増進に関する自主事業の提案】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【近隣施設との連携】について内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【施設周知】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
3 収 支 等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	C
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	C

4 総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	施設の運営面については、前年度と比較し、駐車場の利用料収入が倍増しており、施設へのさらなる還元を行うことができると考えている。支出の部で予算と決算に差異が大きい項目が一部あるため、より適切な財政運営に努めて欲しい。
	指定管理者に期待すること	市内でも有数の面積を誇る施設のため、公園部分と有料施設部分それぞれの自主事業をさらに充実していただくことを期待する。7月からは道の駅「湘南ちがさき」がオープンするため、駐車場利用者の減少が予想されることから、より利用者の満足度向上と利用者に求められる施設としての取り組みを実施することを期待したい。
5 評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	令和5年度より財団本部管理費の経費負担が市民文化会館管理事業費のみだったものから、スポーツ施設や美術館等財団管理各施設事業費負担へと拡大したため支出負担として増額しているが、更に支出が予算に比して多いのは、本部管理費の増額に起因するもの。この本部管理経費負担については、間接的経費であることから把握しにくい点があるので、今後予算執行管理における情報共有を図っていく。 道の駅が開業されれば、駐車場利用や公園の利用者層など環境の変化が予想される。市外・県外からの観光客、ライダーやサイクリストなどの休憩場所としての利用価値の開拓や利用者の呼び込みを図っていく。具体策としては、新しい種類の物品販売を検討し、実施する。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 特に少年蹴球場の利用率が低いため、サッカー以外での平日の利用を促進するための工夫を期待する。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 グラウンド・ゴルフの練習場としての活用やシニアサッカーの利用など、平日昼間活動できる層への利用促進を図っていく。具体策として、各種協会への呼びかけを行い、宣伝の拡散を図る。
		【改善すべきとされた事項②】 施設の周知について、前例踏襲にとどまらず工夫をすることで、利用者の増加や利用料金収入の増加につなげていただきたい。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 テニスコートの利用が減少傾向にあり、早朝を中心として平日にやや空きが目立ってきている状況から、柳島キャンプ場利用者が利用できる運用方法を柳島キャンプ場へ提案するなどの工夫を図っていく。具体的には、各施設が利用、予約ができる「柳島キャンプ場」登録を活用してもらい、キャンプ場利用者が利用できる体制を連携して構築し、相互利用の促進を図る。
		【改善すべきとされた事項③】 自主事業や物販事業の収益性が低いため、参加者・利用者の増加による収益の確保を図るとともに、収益の具体的な状況を明示するなど、進捗管理にも取り組んでほしい。
		【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 公園としての利用価値、スポーツ施設としての利用価値、各種見直し検討を図り、新たな物品販売に取り組んでいく。
		【改善すべきとされた事項④】 利用者満足度向上のため、日頃から利用者への丁寧な説明を行い、イベント実施時には、主催者との綿密な打合せを通してスタッフの教育の充実を図るなど、対応を徹底していただきたい。また、利用者意見については、デジタルな手段によらない収集方法についても工夫をし、いただいた意見やその回答についての発信方法を検討していただきたい。
		【改善すべきとされた事項④に対する対応状況】 「利用者満足度向上」については、日頃から市民、利用者の皆様に対し、丁寧でわかりやすい説明を行うよう職員への教育、周知を徹底していく。 また、イベントや大会実施時には主催者との事前打ち合わせをより一層重視し、運営スタッフへの情報共有の充実を図ることで、円滑かつ丁寧な対応が行える体制を整えていく。 利用者のご意見収集については、紙媒体や対面での聞き取りなどを行い、より幅広い層からのご意見を反映できるように工夫していく。アンケートの実施結果は、施設内やホームページ上での掲示など適切に行っていく。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票	
		施設所管課 建設部公園緑地課（内線：1351） 施設区分：公募施設	
施設名		茅ヶ崎市柳島キャンプ場	
指定管理者名		株式会社塚原緑地研究所	
指定期間		令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日〔5年〕	
施設の設置目的		自然の中での野外活動、レクリエーション活動その他の活動を通して、市民の自然に対する理解を深めるとともに、市民の心身の健康の増進を図るため	
施設の概要		所在地：神奈川県茅ヶ崎市柳島海岸1592番1地先 開設年月日：平成24年4月（神奈川県から市へ移管） 敷地面積：36,505.19㎡ 主な施設・延床面積 ・管理棟（202.77㎡） ・宿泊棟（222.00㎡） ・ロクキャビン3棟（各床面積 16.20㎡）	
評価区分		A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善	
評価項目		評価基準	評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	・「提案を求める事項」で提案を求めた【利用料金及び利用時間】についての内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【受付期間及び無断キャンセルの対策】についての内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【市内利用者への優遇措置】についての内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【利用者増を図る取り組み】についての内容を実施しているか。	B
		・「提案を求める事項」で提案を求めた【継続性のある施設運営】についての内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B	
利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A	
3 収支等	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4 総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	今年度は、指定管理業務であるキャンプ場運営については、利用許可や利用者対応等適正な運営管理をしたと考える。自主事業である鯉のぼり製作などの年中行事を基にしたイベントを展開されており、子どもの体験機会向上に大変寄与しており、ファミリーで楽しめるキャンプ場となっている。 また、近年のキャンプブームでソロキャンプも増加しているため、サイトのソーニングなど工夫をされており、老若男女問わず楽しめるキャンプ場である。 継続的な管理運営の中で、市への納付金の一部を活用して、支障木等の剪定を行ったり、安全・安心な運営を行っている。 市内青少年団体が利用しやすいように予約開始時期を前倒しし、利用者に対して情報更新を行うなど、臨機応変かつスピード感をもった運営はとても評価できる。引き続き、利用者サービスの向上及び利用者増に向け、様々な取り組みを進めてもらいたい。今後、市への納入若しくは施設への修繕等への充当については、引き続き協議して実施する。
	指定管理者に期待すること	引き続き、県内でも数少ない公共施設のキャンプ場という性質を生かして、利用者からの要望等に耳を傾け、今後も拡充に努めて頂きたい。また、キャンプブームの動向を見定めて、利用者数が維持できるよう、新たな利用者獲得への機会向上に努めて頂きたい。
5 評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	・キャンプブームは以前と比べて落ち着きつつあるものの、当施設はソロキャンプの利用者は多く見られる。また、キャンプが初めての方や初心者が多く見られた。そのような利用者に対し今後も利用したいと思ってもらえるよう、レンタル品のセットを見直すなど、新規の利用者獲得と継続的に利用してもらえるキャンプ場づくりを目指す。 ・ドッグランサイトを新規増設し、ペット連れの方が気軽に利用できるようになった。今後は、販促を展開し認知度を高め、利用者を増やす。 ・太平洋岸自転車道サイクリングコース上の宿泊施設として国交省公式サイトに掲載されていることから、駐車場を利用しない自転車専用サイトを増設し、新規利用者層の獲得をする。 ・令和7年度は道の駅湘南ちがさきの開業があることから、道の駅と連携や情報提供を行い、ツアーの誘致や道の駅の存在をフックにした集客に努めるとともに柳島地区の活性化に努める。 ・既存の自主事業に加えて家族で参加できるワークショップやイベントの企画を行い、子供たちが様々な体験や経験、学習ができる施設作りを目指す。 ・保護植物の保護と雑草の除去、枯草収集を行い景観維持に努める。また、施設内の修繕、維持管理業務を継続的にを行い、本施設のイメージ向上に努め、リピーターやロコミによる新規利用者を増やす。
	選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 安定的な継続を続けるため、財政面での安定、安全性の向上に取り組んで欲しい。 【対応状況】 ＜財政面での安定＞ ・令和6年度は、週末の天候不順が多くまた長期に亘る酷暑が続くなかでも、2,056,870円の黒字を達成した。 ・令和6年度は、719,905円の利益還元を行った。 ＜安全性の向上＞ ・家族連れの利用者も多いため、灰捨場などのやけどの危険性があるところには注意書きのポップの掲示や、周囲の柵を高くすることで、火傷やケガなどの事故防止に努めた。 ・相模湾を震源とする地震による津波から利用者・職員を守るために、津波対応マニュアル整備し定期的な避難訓練を実施している。 【改善すべきとされた事項②】 保安林における防火対策や場内トラブル対応について、これまでの経験から対応できているが、保安林については今後も県との交渉を続けるとともに、場内の安全対策についても、さらなる研究や取り組みにより、施設の維持発展に努めてほしい。 【対応状況】 ＜保安林の安全管理＞ ・保安林には、倒木や枯れ枝の落下による事故の危険性が内在している。樹木に起因する事故から利用者を守ることが重要のため、落下の恐れがある枯れ枝は早めの対応をすることとし、茅ヶ崎市、藤沢土木事務所と危険情報を共有し、枯れ枝の撤去に協力した。引き続き、茅ヶ崎市・神奈川県と協力して、危険性を除去する措置に取り組む。 ＜保安林内の防火対策＞ ・火気の使用場所や使用方法など、誤った使用をしていないか、定期的に場内の巡回を行った。また、慣れない方には火のおこし方や調整の仕方を教えるなど、安全なキャンプの推進に努めた。 【改善すべきとされた事項③】 自主事業について、地元市民や企業とのコラボなど、もう少し具体的な提案を検討して欲しい。 【対応状況】 ・市内中学校が、当施設において野外活動を実施した際、食材と調理器具を準備した。そのことがとても評判がよく、ロコミで他の学校に広がり、利用実績が伸びた。今後も引き続き、地域のキャンプ場の特性を活かし、利用の推進に努める。 ・児童発達支援級(リタリコ茅ヶ崎)や西浜中学校の職場体験を施設で行い、様々な経験を通して学びを得てもらえた。 ・ビーチクリーンへの参加や、市民の方向けの無料開放（市民DAY）などを行い、地域の方や企業の方との交流をした。

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 文化スポーツ部スポーツ推進課（内線：2362） 施設区分： 非公募施設	
施設名	柳島スポーツ公園		
指定管理者名	茅ヶ崎スマートウエルネスパーク株式会社		
指定期間	平成30年2月1日 ～ 令和20年3月31日〔20年〕		
施設の設置目的	スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため		
施設の概要	所在地：茅ヶ崎市柳島1300番地 開設年月日：平成30年3月25日 開館時間：午前6時から午後10時15分まで 敷地面積：64,696㎡ 延床面積：3,471.25㎡ 主な施設：総合競技場、庭球場、クラブハウス、コミュニティ広場、多目的広場 等		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	・事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 ・計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 ・必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 ・外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	・法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 ・緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 ・緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	・個人情報保護に関する規程が整備されている。 ・個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	・情報公開に関する規程が整備されている。 ・協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	・業務日誌等を適切に整備、保管している。 ・点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	・協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 ・関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	・団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	・仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 ・協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 ・事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 ・備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 ・協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	・利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 ・利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 ・苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項		
	事 業 運 営	・事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している ・施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	・省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	・施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	B
	利 用 者 アン ケ ー ト	・利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
3 収支等	利 用 状 況	・利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	経 理 事 務	・専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	・収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	・経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	・収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	開園7年が経過するが、維持管理・運営業務については適切に実施されている。 維持管理においては、日常点検及び法定を含む定期点検は適切に実施されており、公園は良好な状態に維持されている。また、軽微な修繕箇所の迅速な対応や、植栽をはじめとする芝のメンテナンス等適宜実施し、良好な状態を維持している。 運営面においては、稼働率も適正な水準を維持しており、トラブルなく運営できている。定期的にイベントも実施しており、やなスポフェスをはじめ、様々なイベントを開催し、多くの方に参加いただいている。 施設への要望等についても、いただいた意見を参考とし施設運営に活かすことができている。 今後においても、更なる施設周知や利用促進を目的とした地元自治会をはじめ地域経済と一体となった施設運営に期待する。
		指定管理者に期待すること ゴミや植栽ゴミのリサイクル、徹底した節電・節水及び電力会社の変更実施を行い、省エネに努めた。 また、緊急時における初動対応等、迅速かつ的確に対応していた。 陸上競技の公認に向けた人工芝の更新や庭球場の人工芝張り替えについて、市と連携を図りながら施工できることを期待する。 地元自治会等とも連携し、市民からもより身近に感じていただけるような事業展開、施設づくりを期待する。 道の駅が隣にできることで、様々な懸念材料が存在するが、契機と捉えて柳島スポーツ公園の更なる発展と地域全体としての活性化を期待する。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について 開園より7年が経過した。先日、道の駅整備担当の方が柳島スポーツ公園のクラブハウスのトイレを使用し、清掃が行き届き清潔に保たれていることに感激してコメントを頂いた。来園者がより快適に利用できるようにトイレ以外にも清掃や施設のメンテナンスをこれからも引続き、充実したものにしていこう。 地域主導型のPFI事業として、地域活性化や地域経済循環を促進し、市民の交流拠点、活動拠点として、様々なイベントや取り組みを地域市民と一緒に実行してきたことが、多くの市民に自分達の居場所としての大切な施設として認識して頂いていると感じている。「植栽を大切に」「ゴミを持ち帰る」「利用のマナーを守る」当然なことできていない公園が多くある中、私達が役割を担って行ってきた様々な業務が結果として結びつき、ご評価を頂いていると実感している。これからも、地域と一体となって地域主導型PFIに課された目標目的を達成していきたいと思う。
		【改善すべきとされた事項①】 地元資材、地元事業者の活用を長期的かつ安定的に継続し、地元経済社会への貢献ができるよう、地域性に配慮したPFI事業のモデルとなるよう努めること。
		【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 昨年に引続き、運営、維持管理においては、地元の市民を多く採用し、地域の雇用促進に努めている。植栽の維持管理や清掃等の業務委託の部分においても、茅ヶ崎市内の業者に委託をしており、地域主導型のPFI事業として、地域活性化や地域経済循環を促進し、市民の交流拠点、活動拠点としての役割を担っている。 また、平日の午前から夕方まで、他の総合競技場では利用者が少ない時間帯においても、主婦層を中心とした柳島キッチンでのカフェや食事、スタジオでは、ヨガやダンス、バレエの利用者で賑わっている。柳島キッチンでは、地元の食材を積極的に使用し、新鮮で安全な食事を提供している。スタジオにおいても講師の方は、地元の市民講師が中心で活躍されている。
		【改善すべきとされた事項②】 提案された事業計画は多くの利用者を想定した収入を見込んでおり、集客の促進に向け、各種教室・講座及びレストラン事業等について継続的にマーケットの分析を行うとともに、それに基づいた事業内容の改善を図ること。
		【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 本年度も総合競技場、テニスコートの他の利用者は毎月1万人を超える推移を示しており、各スポーツ団体の大会リーグの受け入れの他、陸上の個人利用においても利用時間を拡大させている。 自由提案事業においては、プロモーション部隊がマーケティング分析を行い、季節毎のフェア（やなスポフェア）を実施することで、集客数を増加させている。収入面においても年々増加しており、やなスポフェスティバル（周年祭）や他イベントにおいても、各店舗の顧客市民が集い、賑わいを創出している。特にステージ発表では、スタジオ利用者や地域サークル、総勢約15チームがそれぞれの日頃の成果を発表し多数の観客が応援している。
		【改善すべきとされた事項③】 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】

第2号様式		令和6年度 指定管理業務総括評価票 施設所管課 教育推進部青少年課（内線：3342） 施設区分：公営施設	
施設名	茅ヶ崎公園体験学習センター		
指定管理者名	株式会社タウンニュース社		
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日〔5年〕		
施設の設置目的	貸館事業及び自主事業の実施により、さまざまな学びや体験を通じてあらゆる世代の交流促進を目指す。		
施設の概要	所在地：神奈川県茅ヶ崎市中海岸三丁目3番9号 開設年月日：平成31年1月5日 開館時間：9時～21時 敷地面積：46,699.42㎡ 延床面積：3,296.42㎡ 主な施設：多目的室、集会室、音楽室、調理室、六温室、点訳室、交流ラウンジ、新オリーブ広場、たまごの広場、和室、学習室		
評価区分	A：優良 B：良好 C：課題含 D：要改善		
評価項目	評価基準		評価
1 実施体制	人 員 体 制	- 事業計画書に基づき、管理運営に必要な人員を配置している。 - 計画的な研修等を実施し、人材育成に取り組んでいる。 - 必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外 部 委 託	- 外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 - 外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法 令 等 遵 守	法令等に基づき、管理運営を行っている。	B
	緊 急 対 応	- 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 - 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 - 緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告している。	B
	個 人 情 報 保 護	- 個人情報保護に関する規程が整備されている。 - 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情 報 公 開	- 情報公開に関する規程が整備されている。 - 協定書に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管 理 記 録	- 業務日誌等を適切に整備、保管している。 - 点検、修繕等の履歴が適切に記録されている。	B
	連 絡 調 整	- 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 - 関係団体も含めて適切に連絡調整を行っている。	B
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
2 内容・水準	維 持 管 理	- 仕様書、法令等に基づき、清掃、警備、衛生管理、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 - 協定書等に基づき、開館時間等を遵守している。 - 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 - 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 - 協定書等に基づき、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	利 用 者 対 応	- 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているとともに、言葉遣い、態度、服装等の接遇面についても丁寧である。 - 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 - 苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応し、遅滞なく市に報告している。	B
	提 案 を 求 め る 事 項	「提案を求める事項」で提案を求めた【施設の持つ機能を最大限に発揮する取り組み】について内容を実施しているか。	B
		「提案を求める事項」で提案を求めた【多世代交流を一層推進する取り組み】について内容を実施しているか。	B
	事 業 運 営	- 事業計画書に基づき、受託業務を実施しているとともに、事業内容がサービス水準の向上に寄与している - 施設の目的に基づき、自主事業を実施している。	B
	環 境 配 慮	省エネルギー、省資源、電力調達に対する考え等環境への配慮がなされている。	B
	広 報 活 動	施設に関する情報や事業の開催案内に関して、ホームページ等を活用した上で、市民に分かりやすく広報している。	A
	利 用 者 アン ケ ー ト	利用者アンケート調査を1年に1回以上実施し、結果を集計した上で、事業運営等に適切に反映させている。	B
3 収支等	利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B

4	総合評価等（施設所管課が記載）	総合評価	指定管理者制度導入初年度でありながら、他市での指定管理者経験を生かした運営を行っている。当初事業計画で上げていた自主事業に加え、数多くの事業を行ったことで、前年度までの事業実施数の実績を大きく上回る結果になり、利用者の満足度の高い施設になっている。自主事業に関する記事をタウンニュース紙面に掲載し、「ちがすき」やSNSでの積極的な情報発信により、広く事業を周知できている。また、地元紙の強みを生かした人脈重視の事業発展により、より多様な事業・企画の検討を実施している。施設の管理運営について不具合が生じている箇所が頻出している状況だが、市と連携して適切に修繕作業を重ねている。
		指定管理者に期待すること	安定的な施設運営を行うとともに、利用者アンケートで上がった利用者ニーズに対応していただくことで、より使いやすく、過ごしやすい施設となるように管理運営をしていただきたい。また引き続き多様な自主事業を企画し、市民の体験学習の場としての機能を充実させていただきたい。指定管理者の施設の管理に係る専門性や広報に強いという特色を生かし、利便性の高い施設となるように運営していただきたい。施設の持つ機能を最大限に発揮し、多世代交流を一層推進していただくことを期待している。
5	評価への対応（指定管理者記載）	評価を受けての今後の取組等について	利用者ニーズに迅速かつ着実に対応していくため、施設全体における環境整備と各貸部屋ごとの機能性アップに取り組んでいきたい。施設全体では、①管理運営上で支障をきたしている箇所の修繕を順次進める②茅ヶ崎市域全体の教育と福祉に寄与する役割に加え、地元自治会や学校等とも歩調を合わせながら、地域の子どもたちやお年寄りにより愛される施設運営を心がけていきたい。また、各貸部屋の特徴を生かし、利用者や利用団体からの意見要望を汲み取りながら機能性アップに努め、利用率向上へつなげていく。現状、机と椅子が並べられている集会室は果たしてこのままで良いのか？鏡が設置されている貸部屋を増やせば利用率アップにつながらないか、土足禁止あるいは裸足禁止の貸部屋の条件を緩和すれば利用率が上がるだろうか、などの視点から、利用者および利用団体の利便性向上を目指してみたい。
		選定等委員会において改善すべき事項とされた事項への対応状況	【改善すべきとされた事項①】 他施設の管理運営実績が限られていることから、本市が求める水準の施設管理が着実になされるよう、業務委託を行う場合にあっても、委託先への適切な指導・監督等を行い、主体的な管理運営を行うことができるよう、より一層の努力が求められる。 【改善すべきとされた事項①に対する対応状況】 当初は、茅ヶ崎市が本施設の維持管理業務を委託していた清掃業者へ継続して包括的に委託する体制を計画していたが、選定委員からの意見を受け、本社設備部門が主体性に管理を行う体制とするため、下記の取り組みを実施している。 ①清掃業者から点検業者へ再委託する想定でした点検業務の一部（エレベーター保守点検や消防設備点検、音響保守点検など）について、当社から点検会社へ直接委託、管理する体制とした。 ②委託した点検業務は、清掃業者から再委託している点検も含め、当社設備部門の社員が立ち会っている。 ③直営時は月1回だった巡視点検について、当社設備部門の社員が週1回の頻度で実施している。 ④自動ドアの天井部に点検口がなく、十分な点検ができなかったという課題を受け、点検口を設置する修繕や、点検室の鍵がかからないままにされていたドアの修繕など先送りされていた課題にも適切に措置している。
			【改善すべきとされた事項②】 危機管理について、安全管理マニュアルには、地震・津波に対する内容の充実を図ってほしい。 【改善すべきとされた事項②に対する対応状況】 安全管理マニュアル地震、津波に対する対応を記載している。また、地元自治会とともに津波避難訓練を行い、避難誘導の指導も行っている。退避場所である屋上への誘導案内も視覚的に分かりやすいデザインに変更している。
			【改善すべきとされた事項③】 取り組み方針に「市民力」を掲げているが、「市民力」の発信にとどまらず、施設の趣旨である「学び」に結びつけ、管理運営に反映していくための取組が必要である。 【改善すべきとされた事項③に対する対応状況】 市民・団体が持つ知識やスキル、地域に貢献したいという市民の意欲を結集し、発揮していただく場としていきたい。そのため、専門性を有する人材が講師となる地産地消型の体験学習事業を自主事業として展開したり、本施設で学習活動している利用団体と学びたい市民とを結び付けるコンシェルジュ事業を展開したり、「市民力」を「学び」に結び付け、管理運営に反映されるよう取り組んでいる。

《モニタリング結果に対する指定管理者選定等委員会からの意見について》

本市の指定管理者制度導入施設におけるモニタリングの実施結果につきましては、施設ごとに「指定管理業務総括評価票」を作成し、「指定管理者制度導入施設におけるモニタリング結果報告書」としてとりまとめています。

また、適切かつ確実なサービスの提供が確保されているかの確認をより一層強化していくため、外部の学識経験者で構成される指定管理者選定等委員会にモニタリング結果報告書の内容を諮り、ご意見をいただくこととしています。

特に、選定を次年度に控える施設と、5年を超える指定管理期間を設定した施設で一定期間を経過した施設については、施設所管課が「指定管理業務総括評価票」をもとにモニタリング結果の詳細を説明したうえで、同委員会からご意見をいただくこととしています。

令和8年度に選定を控える施設については、令和7年8月7日開催の令和7年度第4回茅ヶ崎市指定管理者選定等委員会において、所管課より施設ごとの「指定管理業務総括評価票」について同委員会に説明し、次のとおりご意見をいただきました。
意見の内容については、指定管理者の今後の取り組みに活かしていただくため、指定管理者にもお知らせしてまいります。

NO	施設名	施設所管課	指定管理者	募集形態	指定期間	指定管理者選定等委員会からの意見
1	萩園いこいの里	高齢福祉課	社会福祉法人翔の会	公募	R4.4.1 ～R9.3.31	（評価できる点） ・コロナ禍の影響が長引き、利用率が低迷しているものの、効果のある様々な企画事業を展開している点は良い取組みである。 ・地域に根ざした幅広い世代の利用が促進されている試みは評価できる。 （改善を要する点） ・今までの路費でないプラスの事業展開に期待したい。 ・フリースペースの活用方法については、市としっかり協議・連携を行い、有効的な施設になるよう工夫を行っていただきたい。
2	茅ヶ崎市松林ケアセンター	高齢福祉課	社会福祉法人慶寿会	公募	R4.4.1 ～R9.3.31	（評価できる点） ・SNSの活用は、地域を越えた情報発信をしていく上で有効であるため、今後は更新頻度を上げることや、他の施設へも横展開に資することについて期待したい。 ・主体的に地域課題に向き合い、関係機関と連携を行って施設運営を行っている点は評価できる。 ・他の介護サービスを複数展開している特性を活かしたサービス展開は評価できる。 （改善を要する点） ・建物の老朽化への対応については、安全性を重視し、市としっかりと協議を行い対応してほしい。 ・ケアマネージャーとより一層の連携を行い、情報共有を図ること、今後の事業展開に役立てていただきたい。
3	茅ヶ崎市元町ケアセンター	高齢福祉課	社会福祉法人麗寿会	公募	R4.4.1 ～R9.3.31	（評価できる点） ・同一建物内にある地域集会施設・子どもの家との連携が上手く図れている点は評価できる。 ・医療・認知症のケアの特性を活かしたサービス展開は評価できる。 （改善を要する点） ・指摘事項での安定経営については、建物の維持管理を含めた運営を行っていく上で市の協力が必要であるため、しっかりと協議していくことが必要である。 ・ケアマネージャーとより一層の連携を行い、情報共有を図ること、今後の事業展開に役立てていただきたい。
4	茅ヶ崎市萩園ケアセンター	高齢福祉課	社会福祉法人翔の会	公募	R4.4.1 ～R9.3.31	（評価できる点） ・外部講師を招き、レクリエーションや充実したプログラムを提供している点は非常に特化した工夫である。 ・萩園いこいの里と連携した運営や障がい分野の支援を強みとした事業展開を行っている運営は評価できる。 （改善を要する点） ・建物の老朽化への対応については、安全性を重視し、市としっかりと協議を行い対応してほしい。 ・ケアマネージャーとより一層の連携を行い、情報共有を図ること、今後の事業展開に役立てていただきたい。
5	茅ヶ崎市柳島キャンプ場	公園緑地課	株式会社塚原緑地研究所	公募	R4.4.1 ～R9.3.31	（評価できる点） ・新規利用者の獲得に向け、新規オープンした道の駅との連携に今後期待したい。 （改善を要する点） ・駐車場不足については、近隣の公的機関の空き時間の利用や近隣スペースの開拓等含め、市と協議・連携して改善していただきたい。 ・事故の未然防止のため、保安林のメンテナンス等について国や県へしっかりと要望していくことが必要である。 ・自主事業での更なる収益に期待したい。

指定管理者制度導入施設におけるモニタリング結果報告書【令和7年度版】

令和7年（2025年）9月発行 40部作成

発行 茅ヶ崎市 企画政策部行政改革推進課行政改革推進担当

〒253-8686 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号

電話 0467-81-7122（直通）

ホームページ <https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp>

